

第135図 2区 第2ハイカ上面S K 85・遺物出土状況 S=1/10

を呈し、先端部に敲打痕がみられる。131も同様に先端部に敲打痕がみられるものである。石材は129・131が流紋岩、130が安山岩である。

(3) 土坑

S K 85 (第135図)

S K 85は斜面部の下方、標高281mの付近で検出された小型の土坑である。平面形は不整な楕円形を呈し、長さ60cm・幅37cm・深さ10cmを測る。注目されるのは、この上坑内から「双耳壺」と呼ばれる壺形の土器が出土したことである。

双耳壺は土坑内の北壁沿いで検出された。出土時には上部を下に、丸い底面を上に向かって倒して置かれていた。口縁部は大きく欠いていた。破片も検出されなかったことから、意図的に頸部を打ち欠き、向きを上下逆にして土坑内に埋められた可能性が高い。

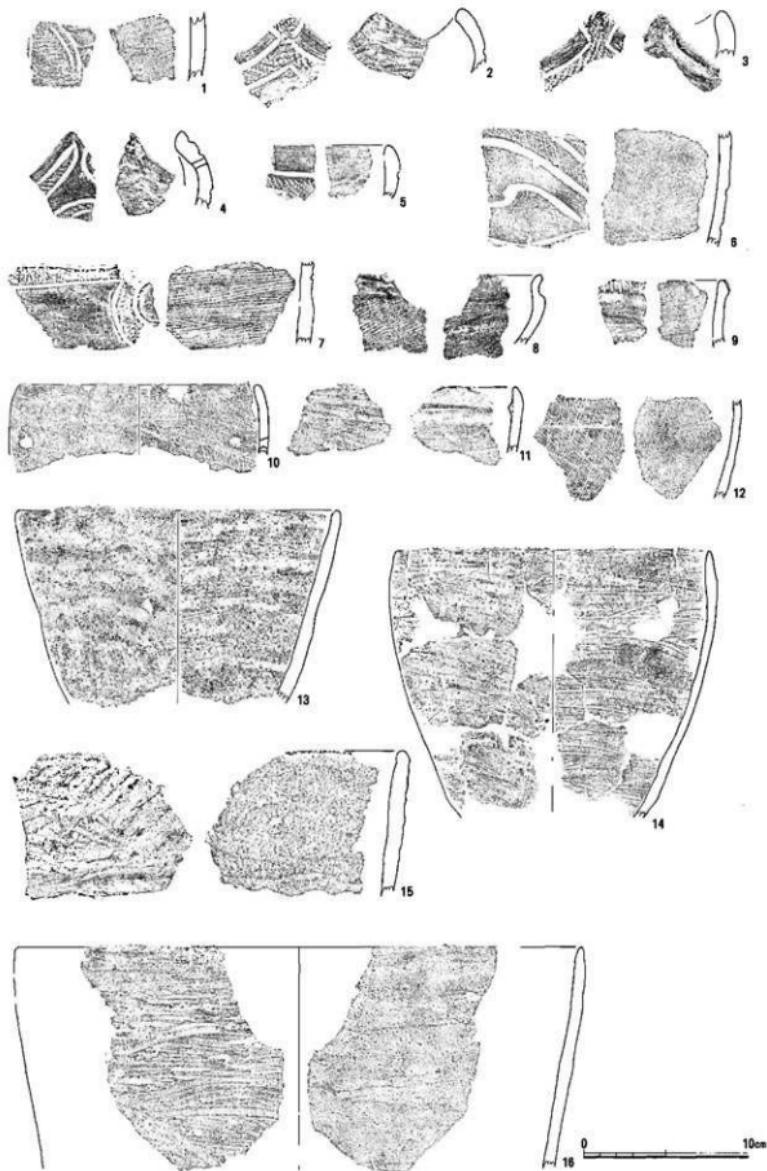
S K 85出土遺物 (第133図)

頸部から口縁部が欠損するが、体部はほとんど完形の双耳壺である。全体的に丸みを帯びた形状であるが、肩部は平坦に張り出している。肩部の両側が把手状に突出しており、そのため平面形は杏仁形を呈し、胴部の断面形は半楕円形を呈する。底部は丸底で、口縁はおそらく直立気味にのびると考えられるが、長頸か短頸かは不明である。把手状の突出部には、通常タテ方向の穿孔が施される例が多いが、この双耳壺にはみられない。また表面は非常に丁寧にミガキが施されて平滑である。

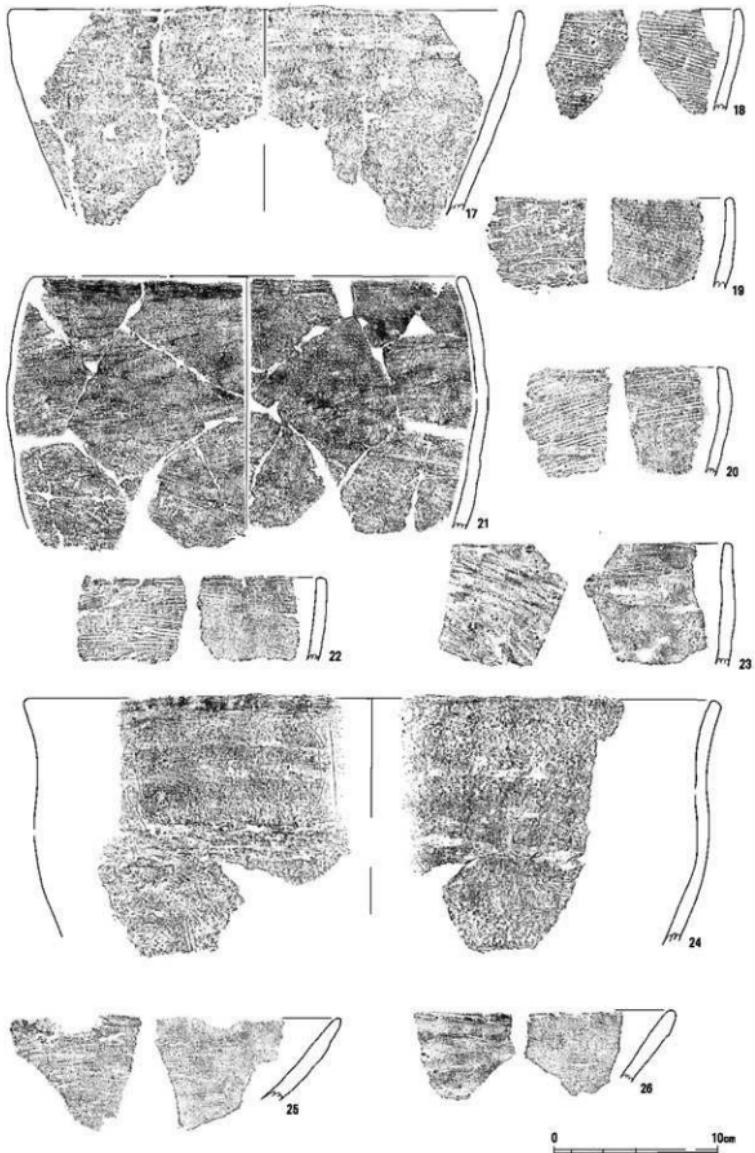
大きさは、現状で器高は9.1cm・口径は5.7cmを測る。器壁は厚手で、底部の厚さは1.2cm、突起部の厚さは2.2cmを測る。肩部の両突起間の長さは17.5cm、幅は13.8cmを測る。

胴部には磨擦繩文が施文されるが、前後左右面に対称的な文様が施されている。頸部に沿って繩文帯が巡り、前面と後面の中央で「Y」字状に垂下する。左右の突出部では、突出部を巻くように繩文帯と3条単位の沈線が施文され、突起部下方では渦巻き状に複雑に入り組んでいる。渦巻き状の入り組みは底面にも続くが、底面は擦れしており文様は途切れている。

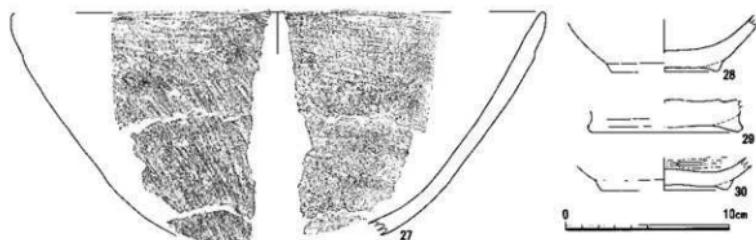
さて、この双耳壺の時期であるが、穗積裕昌氏により双耳壺の編年が示されている⁹。それによると、その初形は東日本の縄文時代中期に盛行した有孔鉢付上器に求められ、それが後半期に小型化する過程で四方波及び双耳壺が成立するとされている。穗積氏は双耳壺をI期～III期に分類し、I期は肩部から口縁に向かってすばりながら立ち上がり、把手が大振りで中央部が開くもの。II期は肩部が発達して平坦面をもち、胴部断面が楕円形で長径部に把手の付くもの。或いは把手を付



第136図 2区第2地点 第2黑色土出土遺物 1 S=1/3



第137図 2区第2地点 第2黒色土出土遺物 2 S=1/3



第138図 2区第2地点 第2黑色土出土遺物3 S=1/3

けずに厚く拡張し、そこにタテ方向の穿孔をもつもの。Ⅲ期は肩部が張らず、口縁から把手の位置まで直線状になるものになる。時期はⅠ期を中津式成立期、Ⅱ期を中津式、Ⅲ期を福田K2式古段階中心に比定されている。下山遺跡のSK85出土品は形態的にはⅡ期に相当するとみられ、文様的には中津Ⅲ式に比定される。土坑内で検出されたことは、双耳壺の用途を考える上でも貴重な出土例といえる。さらに形態的な点についても突起に穿孔がみられないことや、底部が擦り切れていることなど、その機能面についても重要な示唆を与えるものといえる。

石見町・築廻（つきまわし）遺跡出土双耳壺^{〔11-12〕}（第134図）

島根県石見町・築廻遺跡で、下山遺跡SK85出土品と類似する双耳壺が出土しているので、参考までに紹介しておく。遺跡の発見は古く、山上位置や状況等は不明瞭であるが、開墾作業中に単独で出土したらしい。

完形の双耳壺である。口径は7.8cm、器高は11.1cm、平面形の長さ19.3cm・幅15.8cmを測り、下山遺跡SK85例より一回り大きい。肩部が平坦に張りだし、平面形が杏仁形を呈することが共通しているが、突起部にはタテ方向の穿孔が施されている。口縁は長頸で直立気味に立ち上がり、底部は平底である。

文様は太い沈線区画の磨消繩文が施されている。口縁と頸部、肩部に磨消繩文が施され、特に肩部には細かな窓枠状区画の磨消繩文が施されている。また、底部の内面にも暗文状のヘラ描きがみられる。頸部はタテ方向のミガキが顯著である。

下山遺跡SK85出土品と同様、Ⅱ期に相当するとみられるが、繩文の撲りがLRであったり、窓枠状区画文が施されることから中津式でも古段階の様相を呈するものである。

3. 2区第2地点の調査

第2黑色土出土遺物（第136～138図）

第136～138図は縄文土器である。

1は外面に沈線が施されるもので、2条単位の沈線がやや弧を描きながら垂下している。内外面の調整はナデである。

2～7は磨消繩文が施される土器である。2～4は波状口縁の波頂部で、4は焼成前穿孔がみられる。2・3は口縁に沿って横走する帶繩文が施される精製深鉢である。4は波頂部下に渦巻き状

を呈する帶縄文がみられることから、浅鉢の可能性が考えられるものである。5は小片だが波状口縁の波底部とみられる。6は向きが不明瞭なものである。弧状にのびる太い沈線間に、原体の細い縄文を施す部分と施さない部分がみられる。7は帶状と渦巻き状の縄文帯が施され、縄文の原体は比較的太いものである。内面には貝殻条痕がみられる。

これらは6以外は川津Ⅲ式の特徴をもち、後期初頭に比定される。

8・9は浅鉢である。8は頸部がくびれ、口縁が短く外反するものである。胴部には原体の細い縄文が、内面には丁寧なナデがみられる。9は口縁が外側に肥厚するもので、肥厚部にキザミが施される。頸部と内面にはミガキが施される。

これらは縁帯文土器の浅鉢であり、後期前葉に比定されるものである。

10は内外面にミガキが施される精製浅鉢である。口縁は内傾気味に直立し、焼成後穿孔がみられる。

11は口縁内面が肥厚する粗製深鉢である。

12は器壁が薄手の胴部片であるが、外面に不揃いの沈線が格子状に施されるものである。

13~20・22~25は無文粗製深鉢である。13・14は頸部や胴部がくびれない、砲弾型の器形を呈するとみられる。復元口径は13が19.3cm、14が19.0cmを測る。16・17は大型の深鉢で、復元口径は16が34.3cm、17が30.8cmを測る大型のものである。24も復元口径が41.3cmを測る大型のもので、頸部がくびれ口縁が緩やかに外反する鉢状を呈するものである。18~20・22は内外面に貝殻条痕調整が施されるものである。

21は内外面にミガキが施される無文精製深鉢である。口縁がすぼまる鉢状を呈し、復元口径は25.9cmを測るものである。

25・26・27は楕形を呈する浅鉢である。調整は25・26はナデで、27は粗いミガキが施されるものである。27は復元口径31.9cmを測る。

28~30は底部である。いずれも底面縁部が高台状を呈するものである。30は内外面にミガキが施され、浅鉢の底部と考えられる。

第6章 第3黒色土・第3ハイカの調査

第3黒色土は遺跡内の遺物包含層で最も下層にあたり、果たしてどこまで遺物の時期が遡るのか興味深い土層といえた。調査の結果、確実に臼石器や草創期にまで遡るものは検出できなかったが、最も古いものはネガティブ模円形の押型文が出土している。遺物の時期幅は早期前葉（神宮寺式）～前期後葉（里木I式）まではほぼ間断なく遺物が検出され、長期間に渡る生活の痕跡を垣間見ることができる。

遺構としては明確な住居跡は検出できなかったが、1区では第3黒色土上面から焼土面が多数検出され、2区では第3ハイカ上面から多数の落とし穴とみられる十坑が検出された。

第1節 1区の調査

第2ハイカ層上面の調査終了後、これまでと同様にトレンチを数ヶ所設置し、下層の遺物分布状況を確認した。その結果、第2ハイカの調査区より若干狭い範囲で遺物が出土し、北東側を中心 $2,851\text{m}^2$ を調査範囲とした。

1. 第3黒色土の調査

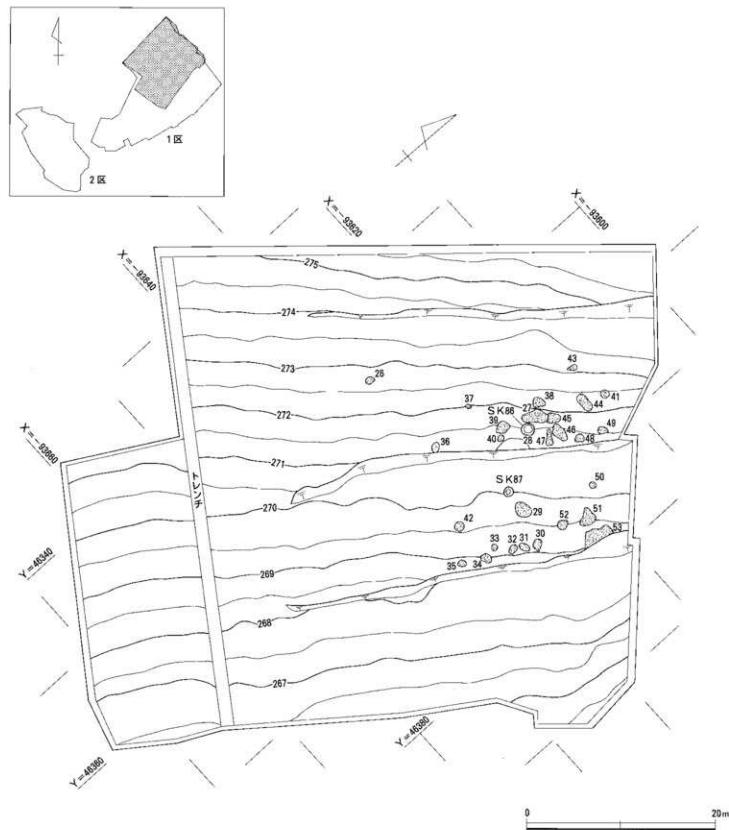
(1) 遺構の配置状況（第139図）

1区の黒色土で、明確な遺構が検出されたのは第3黒色土上面のみである。赤く焼けた焼土面が調査区北壁付近の中央部、標高でいう268～273.5mの範囲で集中して28面検出された。焼土群の中には集石炉状のものも数例含まれている。なお、俯瞰すると焼土群は北壁外にも続くようにも見受けられるが、北壁の向こうはすぐ崖であり、谷底には小川が流れている。

焼土面という生活の営みの痕跡が検出されたので、本米は住居跡やピット、土坑等がこの面に掘り込まれていることが予想される。数回に渡る上面の精査を行ったが、遺構内堆積土と黒色土の色調差が明確でないためか、検出することができなかった。従ってこの焼土群は屋内がか屋外がかの



第3黒色土 調査風景



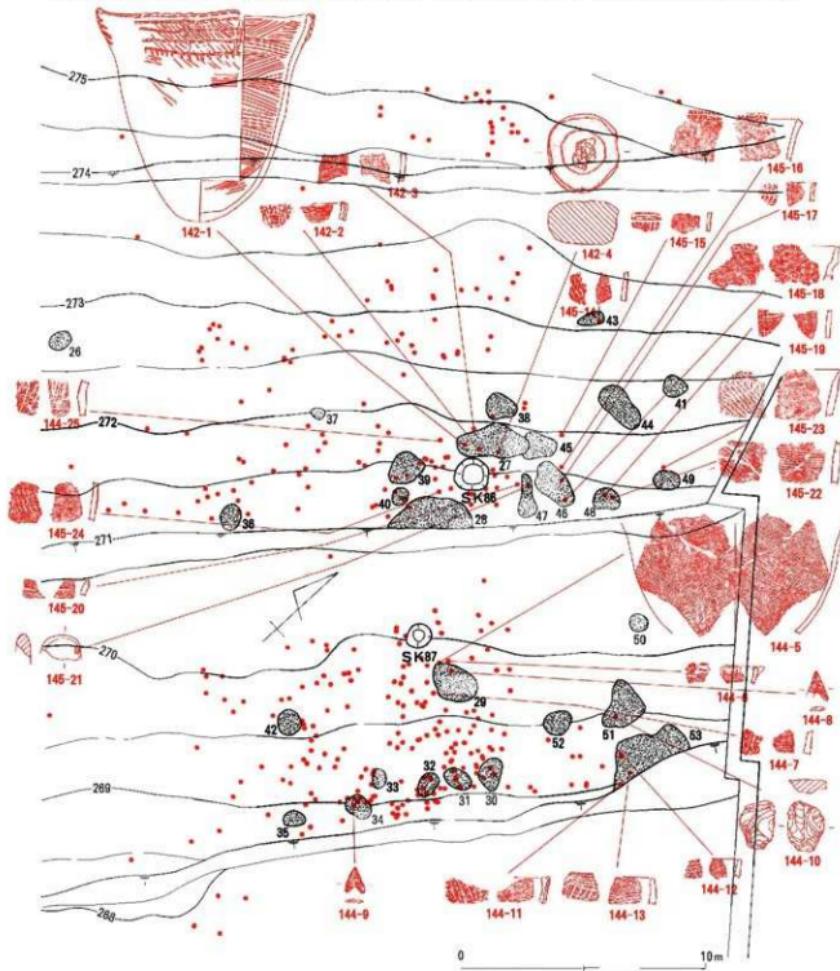
第139図 1区 第3黑色土上面遺構配置図 S=1/400

判別はできていない。しかしながら焼土群に混じって、遺構内にハイカが堆積した土坑を2基検出することができた。

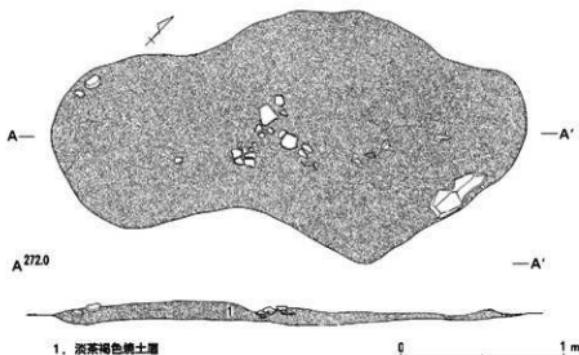
2区の第3黒色土上面からは、焼土群は1基のみしか検出されていない。逆に上層の第2黒色土の上面では2区のみで焼土群が検出されている。従って遺跡内でも、各時期ごとに生活の拠点を移動していることが想定される。

(2) 焼土群周辺の遺物の分布状況(第140図)

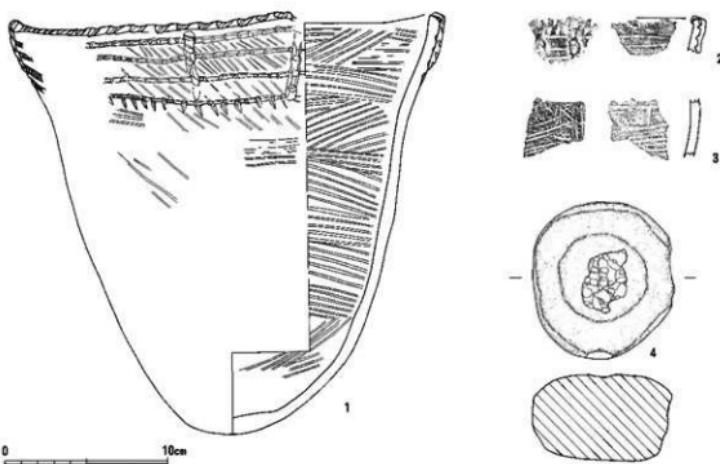
明確な住居等の掘り込みは確認できなかったが、出土遺物のポイントを押さえることで生活範囲



第140図 1区 第3黒色土上面焼土群・遺物分布状況 S=1/200



第141図 1区 第3黑色土27号焼土 S=1/30



第142図 1区 第3黑色土上面焼土27出土遺物 S=1/3

の復元を試みた。遺物は各焼上面やその周辺に集中して広がっており、(屋内か屋外かは別として)居住域と想定される。

(3) 各焼土面と出土遺物

焼土面は総数28面検出された。いずれも明瞭に赤く焼けており、規模はおおよそ径1~2mの不整橿円形なものである。うち2面の焼上には石を作う集石炉状のものがある(27号・29号焼土)が、焼土面下方に十坑状の掘り込みがあるものはみられない。以下、石を作う焼上面と、焼上面出土遺物について詳細を追う。

27号焼土・出土遺物 (第141・142図)

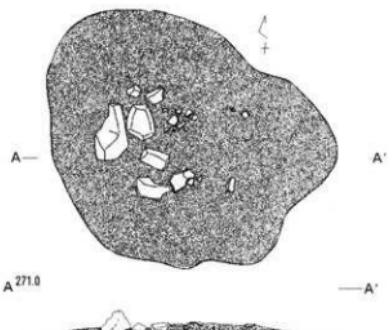
27号焼土は焼上群内の西側で検出された。周辺には38・45・46・47・28・39号焼土が隣接している。形状は長さ2.9m、幅1.5mの不整な楕円形を呈し、焼上の厚さは11cmを測る。焼土の中央付近と東西の隅に石が置かれ、いずれも赤く焼けている。中央付近の石を開むように上器片が多数検出され、ほぼ完形の深鉢に復元できた。

1は完形に復元できた深鉢である。口径25.5cm・器高25.7cmで、波頂部を4つもつ波状口縁である。器形は頸部が若干すぼまる砲弾型を呈し、底部は丸底である。明瞭な二枚貝条痕地で、口縁端部にキザミ、口縁外面に押引き沈線が4条施される。一番下の押引き沈線は上から連続刺突が施され、さらに波頂部からのキザミをもつ垂下降帯がつく。内面にも二枚貝条痕が顕著に施される。2も同様な特徴をもつ土器であるが、口縁端部のキザミが交互になっており同一個体ではない。

3も二枚貝条痕地の土器片であるが、外側は意識的な入り組み状の文様にもみうけられる。

4は敲石である。表面中央に窪み状の敲打痕がみられる。長さ9.6cm・幅8.8cm・厚さ5.3cmを測る。石材は花崗閃緑岩である。

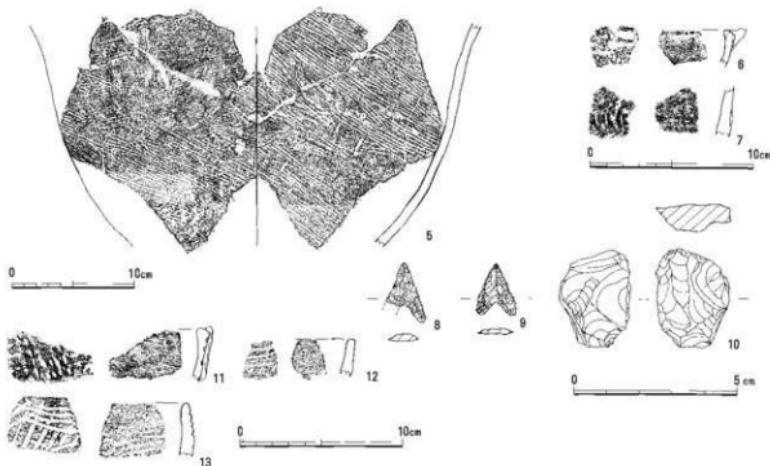
これらの時期は、1・2は月崎下層式の特徴をもち、前期後葉に位置づけられる。



29号焼土・出土遺物（第143・144図）

焼土群内の東側で検出され、周辺の焼土群とは距離を置いている。形状は長さ1.9m・幅1.5

第143図 1区 第3黒色土29号焼土 S=1/30



第144図 1区 第3黒色土上面焼土29(5~8) 34(9), 51(10), 53(11~13) 出土遺物 S=1/3 (8~10は2/3, 5は1/4)

mの不整凸形を呈し、焼土の厚さは10cmを測る。焼土の中央付近に平たい川原石や礫が配置され、いずれも赤く焼けている。集石の周辺に上器片が散布していた。

5は表裏面とも二枚貝条痕地の土器である。胴部のみの破片であるが、器形は胴部が張り口縁は外反し、底部は尖り気味な丸底になるとみられる。復元胴部径は25.2cmを測る。

6は外面繩文地の土器の口縁である。器壁は薄手で、口縁外面に細い突帯が2条貼り付けられている。さらに突帯の上に突起状の浮文もつく。

7は爪形文の土器である。文様は突帯を貼り付けその上から施されているようだ。

8は黒曜石製の石鎌である。長さ1.8cm・幅1.2cm・厚さ3mmを測る凹基無茎鎌である。

これらの時期は、文様のある6は里木I式、7は北白川下層IIc式並行期のものとみられ、前期後葉に比定される。

34号・51号・53号焼土出土遺物（第144図）

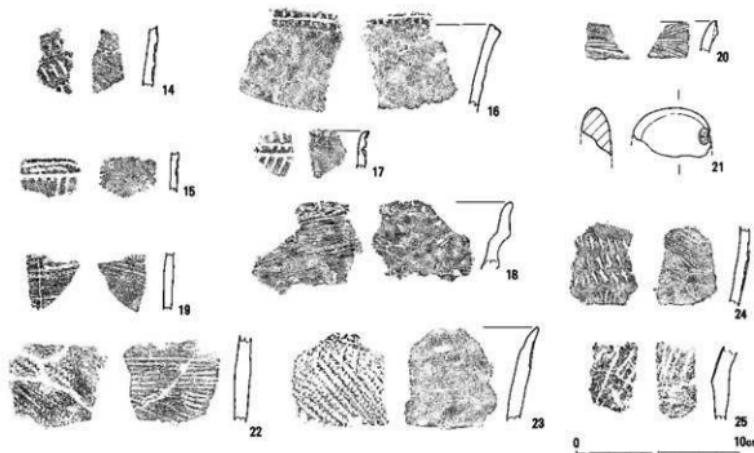
9は34号、10は51号、11~13は53号焼上出土遺物である。9は黒曜石製の石鎌である。長さ1.6cm・幅1.2cm・厚さ2mmを測る凹基無茎鎌である。

10は黒曜石製の扁平な破片である。2次加工痕はみられず、石核と考えられる。

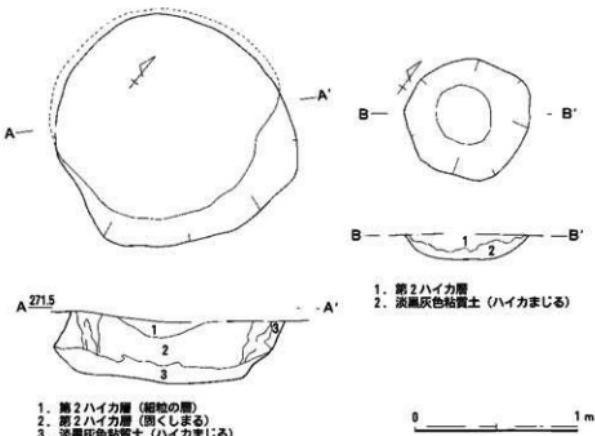
11は薄手な土器の口縁部で、器形は頸部にかけて若干屈曲するとみられる。外面には口縁に沿って押引き沈線が3条施され、その上に口縁から垂下する隆帯が2条つき、隆帯上にもタテ方向の連続刺突が施される。また、隆帯に挟まれた範囲にもタテ方向の連続刺突が施されている。内面には2枚貝条痕やナデ調整がみられる。

12は口縁部の小片である。ナメ方向とヨコ方向の短沈線が交差しているものである。

13も12と同様の特徴をもつ土器の口縁で、ナメ方向の短沈線文が施された後、連弧状の短沈線が4条施されている。上器片の下端にも弧状の短沈線がみられる。



第145図 1区 第3黑色土上面焼土43号、45号、46(16~18)、48(19~22)、47(20~21)、49号及び周辺遺物(24~25) S=1/3



第146図 1区 第3黒色土SK 86・87 S=1/30

これらの時期は、11は月崎下脣式、12・13は曾畠式系統の特徴をもち、前期後葉に比定される。

43号・45~49号焼土及び周辺出土遺物（第145図）

14は43号、15は45号、16~18は46号、19・22は48号、20・

21は47号、23は49号焼土出土遺物である。14は器壁が薄手。

の胴部片だが、I字状の連続刺突が3段に施されている。 第147図 1区第3黒色土上面SK 87出土遺物 S=2/3

15も薄手の胴部片で、天地の向きは不明瞭である。タテ方向の押引き沈線が施された後、ヨコ方向の押引き沈線が施されている。ヨコ方向の押引きには刺突もみられる。

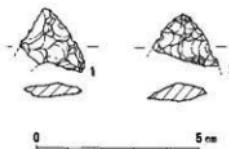
16は口縁が緩やかに外反し、端部は肥厚して面をもつ。外面にはキザミを施した後、沈線が施される。胎土には繊維が含まれるものである。17は薄手の器壁のもので、ヨコ方向とタテ方向の押引き沈線が交差している。18は擬口縁の端部を突帯状に突出させ、その上に口縁を貼り付けたものである。

19は薄手の一枚貝条痕地の胴部片である。タテ方向に細い沈線が施される。22は厚手のもので、外面に繩文、内面に一枚貝条痕が施される。胎土には繊維がわずかに含まれる。

20は口縁の小片である。端部は尖り気味で外面に隆起が貼り付けられ、その後全面に一枚貝条痕が施される。21は石錘である。長さ4.8cm・幅3cm・厚さ1.8cmを測る。

23は器壁が厚手で、先端部が尖る。外面には原体の太い繩文地に貝殻腹縁による連続刺突が施される。内面はナデ調整である。胎土には繊維が若干含まれる。

24は39号焼土の東側で検出されたものである。外面に不揃いなI字状の連続刺突文が3段に施される。胎土に若干繊維を含んでいる。



25は39号焼土の西側で検出されたものである。頸部片であり、口縁は外反するとみられる。内外面に斜行する不揃いな条線が施される。

これらの遺物は、14・24は羽島下層Ⅱ式、15・17は月崎下層式、20は西川津A式、22・23は菱根式、25は高山寺式とみられる。16・18・19は形式不明だが、西川津・轟B系統の土器と考えられる。従って、これらの時期は早期末～前期後葉までに比定され、27号・29号焼土出土遺物とあわせて幅広い時期にまたがり焼上が形成されたと想定される。

(4) 土 坑

S K86 (第146図)

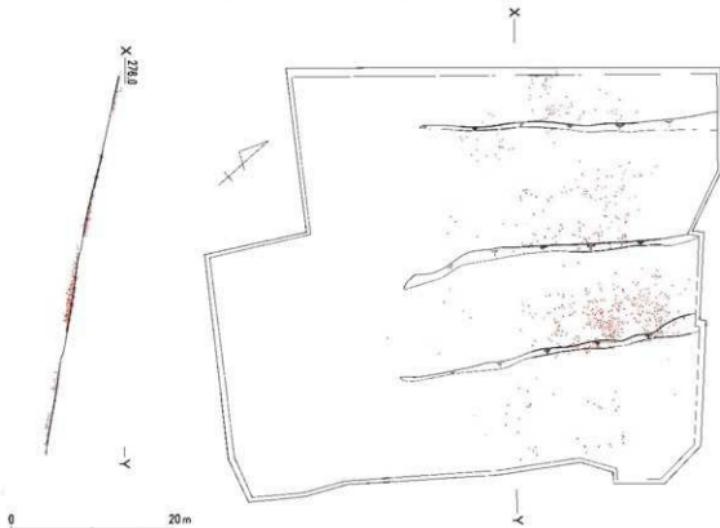
焼土群内の西側で検出された土坑であり、周囲に27号・28号・39号焼上が隣接する。土坑内にハイカが堆積していたため検出できた土坑である。長さ1.5m・幅1.4mの不整円形を呈し、深さは39cmを測る。掘方は東側が若干袋状になっている。遺物は検出できなかった。

S K87 (第146図)

焼土群の中央付近で検出された土坑である。東側に29号焼土が隣接する。S K86と同様、内部にハイカが堆積していた。径80cm・深さ16cmの浅い土坑である。これらの土坑は三瓶山が噴火する直前まで口を開けていたと想定される。

S K87出土遺物 (第147図)

2点出土している。1・2とも凹基無茎石鐵である。1はサヌカイト製で、長さ1.9cm・幅2.0cm・厚さ0.4cmを測る。2は黒曜石製で、基部を欠くが現状で長さ1.8cm・幅2.1cm・厚さ0.5cmを測る。



第148図 1区 第3黑色土遺物出土状況 S=1/600

(5) 第3黒色土出土遺物(第149~157図)

第3黒色土上面の調査で、大半の遺物が調査区の北側に集中していることが判明した。従って調査時間を短縮するため、下層の調査は北半分に絞った。南側もトレントを数カ所設けたが、遺物は検出されなかった。

出土遺物としては、早期前葉のネガティブ押型文から、前期後葉までの各時期の土器が多数出土している。石器には石鏃・スクレイパー・楔形石器・磨石・敲石・石錐・打製石鏃・台石等がみられる。

第149図は押型文上器である。

1は「ネガティブな楕円文」が施される押型文土器である。菱形を呈する文様がタテ方向に施され、口縁端部にもキザミがみられる。神宮寺式に相当するとみられ、時期は早期前葉である。

2~13は小型粒子のポジティブな楕円文が施される押型文土器である。2は口縁部で、内面にも楕円文が施されている。3~6は口縁部付近のものとみられ、内面に回転施文によるタテ方向の平行短線文が施されている。8・9・13は器壁が厚く、底部付近とみられる。12は文様が方形に近いものである。2・6・9・12には胎土に纖維が若干含まれる。

これらは黄島式に相当し、時期は早期中葉に比定される。

14・15・16は頸部~口縁部で、口縁は大きく外反するものである。器壁は厚手で、14・15は内面には幅広の斜行沈線が施されている。14は先端付近に山形文がわずかに確認され、15は粒子が大型の楕円文が施されている。16は外面にタテ方向の楕円文が施され、内面には指頭圧の痕跡が残る。

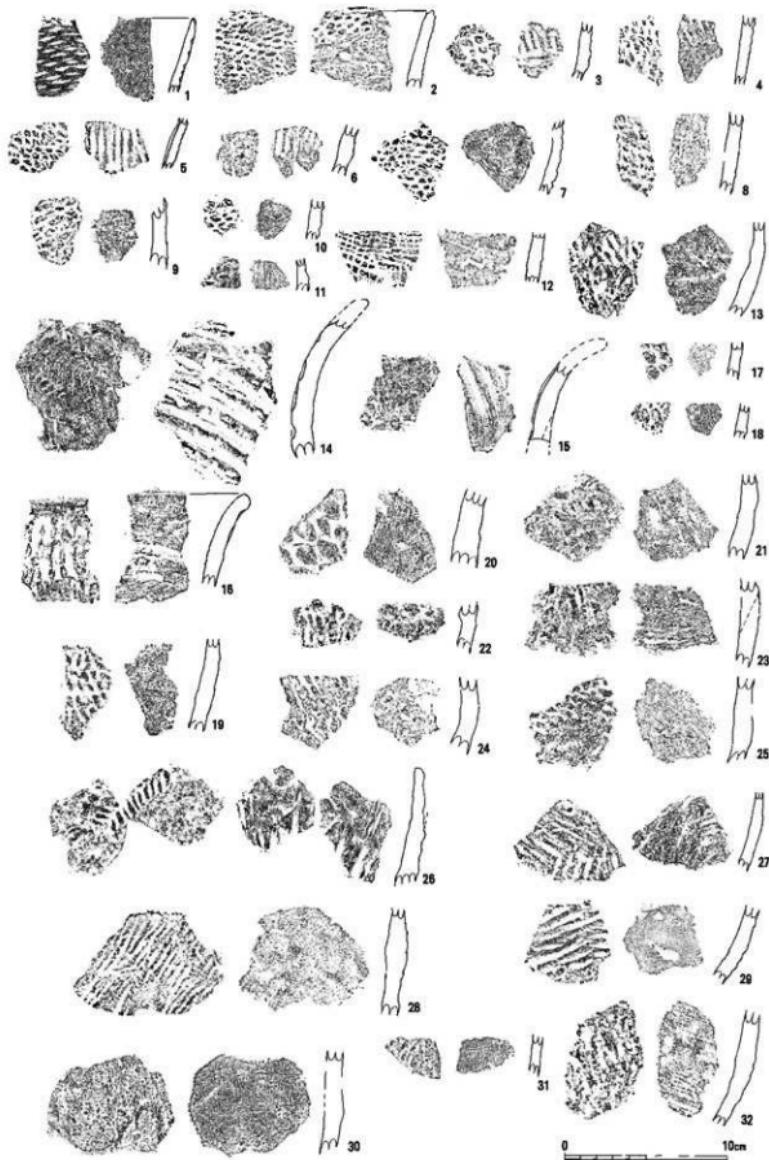
17~22・24~26・31・32は器壁が厚手で、粗大な粒子の楕円文が施文されるものである。20は楕円文が最も大きく、長径2cmを測る。26は楕円文の上方に羽状の山形文が施されている。

これらは高山寺式の押型文とみられる。胎土も纖維が含まれるものが多く、早期後葉に比定される。

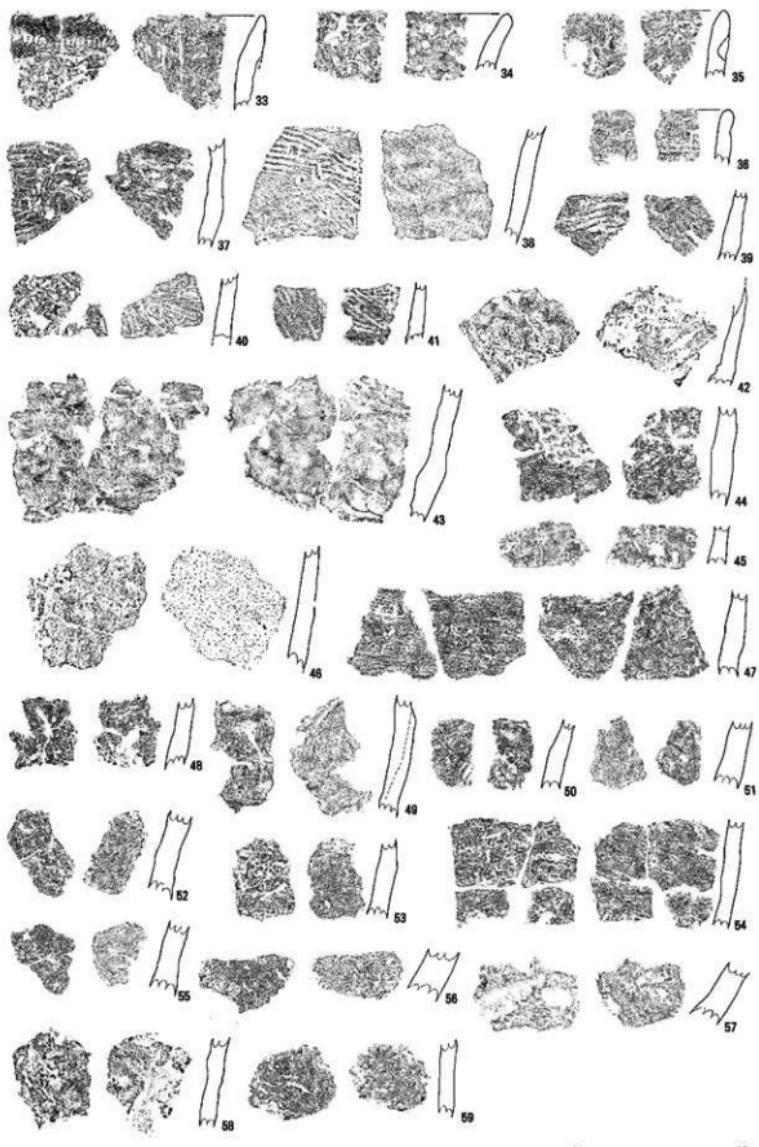
23・30は無文で、27~29は平行線文が施されたものである。これらはいずれも器壁が厚く、胎土



1区調査終了後(南から)



第149図 1区 第3黑色土層出土遺物 1 S=1/3



第150図 1区 第3黑色土層出土遺物 2 S=1/3

に纖維が含まれるものが多いことから早期後葉に属すると考えられる。

第150図は無文の纖維土器である。器壁はいずれも厚手で、外面に刺突や条線が施されるものも含まれる。調整はナデや条痕、ケズリなどがみられ、内外面とも平滑に仕上げられるものが多いが、大半は指頭圧痕が顕著に残る。

33～36は口縁部である。33は端部は尖り気味で、外面に細かい連続刺突文が施されている。

37～39・41は外面に二枚貝条痕が施されるが、38は平行文状の押型文土器である可能性もある。

51・56・57は底部にちかい破片で、丸底であったみられる。

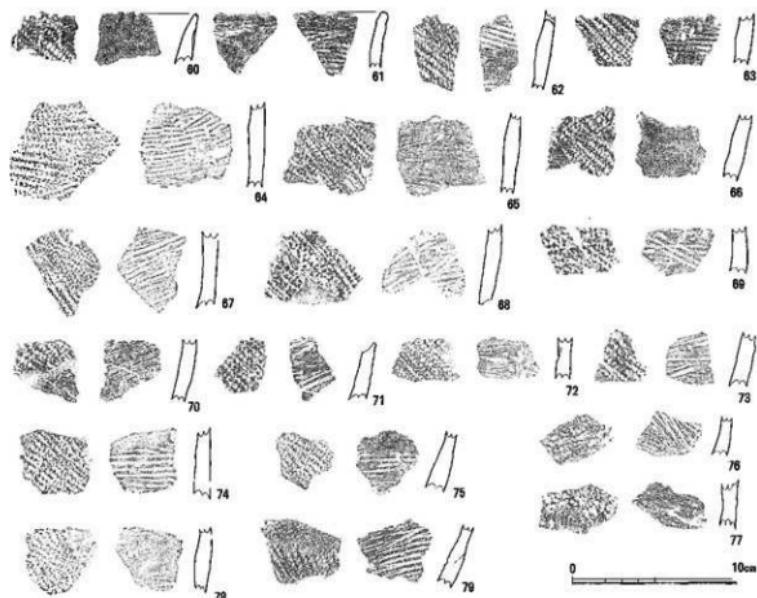
これらの時期は早期末と考えられる。

第151図は縄文地の纖維土器である

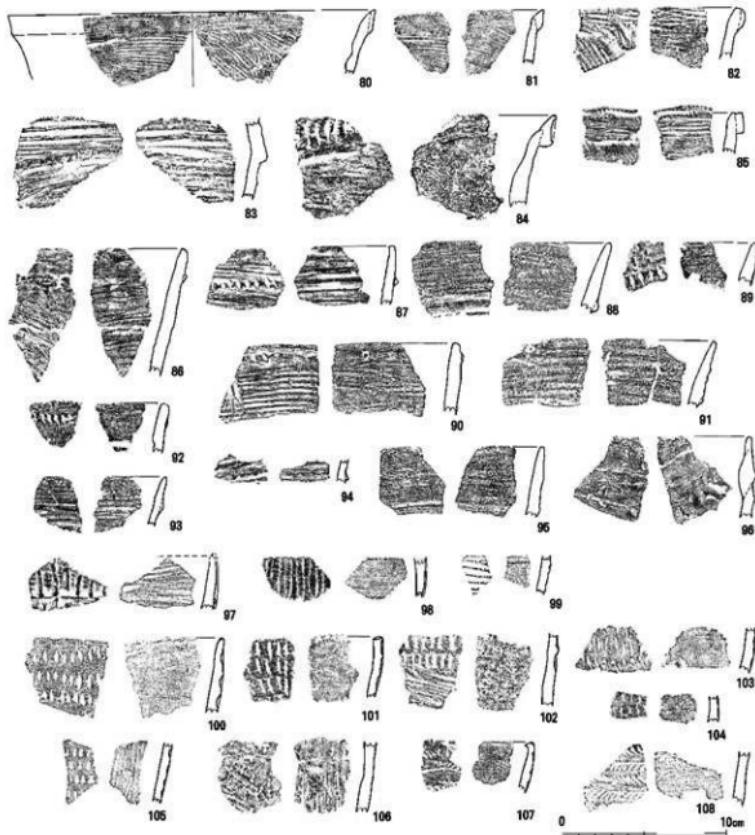
第150図と比較して器壁はやや薄手で、内外面とも一枚貝による条痕調整され、外面には原体の太い縄文が施されるものが多い。また、内面に指頭圧の痕跡もよく認められる。

60・61は口縁部である。60は端部が尖り、外面に貝殻腹縁の刺突が施される。61は外面はナデ調整である。62は上端部に焼成後穿孔がみられるものである。

これらの土器は菱根式に相当するとみられ、時期は早期末～前期初頭に位置づけられるものである。



第151図 1区 第3黒色土層出土遺物 3 S=1/3

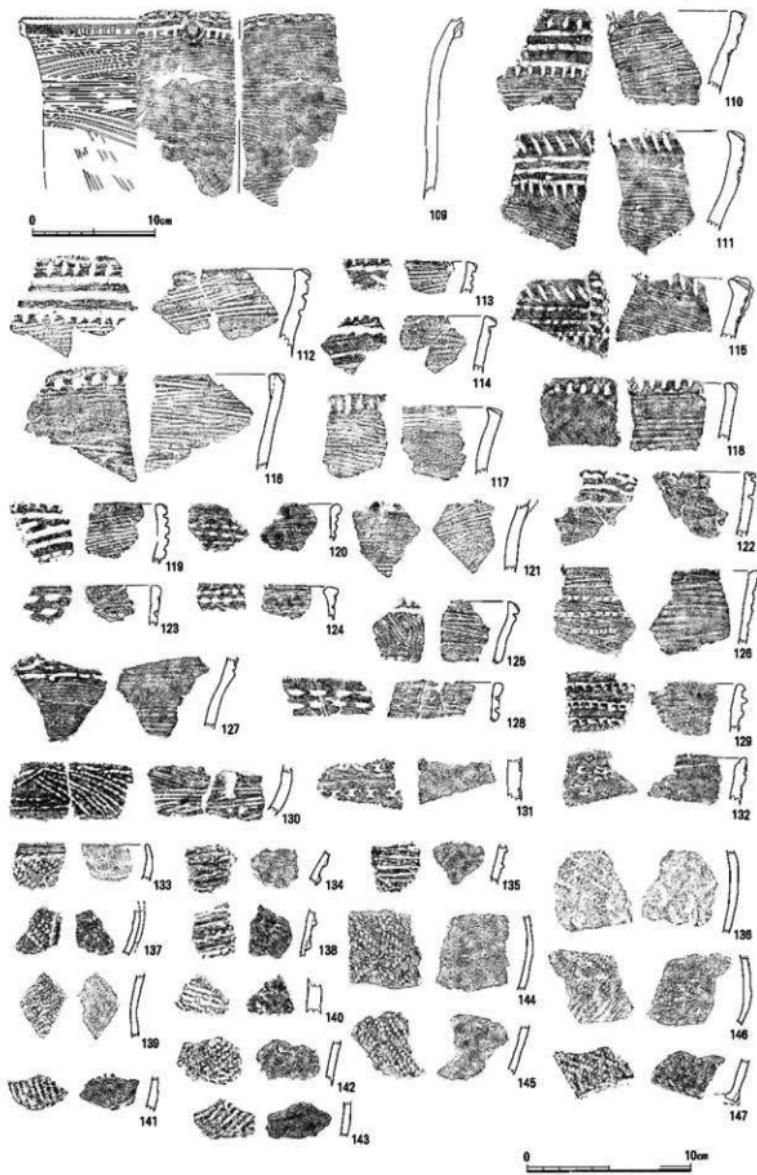


第152図 1区 第3黑色土層出土遺物 4 S=1/3

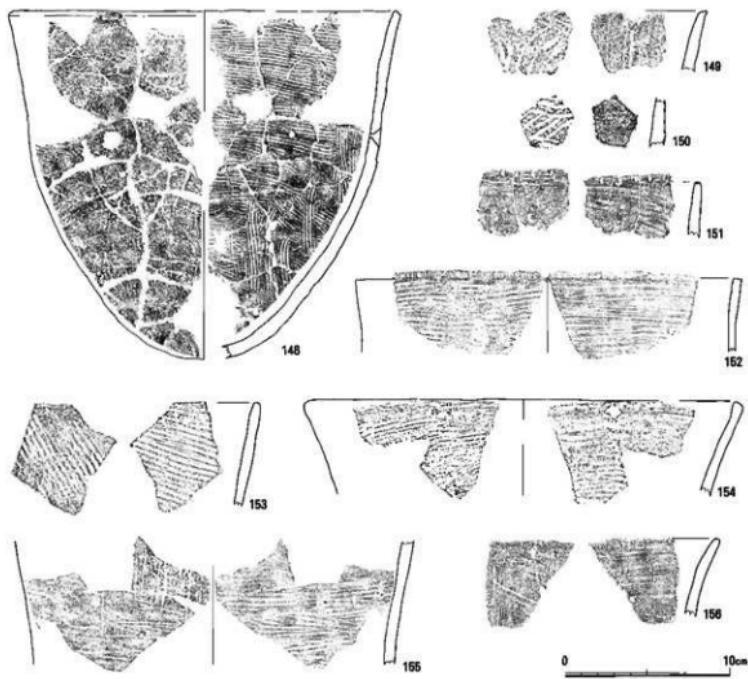
第152~154図は有文上器である。

第152図80~85は口縁前面に隆帯を貼り付けるものである。80・81は隆帯を貼り付け後、二枚貝条痕が施されている。80は復元口径22.3cmを測る。82も同様の特徴をもつ七器だが、隆帯がナメ方向に垂下する。83は隆帯は貼り付けず、明瞭な段状に肥厚するものである。内外面とも貝殻条痕が顯著である。84は口縁に隆帯が厚く貼り付けられたものである。隆帯下面を丁寧にナデ調整し、外面には貝殻腹線による連続刺突が施されている。内面調整はナデである。85は口縁端部外面に隆帯を貼り付けている。これらの上器は西川津A式に相当する。

86~96は外面上に細隆帯を貼り付けるものである。いずれも貝殻条痕で器面を調整後、ヨコ方向にのびる細隆帯がつく。隆帯に刻目をもつもの（86・87・89・90・92）ともたないものがある（88・91・93・94）。91は隆帯がみられないが、調整から同タイプのものとみられる。これらは西川津B



第153図 1区 第3黒色土出土遺物 5 S=1/3 (1はS=1/4)



第154図 1区 第3黒色土出土遺物 6 S=1/3

式に相当するものである。なお、96は隆帯ではなく、粘土紐をつなぎ目で肥厚させて隆帯状を呈するものである。西川津B式の雨流とみられる。

97~99はいわゆるミミズばれ状の隆帯をもつものである。いずれも内外面に二枚貝条痕を施した後、隆帯が貼り付けられる。97は口縁部で、端部を欠くがタテ・ヨコ方向に隆帯が貼り付く。98は97と同一個体とみられる。これらは轟B式系統の土器とみられる。

100~106は刺突文が入る土器である。いずれも外面上に連続した刺突文が3段以上施され、内面には二枚貝条痕が施されている。刺突は100~104は「I」字状、105は「3」字状のもので、106は貝殻腹縁による刺突が不規則に施されている。100~104は胎土に纖維を含んでいる。これらは羽島ド屑II式に相当するとみられる。

107・108は爪形文上器であり、押引き状に連続して施文されるものである。107は口縁部で、端部は内側に屈曲し面をもち、外面にはキザミが施されている。爪形の形状は逆「C」字である。108は胴部片で形状を「C」字に復元しているが、向きは不明瞭である。これらは羽島下層III式に相当するとみられる。

第153図109~132は押引き沈線文が施される上器である。109は口縁を欠くが、押引き沈線、刺突後、円形の浮文が取り付けられる。内外面とも条痕調整が顕著である。110~115は器壁が厚く、口

縁端部が内外面に肥厚するものである。端部にキザミが入り、押引き沈線が3条施され一番下の沈線には連続刺突が入れられる。115・121は口縁から垂下する隆帯がつく。116～118は押引き沈線はみられないが、口縁が内面に肥厚し外面にキザミが施されるものである。120・123・124・128は線が途切れる刺突状の押引き沈線が施されるものである。130は口縁付近の破片とみられるが、ナナメ方向に細い押引き沈線が施される。131・132は半裁竹管を交互に刺突した「X」字状の連続刺突が施されている。これらは月崎下層式に相当するとみられる。

133～147は薄手の繩文地で、133・134・135・137・138は細い貼り付け突帯がつくものである。突帯は断面三角形を呈し、突帯上には刺突は施されていない。133は口縁部で、端部外面に沿って突帯が貼り付けられる。147は底部の縁辺部であり、外面に牛爪による圧痕が2段（以上か）に施されている。いずれも内面調整はナデで、指頭圧痕が顕著に残るものが多い。これらは里木I式に相当するとみられる。

これらの時期は、80～99が前期前葉、100～108が前期中葉、109～147が前期後葉に比定される。

第154図は無文・形式不明の土器である。148は完形に復元できた無文の深鉢である。口径24.9cm・器高21.5cmを測る。器形は丸底で砲弾型を呈し、口縁はやや外側するものである。調査は外面がナデ、内面は条痕が顯著で、肩部に焼成後穿孔がみられる。

149は外面条痕調整後、貝殻腹縁の刺突を羽状に施したものである。口縁端部は面をもち、縁辺が若干湾曲することから波状口縁になる可能性もある。150は短沈線が連弧状に施文される。151・152は口縁に浅いキザミが施されるものである。153・154・156は内外面に二枚貝条痕が施される無文上器である。155は、二枚貝条痕地の外面に、沈線で方形の区画を重ね合わせた文様が描かれる。

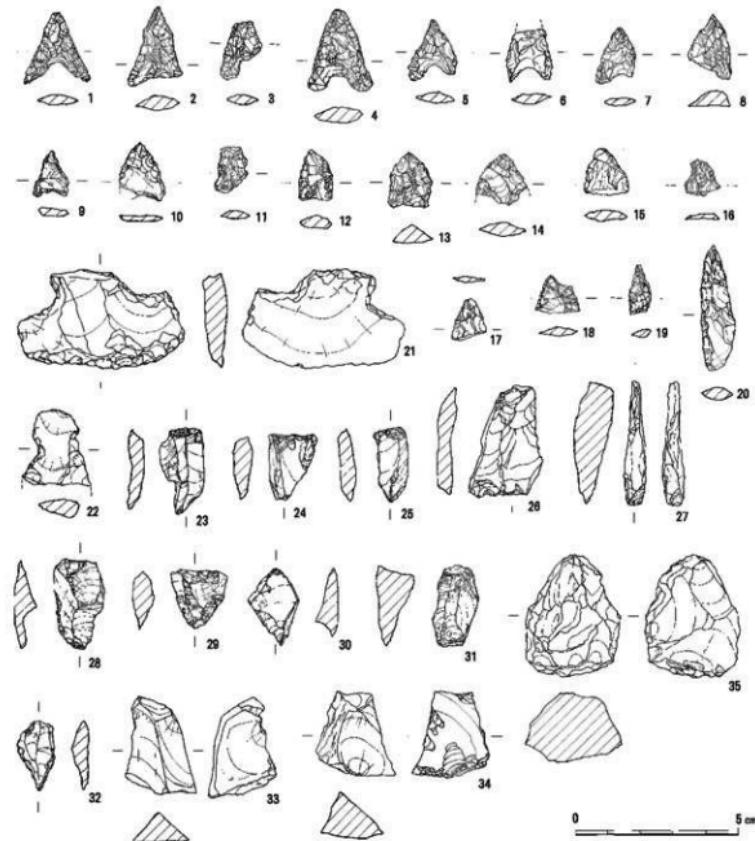
第155～157図は石器である。

第155図は剥片石器である。1～20は石鎌で、1～11は基部に抉りのある凹基無莖鎌である。1は基部の抉りが比較的深く、鎌身が二等辺三角形状を呈する。長さ2.2cm・幅2.0cm・厚さ0.3cmを測る。4は刃部や基部が大ぶりな形状で、通称「トロトロ石器」と呼ばれる押型文土器に伴うものである。長さ2.5cm・幅2.0cm・厚さ0.5cmを測る。6～10は基部の抉りが浅く、比較的小型のものである。8は刃部が加工されておらず、未製品とみられる。12・13は基部に抉りのない平基無莖鎌である。12は最も小型のもので、長さ1.5cm・幅1.0cm・厚さ0.5cmを測る。20は細身の木葉型を呈し、長さ3.8cm・幅1.1cm・厚さ0.4cmを測る。石材は1～3・8・9・11～14・16・18・19が黒曜石、4は玉髓、5・7・17・20は安山岩、6・10・15はサヌカイトである。

21・22はスクレイパーである。いずれも両側から抉りを施し基部をつくり出している。21は完形品で、長辺を弧状に加工して刃部がつくられる。長さ3.0cm・幅5.1cm・厚さ0.6cmを測る。石材はいずれも安山岩である。

23～31は楔形石器である。石材は23が流紋岩、24・26が安山岩、25・28～31が黒曜石、27がサヌカイトである。形状は基本的に方形を呈し、短辺に刃部がつくものが多いが、24・29のように二角形状を呈するものも含まれる。27はスパール状を呈する細身のものであるが、両側面が欠損したのであろうか。26は最も大型のもので、長さ3.4cm・幅2.2cm・厚さ0.5cmを測る。

32は石錐で、1点のみの出土である。長さ2.2cm・幅1.1cm・厚さ0.5cmを測る。石材は黒曜石であ



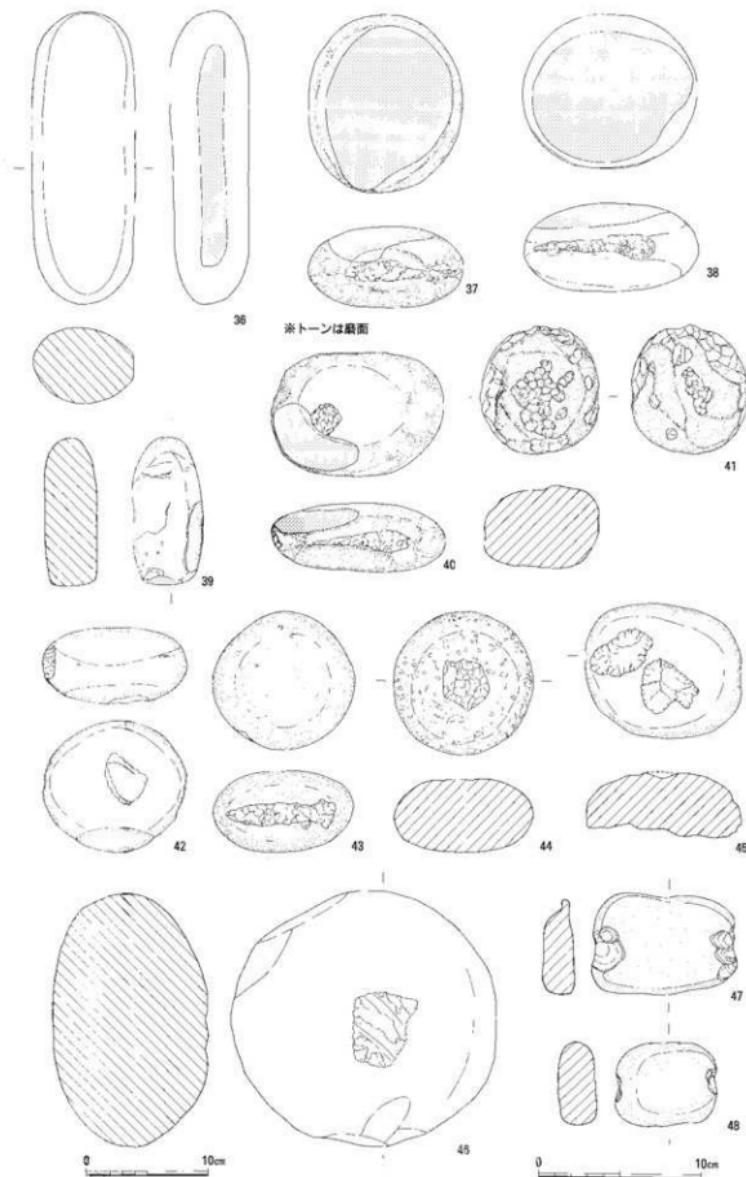
第155図 1区 第3黒色土出土石器 1 S=2/3

る。

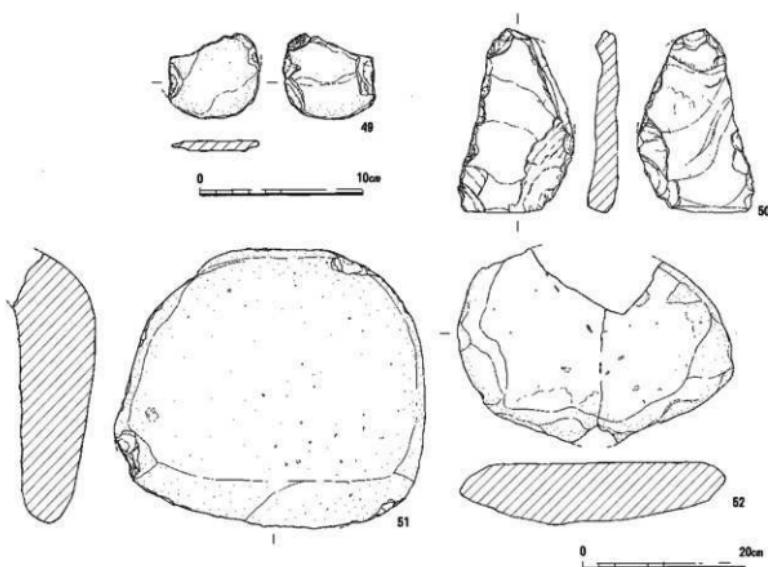
33~35は2次加工が認められないもので剥片で石核と考えられる。石材は33・34は黒曜石である。35は玉髓製のもので、長さ3.8cm・幅2.9cm・厚さ2.1cmを測る。

第156・157図は砾石器である。

36~46は磨石・敲石類である。36は乳棒状を呈するもので、片側の長辺に磨り面がみられる。いわゆる「特殊磨石」¹⁴⁾と呼ばれ、押型文土器に伴うものである。長さ18.0cm・幅6.3cm・厚さ4.6cmを測る。石材は安山岩である。37・38は凹縫の表面に磨り面、側面に敲打痕がみられるものである。大きさは長さ径10cm・厚さ5cm前後を測り、石材は37が火山凝灰岩である。39はスリコギ状を呈するもので、先端部に磨り面がみられる。長さ9.0cm・幅4.2cm・厚さ3.2cmを測る。石材は凝灰岩である。40~45は円縫である。40は表面の縁辺に磨り面と敲打痕がみられる。41は断面方形を呈する



第156図 1区 第3黒色土出土石器 2 $S=1/3$ (46は $S=1/4$)



第157図 1区 第3黒色土層出土石器 3 S=1/6 (49・50はS=1/3)

もので、表裏面や側面に細かな敲打痕がみられる。42~45は敲打痕のみ認められるもので、表面にあるもの (42・44・45)、側面にあるもの (43) がある。石材は40・41が閃緑岩、42・45は花崗岩、43はデイサイト、44は安山岩である。46は人型の敲石とみられ、上面中央部に敲打痕が認められる。長さ19.9cm・幅21.6cm・厚さ12.5cm・重さ8.5kgを測るものである。石材は石英閃緑岩である。

47・48は石錐である。いずれも楕円形を呈し、両短辺の2か所を打ち欠いている。石材は47がアブライト質花崗岩、48は花崗閃緑岩である。

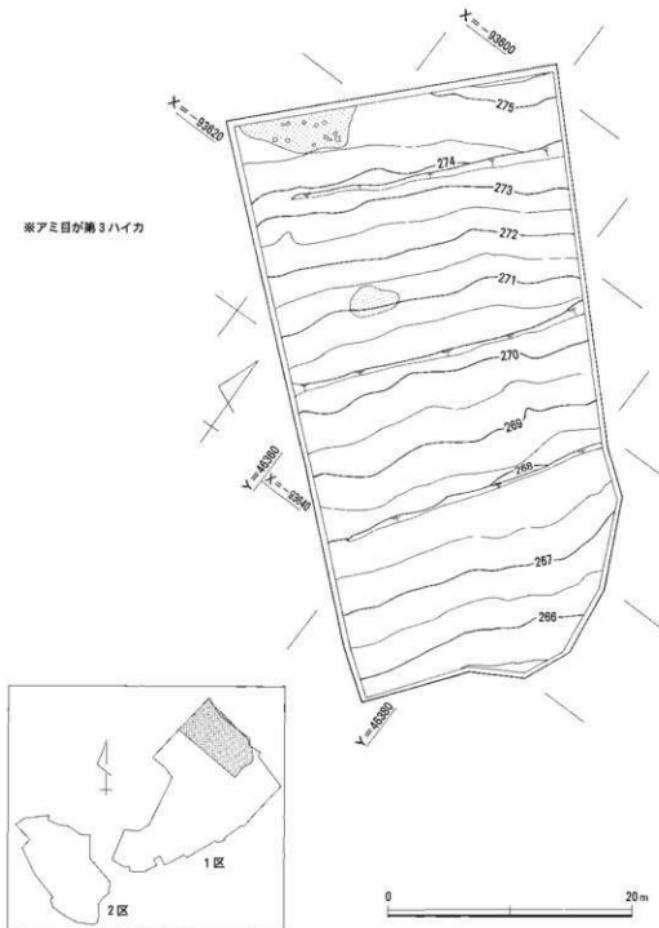
49・50は打製石器と考えられるものである。49は扁平なものである。両側部に調整剥離がみられるが、弧状を呈する短辺には加工が施されていない。未製品であろうか。長さ5.8cm・幅5.6cm・厚さ0.6cmを測る。石材は安山岩である。50は不整な半円形を呈するもので、直線状の長辺に刃部がつけられる。長さ11.3cm・幅6.3cm・厚さ1.7cmを測る。石材は安山岩である。

51・52は台石類である。51は扁平なもので、不整な方形を呈するものである。表面は平滑で、縁辺は比熱のため赤色化している。長さ38.1cm・幅33.8cm・厚さ9.5cmである。石材は角閃石雲母石英閃緑岩である。52は2点の破片が接合されたもので、不整な楕円形を呈する。扁平で表面は使用されて平滑である。側面は比熱により赤色化している。長さ33.7cm・幅24.0cm・厚さ7.7cmを測る。石材は黒雲母角閃石斑岩である。

2. 第3ハイカ上面の調査

1区では、第3ハイカがほとんど流出しており、わずかに調査区の中央付近と西壁の隅の2ヶ所でしか検出できていない。他は角礫を含む岸堆性堆積物の上面が露出している。

明確な遺構は検出されていないが、西壁でみられる第3ハイカ上面でビットが12点検出された。建物の並びを示すものではなく、遺物も出土していない。



第158図 1区 第3ハイカ上面遺構配置状況 S=1/400

第2節 2区の調査

第2ハイカ上面の調査終了後、これまで通りトレーンチを設置し、第3黒色土の遺物分布状況を確認した。結果、調査区の斜面部上方では幅が20mと狭くなり、南東側の製鉄遺構群周辺も幅20mに狹まった。従って、2区第3黒色土の調査面積は2,052m²を測る。

なお、調査区の斜面部の中央付近部では、第3黒色土・第3ハイカ層が流出しており、三瓶浮布軽石層が露出している。

1. 第3黒色土の調査

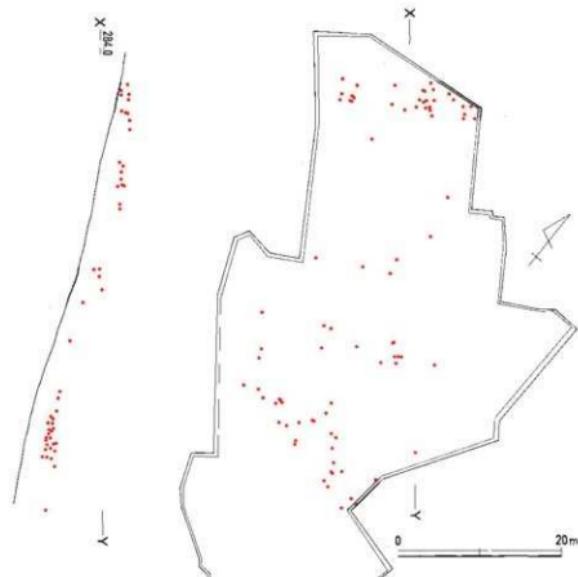
(1) 遺構の配置状況 (第160図)

第3黒色土層上面では、平坦部の南西端部で焼土面を1基検出したにすぎない。1区の第3黒色土層上面では、焼上面が28面検出されたのに對してかなりの落差がみられる。しかしながら、出土遺物量などには差がみられないで、集落内における利用空間の差を示しているのかもしれない。

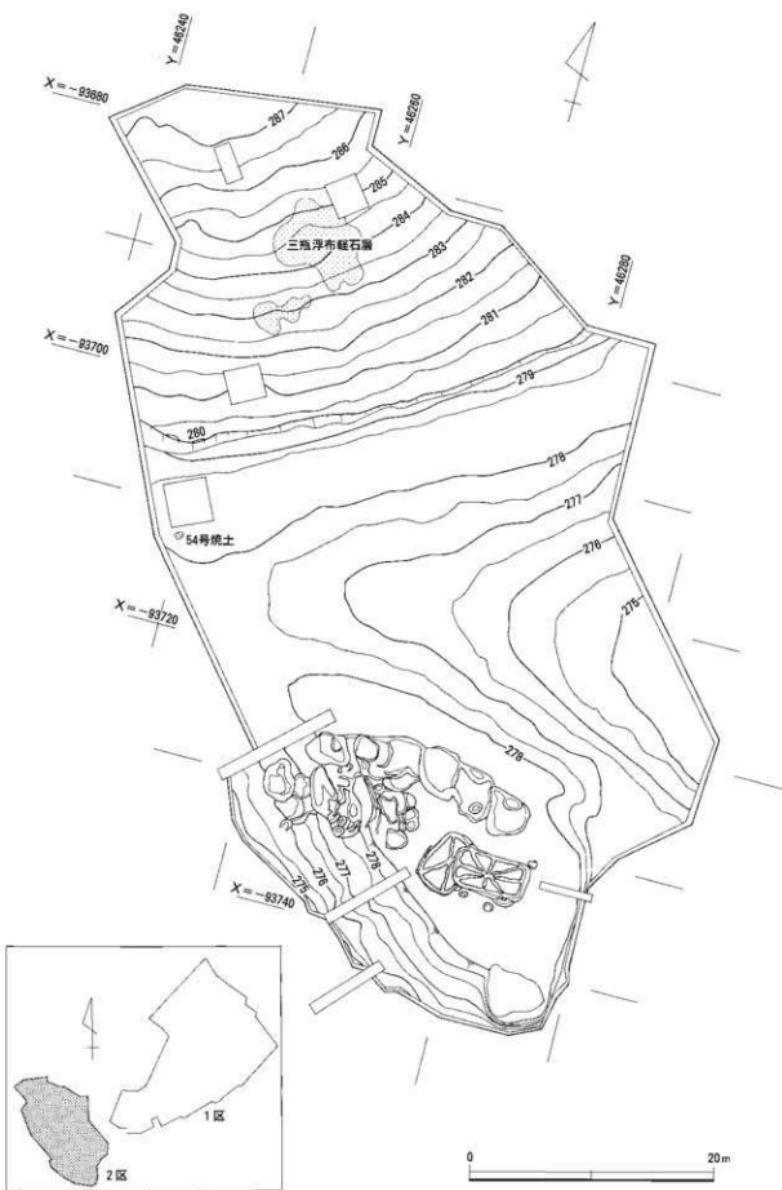
(2) 遺構の様相

54号焼土

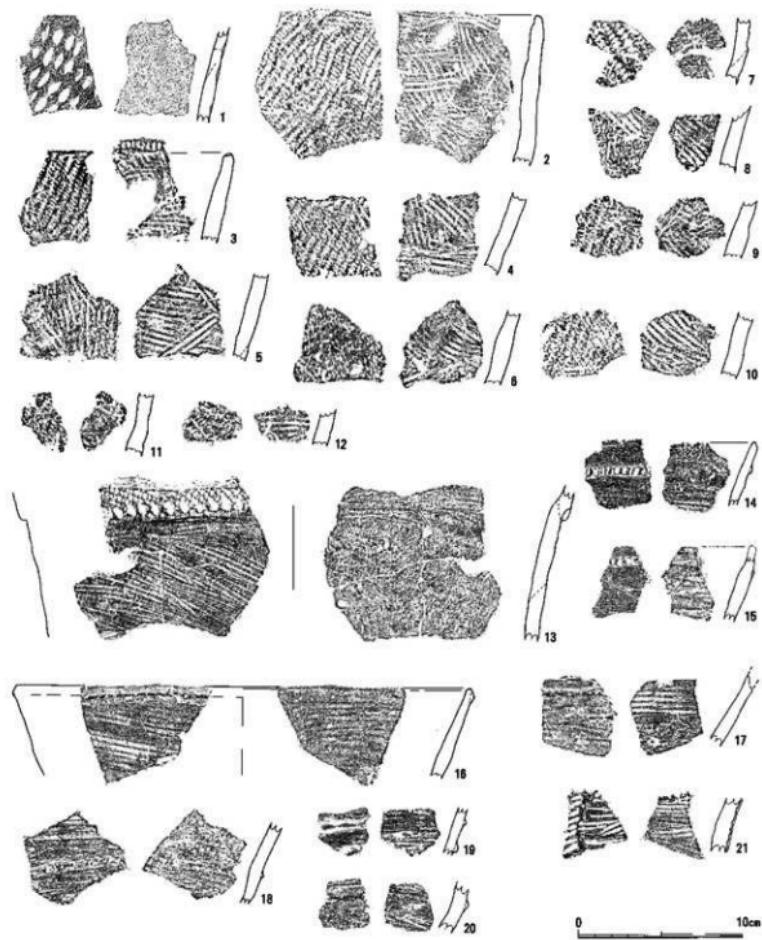
平坦部の西壁付近で検出された唯一の焼土面で、周辺からも他の遺構は検出できなかった。焼土面は明瞭に赤く焼けており、径80cmを測る不整な楕円形を呈するものである。周辺から焼上面に伴うような遺物は検出されていない。



第159図 2区 第3黒色土遺物出土状況 S=1/600



第160図 2区 第3黑色土上面遺構配置図 S=1/400



第161図 2区 第3黑色土出土遺物 1 S=1/3

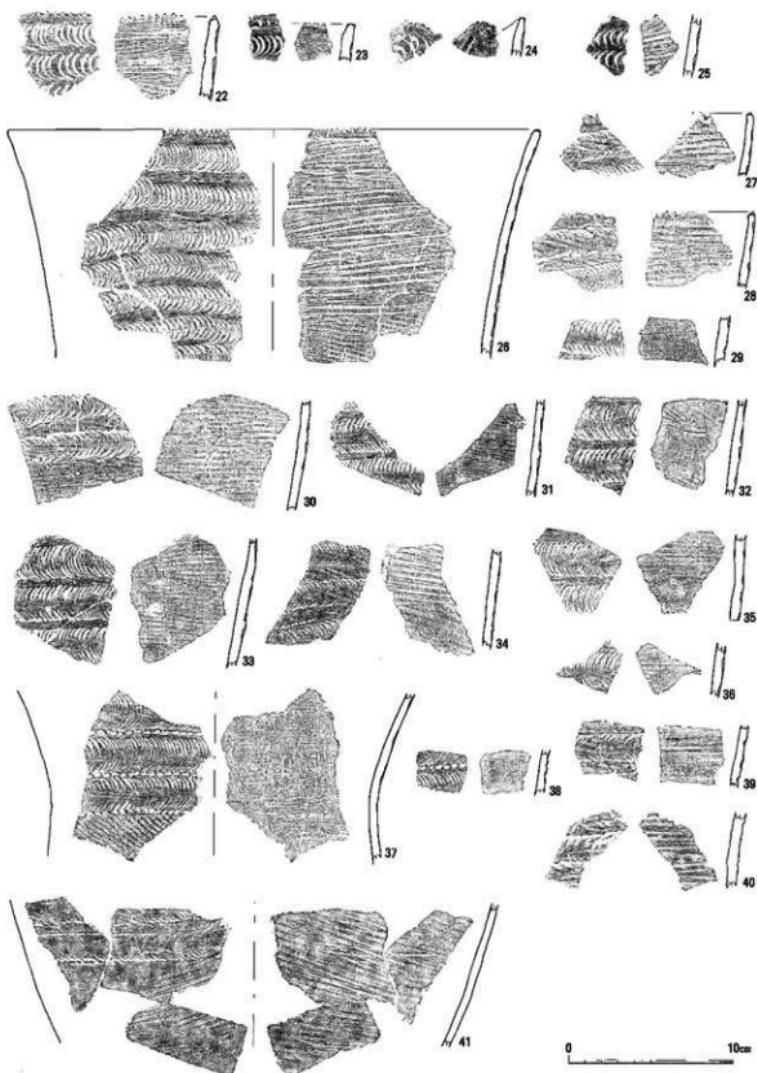
(3) 第3黑色土遺物の出土状況(第159図)

第3黑色土では、上層2枚の黒色土ほど濃密な遺物の分布をみせていない。平坦面でも中央付近は遺物が少なく、南側や斜面部の上方に比較的集中して検出されている。

(4) 第3黑色土出土遺物(第161~165図)

第161図1は押型文上器である。口縁付近の銅部片とみられ、やや杏仁形のネガティブ柄円の押

型文が斜行施文されている。粒子は長さ1cm前後、幅0.5mm前後を測り、2段目と3段目に若干間がみられることから2条単位の施文具と考えられる。また、破片の左側面には焼成後穿孔痕がみられる。神宮寺式の押型文と考えられ、早期前葉に比定される。



第162図 2区 第3黑色土出土遺物2 S=1/3

2～12は纖維土器である。いずれも器壁が1cm前後と厚く、外面には原体の大きい縄文が施されるものである。2・3は口縁部である。いずれも直立気味の口縁で、内面には二枚貝条痕とナデが施されている。3は口縁端部にも縄文が施されるものである。

これらの特徴は菱根式や帝釈姫遺跡群寄倉11層出土遺物に類似しており、時期は早期末～前期初頭に比定されるものである。

13は比較的大型の破片であり、復元径31cmを測るものである。口縁付近の破片とみられ、端部外面に粘土紐が肥厚帶状に貼り付けられ、肥厚帶外面に縄文と刻み目状の刺突が施されている。段下方の調整は二枚貝条痕が顕著で、内面は条痕をナデ消しているが指頭圧が明瞭である。

形式不明の上器であるが、口縁の肥厚帶が西川津A類に類似する特徴をもつものである。前期前葉であろうか。

14～20は細めの隆帯が貼り付けられる上器である。

14・15は口縁部または口縁部付近のものである。口縁に平行して細隆帯が1条貼り付けられ、隆帶上にはキザミが施される。いずれも器壁は薄手で調整は外面はナデ、外面は二枚貝条痕やナデが施されるものである。

16は口縁端部外面に接して細隆帯が貼り付けられたもので、隆帶上にキザミはみられない。内外面とも二枚貝条痕やナデが施されている。復元口径は27.5cmを測る。

17は端部に粘土紐の接合部がみられ、擬口縁状を呈するものある。細隆帯はみられないが、胎土や内外面の条痕調整は16に類似している。

18～20は胸部片であり、隆帶上に刻み目をもつもの（18）ともたないもの（19・20）がある。調整は18が内外面とも二枚貝条痕で、19・20は外面はナデ、内面は二枚貝調整である。

21は条痕地の外面にタテ方向の隆帯が貼り付けられるものである。隆帶貼り付け後、左側にはヨコ方向の多条沈線が施されている。

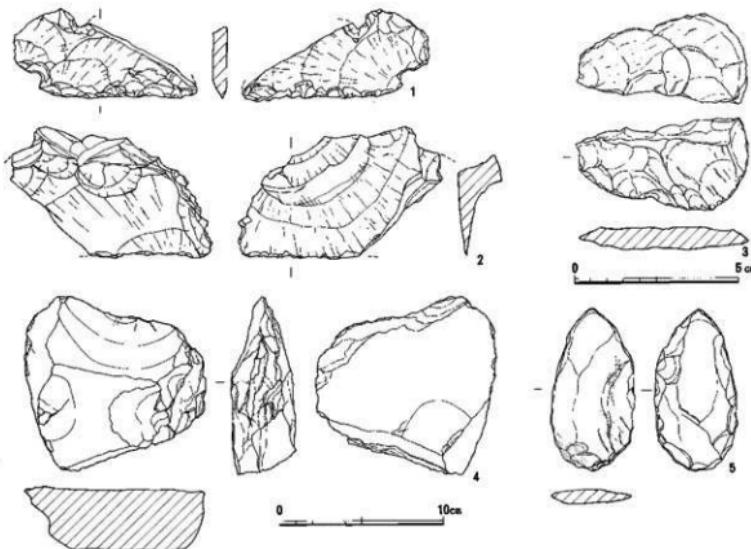
これらは西川津B類の特徴をもつもので、時期は前期前葉に比定される。

第162図は爪形文上器である。

22～25は爪形文の間隔がやや狭に刺突されるものである。22・23は平口縁で、22は外面に振幅1.5cm前後の「C」字の爪形文が施され、23は振幅1.2cm前後の逆「C」字の爪形文が施される。いずれも口縁端部に刻み目をもつものである。22は内面に二枚貝条痕が顕著にみられる。24は小片であるが波状口縁を呈するもので、端部の内側と外側に刻み目が施される。爪形文は振幅1.2cm前後の逆「C」字である。25は胸部片で、振幅1.1cm前後の「C」字爪形文が施されるものである。

26～41は爪形文が緻密に施文されるもので、器壁は総じて5mm前後とやや薄手のものが多い。26～28は口縁部である。26は大型の破片で、復元口径32cmを測るものである。外面には条痕ナデ地に振幅1.5cm前後の逆「C」字爪形文が7段に渡り施され、内面は二枚貝条痕が顕著である。また口縁端部にも刻み目が施され、27・28も同様の特徴をもつものである。

29～36・39～41は胸部片である。上下的向きが明瞭でないものが多いが、30・34は逆「C」字、31～33・35・36・39・40・41は「C」字爪形文とみられる。爪形の振幅が2.1cm前後と長いものが多く、34は上下段の爪形文が斜行にのびる気配がある。41は外面下方も二枚貝条痕が施されるものである。これらは羽島下層Ⅲ式に比定される。



第163図 2区 第3黑色土石器 1 S=2/3 (4, 5は1/3)

37は脛部がくびれ、復元径20cmを測るものである。外面に振幅2cm前後の逆「C」字爪形文が3段みられ、爪形文様間にヨコ方向の連続刺突が施される。脛部下方には縄文が施文され、内面は条痕をナデ消している。38は小片であるが、37と同様に爪形文様間にヨコ方向の連続刺突が施されるものである。

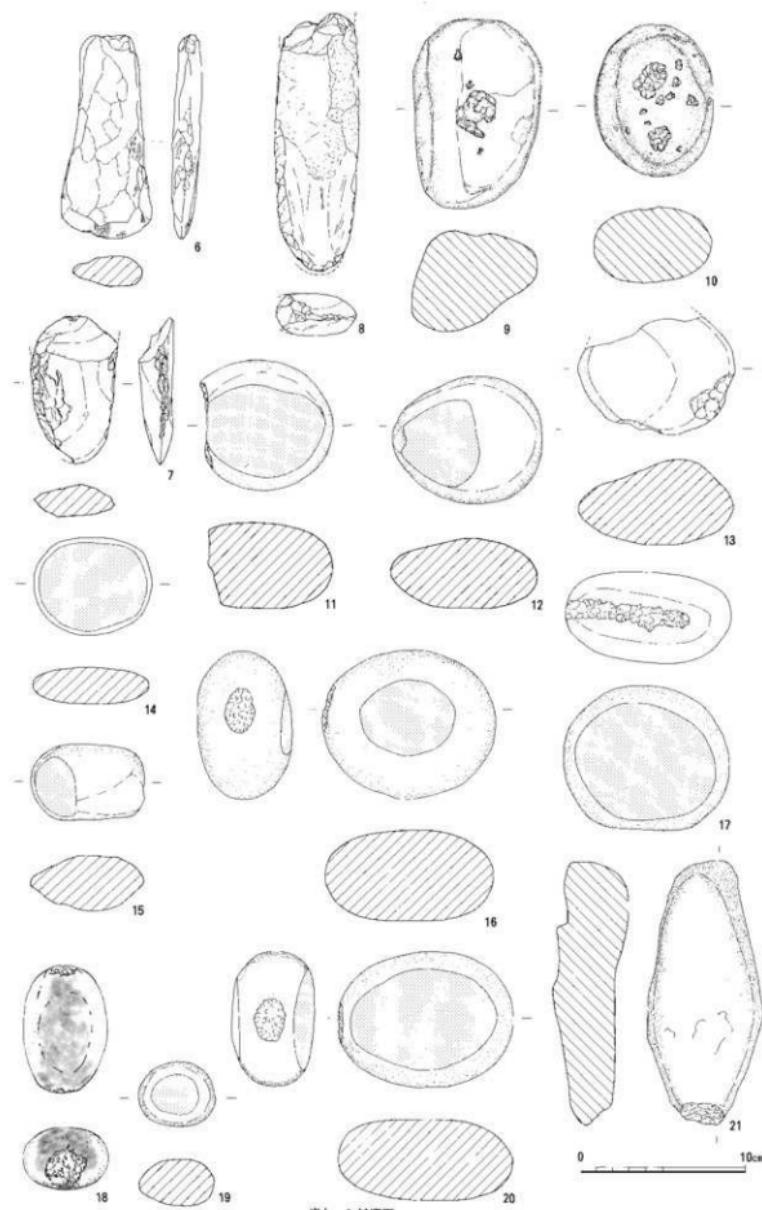
これらは北白川下層IIa式とみられるもので、前期中葉に比定される。

第163~165は石器である。

第163図は剥片石器である。1~3はスクレーバーである。1は刃部が二等辺三角形状を呈し、片側部を欠くが直線状の刃部がつけられるものである。基部には内側から抉りが施される。長さ5.9cm・幅2.6cm・厚さ0.7cmを測る。石材はサヌカイトである。2もサヌカイト製の扁平な剥片で、表裏面に大きな剥離面を残す。片側部に直線状の刃部がみられ、片端部を欠くが形状は半円形を呈するともみられる。長さ6.6cm・幅3.9cm・厚さ1.3cmを測る。3は不整な半円形を呈する小型品で、湾曲する長辺に刃部がみられるものである。長さ5.2cm・幅2.7cm・厚さ0.8cmを測る。石材は安山岩Bである。

4は厚みのある剥片である。表裏面・左側面に大きな剥離面を残し、右側部に細かな剥離面がみられる。石核であろうか。長さ10.8cm・幅11.2cm・厚さ3.9cmを測る。

5は扁平で木の葉状を呈するものである。その形態は尖頭斧を思わせるものであるが、先端部に自然面が残ることから否定される。表裏面とも風化が著しいが、両長辺に整形のための調整剥離がみられ打製石器と想定されるものである。長さ9.9cm・幅5.1cm・厚さ0.9cmを測り、石材は安山岩で

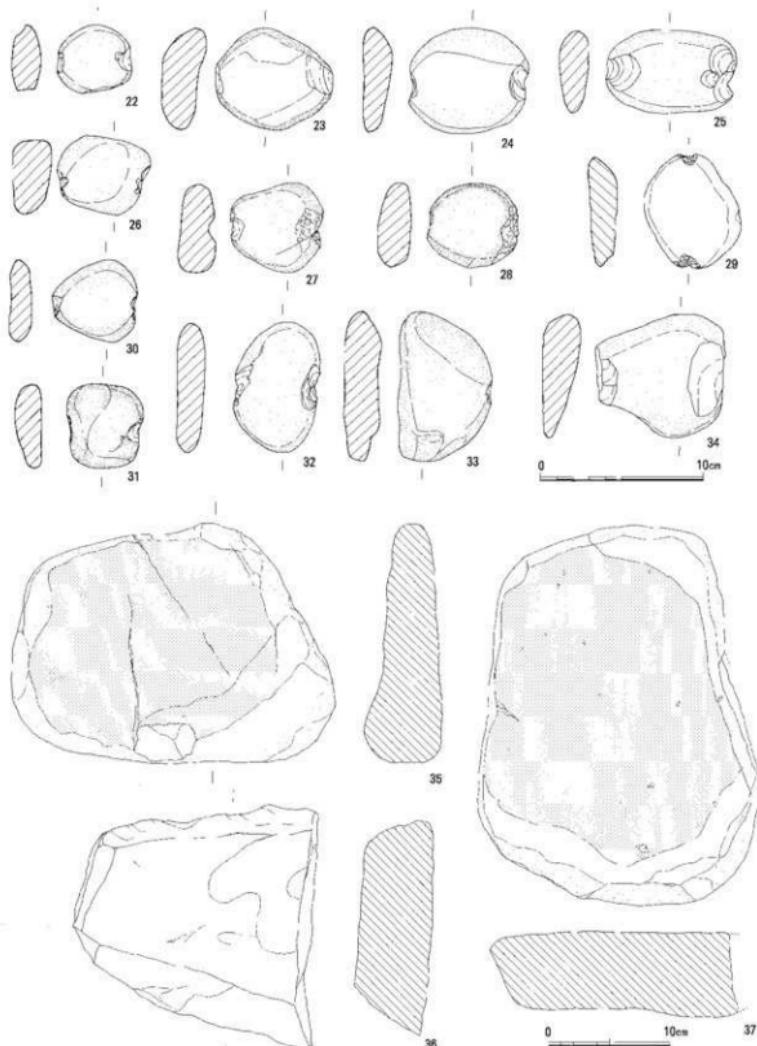


※トーンは裏面

第164図 2区 第3黑色土出土石器 2 S=1/3

ある。

第164・165図は砾石器である。6～7は磨製石斧である。6はほぼ完形品で、扁平な形状をもち



※トーンは磨面

第165図 2区 第3黑色土出土石器実測図 3 1～13はS=1/3、14～16はS=1/4

側面は基部から刃部にかけて緩やかに広がっている。刃部には使用痕が顕著にみられる。長さ12.5cm・幅5.5cm・厚さ1.8cmを測り、石材は緑色岩とみられる。7は基部を欠くもので、扁平な形状をもつ。両側部には細かい調整剥離痕がみられる。長さ9.1cm・幅5.1cm・厚さ2.0cmを測り、石材は安山岩である。8は乳棒状を呈するもので、断面形は楔円形である。基部の先端を欠くが、基部の側部には敲打調整痕、刃部の側部には剥離痕がみられる。長さ15.8cm・幅5.1cm・厚さ2.6cmを測り、石材は緑色岩である。

10～21は磨石・敲石類で、21をのぞきいずれも円礫である。9・10・13は敲打痕のみ認められるもので、13は側面に、9・10は表面のみに窪み状に敲打痕がみられる。石材は9が花崗閃緑岩、10が石英閃緑斑岩、13が火山礫凝灰岩である。11・12・14・15・19は磨り面のみ認められるものである。11・14は表面全面に磨り面がみられ、12・15は磨り面が表面の片側によっている。19は径4.7cmの小型品である。石材は11・12が石英閃緑岩、14・15が流紋岩質凝灰岩、19がひん岩である。16・17・20は表面に磨り面が、側面に敲打痕がみられるものである。石材は16が安山岩、17が火山礫凝灰岩、20は安山岩である。18は乳棒状を呈するもので、両端部に敲打痕がみられる。表裏面は磨られて平滑である。長さ7.8cm・幅5.2cm・厚さ4.3cmを測り、石材は火山礫凝灰岩である。21はタテ長の礫で、先端部に敲打痕がみられる。長さ16.2cm・幅7.1cm・厚さ3.8cmを測り、石材は玄武岩である。

22～34は石鉢である。すべて小型の川原石である。様々な形状のものがあるが、両短辺を打ち欠くもの（22～30・34）と、両長辺を打ち欠くもの（31・32）がある。石材は22・25・26・29・32が安山岩、23が閃緑岩～閃緑斑岩、24がデイサイト、27が花崗閃緑岩、28が斑頬岩、30・31が細粒閃緑岩、33・34が花崗岩である。

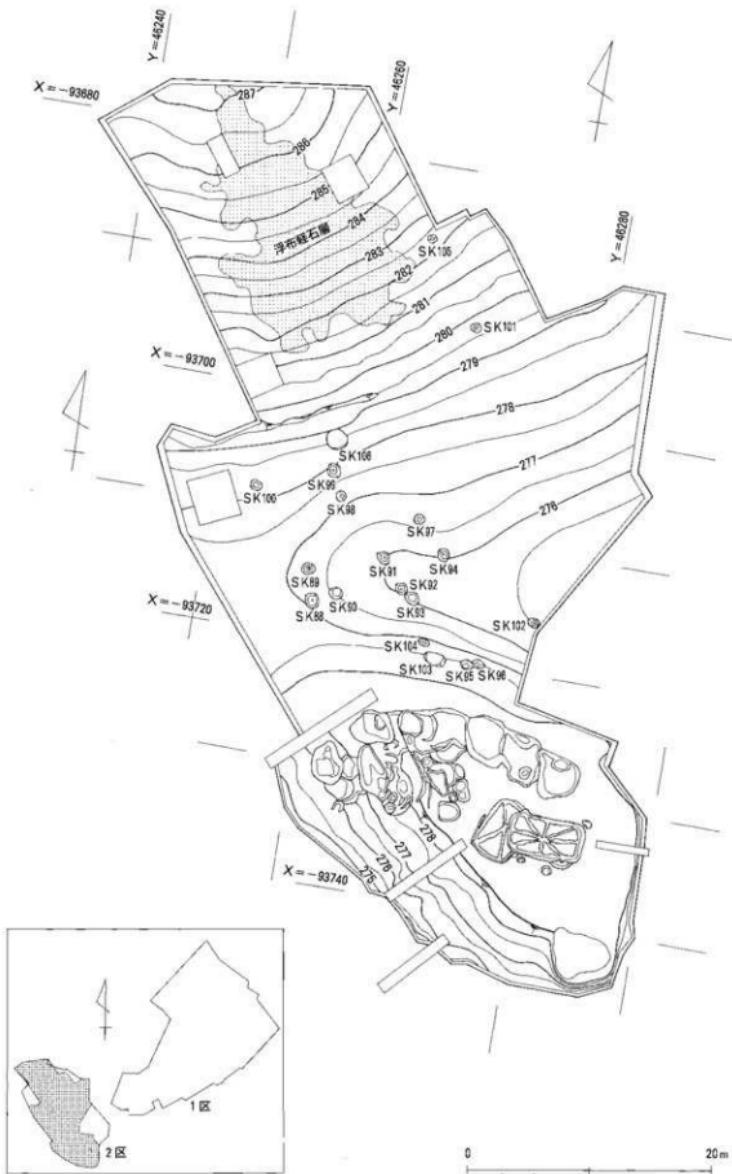
35～37が台石・石皿類である。35は扁平な不整方形を呈するもので、表面に使用面がみられ平滑である。長さ26.3cm・幅19.5cm・厚さ6.2cmを測り、石材はアブライト質花崗岩である。36は角張った形状で、断面台形を呈するものである。長さ19.7cm・幅19.9cm・厚さ6.2cmを測り、石材は黒雲母花崗岩である。37は扁平な長楕円形を呈し、表面に使用面がみられ、側面は比熱のため赤色化しているものである。長さ30.6cm・幅22.7cm・厚さ6.8cmを測り、石材は花崗閃緑岩である。

2. 第3ハイカ上面の調査

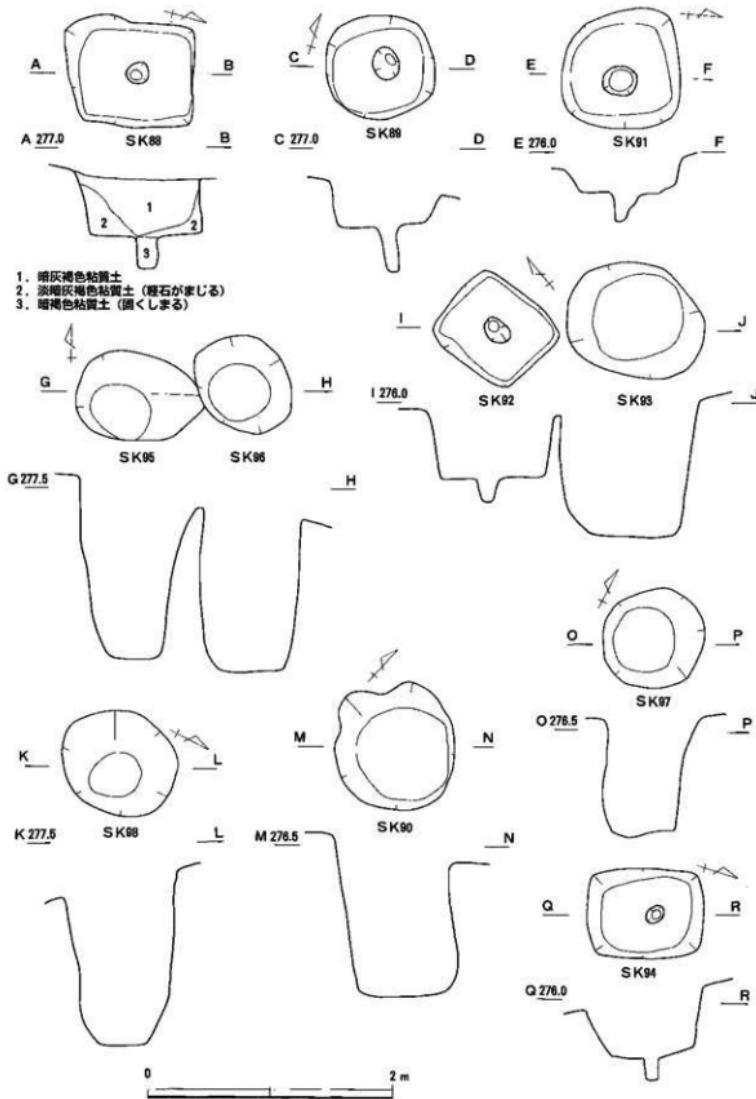
（1）造構の配置状況（第166図）

第3ハイカ上面まで掘り下げる、斜面部と平坦部を分けていた後世の加工段がほぼ消滅し、平坦面も谷状地形を呈するようになる。その谷状地形の標高277m前後を中心に、落とし穴とみられる上坑が19基検出された。土坑は斜面の283m付近までみられ、広範囲に落とし穴群が広がっていたようである。なお、19基のうち1基（SK106）は形態が異なり、中から縄文時代後期の上器が検出されたので、この上坑のみ上層から掘り込まれていたものと想定される。

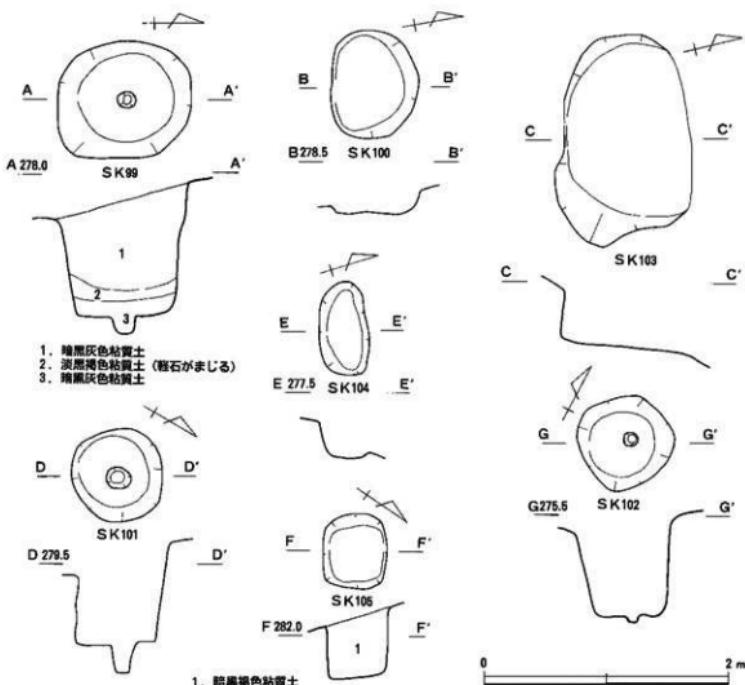
また、第3ハイカまで掘り下した志津見ダム地内遺跡に板屋Ⅲ遺跡³⁰があるが、やはり上面から落とし穴が検出されていることで共通している。



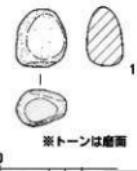
第166図 2区 第3ハイカ上面構造配置図 S=1/400



第167図 2区 第3ハイカ上面SK88~98 S=1/40



第168図 2区 第3ハイカ上面 SK99~105 S=1/40



(2) 土坑群 (第167・168・170図)

SK88

平坦部の中央付近よりやや西側で検出された土坑である。平面形は方形を呈し、長さ102cm・幅89cm・深さ50cmを測る。逆台形状に掘り込まれ、底面は平らで中央には径20cm・深さ25cmの逆茂木痕とみられるピットが設けられるものである。遺物は出土していない。

第169図 2区 第3ハイカ上面SK89出土遺物 S=1/3 SK89

SK88の北側1.5mの位置で検出された。平面形は隅丸方形を呈し、長さ89cm・幅88cm・深さ40cmを測り、底面には径26cm・深さ40cmのピットが設けられる。

SK89出土遺物 (第169図)

小型の磨石が1点、造構内堆積土から出土した。長さ3.5cm・幅3.1cm・厚さ2.2cmを測り、先端部に磨り面がみられるものである。

SK90

SK88の東側1mの位置で検出された。平面形は不整な円形を呈し、径1m・深さ135cmを測る

ものである。底面にピットはみられず、遺物も出土していない。

S K91

平坦面のほぼ中央で位置で検出された。平面形は不整な隅丸方形を呈し、長さ1m・幅96cm・深さ20cmを測る浅い土坑である。底面に径20cm・深さ25cmのピットが設けられている。遺物は出土していない。

S K92

S K91の南側2mの位置で検出された。平面形は方形を呈し、長さ86cm・幅76cm・深さ58cmを測る。底面に径20cm・深さ20cmのピットが設けられている。遺物は出土していない。

S K93

S K92に隣接するかたちで検出された。平面形は不整な楕円形を呈し、長さ115cm・幅94cm・深さ112cmを測るものである。底面にピットはみられず、遺物も出土していない。

S K94

S K92の東側3mの位置で検出された。平面形は方形を呈し、長さ98cm・幅74cm・深さ52cmを測る。底面に径10cm・深さ18cmのピットが設けられている。遺物は出土していない。

S K95

平坦面の最南端で検出された。平面形は不整な楕円形を呈し、長さ102cm・幅76cm・深さ150cmを測り、上坑群の中で最も深いものである。底面にピットはみられず、遺物は出土していない。

S K96

S K95に隣接して検出された。平面形は不整な楕円形を呈し、長さ90cm・幅74cm・深さ135cmを測る。底面にピットは設けられておらず、遺物も出土していない。

S K97

S K94の北側2.5mの位置で検出された。平面形は不整な円形を呈し、径86cm・深さ1mを測るものである。底面にピットはみられず、遺物も出土していない。

S K98

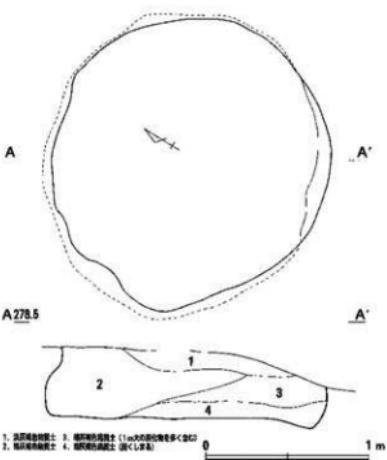
平坦面の中央からやや北西寄りで検出された。平面形は不整な楕円形を呈し、長さ1m・幅85cm・深さ145cmを測る。底面にはピットみられず、遺物も出土していない。

S K99

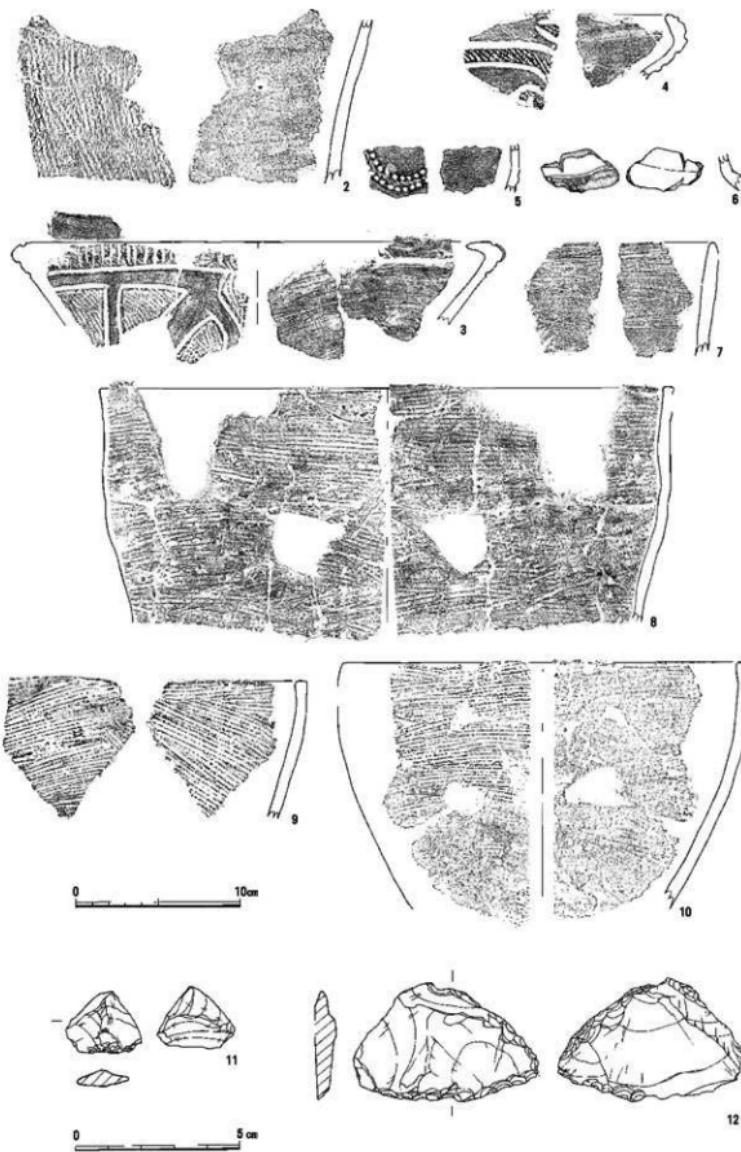
S K98の北側1mの位置で検出された。平面形は不整な隅丸方形を呈し、長さ110cm・幅95cm・深さ108cmを測るものである。底面に径20cm・深さ14cmのピットが設けられる。遺物は出土していない。

S K100

平坦面の北西隅で検出された。平面形は不整な楕円形を呈し、長さ89cm・幅72cm・深さ18cmを測



第170図 2区 第3ハイカ上面SK106 S=1/30



第171図 2区第3ハイカ上面SK 106出土遺物 S=1/3 (10, 11はS=2/3)

る浅い土坑である。底面は平坦であるがピットはみられず、遺物も出土していない。

S K101

斜面部下方で検出された。平面形は不整な円形を呈し、径75cm・深さ82cmを測る。底面にピットが設けられ、径20cm・深さ24cmを測る。遺物は出土していない。

S K102

平坦部の東壁沿いで検出された。平面形は不整な隅丸方形を呈し、長さ76cm・幅74cm・深さ80cmを測るものである。底面に径10cm・深さ5cmの浅いピットは設けられている。遺物は出土していない。

S K103

平坦面の南端で検出された。上坑の北側は流出しているとみられ、テラス状を呈するものである。長さ170cm・幅104cm・深さ40cmを測る。底面は平坦で、遺物も出土していない。

S K104

S K103の北側50cmの位置で検出された。平面形は細長い楕円形を呈し、長さ78cm・幅42cm・深さ28cmを測るものである。土坑の北側流出しているとみられる遺物は出土していない。

S K105

斜面部の中央付近、S K101の北側7mの位置で検出された。平面形は不整な隅丸方形を呈し、長さ62cm・幅54cm・深さ52cmを測るものである。底面は平坦であるが、ピットは設けられておらず、遺物も出土していない。

これらの土坑は落とし穴と考えられるものであるが、概ね平面形が方形で底面にピットが設けられるもの(88・89・91・92・94・99・101・102)と円形でピットのないもの(90・93・95~98・100・103・104)に分類できる。深さは前者が50cm前後、後者は1mを超えるものがある。前者は落とし穴にしては浅い印象があるので、おそらく本来は黒色土の上層から掘り込まれていたものと想定される。

S K106 (第170図)

平坦面北側の後世の加工段付近で検出された。円形の土坑で径172cm・深さ42cmを測り、底面はほぼ平坦で袋状に入り込んでいる。他の土坑とは明確に区別されるものである。

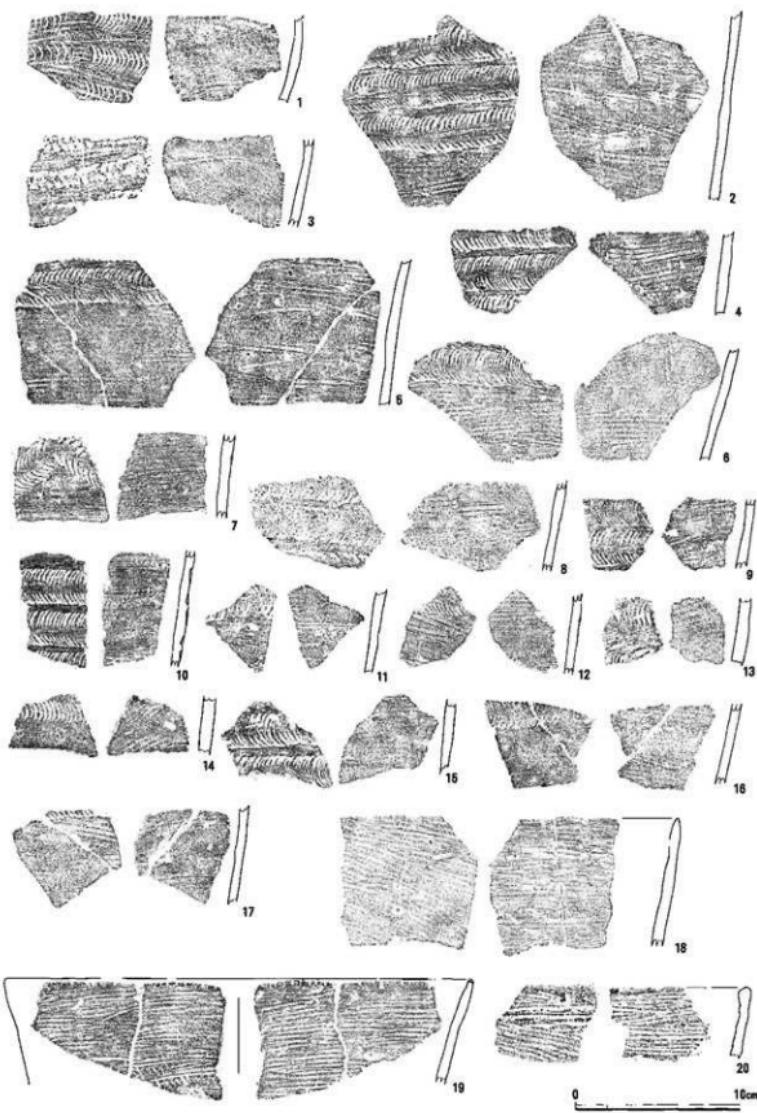
S K106出土遺物 (第171図)

2~10は縄文土器である。

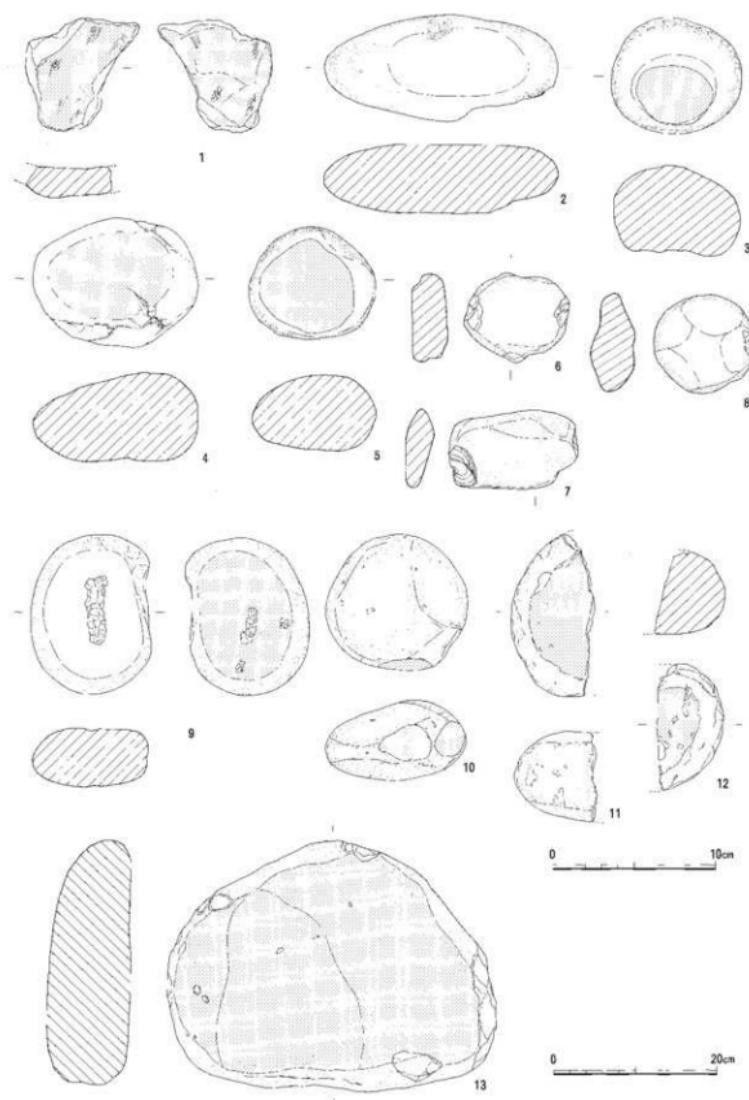
2は外面に撫糸文が施されるもので、文様は1条おきに深くなっている。里木II~III式に比定され、中期後葉とみられる。3・4は磨消糸文が施されるものである。いずれも口縁が内面にくの字に屈曲する浅鉢で、3は屈曲部に刻み口をもつ。これらは中津III式とみられ、後期初頭に比定される。5は弧状の沈線が2条施され、沈線間に刺突文、沈線内に列点文が施されるものである。6は壺形土器の頸部片とみられ、肩部に縄文が施されている。双耳壺であろうか。7~10は粗製深鉢である。いずれも器壁は厚手で内外面に貝殻条痕が施され、10は砲弾型を呈するものである。

11・12は石器である。11はサヌカイト製の楔形石器である。12はスクレイバーで、二角形状を呈する両長辺に刃部がつく。石材は安山岩とみられる。

以上のように、S K106は出土遺物から縄文中期後葉~後期初頭とされ、本来第2黑色土からほどこまれた土坑と考えられる。



第172図 2区第2地点 第3黑色土層出土遺物



*トーンは磨面

第173図 2区第2地点 第3黑色土出土石器 S=1/3 (13は1/6)

3. 2区第2地点の調査

第3 黒色土出土遺物（第172・173図）

1～17は爪形文土器である。1は爪形文の間隔がやや疎に刺突されるものである。外面二枚貝条痕地に、振幅1.5cm前後の逆「C」字状の爪形文が施される。爪形文は連続せず、一定の間隔をあけて施されている。

2～17は爪形文が緻密に施されるものである。いずれも胴部片で、一枚貝条痕調整後爪形文が施されている。上下の向きの判別は不明瞭なものが多いため、2～7・9・10・12・13・15・17は「C」字、8・11・14・16が逆「C」字とみられる。7・13は爪形文が山形に施文されている。

これらはいずれも羽島下層Ⅲ式の特徴をもち、前期中葉に比定されるものである。

18～20は無文土器である。いずれも内外面とも一枚貝条痕が顕著にみられるもので、19は口縁端部に浅い刻み目が施されている。

第173図は右器である。

1は砥石である。扁平な形状の表裏面に砥面がみられる。使用時の削痕が残り、表面は平滑で湾曲している。石材は凝灰岩製とみられる。

2～5・9～12は磨石・敲石類である。2～5・10～12は磨石であり、表面に磨り面がみられるもの（2～5・11・12）と、側面にみられるもの（10）がある。9は表面に磨り面と、表裏面に窪み状に敲打痕が残るものである。石材は、2・11が右英閃緑岩、3がひん岩、4が安山岩、5が斑紋岩、9が閃緑斑岩、10が花崗斑岩、12が流紋岩質凝灰岩である。

6～8は石錘である。6・7は楕円形を呈し短辺に打ち欠きがみられ、8は円形で打ち欠きが1か所にしかみられないものである。石材は6はディサイト、7は花崗閃緑岩、8は凝灰岩である。

13は台石である。扁平な形状で、表面全体が使用されて平滑である。長さ40.2cm・幅30.6cm・厚さ10cmを測り、石材は黒雲母角閃石英閃緑岩である。

第7章 まとめ

最後に、下山遺跡で検出された遺構や遺物についてまとめてみたい。遺構・遺物は第3ハイカ上面から第1黒色土まで、時代にして縄文時代早期から古墳時代後期以降まで非常に幅広い範囲で検出されている。すべてについて論述する能力も紙面もないが、縄文時代を中心各黒色土で検出された遺構・遺物について言及してみたい。また、上偶が2点検出されたことから、これまであまり語られることのなかった中国地方の上偶についてもまとめてみたい。

第1節 下山遺跡で検出された遺構と遺物について

下山遺跡では、遺構は各黒色土の下面（ハイカ上面）と上面で検出されている。なお遺物について、遺跡の立地が基本的に斜面に形成されていることから、黒色土も堆積と流出を繰り返したとみられる。従って必ずしも各黒色土の下層から古いものが、上層から新しいものが出土している訳ではない。以下、古い上層から順にまとめてみたい。

1. 第3黒色土

（1）遺構

第3黒色土下面の遺構面は、2区の平坦部で落とし穴とみられる上坑が18基、第3ハイカに掘り込まれたかたちで検出されている。上坑内からは、小型の磨石とみられる石器が1点のみしか検出されず、時期は不明である。土坑は平面形が方形で逆茂木があるものと円形で逆茂木がないものに分類でき、前者は深さが50cm前後、後者は1mを超えるものがある。前者は落とし穴にしては浅い印象があるので、おそらく第3黒色土の上層から掘り込まれたものとみられる。また、1区でも第3ハイカ上面でピットが数点検出されたが、遺構の並びを示すものはなかった。

第3黒色土上面では炉跡とみられる焼土面が多数みられ、1区では28基まとまって、2区では1基のみ検出された。1区で検出されたもののうち2基には石組みがみられ、周辺からは木炭のほか堅果類とみられる炭化物も多数検出されている。焼土面からは土器片が出土しており、早期末の織維土器から前期後葉の里木I式まで幅広い時期にまたがって焼上面が形成されたことが窺える。また、焼上層に混じって土坑も2基検出された。黒色土上面では、遺構内堆積上も黒色土になるため土坑状のものは検出されにくいが、この2基の場合はハイカが堆積していたため検出された珍しい例である。二瓶山が噴火する直前まで口を開けていたものと推測される。

（2）土器

出土土器には早期のものと前期のものとみられる。早期のものは大きく5類に分けられ、1類はネガティブな楕円文が施文される押型文上器である。2点ほど検出されており、神宮式²に並行し、早期前葉に位置づけられる（第149図1・第161図1）。2類は小型粒子のポジティブな楕円文（第149図2～13）、3類は粗大な粒子の楕円文（第149図14～22・24～26・31・32）である。前者は黄島式³、後者は高山寺式⁴に並行し早期中葉～後葉に相当する。押型文土器に後出するものとして、織維土器が多数検出されている（第150・151図、第161図2～12）。4類は無文のもの、5類は外面上に縄文が施文されるものである。後者は菱根式、帝釈岐遺跡群の織維土器IV類⁵に相当するとみられ、これらは早期末～前期初頭に位置づけられるものである。

前期のものはバラエティにとんでおり、大きく8類に分けることができる。1類は隆帯を貼り付けるもので、口縁端部外面に帶状に貼り付けるもの（第152図80～85）と、器面に細隆帯を貼り付

けるもの（第152図86～96、第161図14～20）がある。前者は西川津A式³、後者は西川津B式³に相当するとみられる。2類はミミズばれ状の隆帯がつくものである（第152図97～99）。3点ほど出土しており、轟B式に並行するものとみられる。3類は平行短線が施され、曾畠系統と思われるもので（第144図12・13）、2・3類は九州系の要素をもつ器である。4類は「1」字や「3」字状の刺突文が連続して施されるもの（第152図100～106）である。胎上中に纖維が含まれるものもあり、羽島下層II式³に並行するものとみられる。5類は爪形文土器である（第162図・第172図1～17）。条痕地と縄文地のものがあり縄文地のものを6類とする。5類は爪形文の間隔が広いものと緻密に施されるものがあるが、いずれも羽島下層III式³に比定されるものである。6類は明確なものは59図37のみであるが、胴部下方に縄文が施されている。北白川下層IIa式³に比定される。なお、爪形文は2区で多数出土しているが、1区では2点しかみられない（第152図107・108）。7類は押引き沈線文が顕著な上器である（第142図1、第153図110～132）。爪形文とは逆に1区で多数出土している。第142図1は押引き沈線文後に口縁波頂部から垂下降帶がつく完形の上器である。いずれも貝殻条痕が顕著で月崎下層式³、彦崎Z1式に比定されるものである。8類はキャリバー状の口縁をもち、縄文地で細い貼り付け突帯がつくものである（第153図133～147）。里木I式³に並行するものとみられる。これらは、1・2類が前期前葉、3～6は前期中葉、7・8が前期後葉に位置づけられるものである。

従って、第3黒色土は早期前葉から前期後葉まではば間断なく遺物を包含していることが明らかとなった。

（3）石 器

剥片石器には「石鐵」・「楔形石器」・「刃器」・「石錐」・「石核」があるが、数量は石鐵が31点と最も多く、全体の5割以上を占めている。石材組成には黒曜石・サヌカイト・安山岩類・流紋岩・玉髓などがみられるが、剥片も含めた重量比をみると黒曜石24.6%（346.1g）・サヌカイト4.5%（63.7g）・安山岩類21.9%（308.4g）・流紋岩2.2%（32.0g）・玉髓4.4%（62.8g）となり、黒曜石の割合が高いことがわかる。

一方、疊石器であるが、「磨製石斧」・「打製石鐵」・「磨り石・敲石類」・「石錐」・「台石・石皿類」がある。数は磨石類が124点と飛び抜けて多く、次いで石錐が60点出土している。石材は付近で採集できるものを利用する例が多いが、注目されるのは磨製石斧のみに利用される「緑色岩」である。5点中1点に緑色岩が使用されているが、この石は三瓶山周辺では分布しておらず、中国地方では若狭湾から岡山県南部にかけて分布する夜久野塙基性岩類に類似するものである。従ってこの石材は、中国地方東北部から搬入されたものである可能性が高い（第8章第2節参照）。

2. 第2黒色土

（1）遺 構

第2黒色土下面で検出された遺構は、1区では広大な面積にもかかわらず、第2ハイカ上面から遺構の並びを示さないピットが數十点検出されたにすぎない。一方、2区では平坦部の第3ハイカ上面から「集石土坑」と称した人頭大の角礫を含む上坑が37基、ほぼ完形の双耳壺が出土した上坑が1基検出された。「集石土坑」はおおよそ7群に分かれしており、馬蹄形に形成されている。それぞれの規模や出土遺物は表1にゆずるが、中期後葉から後期前葉にかけて形成されたとみられる。

なた角礫を含むものと含まないものに区別できるが、角礫が含まれるものはそれが意図的なのか流れ込みなのか区別するのは難しい。しかし黒色土は本末角礫を含むものではなく、ハイカ上面では角礫の出土がみられなかったので、特に大型のものについては意図的に標石として配置した可能性

表1 第2ハイカ上面検出集土坑群一覧

土坑名	グループ名	規 模 (cm) (長さ×幅×深さ)	出 土 遺 物	角 矽 の 有無	出 土 器 の 時 期	備 考
SK49	A群	142×130×78	土器片、散石1	有	中津Ⅲ式(後期初頭)	
SK50	A群	102×94×26	土器片、磨石1	無		
SK51	A群	84×64×24		有		SK52と切り合う
SK52	A群	134×130×43	土器片、磨石、石錐	有	中津Ⅲ式(後期初頭)	SK51と切り合う
SK53	B群	70×70×25	土器片	無		
SK54	B群	88×88×22	土器片	有	里木Ⅱ式(中期後葉)	SK55~59と切り合う
SK55	B群	143×90×45	土器片	有	中津か	SK54~56~59と切り合う
SK56	B群	112×163×56	土器片、磨石2	有	里木Ⅱ式(中期後葉) ~ 中津Ⅲ式(後期初頭)	SK54~55~57~59と切り合う
SK57	B群	138×105×56	土器片、散石1 石錐2	有	中津Ⅲ式(後期初頭)	SK54~56~58~59と切り合う
SK58	B群	120×33	土器片	無	後期か	SK54~57~59と切り合う
SK59	B群	66×24	土器片	有	中津Ⅲ式(後期初頭)	SK54~58と切り合う
SK60	B群	130×105×26	土器片	無	後期か	
SK61	C群	122×90×32	土器片、磨石、 漆製云母朱製品	有	後期前葉か	SK62~64と切り合う
SK62	C群	92×85×40	土器片	有		SK61~63~64と切り合う
SK63	C群	136×100×20	土器片	有	中津Ⅲ式(後期初頭)	SK61~62~64と切り合う
SK64	C群	80×72×10	土器片、磨石1	有	中期~後期か	SK61~63と切り合う
SK65	C群	200×130×36	土器片、磨石1 石錐3	有	中期~後期前葉	
SK66	D群	112×80×50	土器片多数、磨石1 石錐3	有	後期か	
SK67	D群	100×62×34	台石1	有		
SK68	D群	80×74×34	土器片、磨石1	有	後期か	
SK69	D群	152×82×25		有		
SK70	E群	83×56×18		無		SK71~74と切り合う
SK71	E群	60×14		無		SK70~72~74と切り合う
SK72	E群	77×66×26	土器片、石錐1	有	後期か	SK71~73~74と切り合う
SK73	E群	136×116×54	土器片	無	里木Ⅱ式~後期か	SK70~72~74と切り合う
SK74	E群	114×17	土器片	有	赤崎K1式(後期前葉)	SK70~73と切り合う
SK75	E群	120×82×20	土器片	有	後期か	
SK76	E群	66×50×14		有		
SK77	E群	90×72×45	土器片、磨石1 漆製石斧1	有	赤崎K1式か(後期前葉)	SK78と切り合う
SK78	E群	100×38	土器片、磨石1 石錐2	有	後期か	SK77と切り合う
SK79	E群	98×59×24	土器片	有	赤崎K1式(後期前葉)	
SK80	F群	96×87×52	土器片、砥石	有	後期か	
SK81	F群	112×20	土器片、磨石2 石錐1	有	後期か	
SK82	F群	91×76×13		有		SK83と切り合う
SK83	F群	96×15	土器片、台石1	有	後期か	SK82と切り合う
SK84	G群	136×112×30	土器片、散石3	有	中津Ⅲ式(後期初頭)	

が高いといえるのではないか。また磨石や台石が搬出する例が多いのも特徴的である。この土坑群は、その形状や疊を伴うことなどから、やはり墓である可能性が高いといえるだろう。土坑内堆積上の土壤分析によれば、リン酸の濃度が周辺の黑色土より高いという結果も示されている（第8章第5節参照）。

第2黒色土上面では、第3黒色土上面と同様に焼土面が多数検出されている。しかし第3黒色土上面とは逆に1区では全く検出されず、2区で25基まとまって検出されている。ただし石組みを伴うものはみられない。

（2）土 器

第2黒色土出土土器は中期と後期のものがみられる。中期の土器はあまり検出されておらず、縄文時代の各時期を通じて最も少ない出土量である（第68図1～5、第78図1～31）。おおまかに3類に分類できる。1類は原体の太い縄文地の上器で、第68図1のように口縁端部を内外面に肥厚させ縄文を施したものである。2類は第68図2、第78図1・2・4～6のようにキャリバー状口縁を呈し、口縁に沿って凹線を施すものである。前者が船元I式^a、後者が船元III式^bに並行するものとみられる。3類は第78図24～34のように、1条おきに深くなる特殊な縄文や撚糸文が地文の土器である。里木II式^cに並行するものとみられる。これらの土器は、1類が中期前葉、2類が中期中葉、3類が中期後葉に位置づけられる。

後期になると、2区を中心に圧倒的な出土量がみられる。おおよそ3類に分類できる。1類は磨消縄文が施されるもので、縄文帯の幅が比較的広いものである（第79～83図81～90）。器種も豊富で深鉢（波状口縁・半口縁）、浅鉢（波状口縁：第82図68～80・ボウル形）、双耳壺（第133図）などがある。中津III式^dに相当するとみられる。2類は縄文帯の細いもので、第83図91～96がある。ただ1類と比較して出土数が少なく、数が激減する印象が強い。福田K2式古段附^e、島I式^fに相当するとみられる。3類は縦帶文土器である（第84・85図）。深鉢は口縁を上方に大きく拡大し、外側に沈線や刻み目、列点文を施すもの（第84図104～108）や、口縁端部外側を帯状に肥厚させ、肩部とともに縄文を施すもの（第85図135・137・138）などがみられる。前者に口縁と肩部に刻み目を施す浅鉢が、後者に肩部と口縁端部に縄文を施す浅鉢が伴うとみられる。これらは彦崎K1式^g、崎ヶ鼻式^hに相当する。また、これらに伴なう粗製深鉢であるが、器形は頸部がくびれるものと、砲弾型の2タイプがみられる。調整は前者が貝殻条痕、後者がナデを施すものが比較的多いようだ。底部はいずれも平底である。なお、砲弾型のものは口縁内面を肥厚させるものが含まれており、この時期特有のものとみられる。以上、これらの上器は、1・2類が後期初頭、3類が後期前葉に位置づけられる。

従って、第2黒色土の土器は時期によって増減がみられるが、中期前葉から後期前葉までの遺物を包含していることが明らかになった。

（3）石 器

第2黒色土の石器は、剥片石器に対し疊石器が占める割合が非常に高い（剥片石器56点：疊石器629点）。これは第3黒色土とは正反対の傾向である。

剥片石器には「石鐵」・「楔形石器」・「刃器」・「石錐」・「石核」があるが、数量は楔形石器が18点と最も多く、第3黒色土では多かった石鐵が6点と少ない。石材組成には黒曜石・サヌカイト・安山岩類などがみられるが、剥片も含めた重量比をみると黒曜石20.4%（156.4 g）・サヌカイト47.3

% (361.4 g)・安山岩類12.6% (96.5 g)・その他19.5% (149.3 g)である。黒曜石とサヌカイトの占める割合が高く、うちサヌカイトがおよそ5割を占めている。

一方、礫石器であるが、「磨製石斧」・「打製石鍬」・「磨り石・敲石類」・「石錘」・「台石・石皿類」・「祭祀石器（石棒・X字状石器）」があるが、数は石錘が364点と圧倒的に多い。次いで磨石類が184点みられ第3黑色土とは占める割合が逆転している。また、石棒状石器など特殊な形状の石器も現れる。なお磨製石斧の石材について、第3黑色土と同様に「緑色岩」が39点中10点含まれている。

3. 第1黑色土

(1) 遺構

第1黑色土上層で検出された遺構について、1区では第1ハイカ上面から、弥生時代前期後半とみられる竪穴建物（S I 01）が1棟検出された。半分以上流出しているが、隅丸方形の床面形で、床面中央に屋内炉とみられる方形の十坑がつく。一方、2区の第1ハイカ上面でも古墳時代中期後半とみられる竪穴建物（S I 02）が1棟検出されている。床面形は方形で、主柱穴は2本とみられるものである。両者とも広大な調査面積の割に1棟ずつの検出で、特異な印象を受ける。しかしながら、いずれも黑色土の上層から掘り込まれたものであり、ハイカ上面に床面の痕跡が残っていたことから検出できた遺構である。同時期の遺物は多数検出されていることから、場方がハイカ上面まで達しておらず、検出できなかった竪穴建物もいくつか存在していたと考えられる。

また、2区平坦部の第1ハイカ上面では、「集石土坑」が10基、「立石土坑」が6基検出された。「集石土坑」は10基のうち9基が環状に配置され、「立石土坑」は集石土坑の西側に隣接し、弧状に配置された状態で検出された。詳細は表2に譲るが、「集石土坑」は出土品では標石状の礫や磨石や台石、石斧などがあり、後期中葉の段階で相次いで形成されたとみられる。土坑内の土壤分析でもリン酸濃度が高いという結果が得られ、墓である可能性が高いといえるものである。近年、周辺地域から墓とみられる土坑群が相次いで発見されているが、志津見地域では円道跡⁶、板屋Ⅲ遺跡⁷、貝谷遺跡⁸から検出されている。うち貝谷遺跡では第2ハイカ上面から2基検出されているが、角礫を十坑上面に配置するという下山遺跡例に類似した特徴をもつものである。

「立石土坑」は、長さ80cm前後の柱状石が土坑内で立てられたり、横倒しの状態で検出された特異な形状の土坑である。このような土坑は、志津見地域はおろか周辺地域でもほとんど例をみないものである。しかしながら、土坑内に長大な石を立てるという行為は、いわゆる石棒祭祀の一環として捉えられるかもしれない。一般的に、石棒祭祀は中期の中北部地方において屋内儀礼として派生し、後期にかけては屋外の墓壇や集石などの大規模な配石遺構群に伴うように変化し、晩期には小型化して石冠や御物石器、石刀など様々な石製品に派生したと考えられている⁹。西日本における配石祭祀は中期末から後期にかけて東日本からの文化流入の影響で始まったとされるが、中国地方でも古くは鳥取県・上福方遺跡¹⁰で早期の押型文期の集石遺構が検出されている。立石を伴うものについては前期では広島県・帝釈峠遺跡群の久代東山岩陰遺跡¹¹で屋内とみられる立石遺構があり、中期では庄原市・陽内遺跡¹²で立石を伴う集石土坑群が検出されているなど、そのルーツは一様ではないことが伺える。特に陽内遺跡では中期中～後葉（船元Ⅲ～IV式）とみられる集石土坑が16基検出されているが、川上品に標石状の礫や磨石や石皿が含まれているなど、下山遺跡例と共通する点が多い。下山遺跡例は後期に至り、集石祭祀がどのように発展したのか知る上で貴重な資料といえる。

表2 第1ハイカ上面検出集石土坑・立石土坑群一覧

No.	土坑の種類	規格 (cm) (長さ×幅×深さ)	出土遺物	角縁の有無	出土土器の時期	備考
SK33	集石土坑	132×52	土器片	有	縄文土器 (後期中葉)	SK34と切り合う
SK34	"	132×20	磨製石斧2	無		SK33と切り合う
SK35	"	128×112×31	上器片、磨石1、台石1	有	縄文土器 (後期中葉)	
SK36	"	93×26	磨石1	有		SK37と切り合う
SK37	"	100×23	上器片	有	後期か	SK36と切り合う
SK38	"	84×74×26	土器片	無	四元式 (後期中葉)	SK39と切り合う
SK39	"	130×27	土器片、台石1	有	縄文土器 (後期中葉)	SK38と切り合う
SK40	"	138×121×38	土器片、磨石1 台石1	有	後期か	
SK41	"	166×84×26	土器片、磨石1	有	後期か	
SK42	"	101×88×30	土器片	有	四元式並行 (後期中葉)	他の土坑と距離をおく
No.	土坑の種類	土坑の規模 (cm) (長さ×幅×深さ)	立石の出土状況	立石の大きさ・特徴	備考	
SK43	立石土坑	50×40×67	土坑内に立った状態で検出	長さ61.2cm×幅22.4cm 側面に磨りぬかれた跡		
SK44	"	92×30×30	横倒しの状態で検出	長さ78.8cm×幅39.1cm 側面に磨りぬかれた跡		
SK45	"	102×50×30	横倒しの状態で検出	長さ87.3cm×幅35.5cm 右側面に擦りぬかれた跡あり	SK46と切り合う	
SK46	"	78×66×45	垂直に立った状態で検出 ナナメ方向に立った状態で検出	長さ49cm×幅22.9cm 正面と側面に磨りぬかれた跡 使用痕みられず	SK45と切り合う 土坑内から立石2点検出	
SK47	"	130×92×34	横倒しの状態で検出	長さ74.8cm×幅21.1cm 使用痕みられず		
SK48	"	不明	横倒しの状態か?	長さ62.4cm×幅15.3cm 使用痕みられず		
				長さ87.3cm×幅26.8cm 側面に磨りぬかれた跡	重機作業中に検出	

(2) 土器

山上上器には後期と晩期のものがみられ、後期のものはおおよそ3類に分類できる(第2黒色上と合わせ6類に分類)。4類は磨消繩文が施されるものである(第30図24~34)。繩文帯は総じて細く直線的で、口縁が肥厚するものもみられるが肥厚部は細い帯状を呈する。四元式^a、彦崎K2古段階に並行するものとみられる。5類は繩文に代わって巻き貝等による擬繩文が施される土器である(第31図49~52)。注口土器とみられる壺形土器が多くみられ、彦崎K2新段階に並行するものである。6類は沈線や沈線間に刻み目(第8図4~7、第30図36~41)、巻き貝による凹線や斤刃が施される土器である(第8図8~11、第10図43~48、第30図44~47)。前者は元住占山II式^a、後者は宮滝式^aに並行するものとみられる。これらは4・5類が後期中葉、6類が後葉~末に位置づけられるものである。

晩期は後期に比べ全体的な数量が減少する傾向がある。特に前葉のものが少ないが、おおよそ5類に分類できる。1類は口縁が外反し、肩部外面に沈線が施されるもの(第32図58)である。肩部に連弧状の沈線や押正文がみられ、岩田IV類^bに類似した特徴をもつ。2類は頭部に強いナデが入るものである(第32図59)。59は滋賀県III-a式^aに並行するとみられる。これらに伴う浅鉢として、第35図107~110のように内外面が研磨され、外面に平行沈線文がほどこされるものがあげられる。3類は口縁が緩やかに外反し、特に文様を持たないものである(第8図15、第32図76)。篠原式^aに並行するものとみられる。4類は外面に沈線文や押引き状の沈線、刺突文が施される上器である(第8図17~19)。17は朝鮮半島の孔列上器状に口縁内面に刺突が施されるものである。谷尻式^aに並行するものとみられる。5類は突尖文土器である(第9図27~42、第34図101~106)。多くは口縁端部と突堤状にキザミが施されるものであるが、キザミのない突堤をもつもの(第9図27~29、第34図101~103)や、肩部にも刻み日突堤をもつものがある(第9図42)。前池式^a・沢田式^aに並行するもの

表3 下山遺跡出土石器の一覧表

●第1黒色土・第1ハイカ上面出土石器

剥片石器	礫石器		
種別	数量	種別	数量
石 鐵	51	石 錐	62
楔形石器	46	磨製石斧	16
刀 器	6	石 鋸	6
石 錐	1	磨石・敲石	110
石 横	2	石 直・台石	4
2次加工品	20	石 棒	1
剥片	455	立 石	7
(板状素材)	1	錐状石器	1
小計	582		207
合計(剥片をのぞく)		333	

●第2黒色土・第2ハイカ上面出土石器

剥片石器	礫石器		
種別	数量	種別	数量
石 鐵	6	石 錐	364
楔形石器	18	磨製石斧	39
刀 器	12	石 鋸	4
石 錐	2	磨石・敲石	184
石 横	9	石 直・台石	11
2次加工品	9	石 棒	1
剥片	146	X字状石器	1
小計	202	小計	604
合計(剥片をのぞく)			660

●第3黒色土・第3ハイカ上面出土石器

剥片石器	礫石器		
種別	数量	種別	数量
石 鐵	31	石 錐	60
楔形石器	11	磨製石斧	5
刀 器	6	石 鋸	3
石 錐	1	磨石・敲石	124
石 横	9	石 直・台石	8
2次加工品	21		
剥片	431		
小計	506	小計	200
合計(剥片をのぞく)		275	

●種類別数量

剥片石器	礫石器		
種別	数量	種別	数量
石 鐵	89	石 錐	486
楔形石器	75	磨製石斧	60
刀 器	24	石 鋸	13
石 錐	3	磨石・敲石	418
石 横	16	石 直・台石	23
2次加工品	50	その他の	10
剥片	1,033		
小計	1,290	小計	1,010
出土石器総数(剥片をのぞく)			1,267

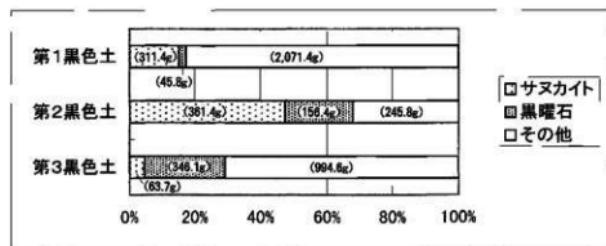


表4 剥片石器におけるサヌカイトと黒曜石の重量比

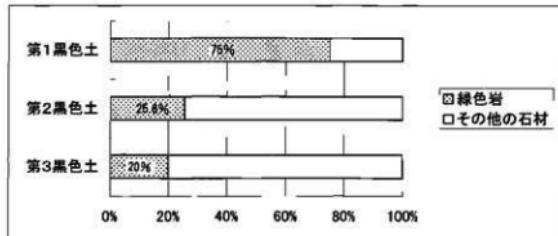


表5 磨製石斧の石材に占める緑色岩の比率

とみられる。これらは1・2類が晚期前葉、3・4類が中葉、5類が後葉～末に位置づけられる。

また、この他注目される遺物として、搬入品とみられる「屈折像土偶」が後期4・5類の十器を伴って出土している。しかし、これ以外では明らかな搬入品とみられる土器類は確認できなかった。縄文時代以降では、弥生時代前・後期、古墳時代中・後期の遺物が比較的多く検出されている。

(3) 石 器

表6 三瓶山火山灰と縄文時代遺跡の関係

時 期		板 屋 Ⅲ	五 明 田	森	下 山	門	小 丸	神 原	貝 谷	擅 原	茶 屋 谷	三 田 谷	矢 野		
晚 期	沢 前 谷 様	田 池 尻 原	● ● ● ● ● ● ●		● ● ● ● ● ● ●	● ● ● ● ● ● ●	● ● ● ● ● ● ●	● ● ● ● ● ● ●	● ● ● ● ● ● ●			● ●	第1黒色土層		
	滋 賀 里 a	里 III													
	滋 賀 里 b	里 II													
	滋 福 田 崎 四	里 I 福 田 崎 四 元	● ●		● ● ● ● ●	● ● ● ● ●	● ● ● ● ●	● ● ● ● ●	● ● ● ● ●				● ●		
	第1ハイカ層（三瓶太平山降下火山灰）														
	彦 福 中 崎 田 K K 1 2 津	K K 1 2 津	● ● ● ● ●			● ●									
中 期	里 船 木 元 元 元 元 元	木 元 元 元 元 元 元	II IV III II I	● ● ● ● ● ● ●	● ● ● ● ● ● ●		● ● ● ● ● ● ●		● ● ● ● ● ● ●		●			第2黒色土層	
	第2ハイカ層（三瓶角井降下火山灰）														
	里 木 崎 Z 彦 磯 羽 島 羽 島 羽 島	木 I Z ノ 森 下 層 下 層 下 層	I 1 ● ● ● ● ●			● ● ● ● ● ●			● ● ● ● ●						
	アカホヤ火山灰														
	織 穗 高 黃 寺 神 大	土 器 寺 鳥 寺 川	維 土 器 寺 鳥 寺 川	● ●			● ● ● ●								
草 創 期	弘法淹	VI b		●											

表7 三瓶山火山灰及び遺物包含層の14C年代

層位	No	試料採取地点	出土遺構	14C年代
第1ハイカ層 (太平山火砕流)	1	門遺跡		3710±130B.P.
	2	西上山		3530±100B.P.
	3	伊比谷		3710±100B.P.
	4	神原I遺跡	D区K14北壁	3730±50B.P.
第2黒色土層	5	板屋III遺跡	52号土坑	3740±170B.P.
	6	神原I遺跡	D区K14-1号焼土	3800±50B.P.
	7	神原I遺跡	D区K14-1号焼土	3590±40B.P.
	8	貝谷遺跡	SI03	3710±50B.P.
	9	貝谷遺跡	SI04焼土	3710±50B.P.
第2ハイカ層	10	法師ヶ崎		4780±100B.P.
第3黒色土層	11	板屋III遺跡	20号焼土	4710±120B.P.
	12	板屋III遺跡	14号住居跡	4710±160B.P.
	13	板屋III遺跡	14号住居跡	4330±140B.P.
	14	ド山遺跡	27号焼土	4750±70B.P.
	15	板屋III遺跡	第3黒色土最上部	5670±70B.P.
	16	板屋III遺跡	第3黒色土上部	5670±70B.P.
	17	板屋III遺跡	第3黒色土層最下部	8960±70B.P.
第4黒色土層	18	板屋III遺跡		10760±70B.P.
	19	緑ヶ丘	第4黒色土層下部	10880±70B.P.

第1黒色土の石器は、第2黒色土とは逆に剥片石器の占める割合が高くなる（表3参照）。これは第3黒色土の傾向と同様である。

剥片石器には「石鐵」・「楔形石器」・「刃器」・「石核」があるが、石鐵と楔形石器が大半で全体の9割を占めている。石材組成には黒曜石・サスカイト・安山岩類・その他（デイサイト・流紋岩・玉髓など）がみられるが、剥片も含めた重量比をみると、黒曜石2.2%（45.8 g）・サスカイト15%（311.4 g）・安山岩類33.9%（703.8 g）・その他48.7%（1,010.4 g）とサスカイトの占める割合が黒曜石を圧倒するようになり、第3黒色土とは正反対の傾向がある。また、サスカイトの板状石材の断片が出土しており（第39図88）、このような形状でサスカイトが流通していたことが窺える資料である。

礫石器では、「石鍤」・「磨製石斧」・「打製石鍤」・「磨石・敲石」・「台石・石皿」・「石棒状石器」・「立石」がみられる。数は磨石類が110点と多く、次いで石鍤が52点みられ第3黒色土の傾向と同様になる。磨製石斧について、「綠色岩」の占める割合が16点中12点と7割以上を占めるようになる。また、SK44~48から出土した「立石」であるが、大半のものに面が湾曲するほど顕著な磨り面が認められ、台石・石皿としての機能をもつことが窺える。

4. 三瓶山火山灰と出土遺物の関係

表6に下山遺跡と志津見地域の遺跡、及び出雲平野の遺跡出土遺物と火山灰の関係を示している。三瓶山と縄文時代遺跡の関係はこれまでほとんど不明であったが、平成6（1994）～平成8（1996）年度の板屋III遺跡の調査において初めて第4黒色土まで調査が行われ、その関係が明らかとなった。それによれば、第1ハイカ層は上層の第1黒色土で四元式、下層の第2黒色土で彦崎K1式が出土したことから、縄文時代後期中葉に降下したものとみられる。第2ハイカ層は、上層の第2黒色土

で大歳山式が出たし下層の第3黑色土では里木I式が検出されたことから、前期末頃に降下したものとみられる。下山遺跡では第4黑色土が存在せず、出土遺物の有無の差もあるが、板屋III遺跡と同様の事実が窺える。また、早期から遺物がほぼ間断なくみられるのはこの2遺跡のみであり、細かく遺物の時期を検討すると、下山遺跡では中期の遺物が少ないが板屋III遺跡では多数みられる。反対に板屋III遺跡では後期初頭～前葉のものが少ないと下山遺跡では大量に出土し、また下山遺跡では稀な晩期の遺物が板屋III遺跡で大量に出土している。いわば両遺跡において補完関係が窺えるといえ、このことは両遺跡のみならず、時期ごとに縄文人が主要居住地域を変えていることが想定されるものである。

また、各ハイカ層や黒色土の¹⁴C年代測定も各遺跡で行われ、その年代が示されている(第7表)。出土遺物によって示された年代感と大きく矛盾しないものといえるだろう。

これらの成果は三瓶山周辺地域のみならず、三瓶山火山灰が降下している地域において指標になるものである。近年の出雲平野における調査でも、三瓶太平山降下火山灰の2次堆積層が確認され、下層から縄文時代後期初頭～前葉の遺物が出土している。

5. 縄文時代の農耕について

最後に縄文時代の農耕についてまとめてみたい(表8参照)。前述した板屋III遺跡において、イネの芻痕のついた突堤文上器や晩期初頭土器の胎土分析においてシコクビエのプラントオバールが

表8 縄文时代中国地方における穀物栽培遺跡

遺跡名	所在地	時期	検出された穀物					検出方法	文献
			イネ	コムギ	セロソシ	ハトムギ	シコクビエ		
板屋III遺跡	島根県飯石郡飯石町	晩期前葉(延喜里II)					○	プラントオバール	(1)
		晩期後葉(前池)	○				○	糊痕土器	
		後期中葉～晚葉	○	○	○	○	○	プラントオバール	
		前期末～後期前葉	○	○				プラントオバール	
		草創期末～前期後葉	○	○			○	プラントオバール	
		後期中葉～晩葉	○	○			○	プラントオバール	
下山遺跡	島根県飯石郡飯石町	前期末～後期前葉	○	○			○	プラントオバール	
		早葉～後期後葉	○					プラントオバール	
		後期中葉～晩葉	○	○			○	プラントオバール	
五明田遺跡	島根県飯石郡飯石町	後期前葉	○					プラントオバール	
神原遺跡	島根県飯石郡飯石町	前期末～後期前葉	○					プラントオバール	(2)
貝谷遺跡	島根県飯石郡飯石町	後期前葉			○			プラントオバール	
右台遺跡	島根県松江市	晩期後葉	○					糊痕土器	(39)
		後期後葉	○					炭化米	
氏元遺跡	島根県八束郡鹿島町	晩期末	○					糊痕土器	(40)
青木遺跡	鳥取県米子市		○	○				種子	(41)
名越岩陰遺跡	広島県比婆郡東城町	晩期後葉	○					糊痕土器	(42)
南溝手遺跡	岡山県總社市	後期後葉(福田KIII)	○					糊痕土器	(43)
		後期中葉(崎峰K2)	○					プラントオバール	
津島岡大遺跡	岡山県岡山市	後期前・中葉(彦崎K1～2)	○	○	○			プラントオバール	(44)
朝寝鼻貝塚	岡山県岡山市	前期初頭(羽島下層)	○		○			プラントオバール	(45)
古野口遺跡	岡山県岡山市	晩期中葉	○					プラントオバール	(46)
長瀬手遺跡	岡山県備前市	中期末	○					プラントオバール	(47)
姫笠原遺跡	岡山県真庭市美吉村	中期前葉(船元後半期)	○					プラントオバール	(48)
火部貝塚	岡山県倉敷市	中期前葉(船元後半期)	○					プラントオバール	(48)
福田貝塚	岡山県倉敷市	中期中葉	○					プラントオバール	(49)
		後期後葉(福田KIII)	○					糊痕土器	

検出され、志津見地域における縄文時代農耕の存在が初めて確認されることとなった。

縄文土器におけるイネの糊痕の存在は、中国地方でも古くから知られている。県内では松江市・石台遺跡において晚期後葉の上坑から糊痕土器と炭化米が検出され、鹿島町・北講武氏元遺跡でも晚期後葉の突帯文土器に糊痕がみられた。県外でも米子市・青木遺跡や広島県・名越岩陰遺跡、岡山県・南溝手遺跡、同・福田貝塚などで後期後葉～晚期の糊痕土器が検出されており、少なくとも後期後葉までは稻の存在が遡るといえ、この時期から稻作が行われていたことが想定されている。

さて近年、土器の胎土や土壤のプラントオパール分析がさかんに行われており、後期後葉以前の土器や土壤からもイネやキビ、ヒエ等の雑穀類のプラントオパールが検出されている。うち最も占いものでは岡山県・朝寝鼻貝塚の前期前葉（羽島下層）の上層からイネのプラントオパールが検出され、縄文時代稻作の存在が前期にまで遡る可能性が示唆されている。

一方、志津見地域の遺跡でも土壤分析が行われている。志津見の遺跡では三瓶山火山灰により各黒色土がバックされており、他の時期のプラントオパールが入り込む余地がなく、層位ごとの土壤分析を行う上で最も適した環境といえる。板屋Ⅲ遺跡、下山遺跡、五明田遺跡、神原遺跡、貝谷遺跡において分析が行われ、うち板屋Ⅲ遺跡と下山遺跡では第3黒色土までの土壤が分析された。結果、下山遺跡では第3黒色土層からキビのプラントオパールが検出された（詳細は第8章第6節）。さらに、板屋Ⅲ遺跡においては第3黒色土層からイネのプラントオパールが検出され、イネの存在が早期以降にまで遡ることを示唆する結果となった。ここでイネなど穀類栽培の開始が一気に早期にまで遡ることを論じるつもりはないが、こうした事例を慎重に積み重ねておきたい。今後調査が進めば、各黒色土から炭化米や、あるいは黒色土直上から畑状の遺構が検出される可能性も秘めているといえるだろう。

下山遺跡では、これら穀物栽培の存在を示唆する遺物として、土掘り具とみられる打製石鍬が各黒色土から検出されている。また、第3黒色土から不整形で刃部がそれほど明瞭でないスクレイバーが検出されており（第163図2・3）、収穫具としての機能も想定されるものである。

第2節 中国地方の土偶について⁹

下山遺跡では、第1黒色土から東北地方より搬入されたとみられる「肩折像土偶」が出土し、大きな注目を集めめた。また、第2黒色土からも在地系の土偶が1点出土しており、当地域における土偶の様相を考える上で節氣となったといえる。ここでは、これまであまり語られることのなかった中国地方出土土偶を集成・整理し、地域性等について検討してみたい。

1. 土偶分布の現状

中国地方は九州地方と近畿地方の中間に位置し、両者を結ぶ重要な地域であるにかかわらず、土偶の出土数は他地域に比較して極端に少ない。第175図に土偶出土遺跡を表しているが、現在（2002年3月）のところ、中国地方における確実な出土例は18遺跡30点を数える。県別でみると、鳥取県2遺跡3点、島根県8遺跡12点、岡山県3遺跡9点、広島県2遺跡2点、山口県3遺跡4点である。各県ほぼ均等に出土しているが、島根県と岡山県が突出している（なお、わずか10年前の1992年の集計では7遺跡で12点であり、唯一島根県では出土例が確認されていなかった）¹⁰。

2. 各土偶と遺跡の様相

次に、各土偶出土遺跡と山上上偶について外観してみたい。

○山陰地方

鳥取・森藤第2遺跡^a（第175図1） 遺跡は加勢蛇川と洗川に挟まれた扇状地に立地する。土偶は堅穴住店から1点出土し、分銅形土偶の下半部とみられる（第177図1）。両側面に刺突文、表面には正中線が施される。布勢式の土器を伴って出土している。

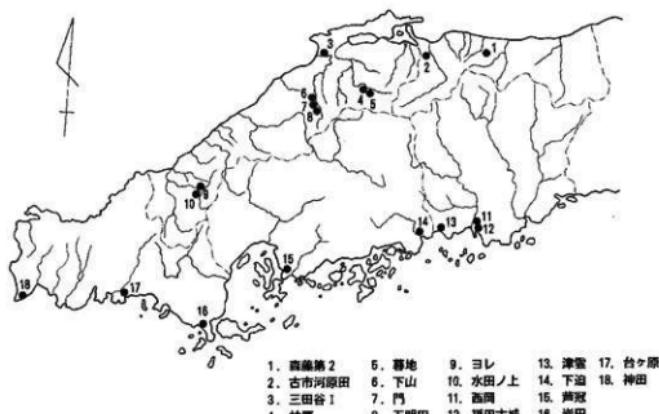
同・古市河原田遺跡^a（第175図2） 遺跡は米子市平野部に立地し、土偶は2点出土している（第177図2・3）。2は剥離破片で全体の形態は不明瞭である。弥生中～後期の包含層から出土しているが、正中線や乳房の表現があり縄文期のものと推測されるものである。3は右半部のみの残存であるが、底が平らで立つことができ、胸部には穿孔が施される^b。北白川上層式を伴って出土している。

島根・三田谷I遺跡^a（第175図3） 神戸川下流域の低台地に立地し、上偶は1点出土する（第177図4）。頭部が表現されるほぼ完形の「分銅形土偶」で、正中線もわずかに確認できる。縄文後期～晩期の包含層から出土している。

同・林原遺跡^a（第175図4） 斐伊川中流域に立地し、トレンチ調査で上偶が1点出土している（第177図5）。頭部がつく「分銅形土偶」で、三田谷I遺跡出土土偶に類似する。福田K2～布勢式を伴って出土した。

同・墓地遺跡^a（第175図5） 斐伊川中流域の河岸段丘に立地し、上器だまりから3点みつかった（第177図6～8）。6・7は「分銅形上偶」であるが、8は下端部が丸くおさまることから人型の「分銅形土偶」ともみうけられるものである。福田K2式古段階の土器を伴っている。昭和55（1980）年度の調査では、遺跡から倒立併置された2基の埋甕が検出されている。

同・下山遺跡（第175図6） 神戸川中流域に立地し、土偶は2点出土している（第176図9・10）。9は第2黒色土で出土した「分銅形上偶」の上部で、頭部の剥離痕が残る。10は第1黒色土で出土した「屈折像土偶」で、四元～彦崎K2式を伴って出土^b。



第175図 中國地方の土偶出土遺跡

同・門遺跡^a（第175図7） 神戸川中流域に立地し、縄文後～晩期の上坑墓が多数検出される。上偶は上坑墓周辺から1点出土している（第177図11）。胸部のみの残存であるが「人形土偶」であり、頭部剥離面には芯棒痕がみられる。第1黒色上からの出土である。

同・五明田遺跡^a（第175図8） 下山・門遺跡と同様神戸川中流域に立地し、拠点的性格をもつ大規模集落遺跡と考えられる。上偶は貯蔵穴から布勢式平行の土器を伴って出土している（第177図12）。「分銅形土偶」であり、頭部剥離痕や正中線、肩部に沈線が2条施される。

同・ヨレ遺跡^a（第175図9） 北見川上流域の河岸段丘に立地する。後期後葉～晩期中葉にかけての大規模な配石遺構が検出され、土偶は1点出土している（第177図13）。小型で板状の上偶だが、分銅形土偶にくらべ頭部や腕部が明瞭に突出する特徴がある。

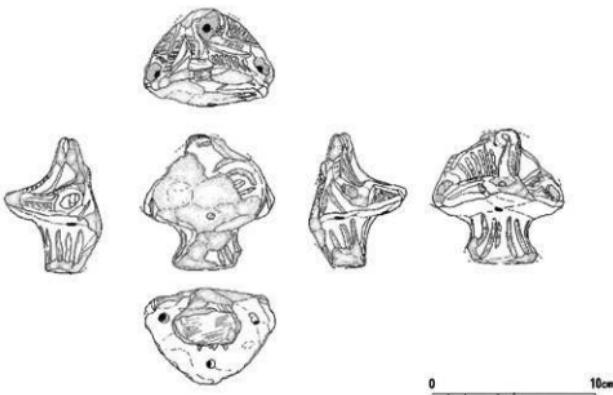
同・水田ノ上遺跡^a（第175図10） 北見川流域の河岸段丘上に立地し、ヨレ遺跡と同様、大規模な配石遺構が検出されている。上偶は2点出土しており（第177図14・15）、14は遺跡隣接地で表探されたものである。ほぼ完形の板状小型土偶であり、臀部は丸くおさまるものとみられる。15は集石遺構内より出土したもので、胸部の破片とみられる。

○山陽地方

岡山・西岡貝塚^b（第175図11） 『人類学雑誌』（1992）で津雲貝塚出土十士偶とともに報告されている（第178図16）。写真や図を見た限りでは「山形土偶」の脚部に類似する。

同・福田古城貝塚^b（第175図12） 十士偶は3点出土している（第178図17～19）。層位的に区別でき、17・19は中津式、18は福田K2式を伴って出土しており、17は「小型人形土偶」、19は「分銅形土偶」の上半部とみられる。18は胸部であるが、分銅形土偶であろうか。19は文様や頭部はみられない。

同・津雲貝塚^b（第175図13） 調査事例は古いが、1遺跡では最多の5点が確認できた（第178図20～24）。20は大型の土偶の頭部で、内面がソケット状になる。21も頭部とみられるが、詳細は不明である。22は脚部で16に類似するものとみられる。23は胸部で、頭部剥離面に芯棒痕がある。24は右腕部であり、腕部に粘土を巻き付けて胸部が表現されている。頭部剥離痕もみられる。20・



第176図 伝横田町出土土偶 S=1/3

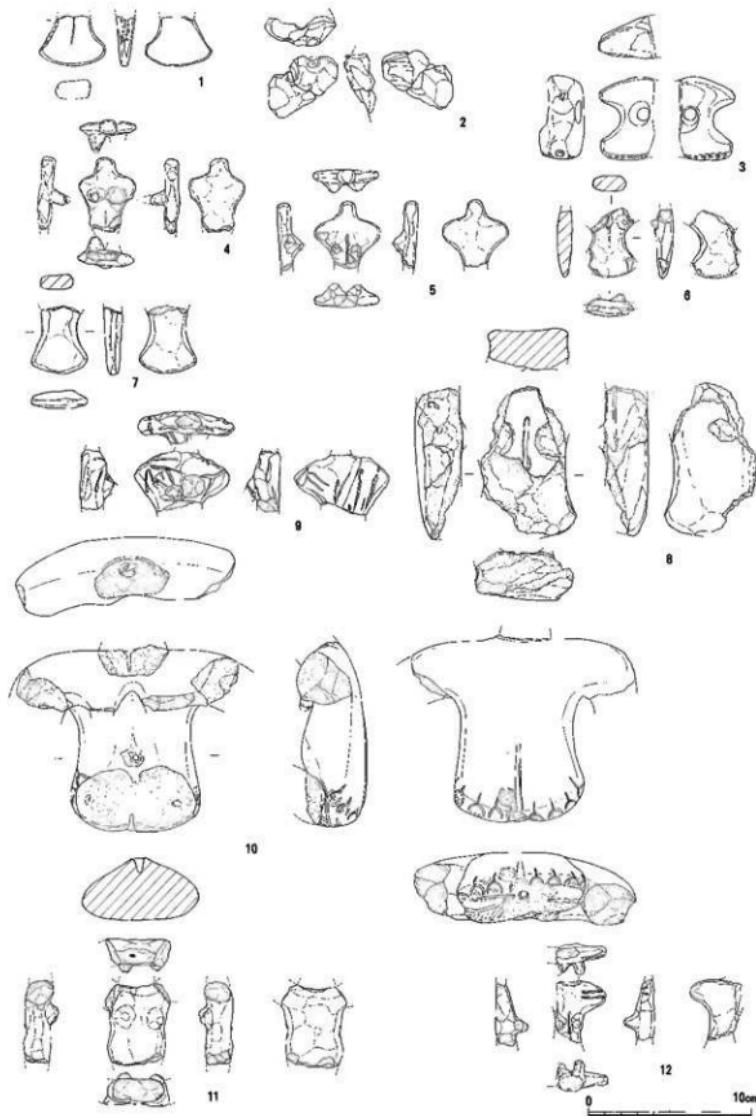
表9 中国地方出土土偶の一覧表

図版 No.	遺跡名	所在地	土偶の種類	大きさ(cm) 長さ×幅×厚さ	残存部位	特徴	出土状況	時期
【鳥取県】								
1	森野第2遺跡	東伯郡東伯町	分銅形土偶 (2B型)	3.1×4.1×1.1	下半部	正中縫あり 頭部に刺突文	竪穴住居内	後期前葉(布勢式)
2	古市河原田遺跡	米子市古市		5.2×3.3×2.7	右半部	頭面が平坦 頭部に穿孔	包含層	後期初頭~中葉 (中津式~彦崎K2)
3	#	#		3.7×4.2×1.6	左胸部?	正中縫あり	包含層	中期後半~後期中葉? (~彦崎K2?)
【島根県】								
4	三田谷I遺跡	出雲市上庄治町	分銅形土偶 (2C型)	4.6×3.5×0.9	下顎部を若干 欠く	頭部表面あり 正中縫あり	包含層	後期前葉 (福岡K2~彦崎K1)
5	林原遺跡	仁多郡仁多町	分銅形土偶 (2C型)	4.1×4.1×0.9	上半部	頭部表面あり 正中縫あり	トレンチ調査 で出土	後期前葉 (福岡K2~彦崎K1)
6	幕末遺跡	#	分銅形土偶 (2A型)	4.3×2.7×0.9	胸部~下半部	正中縫あり	土器だまり	後期初頭 (福岡K2古段階)
7	#	#	分銅形土偶 (2Bか2C型)	4.2×3.5×1.0	下半部	無文	#	#
8	#	#	大型の 分銅形土偶か	9.2×5.2×2.6	胸部~下半部	正中縫あり	#	#
9	下山遺跡	飯石郡飯石原町	分銅形土偶 (2C型)	3.8×5.8×1.5	上半部	頭部表面あり 正中縫・刺突文	包含層	後期初頭~前葉 (中津式~彦崎K1)
10	#	#	屈折像土偶	11.4×13.9×4.1	胸部~下半部		包含層	後期中葉 (四元式~彦崎K2)
11	門遺跡	#	人形土偶 (3B型)	5.2×4.0×1.7	頭部	頭部剥離面に 芯神痕あり	包含層	後期中葉~晩期 (彦崎K2~宍戸文間)
12	五明田遺跡	#	分銅形土偶 (2C型)	3.8×3.2×1.2	上半部	頭部表面あり 正中縫・沈線文	貯藏穴内	後期前葉(布勢式)
13	ヨレ遺跡	美濃郡因見町	分銅形土偶 (2D型)	3.8×4.3×1.1	上半部	頭部・腹部が 不明 無文	包含層	後期後葉~晩期前葉 (~黒川式)
14	水田ノ上遺跡	#	分銅形土偶 (2D型)	2.5×3.8×1.7	胸部	#	集石造構内	後期後葉~晩期前葉 (鉢輪式~岩田IV型)
15	#	#	分銅形土偶 (2D型)	7.6×5.3×1.6	ほぼ完形	#	表模品	#
【岡山県】								
16	西岡貝塚	倉敷市西岡	山形系土偶か	長さおよそ7cm	左脚部	沈線・縦文	不明	不明 (後期中葉か)
17	福井古城貝塚	倉敷市福井古城	人形人形土偶 (1種)	3.6×5.0×1.4	上半部	列点文	包含層	後期初頭(中津式)
18	#	#	分銅形土偶 (2B型)	3.2×3.3×0.8	腰部	正中縫あり 削痕	包含層	後期初頭(福岡K2式)
19	#	#	分銅形土偶 (2A型)	5.1×5.8×0.8	上半部	無文	包含層	後期初頭(中津式か)
20	津雲貝塚	笠岡市西大島	人形土偶 (3A型)	6.7×8.2×3.8	頸部	ソケット底	不明	不明 (後期か)
21	#	#	人形土偶か	4.5×4.7×2.1	頸部	沈線・刺突文	不明	不明 (後期か)
22	#	#	山形系土偶か	長さおよそ7cm	脚部	沈線・縦文	不明	不明 (後期中葉か)
23	#	#	人形土偶 (3B型)	4.1×4.3×2.0	頸部	頭部剥離面に 芯神痕・正中縫	不明	不明 (後期か)
24	#	#	人形土偶 (3A型)	8.3×3.4×2.0	右胸~右胸部	沈線	不明	不明 (後期か)
【広島県】								
25	下迫貝塚	福山市柳津	分銅形土偶 (2C型)	7.9×4.2×1.0	ほぼ完形	正中縫・沈線 あり	小明	後期前葉集 (船元~彦崎K1式)
26	芦辺遺跡	真庭市	分銅形土偶 (2Bか2C型)	3.6×3.5×0.7	胸部~下半部	正中縫・沈線 縦文あり	不明	後期前葉か
【山口県】								
27	岩田遺跡	熊毛郡平生	分銅形土偶 (2D型)	4.5×4.0×1.4	上半部	眼窓が突起	不明	不明 (後期中~後葉か)
28	#	#	人形土偶 (3A型)	5.5×6.1×2.9	胸部	貫通孔あり	不明	不明 (後期か)
29	台ヶ原遺跡	防府市佐野	分銅形土偶 (2A型)	3.1×3.3×0.8	右胸部	無文か	トレンチ調査 で出土	不明 (後期初頭~前葉か)
30	神田遺跡	下関市富住	分銅形土偶 (2B型)	4.5×4.7×0.8	上半部	列点文	土坑内	後期前葉か (福岡K2~津瀬八式か)

21・23・24は「人形土偶」であり、22は「山形土偶」の脚部に類似するものである。

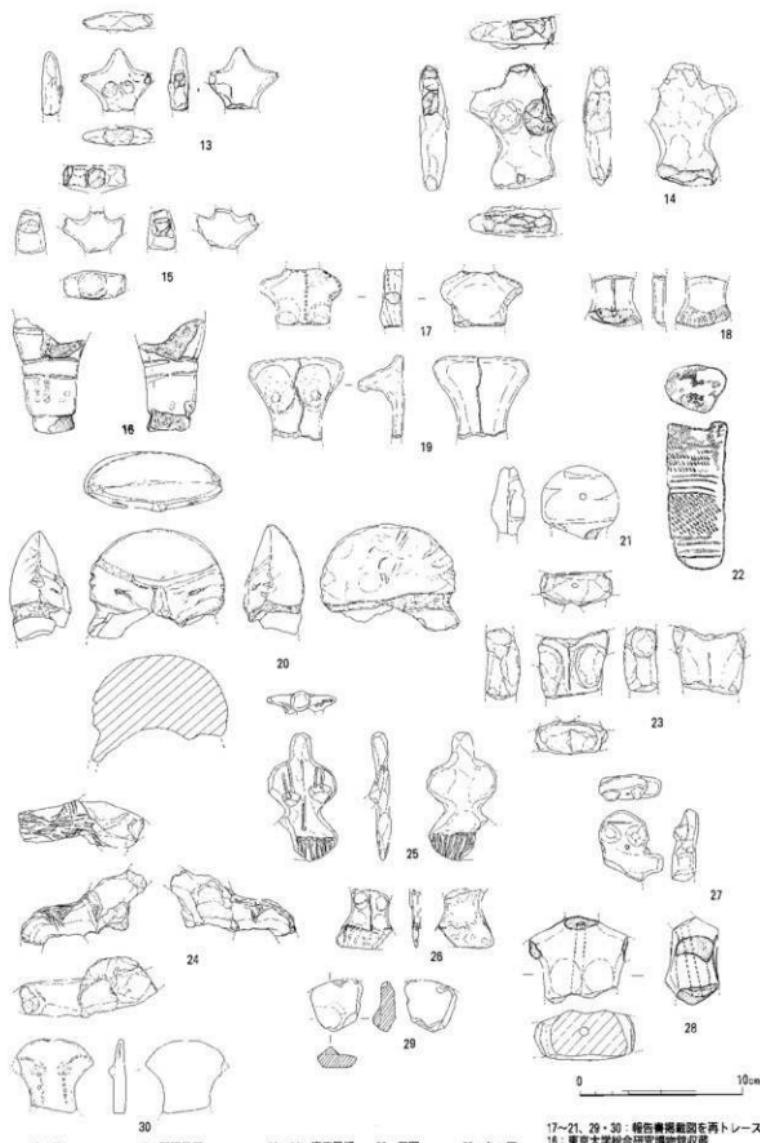
広島・下迫貝塚^a(第175図14) 濱戸内沿岸部に立地する。土偶は1点みられ(第178図25)、調査事例は古いが後期前葉の土器を伴って出土したとみられる。全形がわかる「分銅形土偶」として貴重である。

同・芦冠遺跡^b(第175図15) 遺跡は工事中に発見されており、遺跡の全容は不明である。「分



1:青器2
2・3:古市河原田
4:三田谷1
5:林原
6~8:墓地
9~10:下山
11:門
12:五明田
1~3:報告書掲載図を再トレス

第177図 中国地方出土土偶1 S=1/3



13: ヨレ
14・15: 水田ノ上

30

16: 西岡貝塚

17・19: 福田古墳貝塚

20: 津雲貝塚

25: 下追貝塚

26: 高冠

27・28: 岩田

17~21, 29・30: 報告書掲載図を再トレス

18: 東京大学総合研究博物館収蔵

23・24: 京都大学総合博物館収蔵

26: 兵庫入柏山紀念館収蔵

27: 比尺不明

「銅形土偶」とみられる十偶が1点出土している（第178図26）。

山口・岩田遺跡⁶（第175図16） 遺跡は荒木川の扇状地に立地し、土偶は2点出土している（第177図27・28）。タイプが異なり、27は小型の板状上偶で、突起による乳房表現が眼部表現に転化している⁷。28は「人形土偶」の胸部で、いわゆる「消化管」を表現した貫通孔がみられる。

同・台ヶ原遺跡⁸（第175図17） トレンチ調査で土偶が1点出土している（第178図29）。上辺のカーブと乳房状突起から「分銅形土偶」の胸部部とみられる。

同・神田遺跡⁹（第175図18） 上偶は1点みられ（第178図30）、上坑から後期前葉の上器を伴い出土している。「分銅形土偶」の上半部で、頭部や止中線はみられないが列点状の連続刺突が施されている。

島根・伝横田町出土土偶¹⁰（第176図） この他、採集品とみられ、山土地など詳細は一切不明の土偶顔部が存在する。顔面を欠損しているが、繩文中期後葉の唐草文土器に伴う唐草文土偶に類似する。仮に横田町出土品であるなら「屈折像土偶」と同様に搬入品である可能性が高いが、定かでない。

3. 中国地方出土土偶の分類（数字は図版番号に対応）

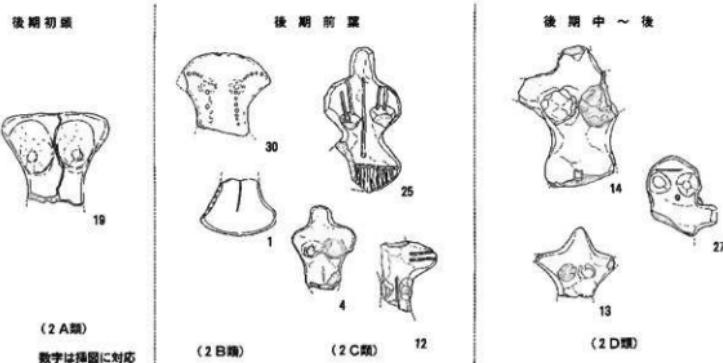
当方における土偶は、伝横田町土偶を除き、確実に出現するのは後期初頭からと考えられる。数は少ないながらも様々な形態の土偶が存在しており、以下のように分類する。

1類：小型で板状ながら頭部や腕部が明確に表現される「小型人形土偶」をいう。福山古城貝塚（17）が中津式を伴って出土しており、当方における出現期の土偶と考えられる。今のところ1類とみられるのはこの1点のみである。

2類：小型の板状で突起による乳房表現があり、胸部がくびれ四肢が省略される「分銅形土偶」をいう。福田古城貝塚（19）が最も古く、福山K2式を伴って出土している。前葉にかけて数が増加し、三田谷I遺跡（3）や林原遺跡（4）、下迫貝塚（25）のように頭部表現がつくなどの変化がみられるようだ。また、ヨレ遺跡（13）や水田ノ上遺跡（14）のように人形と分銅形の折衷形態の土偶もあるが、（14）のように臀部が丸く収まる形態は（4）・（25）に類似することから、2類のバリエーションと考えられる。乳房が眼部表現に転化した岩田遺跡（27）もこれに含めたい。この他、森藤第2遺跡（1）、幕地遺跡（6・7）、下山遺跡（9）、五明田遺跡（12）、芦冠遺跡（26）、台ヶ原遺跡（29）、神山遺跡（30）が2類に含まれる。

3類：ひとがたの意匠をもち、山形土偶の系譜を引く「人形土偶」（以下、山形系土偶）をいう。西岡貝塚（16）、津雲貝塚（22）の脚部は写真・図面を見る限りでは山形土偶そのものと見受けられるが、詳細は不明である。典型なのは津雲貝塚（20・24）や岩田遺跡（28）で、粘土紐を用いた顔部表現やソケット状の構造、消化管が施される特徴が近畿地方の権原遺跡山上偶に類似している。また、門遺跡（11）や伴雲貝塚（23）の胸部も山形系土偶が小型化したものとみられる。津雲貝塚（21）も図面を見る限りでは3類の顔部とみられる。

以上のように、当方の土偶はおおむね3類に分類されるが、これらにあてはまらないものも數例みられる。下山遺跡（10）は搬入品であり、「屈折像」ではあるが、形態や文様は関東地方や周辺部に分布する山形土偶そのものである。古市河原山遺跡（2・3）はいずれも特異な形態の土偶である。（3）の底部が台状で胸部に穿孔が施される形態は近畿地方の終末期土偶である「台式土偶」に類似するが、（2）の共伴土器の下限は後期中葉である。幕地遺跡（8）は胸部のみの残存であるが下端部が丸くおさまるとみられ、大型の分銅形を呈する上偶とも考えられるものである。



第179図 中国地方における分銅形土偶の形態変化

復元すると長さ12cmは下らないものであり、上半部の剥離面には芯棒痕らしき穿孔も確認できる。

4. 土偶の分布と時期的変遷

当地方の土偶は、共伴上器が不明で細別時期が特定できていない資料が多いが、時期が押さえられるものを中心に上偶の形態から変遷を追ってみたい。

1期：後期初頭（中津～福田K2）…6・7・8・17・18・19

当地方における土偶の出現期で、1類（14）次いで2類（16・17）が現れるようだ。（16）は頭部や正中線などの文様がなく、このタイプが2類の最古型式の典型と考えられ、2A類としたい。また、福田K2古段階（島1式）の土器を伴い墓地遺跡（6～8）が出土しているが、（6）は正中線がみられ、（7）は無文である。1・2類とも瀬戸内沿岸部で成立したと想定される。

2期：後期前葉（布勢式～彦崎K1）…1・4・5・9・12・25・26・29・30

1類は今のところ後期初頭の（14）しか出土例がなく、後続しないと考えられる。2類は数が飛躍的に増加する。（1）・（4）・（5）・（6）・（9）・（27）が土器を作っており、この時期に比定される。また搬出遺物はないが、形状が類似することから（22）・（23）・（26）もこの時期と考えられる。体部には沈線による正中線の表現をもち、列点文や沈線文が施される。また、他地域に例をみない頭部がつくタイプとつかないタイプがあるが、頭部がつくものが大半を占めるようだ。頸部がつかないものを2B類、頭部がつくものを2C類としたい。

3期：後期中葉（彦崎K2～元住吉山I）…10・16・22

東日本からの影響がみられはじめる時期である。「屈折像土偶」（10）は彦崎K2式を伴い、瀬戸内の（16）・（22）も山形土偶であるならこの時期に比定される。また、2期にあれだけ盛行した2類であるが今のところ確実にこの時期といえるものはなく、3期になると激減する感がある。

4期：後期後葉（元住吉山II～宮庵）…13・14・15・27

確実にこの時期の土器を作った土偶は一切みられない。しかしながら、板状でよりひとがたを呈する（13）・（14）・（15）・（27）は2類から派生したと考えられ、出土遺跡の盛行時期も後期後葉から始まるのでこの時期に比定した。これらを2D類としたい。

5期：晚期前葉（岩田IV類・滋賀里I～IIIa）…20・24・28

4期と同様、確実にこの時期といえるものはみられない。ただ、近畿地方で土偶が増加する時期であり、3類の(20)・(24)・(28)は樋原遺跡出土土偶³に類似することから、この時期と推測される。これらを3A類とする。なお、山陰地方には3類がみられない。

6期：晚期中葉～後葉（篠原式～宍戸式）…11・23

時期の押さえられる土偶はなく、資料数も少ないので時期の細別は困難である。(11)と(23)は形態や頭部の芯棒痕が共通しており、同タイプと考えられる。(11)は後期中葉を過らないので、3A類が小型化したものとして後続時期に比定した。これらを3B類とする。

以上のように、当地方の土偶は1期に瀬戸内沿岸で1・2A類が出現し、少し遅れて山間部でも2A類が出現する。2期には1類は姿を消すが、2類は山陰地方山間部を中心に飛躍的に分布が広がり、文様や形態も頭部が表現されるなどの変化がみられる(2B・2C類)。3期には山形十偶に類似するものや「屈折像土偶」が搬入されるなど、東日本の影響が強くみられるようになる。2類は確実なものはみられないが、4期にかけてよりひとがたを呈するようになる(2D類)。5期以降は瀬戸内沿岸で3類が盛行し、逆に山陰側では土偶の分布が希薄になると想定される。

5. 中国地方出土土偶の地域性について

近年、1・3類については全く資料増加の気配がないが、2類の分銅形土偶は山陰地方山間部を中心に増加傾向にある。分銅形土偶は西日本の後期を代表する土偶であり、各地域で編年が示されている³。それによると京都府日野谷寺遺跡から中津式に伴って出土したものが最古例であり、前葉から中葉にかけて九州東北部～近畿地方から東海・北陸・熊本地域まで分布を広げ、後葉にはほぼ全域で消滅する。その形態の変化についても、前葉には乳房や正中線が表現されるものが中葉にかけて乳房無・有文化が進み、中葉以降は土版化することが指摘されている。しかし当地方では、今のところ確実な中葉(3期)における2類の出土例はなく、分銅形を呈するような上版類も確認されていない。注目したいのは2期の(4)や(25)のように頭部がつくタイプ(2C類)と、(30)のように頭部がつかないタイプ(2B類)の存在である。前者は明らかに抽象的表現からヒトの意匠への変化を示すものであり、土版化とは逆行した動きといえる。この形態変化が(13)・(14)のような分銅形と人形の折衷形態の土偶に繋がるとみられ、中国地方でも特に「人形土偶」が定着しなかった感のある山間部の土偶の地域性と考えられる(第179図)。

以上、中国地方出土土偶の形態や編年、地域性等にまとめてみたが、当地域の土偶研究は初步段階であることはいうまでもない。この土偶の分類も、将来的に資料の増加の際には組み替えされる可能性が多分にある。また、後期初頭の土偶出現の背景や、後期後葉から晩期前葉にかけての九州・近畿地方との関係、終末期から弥生期にかけての人面付き土器との関係、さらには「屈折像土偶」が搬入された背景など、検討すべき課題が多い。

第4～7章（註）

- (1) 烏根県教育委員会『板屋Ⅲ遺跡』1998
- (2) 烏根県教育委員会『神原Ⅰ遺跡・神原Ⅱ遺跡』2000
- (3) 松本岩雄・正岡勝夫編『弥生土器の様式と編年－山陽・山陰編－』1992.

- (4) 石器の石材は、島根大学文学部・鍛錬造氏、同汽水域研究センター・竹広文明氏に鑑定を依頼した。なお安山岩の分類については、第8章第4節を参考にされた。
- (5) 磐前順一「『丁脇折像上偶』について」『考古学雑誌』第72巻第3号 1987
- (6) 磐前順一「開西以西の冠折像上偶」『国立歴史民俗博物館研究報告』第37集 1992
- (7) 東湯野村教育委員会「福島県伊達郡東湯野村上岡遺跡」1953
- (8) 賀川光夫「繩文後期磨削純文共伴土器品一分鏡形土偶の新資料ー」『おおいた考古』2 1989
- (9) 柳浦俊一「山陰地方繩文後期頃～中葉の土器編年」『島根考古学会誌』第17集 2000
- (10) 駒橋裕昌「縄文時代後期の表面形上器について」『考古学と生活文化』同志社大学考古学シリーズV 1992
- (11) 石見町教育委員会「石見町の遺跡」1983
- (12) 所有者である福嶋慎吾氏のご厚意により実物を拝見し、実測図を掲載することができた。
- (13) 小林達雄編「古代史復元3 繩文人の道具」P93 唐草社 1988
- (14) 八木光則「いわゆる『特殊磨石』について」『信濃』28 4 1976
- (15) 前掲文献(1)と同じ
- (16) 矢野健一「神宮式土器」「日本土器事典」1996雄山閣
- (17) 川越哲志「黄鳥式土器」「日本土器事典」1996雄山閣
- (18) 家根祥二「高山寺式土器」「日本土器事典」1996雄山閣
- (19) 河瀬正利「帝釈城鐵織土器群」「日本土器事典」1996雄山閣
- (20) 柳浦俊一「山陰地方における繩文前期土器の地域編年」『島根考古学会誌』第18集 2001
- (21) 竹広文明「月崎下層式上器」「日本土器事典」1996雄山閣
- (22) 間壁忠彦・間壁千子「里貝塚」「倉敷考古館研究集報」第7号 1971
- (23) 前掲文献(9)と同じ
- (24) 島根県教育委員会「門遺跡」「志津見ダム建設予定地内埋蔵文化財発掘調査報告書3」1996
- (25) 前掲文献(1)と同じ
- (26) 島根県教育委員会「貝谷遺跡」「志津見ダム建設予定地内埋蔵文化財発掘調査報告書16」2002
- (27) 山本暁久「石棒」「繩文文化の研究9」雄山閣 1983
- (28) 鳥取県教育文化財課「上福万遺跡・口下遺跡・右州府第1遺跡・右州府古墳群」1985
- (29) 帝釈城遺跡群発掘調査隊「帝釈城遺跡群」1976
- (30) 庄原市教育委員会「陽内遺跡」「県道木屋原庄原線道路改良工事に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書」1999
- (31) 平井勝「縄文後期・4式元の提唱—彦崎K2式に先行する土器群についてー」『古代吉備』第15集 1993
- (32) 萩拓良「元住吉山式土器」「日本土器事典」1996雄山閣
- (33) 丹治康明「治窓式土器」「日本土器事典」1996雄山閣
- (34) 潤見浩「山山栗岩田遺跡出土繩文時代遺物の研究」『広島大学文学部紀要』18号 1960
- (35) 家根祥二「治窓式土器」「日本土器事典」1996雄山閣
- (36) 家根祥二「繩原式の提唱—神戸市篠山町遺跡出土土器の検討—」『縄紋晚期前葉—中葉の広域編年』1994
- (37) a. 平井勝「岡山における縄文晚期突宍文土器の様相」『古代吉備』第10集 1988
b. 平井勝「海戸内地域における突宍文土器の出現と展開」『古代吉備』第18集 1996
- (38) a. 島根県教育委員会「三田谷I遺跡」「斐伊川故水路埋蔵文化財発掘調査報告書1」1999
b. 島根県教育委員会「三田谷II遺跡」「斐伊川故水路埋蔵文化財発掘調査報告書2」2000
- (39) a. 前島一基「羽度のついた縄文式土器の破片」『季刊文化財』31 1977
b. 島根県教育委員会「右台遺跡II」1993
c. 江川幸子・内田律雄「石台遺跡の試掘調査—炭化米を出土した縄文晚期の土坑—」『季刊文化財』62 1988
- (40) 岳島町教育委員会「講武地区豊富町遺跡整備事業発掘調査報告書」4 1989
- (41) 青木遺跡発掘調査会「青木遺跡発掘調査報告書III」1978
- (42) a. 潤見浩「帝釈城名越岩陰遺跡出土の縄文晚期初期上器」『考古学研究』第15巻第3号 1969
b. 帝釈城遺跡群発掘調査会「帝釈城遺跡群」1976
- (43) 岡山県教育委員会「南溝手遺跡I」1995

- (44) 岡山大学埋蔵文化財調査研究センター『津島岡大遺跡4』1994
- (45) 岡山理科大学「岡山学」研究会『岡山先・縄文のなぞナゾ最前線』1999
- (46) 岡山市教育委員会『吉野口遺跡』1997
- (47) a. 高橋謙「縄文時代中期制作の拠求」『平田直先生古希記念論文集』1997
b. 角山行雄「岡山県備前市長穂手遺跡」『日本考古学年報』46 1995
- (48) 前掲文献(47) aと同じ。
- (49) a. 前掲文献(47) aと同じ。
b. 高橋謙「縄文時代の初痕土器」『考古学ジャーナル』355
- (50) 深田 浩 「中国・四国地方の後・晩期土偶」「土偶研究の地平4」2000「土偶とその情報」研究
- (51) 国立歴史民俗博物館「土偶とその情報」「国立歴史民俗博物館研究報告」第37集 1992
- (52) 東伯町教育委員会「森鹿第1・2遺跡発掘調査報告書」『東伯町文化財発掘調査報告書第10集』1987
- (53) 島根県教育文化財団「古市遺跡群」「教育文化財団調査報告書I」1999
出土状況や特徴は担当者の濱田氏に御教示を得た。
- (54) a. 一見すると近畿地方の終末期土偶である「台式土偶」に類似するが、土偶の時期は後期中葉を下らないという。
b. 「台式土偶」の文献：大野 真「近畿地方の終末期土偶」「土偶研究の地平4」2000「土偶とその情報」研究会
- (55) 前掲文献(38) aと同じ
- (56) 島根県教育委員会「島根県教育庁 埋蔵文化財調査センター年報VII」2000
- (57) 仁多町教育委員会「紀乃河上考古たより」No.9 2002
- (58) 深田 浩 「鳥取県頃原町下山遺跡出土の屈折像土偶」『考古学雑誌』第81巻第4号 1998 日本考古学会
- (59) 前掲文献(24)と同じ
- (60) 調査担当者である頃原町教育委員会・山崎順子氏の御教示による。
- (61) 匹見町教育委員会「ヨレ遺跡」1993
- (62) 匹見町教育委員会「水田ノ上A遺跡」「匹見地区柴宮園場整備事業に伴う遺跡発掘調査報告書VI」1991
- (63) a. 鳥居龍藏「備中発見の石器時代二土偶」「人類学雑誌」第37巻第6号 1922
b. 鶴見順一・赤澤成「東京大学総合研究博物館所蔵 縄文時代土偶・その他土製品カタログ増訂版」1996青文社
- (64) 奈良県国立文化財研究所「福田貝塚資料 山内清男考古資料2」「奈良県国立文化財研究所」第32集 1989
- (65) a. 小井 勝「縄文時代」「岡山県の考古学」1987吉川弘文館
b. 京都大学文学部「京都大学文学部博物館考古資料目録」第1部
c. 清野謙次「津雲貝塚の土器」「日本貝塚の研究」1969岩波書店
d. 大下 明「津雲貝塚の土偶」「関西大学考古学等資料室紀要」第6号 1989
e. 前掲文献(63) aと同じ
- (66) a. 村上正名「備後柳津村馬取・下迫西貝塚試掘報告」1971 沼隈郡教育委員会国史研究部
b. 村上正名「原始時代備南の縄文遺跡」「福山県史」上巻 1963
- (67) 河瀬正利「芦庭遺跡出土の板状土偶」「郷原遺跡発掘調査報告書」1971 吾市教育委員会
- (68) 広島大学文学部考古学研究室編「岩田遺跡」1974 山口県平生町教育委員会
- (69) a. 井上麻子「西日本の土偶」「古文化論叢」第29集 1993 九州古文化研究会
b. 文獻aの中で井上氏は九州地方の分離形土偶について、後期中葉になると腕部の部分を額前に置き換え九州独自の分離形土偶を作製するとしており、この流れが地理的にも近い山口県岩田遺跡の土偶にも影響しているのではないかと考えられる。
- (70) 山口県教育委員会「台ヶ原遺跡群」「山口県埋蔵文化財調査報告書」第58集 1981
- (71) 山口県教育委員会「神田遺跡 第1次発掘調査概報」1971
- (72) 前掲文献(50)と同じ
- (73) 片岡 雅「近畿地方の土偶について」「角田文庫博士上古稀記念 古代学講義」1983
- (74) a. 前掲文献(69) aと同じ
b. 中村健二「近畿地方における縄文時代後期土偶の成立と展開」「土偶研究の地平4」2000「土偶とその情報」研究会

第8章 自然科学分析

三瓶火山の噴出物とその年代

島根大学汽水域研究センター客員研究员

松井 整司

三瓶火山の活動史については松井・井上（1971）、服部ほか（1983）、林・三浦（1987）などの報告がある。ここ一両年は火碎流堆積物や黒色土の年代、また古地磁気学的研究の成果がいくつか公表されている。さらに、AT火山灰以降の一瓶火山噴出物の層序の再検討もおこなわれつつある。ここではこれらを参考にするとともに、本調査で得た知見を総合して「三瓶火山の噴出物とその年代」について述べる。火山活動期の区分は、古土壤をもとにした松井・井上（1971）の区分に準ずることとし、噴出物ならびに古土壤の層序・年代を表1に示す。

（A）第Ⅰ活動期

一瓶火山の初活動の年代について、林・三浦（1987）は本次降下軽石堆積物をもとに、層位学的年代として約10万年前と推定した。木村ほか（1999）は、一瓶火山の最初の噴出物と考えられている粒淵火碎流堆積物について、FT法（フィッショントラック法）による年代測定を行い10万±3万年前という値を、また、これに統いて噴出された本次降下軽石については10万±2万年前という値を報告している。第Ⅰ活動期には、この後にさらに古一瓶溶岩（流紋岩質）が噴出したとされており（林・三浦1987）、この年代については木村らが日下測定中である（木村私信）。

本地域（下山遺跡）には分布していない。

（B）第Ⅱ活動期

大田軽石流（軽石を主とする火碎流）を大量に噴出し、火口周辺が陥没して約4×5kmのカルデラを形成した。大田軽石流堆積物は炭化木片を多産する。これについての¹⁴C年代は数多く測定され、鈴木ほか（1968）は25600±1000yBPを、服部ほか（1983）は21740±810yBPから33300yBPより古いとする4点の測定値を報告している。また、林・三浦（1987）は3点を測定し、すべて37800yBPより古いとする結果を報告している。したがって、大田軽石流の年代は¹⁴Cによる年代測定の限界を超えて可能性があり検討の余地がある。

雲南降下軽石を記載した林・三浦（1986）は、その層位学的年代を4～5万年前と推定し、林・三浦（1987）は、雲南降下軽石堆積物が本堆積物と同時異相の関係にあるとして、大田軽石流堆積物の層位学的年代も雲南軽石と同様の4～5万年前と推定した。

木村（私信）によれば、FT法による大田軽石流の年代として7万±3万年前との測定結果が得られているという。

本地域には分布していない。

（C）第Ⅲ活動期

カルデラ内から軽石が噴出され池田降下軽石が堆積した。一瓶山周辺では、軽石流やサージ（爆

表1 三瓶火山の噴出物および古土壤の層序と年代

時 代	活 動 期	噴出物の名称		古土壤	¹⁴ C年代(yBP) 未補正値、誤差の範囲は省略。「万」を付した年代はFT法で得られたもの。
		三瓶周辺全城	本地域		
完 新 世	VI	山頂降下火山灰		山頂黒色土 第1黒色土	
		大平山火碎流	第1ハイカ		3600 ⁶ , 3530 ⁶ , 3710 ⁶ , 3710 ⁶
		大平山降下火山灰			
後 期	V	三瓶円頂丘溶岩		第2黒色土	3530 ⁶
		長者原火碎流	第2ハイカ		4310 ⁶
		角井降下火山灰			4780 ⁶
		志学火碎流		第3黒色土	最上部 5730 ¹² K-Ah : 6300 ⁶ , 6520 ¹²
		志学降下火山灰			最下部 9050 ¹² ,
更 新 世	IV	第3ハイカ(仮称)	第3ハイカ	第4黒色土	9570 ¹² , 9900 ¹² , 10760 ¹² , 10880 ¹²
		浮布降下火山灰			14700 ⁶ , 16400 ⁶ , 16000 ⁶ , 15600 ⁷
		浮布降下軽石			
		浮布火碎流			
		日影山溶岩		淡色古土壤	AT : 22000 ~ 25000 ⁶
		池田降下軽石			
		飯南降下火山灰		淡色古土壤	
		小屋原降下火山灰			25600 ⁶ , 21740 ~ >33300 ⁶ , >37800 ⁶
		大田軽石流(雲南軽石)			7万 ¹⁰
		大田降下火山灰		淡色古土壤	Aso-4火山灰 : 8 ~ 9万 ⁶
		古三瓶溶岩			10万 ¹⁰
		木次降下軽石			10万 ¹⁰
		柏瀬火碎流			
大山松江軽石(大山火山起源)					<13万 ⁶

★松井・井上(1971)の層序から「神戸川降下軽石」を削除。「雲南軽石」「古三瓶溶岩」「大山松江軽石」と「第1-3ハイカ」を加筆。黒色土の層序を一部修正、さらに年代欄を修正加筆。 ★太字は下山遺跡内で観察された堆積物。

★¹⁴C等の年代: 1)鈴木ほか(1968), 2)松井・井上(1970), 3)服部ほか(1983), 4)林・三浦(1987), 5)町田・新井(1992), 6)松井(1994), 7)加藤ほか(1996), 8)松井(1998), 9)沢田ほか(1999), 10)木村ほか(1999), 11)木村私信, 12)表2-3.

発によって起る火砕物を含む希薄な流れ)として堆積したものが多い。高空に達したものは東南東に飛び、遠くは南関東一円にも降下堆積し、層位学的年代では約4万年前と推定されている(佐藤ほか1996)。

池田軽石堆積物は、第Ⅱ活動期の雲南降下軽石堆積物の上位に見出され、2.2~2.5万年前(町山・新井1992)のAT火山灰を含む淡色占土壤の下位にある。このことから林・三浦(1987)は、本堆積物の層位学的年代を3~4万年前と考えている。

本地域には、本地域内で見られる火砕物のもっとも下位のものとして、相対的高所に堆積しているのが観察される。軽石は大豆大~空豆大で淡黄色の色調を示す。本堆積物の上部は侵食されていてAT火山灰は見出されなかった。

(D) 第IV活動期

(1) 日影山の溶岩

日影山を形成している黒雲母角閃石石英安山岩(一浦・林1987)である。本地域には分布していない。

(2) 浮布火砕流堆積物

2枚の火砕流堆積物と挟在するサージ堆積物が整合に重なる堆積物である。これらは本地域には分布せず、三瓶山を挟んで本地域と反対の南西麓にしか見出されていない。この火砕流堆積物の¹⁴C年代について松井・井上(1971)は16000±400yBPを、服部ほか(1983)は14780±350yBPを、さらに林・三浦(1987)は16400±190yBPを報告している。また、加藤ほか(1996)は次の(4)で述べる「神戸市(元町のテフラ)」を浮布火砕流に対比し、約1.56万年前という年代を示した。

(3) 浮布降下軽石堆積物

鶏卵大~大豆大の濃黄褐色ないし淡黄灰色の軽石が密集している。三瓶周辺では層厚・色調の点でもっとも目につく軽石堆積物である。浮布池の南岸では約3mの厚さがあり、下位の浮布火砕流堆積物を被覆している。本地域の相対的高所で、前述の池田軽石を被覆している。

服部ほか(1983)は浮布火砕流の浸食面を本堆積物が大きな不整合で被覆するとして、本堆積物は浮布火砕流堆積物よりかなり新しいもの(具体的な年代は示されていない)と考えている。これに対し、筆者は堆積相の観察ならびに次の(4)に述べる理由から、両者の間に大きな時間差はないと考えている。

(4) 浮布降下火山灰

茶灰色~黃灰色の細粒火山灰で軽石はほとんど含まれていない。浮布降下軽石堆積物を整合に覆う(松井1998)。本地域でも浮布降下軽石堆積物の上位に見られるところがある。

加藤ほか(1996)は、上を泥炭質シルトに挟まれた「神戸市元町のテフラ」の存在を報告し、上下の泥炭質シルト層の¹⁴C年代から、このテフラを1.56万年前の堆積と推定した。また、このテフラを、三瓶山麓に堆積している浮布火砕流にともなう灰雲の遠方堆積相と考えた。

筆者はカミングトン角閃石の量比を調査し(詳細は別稿で述べる)、「神戸市元町のテフラ」は浮布火砕流ではなく、浮布降下軽石の上半部~浮布降下火山灰に対比されると考えた(「地球科学」へ投稿中)。この考えにたてば、浮布火砕流ならびに浮布降下軽石、および浮布降下火山

灰の三者の堆積年代に大きな開きはなく、ほぼ1.5~1.6万年前になるものと推定される。

浮布降下火山灰には、時に厚さ0.5mを超える風化帶（黄褐色）が見られ、それが斜行関係で上位の第4黒色土に覆われることから、浮布降下火山灰の堆積と第4黒色土の形成との間には、相応の時間差があると考えられる。

(5) 第4黒色土

浮布降下火山灰を斜行関係で被覆する。本地域では見出されていない。

第4黒色土は三層からなっている。最下位の黒色土は一層中もっとも厚く連続性も良いので、これについての¹⁴C年代が測定された。結果を表2に示す。表中の試料番号1を採取した板屋III遺跡と、試料番号2を採取した緑ヶ丘の切削の露頭は、三瓶山をはさんではば反対の位置にある。離れた地点の同層準の¹⁴C年代がほぼ一致すること、その下位から得られた試料番号3の¹⁴C年代がより古い値を示すことなどから、これらの値は信頼できるものと考える。したがって、第4黒色土はおよそ1万年前の古さがあると考えられる。

(6) 第3ハイカ

第4黒色土の直上にあり、斜行する第3黒色土に不整合に覆われる。福岡・松井（1997）は山麓の全般的な調査から、南北麓では最大層厚約1m、数枚のシルト質火山灰と細粒火山灰からなる降下火山灰堆積物として記載した。一般には塊状で黄灰色～灰色であることが多い。

本地域では、相対的低所で写真のように崖縁堆積物の一部を覆い第3黒色土に被覆されている。本堆積物の年代は、下位の第4黒色土（本地域では見られない）ならびに次項で述べる第3黒色土の年代から、およそ9000年～1万年前と考えられる。

表2 第4黒色土の¹⁴C年代

試料番号	試料採取に関する記録					測定値	
	年月日	地名	東経 132° 北緯 35°	採取層準	採取者	測定番号	yBP；下段の太 字数字は補正年代
1 98.04.16	板屋III遺跡 19I	41' 37" 07' 45"		上半部	松井整司	SUJ- 247	9570 ± 240 (補正值なし)
2 98.04.16	緑ヶ丘切 割の露頭	36' 38" 07' 04"		上半部	松井整司	SUJ- 248	9900 ± 200 (補正值なし)
3 99.07.15	緑ヶ丘切 割の露頭	36' 38" 07' 04"		下部	角田徳幸	Beta- 138365	10880 ± 70 (10970±70)
4 99.07.15	板屋III遺 跡 15G	41' 37" 07' 45"		全体	角田徳幸	Beta- 138364	10760 ± 70 (10830±70)

(7) 第3黒色土(第IV活動期と第V活動期を区別する黒色土)

三瓶山麓の全域でもっとも目立つ黒色土である。他の黒色土に比して層厚が大きく(ときに80cm以上)、細粒で漆黒の色調が特徴的である。本堆積物の上半部には約6300年前のK-Ah(アカホヤ)火山灰を含む層準があることが知られていた(中村1998)が、最近、第3黒色土そのものの¹⁴C年代が測定された。結果を表3に示す。これらの測定値はK-Ah火山灰の年代と矛盾しない。

本地域には、崖錐とその一部を被覆する第3ハイカを覆って本堆積物が分布する(写真)。

なお、松井・井上(1970)は第3黒色土の年代として 4910 ± 120 yBPを報告しており、上記の第3黒色土最上部の年代より若い。この露頭はすでに失われており、層準の再検討が不可能であるため表1には掲げない。

表3 第3黒色土の¹⁴C年代

試料番号	試料採取に関する記録					測定値	
	年月日	地名	東経 132° 北緯 35°	採取層準	採取者	測定番号	yBP; 下段の太数字は補正年代
5	99.07.15	板屋Ⅲ遺跡 13F	41° 37' 07'' 45''	最上部	杉山真二	Beta-138361	5670 ± 70 (5730 ± 70)
6	99.07.15	板屋Ⅲ遺跡 13F	41° 37' 07'' 45''	上部	杉山真二	Beta-138362	6520 ± 60 (6560 ± 60)
7	99.07.15	板屋Ⅲ遺跡 13F	41° 37' 07'' 45''	最下部	杉山真二	Beta-138363	8960 ± 70 (9050 ± 70)

(E) 第V活動期

(1) 志学降下火山灰堆積物

松井・井上(1971)は、三瓶山東麓の「法師ヶ峠」で、第3黒色土の直上にある層厚約20cmの細粒の火山灰層を志学降下火山灰堆積物とした。これは本地域には分布していない。

(2) 志学火碎流堆積物

法師ヶ峠では、上記(1)の志学降下火山灰堆積物の直上に層厚約1mの火碎流堆積物がある。松井・井上(1971)はこれを志学火碎流堆積物とした。(1)の志学降下火山灰堆積物を整合に被覆する。松井(1998)は志学火碎流堆積物から得られた炭化木片の¹⁴C年代として 4780 ± 100 yBPを報告した。

なお、松井・井上(1970)は、法師ヶ峠から約2km離れた早水川谷底で、志学火碎流とした堆積物の炭化木片の¹⁴C年代として 4480 ± 110 yBPを報告している。この年代は上記の年代より若いので検討する必要がある。しかし、採取地点はダムの新設によって検討が不可能であるため、この値は表1には掲げない。

(3) 角井降下火山灰堆積物

法師ヶ峠では、さらに上記(1)(2)を整合に被覆して、層理明瞭な4層状の火山灰が2 m以上堆積している。松井・井上(1971)はこれを角井降下火山灰堆積物とした。

本地域には上記(1)(2)は分布せず、(3)の角井降下火山灰堆積物だけが分布している。調査ではこれを「第2ハイカ」と呼ぶ。第2ハイカの年代は(2)の志学火砕流堆積物の年代、すなわち、約4780yBP(表1)と見なして差し支えないと考えられる。この年代と、本堆積物下位の第3黒色土最上部の年代約5730年前(表3)との間の約1000年の時間差については検討される必要がある。

(4) 第2黒色土

北麓をのぞく山麓で広く角井降下火山灰堆積物を覆って分布する。第3黒色土より色がやや薄く粗粒で、層厚は一般に40cm以下である。第3黒色土が湿った感じを与えるのに対して、ややパサパサした乾いた感触がある。第2黒色土は本地域でも第2ハイカを覆って広く分布し、層厚は40cmを超えるところがある。(写真)。

松井・井上(1970)は第2黒色土の¹⁴C年代として3680±90yBPを報告しているが、露頭は失われていて層準の再検討が不可能であるため表1には掲載しない。

(5) 長者原火砕流堆積物

本地域には分布していない。松井(1994)は三瓶山北北西の小豆原において、本堆積物中の炭化木片の¹⁴C年代として約4310±80yBPを報告した。本堆積物中と前項(4)の第2黒色土、および次項(6)の三瓶円頂溶岩との直接の関係は観察されてない。

(6) 三瓶円頂丘溶岩

日影山溶岩同様、黒雲母角閃石石英安山岩(三浦・林1987)である。両者は肉眼的には識別しえない。流動性が乏しいため「円頂丘」と呼ばれる山体を形成し、日影山よりも侵食期間が短いので円頂丘の形状が保たれていると思われる。円頂丘の形成の年代について、沢田ほか(1999)は古地磁気学的調査を行い、¹⁴C年代に換算して3530±100yBPという値を報告している。山頂で円頂丘溶岩を被覆している堆積物に第2黒色土が見出されないことから、円頂丘の形成は第2黒色土の堆積後と考えられ、沢田ほかの値は妥当なものと考えられる。

(F) 第IV活動期

三瓶山麓で第2黒色土の上に堆積している一連の火砕物をここでは「第1ハイカ」と呼ぶ。

(1) オドリ(第1ハイカの中でもっとも下位の堆積物:表1では省略)

三瓶山麓の第2黒色土の直上には、桃灰色シルト質で層厚0~15cmの降下火山灰堆積物がある。松井・福岡(1996)はこれを「オドリ」と仮称し、鏡下で重鉱物中の雲母数(雲母比)が他の休積物に比べて多いことを報じた。その後福岡・松井(1997)は、本堆積物を山麓の各所で確認し、第IV活動期の最下部を示す有力な鍵層とした。しかし、オドリは層厚が薄いこと、擾乱による不規則な変形が起こっていることなどがあって、第2黒色土の上につねに見出されるとは限らない。

本地域では、三瓶火山からやや遠いためオドリの存在は確認できなかった。

(2) 大平山火砕流堆積物と大平山降下火山灰堆積物(第1ハイカの大部分を占める堆積物)

三瓶山麓で第2黒色土またはオドリの上位にある、火砕流堆積物と成層した火山灰とが互層状に重なる堆積物である。草野・中山(1999)は早水川沿いの本堆積物をブロックアンドアッシュ

フローとして括し、6フローユニットが観察されることを報告した。大平山火碎流の年代については、含まれる炭化木片の¹⁴C年代として林・三浦（1987）は 3600 ± 75 BPを、松井（1998）は 3530 ± 100 BP、 3710 ± 100 BP、 3710 ± 130 BPの二点を報告している（表1）。

本地域には大平山火碎流堆積物は見出されず、大平山降下火山灰堆積物のみが分布している（写真）が、この火山灰は雲母比が大きいことから、第1ハイカの中の比較的下部の降下火山灰と考えられる。

（3）第1黒色土

本地域には比較的層厚の大きな第1黒色土が堆積している。

第1黒色土には山麓で地表を形成しているため、耕作など人手が加わった部分が多く、層厚の範囲を決定し得ない。次項の（4）に示す様に、山頂には、第1黒色土より新しい黒色土があるので、山麓の第1黒色土の最上部が、この部分を含んでいる可能性が高い。しかし、その識別や分離はこれまでになされていない。

（4）山頂降下火山灰堆積物と山頂黒色土

親三瓶の山頂には第1ハイカを覆っている第1黒色土（層厚約60cm）の上に、さらに厚さ約10cmの黄灰色の降下火山灰が堆積している。これは山頂のみで観察される火山灰なので山頂火山灰と仮称する。二次的に堆積した疑いがあるが、今後検討を要する堆積物である。

山頂火山灰を調和的に被覆して、第1黒色土とは別の、より新しい山頂黒色土（厚さ約10cm：仮称）がある（松井・福岡1996）。この年代はまだ測定が試みられてない。

（G）謝 詞

本報告書をまとめるのに当たり、現地では島根県埋蔵文化財調査センター文化財保護主事深田浩氏に、¹⁴C年代測定等では同文化財保護主事角田徳幸氏にお世話になり、またFT法による年代については島根大学木村純一氏からご教示を頂いた。記して感謝申しあげる。

（H）文 献

- 福岡 孝・松井整司（1997）三瓶南西麓の「切割の露頭」について、島根県地学会会誌, 12, 43-51.
- 服部 仁・鹿野和彦・鈴木隆介・横山勝三・松浦浩久・佐藤博之（1983）三瓶山地域の地質、地域地質研究報告（5万分の一地質図幅）、地質調査所, 168 P.
- 林 正久・三浦 清（1986）三瓶雲南軽石層の鉱物特性と分布の広域性、島根大学山陰地域研究（自然環境）, 2, 17-26.
- 林 正久・三浦 清（1987）三瓶火山のテフラの層序とその分布、島根大学山陰地域研究（自然環境）3, 43-66.
- 加藤茂弘・榎原 徹・山下 透・竹村恵一・岡田篤正（1996）兵庫県神戸市で発見された三瓶火山起源のテフラ、第四期研究, 35, 383-389.
- 木村純一・岡田昭明・中山勝博・梅田浩司・草野高志・浅原慶惠・館野満美了・段原 徹（1999）大山および三瓶火山起源テフラのフィッシュントラック年代とその火山活動史における意義、第四紀研究, 38, (2) p.145-155.

- 草野高志・中山勝博（1999）ブロックアンドアッシュフローの堆積過程（予察）：島根県三瓶火山の太平山火砕流堆積物の例。火山, 44, 3, P.143 : 156.
- 町田 洋・新井房夫（1992）火山灰アトラス〔日本列島とその周辺〕。東京大学出版会, 276 p.
- 松井整司（1994）三瓶多根火砕流のC年代。島根県地学会誌, 9, 43-51.
- 松井整司（1998）三瓶火山の噴出物とその年代。志津見ダム建設予定地内埋蔵文化財発掘調査報告書5, 板屋Ⅲ遺跡・付編, 建設省中国地方建設局・島根県教育委員会, P.127-136.
- 松井整司・井上多津男（1970）三瓶火山噴出物のC年代—日本の第四紀層のC年代（56）地球科学, 24, 112-114.
- 松井整司・井上多津男（1971）三瓶火山の噴出物と層序。地球科学, 25, 147-163.
- 松井整司・福岡 孝（1996）三瓶火山の浮布黑色土以後の火砕物の層序。島根県地学会誌, 11, 41-47.
- 三浦 清・林 正久（1987）火山活動史から見た三瓶火山の鉱物特性。島根大学山陰地域研究（自然環境）, 3, 67-94.
- 中村唯史（1998）頓原町板屋Ⅲ遺跡のアカホヤ火山灰降灰層準。志津見ダム建設予定地内埋蔵文化財発掘調査報告書5, 板屋Ⅲ遺跡・付編, 建設省中国地方建設局・島根県教育委員会, P.137-141.
- 佐護浩一・町田 洋（1996）：愛鷹山麓の「含雲母グリース状火山灰」の給源：三瓶山（演旨）。日本第四紀学会講演要旨集, 88-89.
- 沢田順弘・福江美智子・兵頭政幸（1999）後期第四紀三瓶火山の古地磁気学：溶岩ドームの年代、構造、火砕流堆積物の定置温度見積り、及び自己反転磁性鉱物の発見。地球惑星科学関連学会 1999年合同大会講演要旨。
- 鈴木隆介・横山勝一・高橋健一（1968）三瓶火山の活動史と地形（演旨）。地理評, 41-6, P.386-387.



下山遺跡出土石斧の石材鑑定

島根大学総合理工学部教授 飯 泉 滋

はじめに

本報告書は、島根県埋蔵文化財調査センターの依頼を受け、下山遺跡及び板屋Ⅲ遺跡出土石斧の石材についてとりまとめたものである。

1. 分析試料

分析試料を表1に示す。

No.1	試料記号	種別	遺跡名	出土層位	時期
1	15-7	磨製石斧	下山遺跡	第1黒色土層	縄文後期中葉～晚期
2	253-51	磨製石斧	板屋Ⅲ遺跡	第1黒色上層	縄文後期中葉～晚期

表1 石材鑑定試料一覧表

2. 鑑定方法

プレパラート作成後、偏光顕微鏡による含有鉱物の同定。

3. 鑑定結果

- 両試料とともに、暗緑色部と淡緑色部が数mmの継状構造を示す。また、角閃石の配列による弱い片理が発達する。
- 源岩石はおそらく、輝石・角閃石斑れい岩で、弱い変形作用をうけ再結晶したものである。高温あるいは高圧の変成作用によって形成された鉱物は含まれないので、高い変成作用を受けた形跡はない。従って、緑色片岩ではなく、緑色岩と呼ぶべきであろう。
- このような岩石は、三郡変成岩類や三波川変成岩類ではなく、中国地方では、若狭湾から岡山県南部にかけて断続的に分布する夜久野塙基性岩類に類似する。



写真1 右) 試料No.1:下山遺跡出土石斧
左) 試料No.2:板屋Ⅲ遺跡出土石斧



写真2 試料No.1：下山遺跡出土石斧の実体顕微鏡写真



写真3 試料No.2：板屋III遺跡出土石斧の実体顕微鏡写真

下山遺跡出土サヌカイト製遺物および 黒曜石製遺物の原産地分析

薦科哲男
(京都大学原了炉実験所)

はじめに

石器石材の産地を自然科学的な手法を用いて、客観的に、かつ定量的に推定し、古代の交流、交易および文化圈、交易圈を探ると言う目的で、蛍光X線分析法によりサヌカイトおよび黒曜石遺物の石材産地推定を行なっている¹⁹⁹²。地質時代に自然の力で移動した岩石の出発露頭を元素分析で求めるとき、岩石と露頭原石の組成が一致すれば、その露頭から流れた岩石であると言うことは、自然法則に従って流れたルートを証明できる。産地分析では『石器とある産地の原石が一致したからと言って、そこの産地のものと言い切れないが、一致しなかった場合そこの産地のものでないと言いつける』が大原則である。人が移動させた石器の組成とA産地原石の組成が一致したからと言って、産地と出土遺跡の間に地質的関連性がないため、移動ルートが自然の法則に従って証明できず、その石器がA産地の原石と決定することができない。従って、石器原材と産地原石が一致したことが、直ちに考古学の資料とならない、確かにA産地との交流で伝播した可能性は否定できなくなつたが、B、C、Dの産地でないと証拠がないために、A産地だと言い切れない。A産地と一致しなかった場合、結果は考古学の資料として非常に有用である。それは石器に関してはA産地と交流がなかったと言い切れるからである。考古学において様式が一致すると言う結果が非常に重要な意味を持っていて、まず見える様式としての形態、文様があり、それから見えない様式として土器、青銅器、ガラスなどの素材があり、それらが一致すると言うことは古代人が意識して一致させた可能性があり、また一致すると云うことは、古代人の思考が一致すると考えてもよく、相互関係を調査する上で重要な意味を持っている。

地質など自然科学の場合は、自然科学的方法（物理・化学的方法）に従って産地を特定するものである。しかし、分析装置を使用すれば科学的分析と誤解している科学者が一部にみられるが、あくまで装置は物差しにすぎず、得られた結果を自然の法則に従って処理し産地を特定しなければならない。考古学者は考古学を基準にして、例えば産地が遺跡から近い、移動キャンプ地のルート上に位置する、または原産地地方との交流が石器以外の他の遺物で証明されているなどの条件を考えて、石器の石質と一致する最も近い産地の原石を肉眼観察を基準にして推測する。しかしこの結果が信用されるのは、石質の一一致という条件よりも産地との交流を推測できる考古学条件に無理がない場合である。これは、遺跡から500km以上離れた産地の石材が石器と一致しても、遠距離の産地を言わず、近くの一致した産地しか言わないことから分かる。従って、実際に遠距離から伝播した原材でも、近くの産地のものとして処理してしまっている。だが日本中の産地の石材を観察すると、とても肉眼観察で産地を特定することはできないと思う。また地質学者に聞いても、とても肉眼観察で産地など特定できないと言う人が多い。このことから客観的なデータに基づいて決定した石器原材の岩石名、産出産地を記さなければ、報告書全体が正確さを欠くように思われる。黒曜石、サヌカイトなどの主成分組成は、原産地ごとに大きな差はみられないが、不純物として含有される微

量成分組成には異同があると考えられるため、微量元素を中心とした元素分析を行ない、これを産地を特定する指標とした。分類の指標とする元素組成を遺物について求め、あらかじめ、各原産地ごとに数十個の原石を分析して求めておいた各原石群の元素組成の平均値、分散などと遺物のそれを対比して産地を推定する。この際多変量解析の手法を用いて、各産地に帰属される確率を求めて産地を同定する。蛍光X線分析法は試料を破壊せずに分析することができて、かつ、試料調整が単純、測定の操作も簡単である。石器のような古代人の口用品で多数の試料を分析しなければ遺跡の乏しい性格が分からぬという場合にはことさら有利な分析法である。今回分析した遺物は島根県に位置する下山遺跡出土の縄文時代後期中葉～晚期のサヌカイト製剥片5個、楔形石器1個、縄文時代前期末～後期中葉のサヌカイト製剥片4個、楔形石器1個、縄文時代早期～前期後半のサヌカイト製スクリーパー1個、剥片3個、縄文時代早期～前期後半の黒曜石製剥片8個の合計23個について産地分析の結果が得られたので報告する。

黒曜石、サヌカイト原石の分析

黒曜石、サヌカイト両原石の自然面を打ち欠き、新鮮面を出し、塊状の試料を作り、エネルギー分散型蛍光X分析装置によって元素分析を行なう。分析元素はAl、Si、K、Ca、Ti、Mn、Fe、Rb、Sr、Y、Zr、Nbの12元素をそれぞれ分析した。

塊試料の形状差による分析値への影響を打ち消すために元素量の比を取り、それでもって産地を特定する指標とした。

黒曜石原石

黒曜石は、Ca/K、Ti/K、Mn/Zr、Fe/Zr、Rb/Zr、Sr/Zr、Y/Zr、Nb/Zrの比量を産地を区別する指標としてそれぞれ用いる。黒曜石の原産地は北海道、東北、北陸、東関東、中信高原、伊豆箱根、伊豆七島の神津島、山陰、九州の各地に黒曜石の原産地は分布する。調査を終えた原産地を図1に示す。黒曜石原産地のはほとんどすべてが調べつくされている。元素組成によってこれら原石を分類し表1に示す。この原石群に原石産地は不明の遺物で作った遺物群を加えると202個の原石群になる。中信高原地域の黒曜石産地の中で、霧ヶ峰群は、長野県下諏訪町金明水、星ヶ塔、星ヶ台の地点より採取した原石でもって作られた群で、同町觀音沢の露頭の原石も、霧ヶ峰群に一致する元素組成を示した。和田岬地域原産の原石は、星ヶ塔の西方の山に位置する旧和田岬トンネルを中心とした数百メートルの範囲より採取され、これらを元素組成で分類すると、和田岬第一、第二、第三、第四、第五、第六の各群に分かたれる。和田岬第一、第三群に分類された原石は旧トンネル付近より北側の地点より採取され、和田岬第二群のものは、トンネルの南側の原石に多くみられる。和田岬第四群は男女倉側の新トンネルの入り口、また、和田岬第五、第六群は男女倉側新トンネル入り口左側で、和田岬第一、第三の両群の産地とは逆の方向である。男女倉原産地の原石は男女倉群にまとまり組成は和田岬第五群に似る。鷹山、星ヶ峰の黒曜石の中に和田岬第一群に属する物が多数みられる。麦草峠群は大石川の上流および麦草峠より採取された原石で作られた。これら中信高原の原産地は、元素組成で和田岬、霧ヶ峰、男女倉、麦草峠の各地域に区別される。伊豆箱根地方の原産地は笛塚、烟宿、銀治屋、上多賀、柏崎西の各地にあり、良質の石材は烟宿、柏崎西で、斑晶の多いや石質の悪いものは銀治屋、上多賀の両原産地でみられる。笛塚産のものはピッチストーン様で、石器原材としては良くないであろう。伊豆諸島の神津島原産地は砂隕崎、

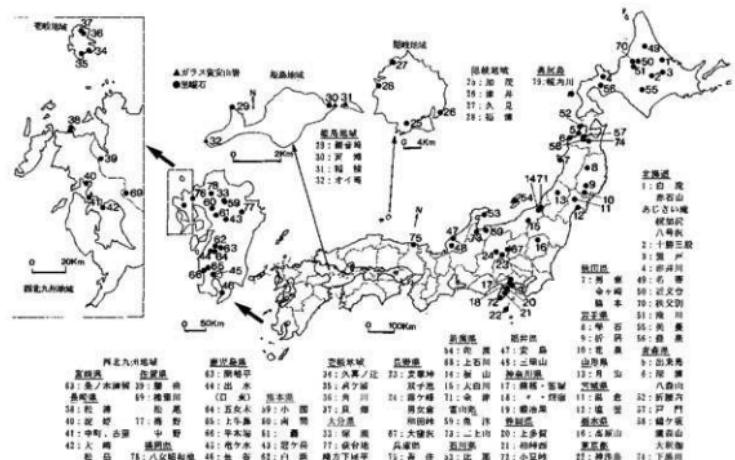


図1 黒曜石原产地



図2 サヌカイト及びサヌカイト様岩石の原产地

長浜、沢尻湾、恩馳島の各地点から黒曜石が採取され、これら原石から神津島第一群および第二群の原石群にまとめられる。浅間山の大窪沢の黒曜石は貝殻状剥離せず石器の原材料としては不適当ではあるが、考古学者の間でしばしば話題に上るため大窪沢群として遺物と比較した。また、北陸地方では、富山県の魚津、石川県の比那、福井県の三甲山、安島の各原産地が調査されていて、比那、魚津産黒曜石が石器原材として使用されている。山陰地方の原産地は隱岐島の久見、津井、加茂に代表され石器原材としては小さすぎる豆粒大の黒曜石の露頭が福浦地区にある。また、兵庫、鳥取の県境の雨浦地区から発見されている黒曜石は微小で石器原材としては使用できない。九州北部地方では佐賀県の腰岳地域および大分県の姫島地域の観音崎、両瀬の両地区は黒曜石の有名な原産地で、姫島地域ではガラス質安山岩もみられ、これについても分析を行なった。また、長崎県、壱岐島も君ヶ浦、久喜ノ辻、角川、貝塚など地点から黒曜石が採取できる。西北九州地域で似た組成を示す黒曜石の原石群は、腰岳、古里第一、松浦第一の各群（腰岳系と仮称する）、それから淀姫、中町第一、古里第三、松浦第四の各群（淀姫系と仮称する）などである。また、古里第二群原石と肉眼的および成分的に似た原石は端野町松尾地区でも採取でき、この原石は姫島産乳灰色黒曜石と同色調をしているが、組成によって姫島産の黒曜石と容易に区別できる。だが、もし似た組成の原石で遺物が作られたとき、この遺物は複数の原産地に帰属され原石産地を特定できない場合がある。たとえ遺物の原石産地がこれら腰岳系、淀姫系の原石群の中の一群および古里第二群のみに帰属されても、この遺物の原石産地は腰岳系、淀姫系および古里第二群の原石を産出する複数の地点を考えなければならない。また、角礫の黒曜石の原産地は腰岳および淀姫、円礫は松浦、中町、古里（第二群は角礫）の各産地で産出していることから、似た組成の原石産地の区別は遺物の自然面から円礫か角礫かを判断すれば原石産地の判定に有用な情報となる。九州中部地域の塙瀬と小国の原産地は隣接し、黒曜石の生成マグマは同質と推測され両産地は区別できない。そして熊本県の南関、轟、冠ヶ岳の各産地原石はローム化した阿蘇の火砕流の層の中に含まれる最大で親指大の黒曜石で、非常に広範囲な地域から採取される原石である。

サヌカイト原石

サヌカイトでは、K/Ca、Ti/Ca、Mn/Sr、Fe/Sr、Rb/Sr、Y/Sr、Zr/Sr、Nb/Srの比量を指標として用いる。サヌカイトの原産地は、西日本に集中してみられ、石材として良質な原石の産地および質は良くないが考古学者の間で使川されたのではないかと話題に上る産地、その他には玄武岩、ガラス質安山岩など、合わせて32ヶ所の調査を終えている。図2にサヌカイトの原産地の地点を示す。このうち、香川県の金山・五色台地域では、その中の多く地点からは良質のサヌカイトおよびガラス質安山岩が多量に産出し、かつそれらは数ヶの群に分かれ。近年、丸龜市の双子山の南嶺から産出するサヌカイト原石で双子山群を確立し、またガラス質安山岩は細石器時代に使川された原材で善通寺市の大麻山南からも産出している。これらの原石を良質の原石が産出する産地および原石産地不明の遺物として元素組成で分類すると95個の原石群に分類でき、その結果を表2に示した。香川県内の石器原材の産地では金山・五色台地域のサヌカイト原石を分類すると、金山西群、金山東群、国分寺群、蓮光寺群、白峰群、法印谷群の6ヶの群、城山群および双子山群に、またガラス質安山岩は、金山奥池・五色台地区産が奥池第一、二群、雄山群、神谷・南山群の4ヶの群に、大麻山南産が大麻山南第一、二群の2群にそれぞれ分類され区別が可能なことを明らかにした。金山・五色台地域産のサヌカイト原石の諸群にほとんど一致する元素組成を示すサヌカ

イト原石が淡路島の岩屋原産地の堆積層から円盤状で採取される。これら岩屋のものを分類すると、全体の約2/3が表3に示す割合で金山・五色台地域の諸群に一致し、これらが金山・五色台地域から流れ着いたことがわかる。淡路島中部地域の原産地である西路山地 \times および大崩山地 \times からは、それぞれの地 \times に対して92%および88%の割合で岩屋第一群に一致する原石が存在し、その他に群を作らない数個の原石がみられ、金山・五色台地域の諸群に一致するものはみられなかった。和泉・岸和田原産地からも全体の約1%であるが金山東群に一致する原石が採取される(表4)。また和歌山市梅原原産地からは、金山原産地の原石に一致する原石はみられない(表5)。仮に、遺物が岩屋、和泉・岸和田原産地などの原石で作られている場合には、産地分析の手続きは複雑になる。その遺跡から10個以上の遺物を分析し、表3、4のそれぞれの群に帰属される頻度分布を求め、確率論による期待値と比較して確認しなければならない。二上山群を作った原石は奈良県北葛城郡当麻町に位置する二上山を中心とした広い地域から採取された。この二上山群と組成の類似する原石は和泉・岸和田の原産地から6%の割合で採取されることから、一遺跡10個以上の遺物を分析し、表4のそれぞれの群に帰属される頻度分布をもとめて、和泉・岸和田原産地の原石が使用されたかどうか判断しなければならない。

結果と考察

遺跡から出土した石器、石片は、風化のためサヌカイト製は表面が白っぽく変色し、新鮮な部分と異なった元素組成になっている可能性が考えられる。このため遺物の測定面の風化した部分に、圧縮空気によってアルミナ粉末を吹きつけ風化層を取り除き新鮮面を出して測定を行なった。一方、黒曜石製のものは風化に対して安定で、表面に薄い水和層が形成されているにすぎないため、表面の泥を水洗するだけで完全な非破壊分析が可能であると考えられる。産地分析で水和層の影響は、怪しい元素の分析ほど大きいと考えられるが、影響はほとんど見られない。Ca/K、Ti/Kの両元素比量を除いて産地分析を行なった場合、また除かずに産地分析を行なった場合同定される原産地に差はない。他の元素比量についても風化の影響を完全に否定することができないので、得られた確率の数値にはやゝ不確実さを伴うが、遺物の石材産地の判定を誤るようなことはない。

今回分析した下山遺跡から出土したサヌカイト製および黒曜石製石器・剥片の分析結果を表6 1、6-2に示した。石器の分析結果から石材産地を同定するために数理統計的手法を用いる。例えば試料番号75979番の遺物ではRb/Srの値は0.324で、金山東群の「平均値」±標準偏差値は、0.316±0.017である。遺物と原石群の差を標準偏差値(σ)を基準にして考えると遺物は原石群から0.47 σ 離れている。ところで金山東原産地から100ヶの原石を探ってきて分析すると、平均値から±0.47 σ のずれより大きいものが68個ある。すなわち、この遺物が金山東群の原石から作られていてと仮定しても、0.47 σ 以上離れる確率は64%であると言える。だから、金山東群の平均値から0.47 σ しか離れていないときには、この遺物が金山東群の原石から作られたものでないとは、到底言い切れない。ところがこの遺物を二上山産地の原石に比較すると、二上山群の平均値からの隔たりは、約10 σ である。これを確率の言葉で表現すると、二上山群の原石を探ってきて分析したとき、平均値から10 σ 以上離れている確率は、百億分の一であると言える。このように、百億回に一個しかないような原石をたまたま採取して、この遺物が作られたとは考えられないから、この遺物は、二上山群の原石から作られたものではないと断定できる。これらのことを簡単にまとめて言

うと、「この遺物は金山東群に64%で帰属され、信頼限界の0.1%を満たしていることから金山東産原石が使用されていると同定され、さらに二上山群に対しては一億分の一%の低い確率で帰属され、信頼限界の0.1%に満たないことから「上山産原石でないと同定される」。遺物が一ヶ所の産地（金山東産地）と一致したからと言って、例え金山東群と二上山群の原石は成分が異なっていても、分析している試料は原石でなく遺物でさらに分析誤差が大きくなる不定形（非破壊分析）であることから、他の産地に一致しないとは言えない、同種岩石の中での分類である以上、他の産地にも一致する可能性は推測される。即ちある岸地（金山東群）に一致したと言っても一致した岸地の原石とは限らないために、帰属確率による判断を表2の95個すべての原石群について行ない、低い確率で帰属された原石群を消していくことにより、はじめて金山東産地の石材のみが使用されていると判定される。実際はRb/Srといった唯1ヶの変量だけでなく、前述した8ヶの変量を取り扱うので変量間の相関を考慮しなければならない。例えばA原産地のA群で、Ca元素とRb元素との間に相関があり、Caの量を計ればRbの量は分析しなくとも分かるようなときは、A群の石材で作られた遺物であれば、A群と比較したとき、Ca量が一致すれば当然Rb量も一致するはずである。したがって、もしRb量だけが少しずれている場合には、この試料はA群に属していないと言わなければならない。このことを數量的に導き出せるようにしたのが相関を考慮した多変量統計の手法であるマハラノビスの距離を求めて行なうホテリングのT²検定である。これによって、それぞれの群に帰属する確率を求めて産地を同定する⁽⁴⁰⁾。産地の同定結果は1個の遺物に対して、サヌカイト製では95個、黒曜石製では202個の推定確率結果が得られている。今回岸地分析を行った遺物の産地推定結果については低い確率で帰属された原産地の推定確率は紙面の都合上記入を省略しているが、これら産地の可能性が非常に低いことを確認したという非常に重要な意味を含んでいる、すなわち、香川県の金山東産原石と判定された遺物について、奈良県の二上山の原石とか北海道旭山産の原石の可能性を考える必要がない結果で、高い確率で同定された産地のみの結果を表7に記入した。原石群を作った原石試料は直径3cm以上であるが、多数の試料を処理するために、小さな遺物試料の分析に多くの時間をかけられない事情があり、短時間で測定を打ち切る。このため、得られた遺物の測定値には、大きな誤差範囲が含まれ、ときには原石群の元素組成のバラツキの範囲を越て大きくなる。したがって、小さな遺物の産地推定を行なったときに、判定の信頼限界としている0.1%に達しない確率を示す場合が比較的多くみられる。この場合には、原石産地（確率）の欄の確率値に替えて、マハラノビスの距離D²の値を記した。この遺物については、記入されたD²の値が原石群の中で最も小さなD²値で、この値が小さい程、遺物の元素組成はその原石群の組成と似ていると言えるため、推定確率は低いが、そこの原石産地と考えてほど間違ないと判断されたものである。

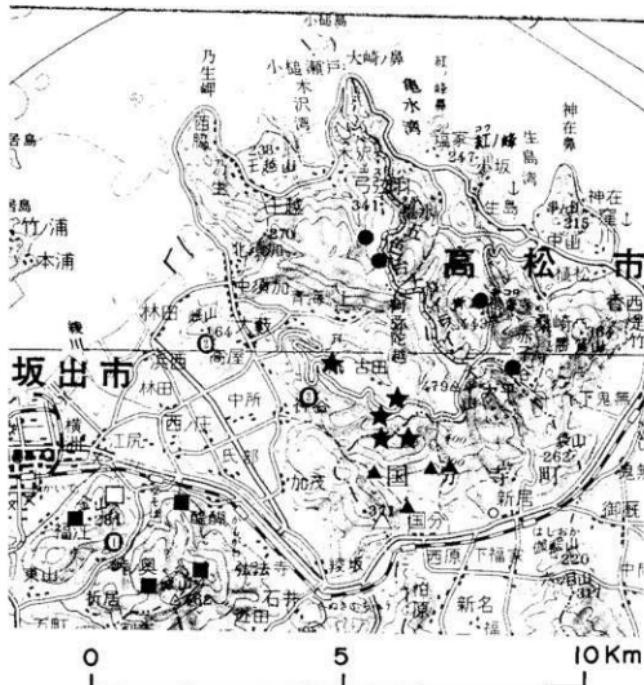
今回分析した下山遺跡出土の黒曜石製遺物のうち5個は久見産と同定された。この中で分析番号75999、76000番の遺物は帰属確率が非常に低く同定され、どこの群にも信頼限界の0.1%に達しないが、75999番は久見産にマハラノビスの距離D²の値が70で黒曜石原石群202個の中で久見群に最も近いことから久見原石と推測した。76000番の遺物は小さく分析誤差が大きくなり、判定出来なかった。しかし、表6の元素比組成の結果では、定性的に久見と同定された他の遺物の分析値に似ていて、多分、久見と思われるが、今回の判定は保留する。

サヌカイト製遺物では、金山東産地、城山産地、下山遺物群、平田遺物群に同定された。先ず、

金山産原石と同定された金山群のサヌカイトは香川県金山原産地以外に岩屋原産地、和泉・岸和田原産地からも採取されるため、これら遺物の原石産地は複数の地点を考えなければならない。下山遺跡出土の金山東産と同定された6個を岩屋原産地から採取する確率は0.05を6回累乗する($(0.05)^6 = 1.5625 \times 10^{-6}$)で一億分の一%、また、和泉・岸和田原産地からは零%に近い確率になりこれら金山産原石は岩屋および和泉・岸和田原産地から採取されたものでないと結論され、香川県の金山原産地から伝搬した原石を使用したと言える。城山産と同定された遺物は、金山西産サヌカイト原石と組成が比較的似ていて、厳密には、城山、金山西産と推測するのが無難である。また、産地が同定できなかった分析番号75982(No.4), 75983(No.5), 75989(No.11), 75992(No.14), 75993(No.15)番は緻密でサヌカイト様安山または玄武岩と推測できる良質な石材で、広く他の遺跡でも使用されている可能性があり、これら遺物の分析場所を変えて數十回分析し、No.4、14、15で下山遺物群を作り、他に下山No.5遺物群と下山No.11遺物群を作った。従って、今後他の遺跡において下山各遺物群の使用圏が明らかになってくる。ここで、75982番の遺物が平出遺物群と下山遺物群に同時高確率で同定されたことから、この両遺物群が相互に似た組成であることはが分かる。また、下山各遺物群も極端に元素組成が異なるわけではなく、ただ本報告で行っている産地判定方法が厳しいために各遺物群に分かれているだけで、多分、これら遺物群の未発見原石産地が同じ可能性が高いと推測している。今後、下山遺跡の石材使用、供給などの遺跡の性格を求めるために、原石産地と下山各遺物群の使用圏を明らかにすることは欠かせない。

参考文献

- (1) 萩科哲男・東村武信 (1975), 蛍光X線分析法によるサヌカイト石器の原産地推定(Ⅱ)。考古学と自然科学, 8: 61-69
- (2) 萩科哲男・東村武信・鎌木義昌 (1977), (1978), 萤光X線分析法によるサヌカイト石器の原産地推定(Ⅲ)。(Ⅳ)。考古学と自然科学, 10, 11: 53-81; 33-47
- (3) 萩科哲男・東村武信 (1983), 石器原材の産地分析。考古学と自然科学, 16: 59-89
- (4) 東村武信 (1976), 産地推定における統計的手法。考古学と自然科学, 9: 77-90
- (5) 東村武信 (1980), 考古学と物理化学。学生社



- : 法印谷群 ★ : 白峰群 ▲ : 国分寺群
- △ : 蓮光寺群 ■ : 城山、金山西群 □ : 金山東群
- 黒曜石様ガラス質安山岩 (①②③)
- ① : 奥池群 ② : 雄山 ③ : 南山群

図3 金山・五色台地域サヌカイト、黒曜石様ガラス質安山岩の原産地

表1-1 各黒雲母の原産地における原石群の元素比の平均値と標準偏差

原産地	分析値	C_{Ba}/K	Ti/K	Mn/Zr	F_{Fe}/Zr	R_{Ba}/Zr	S_{Fe}/Zr	Y^{+2}/Zr	Nb/Zr	$\Lambda I/K$	S_{Li}/K
北海道 名古屋第一	114 35	0.478±0.011 0.308±0.015	0.121±0.005 0.103±0.005	0.035±0.007 0.021±0.006	2.011±0.063 1.774±0.056	0.614±0.032 0.666±0.044	0.254±0.022 0.265±0.011	0.120±0.017 0.301±0.022	0.024±0.016 0.026±0.020	0.033±0.002 0.028±0.007	0.451±0.010 0.394±0.010
白山 白山 地区	130 27 30 23 29	0.172±0.014 0.138±0.004 0.138±0.009 0.139±0.010 0.142±0.009	2.714±0.142 0.621±0.052 0.622±0.052 0.623±0.051 0.623±0.051	0.069±0.015 0.102±0.015 0.105±0.017 0.099±0.015 0.099±0.015	2.853±0.019 0.688±0.016 0.665±0.019 0.755±0.020 0.755±0.015	0.341±0.030 0.492±0.045 0.475±0.045 0.194±0.019 0.194±0.019	0.073±0.026 0.076±0.019 0.076±0.014 0.070±0.037 0.076±0.044	0.028±0.002 0.027±0.002 0.027±0.002 0.027±0.027 0.027±0.005	0.374±0.010 0.368±0.006 0.359±0.042 0.357±0.007 0.365±0.011		
近文川第一	30	0.819±0.013	0.679±0.006	0.681±0.010	3.266±0.117	0.604±0.031	0.814±0.034	0.197±0.024	0.041±0.019	0.039±0.002	0.467±0.008
北山第一	107	0.514±0.012	0.699±0.012	0.657±0.010	2.705±0.097	0.812±0.030	0.934±0.034	0.197±0.024	0.041±0.019	0.035±0.002	0.442±0.009
秋父野第一	17	0.676±0.011	0.665±0.014	0.666±0.014	2.114±0.011	0.686±0.030	0.815±0.042	0.199±0.026	0.078±0.008	0.034±0.002	0.443±0.011
秋父野第二	51	0.249±0.017	0.122±0.006	0.078±0.011	2.506±0.099	0.614±0.031	0.488±0.023	0.225±0.024	0.023±0.021	0.023±0.003	0.334±0.013
海第一	25	0.506±0.016	0.606±0.005	0.606±0.005	2.805±0.042	0.806±0.032	0.808±0.032	0.197±0.026	0.027±0.016	0.027±0.003	0.371±0.023
海第二	31	0.255±0.018	0.122±0.006	0.077±0.009	1.613±0.040	0.101±0.026	0.233±0.025	0.233±0.025	0.025±0.003	0.025±0.003	0.370±0.023
戸山第一	15	0.510±0.015	0.688±0.005	0.688±0.005	2.740±0.072	0.802±0.019	0.812±0.019	0.192±0.023	0.032±0.023	0.030±0.004	0.393±0.031
戸山第二	65	0.328±0.008	0.128±0.005	0.045±0.008	1.813±0.062	0.824±0.034	0.842±0.034	0.194±0.023	0.040±0.022	0.042±0.010	0.412±0.010
戸山第三	58	0.464±0.016	1.38±0.005	0.448±0.008	1.726±0.072	0.449±0.024	0.407±0.023	0.133±0.019	0.026±0.014	0.032±0.003	0.466±0.010
新井川第一	68	0.675±0.056	0.145±0.012	0.070±0.011	2.565±0.086	0.814±0.036	0.656±0.027	0.167±0.027	0.037±0.029	0.030±0.003	0.397±0.013
新井川第二	65	0.676±0.011	0.145±0.005	0.070±0.014	2.631±0.126	0.666±0.030	0.674±0.026	0.170±0.028	0.037±0.013	0.030±0.003	0.392±0.010
十勝第一	60	0.256±0.018	0.074±0.005	0.068±0.010	2.281±0.087	1.097±0.055	0.454±0.023	0.334±0.029	0.064±0.025	0.029±0.002	0.396±0.013
十勝第二	41	0.499±0.020	0.124±0.007	0.065±0.015	2.035±0.181	0.802±0.061	0.401±0.061	0.764±0.051	0.197±0.026	0.034±0.022	0.449±0.015
支笏湖第一	28	0.894±0.036	0.144±0.012	0.056±0.010	2.028±0.251	0.761±0.040	0.762±0.040	0.764±0.040	0.197±0.026	0.038±0.022	0.449±0.015
支笏湖第二	50	0.254±0.029	0.070±0.004	0.068±0.010	2.133±0.104	0.969±0.060	0.428±0.021	0.249±0.024	0.058±0.023	0.027±0.002	0.371±0.009
支笏湖第三	30	0.255±0.065	0.072±0.002	0.069±0.010	2.072±0.083	0.970±0.045	0.456±0.026	0.270±0.021	0.021±0.029	0.025±0.007	0.371±0.007
支笏湖第四	75	0.477±0.019	0.148±0.007	0.069±0.015	2.164±0.072	0.438±0.020	0.607±0.028	0.187±0.020	0.025±0.017	0.032±0.002	0.469±0.013
支笏湖第五	40	0.377±0.009	0.133±0.006	0.055±0.008	2.156±0.066	0.516±0.018	0.513±0.018	0.177±0.016	0.067±0.015	0.030±0.005	0.451±0.010
支笏湖第六	58	0.288±0.026	0.087±0.005	0.050±0.013	2.034±0.182	0.243±0.024	1.475±0.207	0.269±0.068	0.068±0.031	0.031±0.004	0.347±0.011
青森県	35	0.190±0.015	0.075±0.003	0.040±0.008	1.575±0.066	1.241±0.046	0.318±0.014	1.411±0.033	0.076±0.021	0.024±0.002	0.348±0.010
青森県	27	0.346±0.022	0.132±0.007	0.231±0.019	2.268±0.085	0.868±0.044	1.106±0.056	0.399±0.038	0.179±0.031	0.038±0.003	0.499±0.013
深浦	26	0.089±0.008	0.097±0.011	0.013±0.002	0.697±0.021	0.128±0.008	0.002±0.002	0.084±0.004	0.035±0.007	0.026±0.002	0.379±0.009
大糸 源	41	0.077±0.005	0.098±0.013	0.013±0.002	0.701±0.018	0.134±0.005	0.002±0.002	0.070±0.005	0.034±0.006	0.027±0.005	0.384±0.009
戸門第一	28	0.259±0.024	0.069±0.003	0.068±0.012	2.358±0.257	1.168±0.062	0.521±0.063	0.277±0.065	0.076±0.025	0.026±0.002	0.362±0.015
戸門第二	33	0.344±0.017	0.132±0.007	0.232±0.023	2.266±0.143	0.861±0.052	0.581±0.060	0.390±0.039	0.186±0.037	0.037±0.002	0.466±0.018
鶴ヶ坂	47	0.252±0.017	0.068±0.009	0.079±0.013	2.548±0.131	1.149±0.069	0.568±0.108	0.288±0.037	0.049±0.036	0.038±0.018	0.383±0.018
森山	36	9.673±0.479	2.703±0.149	3.267±0.217	21.548±1.500	0.960±0.201	1.708±0.102	0.155±0.015	0.169±0.031	0.063±0.042	0.858±0.088
大糸 道	67	0.283±0.016	0.067±0.008	0.077±0.018	2.519±0.148	1.147±0.065	0.558±0.067	0.286±0.035	0.047±0.040	0.028±0.003	0.385±0.018
黒 石	41	8.905±0.243	2.484±0.055	0.161±0.018	7.570±0.336	0.968±0.014	1.621±0.063	2.444±0.022	0.027±0.014	0.124±0.014	1.409±0.044
金ヶ峰	43	0.284±0.009	0.087±0.004	0.228±0.018	1.493±0.081	0.930±0.043	0.287±0.039	0.058±0.040	0.029±0.002	0.368±0.008	0.367±0.009
秋田県	45	0.285±0.008	0.087±0.004	0.219±0.017	1.671±0.077	1.503±0.072	0.939±0.054	0.286±0.045	0.058±0.034	0.028±0.006	0.367±0.009

表1-2 各黒鉛石の原産地における原石群の元素比の平均値と標準偏差

原産地	分析 回数	C_{a}/K	T_{i}/K	Mn/Zr	F_{e}/Zr	R_{b}/Zr	S_{r}/Zr	V/Zr	N_{b}/Zr	A_{l}/K	S_{i}/K
山形県 喜多方	44	0.285±0.021	1.23±0.007	1.82±0.016	1.906±0.069	1.022±0.071	0.276±0.036	0.119±0.033	0.033±0.002	0.443±0.014	
山形県 喜多方	48	0.385±0.008	0.116±0.005	0.049±0.017	1.860±0.054	0.580±0.025	0.441±0.023	0.212±0.020	0.058±0.015	0.033±0.003	0.460±0.010
岩手県 花巻	25	0.636±0.033	0.187±0.012	0.052±0.007	1.745±0.061	3.065±0.016	0.431±0.021	0.269±0.016	0.045±0.014	0.041±0.003	0.594±0.055
岩手県 花巻	30	0.595±0.046	0.177±0.018	0.056±0.008	1.742±0.019	3.066±0.033	0.421±0.051	0.228±0.017	0.045±0.011	0.041±0.005	0.586±0.030
宮城県 仙台	21	2.174±0.068	0.349±0.017	0.057±0.005	2.544±0.149	1.166±0.069	0.658±0.024	1.183±0.015	0.029±0.013	0.073±0.003	0.956±0.040
宮城県 仙台	37	4.828±0.393	1.650±0.193	0.178±0.017	1.362±0.150	1.168±0.018	1.298±0.065	1.155±0.015	0.637±0.018	0.677±0.002	0.720±0.032
栃木県 高岡山	40	0.738±0.067	0.200±0.010	0.044±0.007	2.016±0.110	0.381±0.025	0.502±0.026	0.190±0.017	0.023±0.014	0.036±0.002	0.516±0.012
栃木県 高岡山	56	0.381±0.014	0.136±0.005	1.022±0.011	1.729±0.079	0.471±0.027	0.689±0.037	0.247±0.021	0.690±0.026	0.036±0.003	0.504±0.012
東京都 第一津 長	23	0.317±0.016	0.120±0.008	0.114±0.014	1.853±0.069	0.615±0.039	0.886±0.050	0.107±0.034	0.107±0.026	0.033±0.002	0.411±0.009
東京都 第一津 長	40	0.318±0.020	0.120±0.005	0.118±0.018	1.805±0.056	0.614±0.036	0.664±0.045	0.291±0.029	0.693±0.039	0.034±0.006	0.411±0.012
神奈川県 横根・苗家 横須賀	30	6.765±0.254	2.219±0.057	0.228±0.019	9.282±0.822	0.448±0.017	1.757±0.061	0.282±0.017	0.025±0.019	0.140±0.008	1.528±0.046
神奈川県 横根・苗家 横須賀	41	2.058±0.064	0.669±0.019	0.076±0.007	2.912±0.104	0.062±0.007	0.680±0.029	0.202±0.011	0.111±0.010	0.080±0.005	1.126±0.031
神奈川県 横根・苗家 横須賀	51	1.663±0.071	0.381±0.019	0.058±0.007	2.139±0.097	0.073±0.008	0.639±0.025	0.184±0.009	0.111±0.010	0.067±0.005	0.904±0.020
静岡県 上多賀 柏崎町	31	1.329±0.078	0.294±0.018	0.041±0.006	1.697±0.068	0.087±0.009	0.561±0.023	0.138±0.011	0.101±0.009	0.059±0.004	0.866±0.018
静岡県 上多賀 柏崎町	40	0.110±0.020	0.062±0.004	0.057±0.004	0.297±0.038	0.031±0.004	0.699±0.167	0.113±0.007	0.391±0.022	0.143±0.010	0.049±0.004
富山県 魚津	12	0.278±0.013	0.065±0.004	0.064±0.008	2.084±0.095	0.906±0.057	0.641±0.046	1.194±0.014	0.102±0.021	0.027±0.002	0.372±0.009
富山県 二上山第一 高岡市	36	0.319±0.017	0.113±0.006	0.040±0.008	1.720±0.080	0.740±0.052	0.665±0.029	0.121±0.026	0.047±0.013	0.015±0.014	0.392±0.018
富山県 二上山第一 高岡市	40	0.710±0.017	0.202±0.008	0.054±0.011	1.994±0.152	0.413±0.028	0.840±0.025	0.118±0.025	0.051±0.013	0.020±0.020	0.589±0.024
富山県 二上山第一 高岡市	45	0.441±0.052	0.108±0.014	0.079±0.021	1.251±0.138	0.784±0.155	1.222±0.088	0.127±0.041	0.067±0.015	0.015±0.014	0.412±0.025
長野県 霧ヶ峰	171	0.138±0.009	0.066±0.003	0.104±0.011	1.339±0.057	1.076±0.047	0.360±0.023	0.275±0.030	0.112±0.023	0.026±0.002	0.361±0.013
長野県 霧ヶ峰	143	0.167±0.028	0.049±0.008	0.117±0.011	1.346±0.085	1.853±0.124	0.112±0.056	0.409±0.048	0.139±0.026	0.025±0.002	0.385±0.016
長野県 霧ヶ峰	17	0.146±0.003	0.032±0.003	0.151±0.010	1.461±0.039	2.449±0.136	0.036±0.012	0.517±0.044	0.186±0.025	0.027±0.002	0.368±0.007
長野県 霧ヶ峰	62	0.248±0.048	0.064±0.012	0.144±0.011	1.520±0.182	1.673±0.140	0.274±0.104	0.374±0.048	0.122±0.024	0.025±0.003	0.348±0.017
長野県 霧ヶ峰	37	0.144±0.017	0.063±0.004	0.091±0.009	1.373±0.085	1.211±0.037	0.206±0.020	0.263±0.038	0.069±0.022	0.023±0.002	0.231±0.019
長野県 霧ヶ峰	47	0.176±0.019	0.075±0.010	0.073±0.011	1.282±0.088	1.081±0.196	0.275±0.058	0.184±0.042	0.086±0.023	0.021±0.003	0.206±0.013
長野県 霧ヶ峰	53	0.156±0.011	0.065±0.005	0.066±0.012	1.333±0.066	1.523±0.093	0.134±0.031	0.279±0.039	0.101±0.017	0.021±0.002	0.313±0.012
長野県 霧ヶ峰	53	0.138±0.004	0.042±0.002	0.123±0.010	1.529±0.067	0.045±0.010	0.442±0.039	0.142±0.022	0.066±0.002	0.360±0.010	
長野県 霧ヶ峰	119	0.223±0.006	0.102±0.010	0.059±0.008	1.169±0.081	0.701±0.109	0.499±0.052	0.158±0.024	0.063±0.017	0.034±0.008	
長野県 霧ヶ峰	68	0.263±0.020	0.158±0.011	0.069±0.008	1.403±0.069	0.532±0.048	0.754±0.031	1.01±0.016	0.059±0.005	0.401±0.017	
長野県 霧ヶ峰	83	0.255±0.027	0.129±0.007	0.059±0.005	1.659±0.179	0.869±0.052	0.802±0.058	1.111±0.014	0.037±0.002	0.027±0.001	0.401±0.011
長野県 霧ヶ峰	42	1.481±0.117	0.468±0.021	0.043±0.006	2.005±0.135	1.823±0.011	0.841±0.044	1.055±0.010	0.069±0.005	0.033±0.005	0.459±0.012
長野県 霧ヶ峰	41	3.045±0.066	1.071±0.015	0.058±0.006	2.389±0.015	1.185±0.015	0.833±0.040	1.985±0.015	0.045±0.005	0.513±0.021	

表1-3 各黒曜石の原産地における原石群の元素比の平均値と標準偏差

原产地	原石群名	分析番号	元素比の平均値と標準偏差											
			Ca/K	Ti/K	Mn/Zr	F _{Zr}	F _{Al}	Rb/Zr	Sr/Zr	Y ^H /Zr	Nb/Zr	Al/K	Si/K	
新潟県 佐渡島	佐渡島	34	0.228±0.013	0.075±0.006	0.020±0.005	1.492±0.079	0.821±0.047	0.288±0.018	0.142±0.018	0.049±0.017	0.024±0.004	0.338±0.013		
	佐渡島	45	0.285±0.032	0.091±0.018	0.020±0.006	1.561±0.053	0.717±0.046	0.328±0.029	0.091±0.015	0.045±0.015	0.026±0.002	0.338±0.009		
上石川	上石川	14	0.321±0.007	0.070±0.003	0.069±0.017	0.981±0.042	0.773±0.034	0.182±0.022	0.068±0.012	0.027±0.007	0.027±0.007	0.359±0.009		
大金谷	大金谷	22	0.232±0.011	0.068±0.003	0.069±0.017	1.718±0.110	1.721±0.098	0.772±0.046	0.374±0.047	0.184±0.034	0.027±0.002	0.389±0.009		
白川	白川	46	0.369±0.007	0.142±0.007	0.033±0.005	1.668±0.049	0.261±0.012	0.352±0.011	0.150±0.015	0.063±0.013	0.038±0.013	0.491±0.014		
津川	津川	55	0.331±0.012	0.097±0.017	0.033±0.007	1.711±0.066	0.618±0.027	0.283±0.012	0.181±0.018	0.085±0.018	0.027±0.009	0.492±0.012		
横川	横川	55	0.163±0.019	0.053±0.005	0.069±0.011	1.354±0.058	1.615±0.058	0.984±0.012	0.309±0.036	0.100±0.023	0.023±0.007	0.540±0.030		
石川県 福井県	比那	17	0.370±0.014	0.087±0.004	0.060±0.009	2.699±0.167	0.639±0.028	0.534±0.023	0.172±0.028	0.062±0.018	0.032±0.002	0.396±0.017		
福井県 福井県	島	21	0.407±0.007	0.123±0.005	0.058±0.006	2.682±0.061	0.643±0.041	0.543±0.030	0.170±0.030	0.061±0.020	0.032±0.002	0.450±0.010		
兵庫県	音柱第一群	30	0.216±0.005	0.062±0.002	0.045±0.007	1.828±0.056	0.883±0.034	0.265±0.012	0.120±0.012	0.067±0.021	0.139±0.018	0.224±0.007	0.365±0.008	
	音柱第二群	40	0.275±0.012	0.100±0.004	0.048±0.009	1.764±0.066	0.813±0.045	0.397±0.020	0.112±0.026	0.138±0.024	0.236±0.012	0.446±0.012		
鳥取県 鳥取県	荒井	20	0.166±0.006	0.093±0.008	0.044±0.003	0.999±0.031	0.278±0.017	0.009±0.003	0.061±0.015	0.154±0.018	0.020±0.001	0.249±0.016		
	津	30	0.161±0.008	0.132±0.012	0.018±0.003	0.918±0.041	0.301±0.014	0.015±0.005	0.060±0.013	0.144±0.018	0.023±0.002	0.244±0.008		
	久	31	0.148±0.006	0.061±0.003	0.021±0.004	0.980±0.023	0.386±0.011	0.010±0.003	0.109±0.013	0.238±0.011	0.023±0.002	0.315±0.006		
香川県 香川県	栗池第一群	51	1.200±0.077	0.141±0.010	0.032±0.008	0.680±0.170	0.686±0.082	0.350±0.082	0.140±0.076	0.024±0.019	0.041±0.004	0.507±0.011		
	栗池第二群	50	1.568±0.126	0.194±0.018	0.053±0.007	2.860±0.180	1.243±0.058	0.444±0.077	0.077±0.077	0.042±0.013	0.130±0.004	0.445±0.013		
峰山	峰山	51	1.224±0.081	0.144±0.011	0.045±0.012	3.386±0.163	0.669±0.078	0.345±0.091	0.023±0.027	0.061±0.027	0.041±0.003	0.500±0.012		
峰谷	峰谷	51	1.186±0.057	0.143±0.008	0.038±0.012	3.202±0.163	0.707±0.061	0.386±0.088	0.029±0.023	0.073±0.021	0.041±0.005	0.500±0.014		
大崩山	大崩山	39	1.467±0.120	0.203±0.023	0.044±0.009	3.355±0.179	0.644±0.080	0.100±0.073	0.038±0.023	0.047±0.013	0.041±0.003	0.487±0.016		
大崩山	大崩山	34	1.018±0.043	0.116±0.012	0.043±0.014	3.305±0.198	0.895±0.048	1.256±0.050	0.029±0.030	0.072±0.018	0.038±0.004	0.476±0.012		
福岡県 福岡県	八代根源池	68	0.261±0.010	0.211±0.007	0.033±0.003	0.798±0.027	0.326±0.013	0.283±0.016	0.071±0.009	0.034±0.008	0.024±0.006	0.279±0.009		
佐賀県 佐賀県	中野第一群	39	0.267±0.007	0.087±0.003	0.027±0.005	1.619±0.083	0.628±0.028	0.348±0.015	0.103±0.018	0.075±0.018	0.023±0.007	0.321±0.011		
	中野第二群	40	0.345±0.007	0.104±0.003	0.027±0.005	1.535±0.039	0.455±0.017	0.397±0.014	0.069±0.016	0.059±0.014	0.026±0.008	0.328±0.008		
梅	梅	39	0.085±0.014	0.202±0.006	0.071±0.013	1.049±0.065	1.269±0.058	0.194±0.032	0.380±0.047	0.028±0.013	0.045±0.005	0.345±0.009		
梅	梅	44	0.211±0.009	0.031±0.005	0.075±0.019	2.527±0.212	0.600±0.086	0.414±0.042	0.311±0.046	0.295±0.043	0.025±0.002	0.335±0.008		
梅	梅	59	0.418±0.009	0.071±0.002	0.101±0.005	2.253±0.061	0.215±0.099	0.171±0.063	0.295±0.044	0.030±0.007	0.368±0.009			
梅	梅	40	0.460±0.007	0.153±0.029	0.125±0.017	0.894±0.024	0.225±0.014	0.223±0.012	0.171±0.032	0.255±0.037	0.032±0.003	0.376±0.008		
梅	梅	40	0.163±0.027	0.307±0.010	0.043±0.013	0.280±0.015	0.369±0.070	0.190±0.029	0.147±0.029	0.194±0.028	0.033±0.008	0.363±0.010		
大分県 大分県	阿蘇	41	0.215±0.017	0.045±0.003	0.028±0.007	5.887±0.806	1.829±0.220	1.572±0.180	0.325±0.068	0.622±0.099	0.035±0.002	0.418±0.011		
	阿蘇	33	0.222±0.021	0.048±0.003	0.049±0.002	5.899±0.322	0.614±0.077	3.162±0.194	1.660±0.173	0.355±0.067	0.669±0.106	0.035±0.002	0.419±0.009	
	阿蘇	10	1.01±0.140	0.211±0.026	0.120±0.016	3.491±0.231	0.385±0.067	4.002±0.174	1.189±0.144	0.240±0.041	0.137±0.028	0.471±0.017		
	阿蘇	29	1.07±0.110	0.223±0.024	0.122±0.012	3.460±0.101	0.286±0.048	4.010±0.197	1.01±0.102	0.213±0.050	0.040±0.003	0.469±0.014		
	阿蘇	25	0.653±0.066	0.141±0.016	0.189±0.030	3.509±0.425	0.605±0.096	4.234±0.264	1.151±0.033	0.245±0.060	0.037±0.002	0.448±0.015		
雲台瀬	雲台瀬	30	0.313±0.023	0.127±0.009	0.065±0.010	1.889±0.124	0.600±0.061	0.686±0.082	0.175±0.018	0.102±0.020	0.028±0.002	0.371±0.009		
雲台瀬	雲台瀬	50	1.615±0.042	0.670±0.013	0.098±0.008	5.599±0.269	0.284±0.031	1.528±0.053	0.097±0.016	0.032±0.018	0.032±0.005	0.310±0.011		
綱方下荒平	綱方下荒平	64	0.482±0.036	0.286±0.015	0.051±0.008	3.361±0.098	0.303±0.019	0.712±0.043	0.059±0.018	0.055±0.020	0.012±0.010	0.288±0.016		

表1-4 各黒耀石の原産地における原石群の元素比の平均値と標準偏差

表 1-5 各黒曜石の原産地における黒曜石製造物群の元素比の平均値と標準偏差差

原産地	分類	C_{e}/K	T_{i}/K	M_{H}/Zr	F_{e}/Zr	R_{b}/Zr	S_{r}/Zr	Σ/Zr	N_{b}/Zr	A_{i}/K	S_{i}/K	
北海道	H S 1 游走群	67	0.241±0.021	0.107±0.005	0.018±0.006	1.296±0.077	0.430±0.016	0.153±0.009	0.140±0.015	0.008±0.013	0.018±0.012	0.325±0.042
	H S 2 游走群	60	0.453±0.012	0.135±0.008	0.041±0.008	1.765±0.075	0.448±0.021	0.149±0.019	0.130±0.015	0.016±0.019	0.034±0.010	0.507±0.045
	F R 1 游走群	51	0.643±0.012	0.124±0.008	0.052±0.007	2.547±0.143	0.550±0.032	0.689±0.032	0.156±0.015	0.004±0.008	0.029±0.011	0.407±0.047
	F R 2 游走群	59	0.535±0.061	0.196±0.012	0.053±0.009	0.587±0.138	0.657±0.061	0.165±0.021	0.177±0.023	0.023±0.006	0.027±0.009	0.373±0.043
	F R 3 游走群	57	0.380±0.037	0.637±0.007	0.052±0.009	2.548±0.145	0.586±0.056	0.681±0.033	0.155±0.015	0.017±0.012	0.023±0.006	0.292±0.037
	F R 4 游走群	44	0.261±0.043	0.074±0.010	0.054±0.008	2.609±0.117	0.639±0.057	0.679±0.032	0.155±0.015	0.009±0.012	0.018±0.008	0.258±0.036
	F H 1 游走群	32	0.898±0.032	0.221±0.007	0.054±0.006	2.540±0.101	0.426±0.018	0.802±0.023	0.109±0.013	0.017±0.012	0.017±0.003	0.447±0.011
	K T 1 游走群	56	1.103±0.050	0.085±0.008	0.085±0.007	2.540±0.133	0.314±0.055	0.775±0.028	0.162±0.016	0.019±0.016	0.017±0.007	0.516±0.015
	K T 2 游走群	38	0.959±0.027	0.154±0.005	0.085±0.005	2.882±0.092	0.542±0.028	1.111±0.040	0.107±0.015	0.012±0.016	0.042±0.008	0.519±0.010
	K S 1 游走群	32	0.275±0.007	0.107±0.005	0.047±0.010	1.751±0.051	0.836±0.038	1.801±0.019	0.180±0.019	0.023±0.026	0.025±0.007	0.345±0.007
	K S 2 游走群	62	0.244±0.011	0.070±0.006	0.056±0.013	1.749±0.168	0.484±0.036	0.424±0.019	0.130±0.019	0.017±0.019	0.023±0.011	0.374±0.011
	K S 3 游走群	48	0.164±0.008	0.041±0.002	0.080±0.013	1.640±0.057	0.162±0.019	0.456±0.021	0.069±0.021	0.028±0.025	0.037±0.015	0.260±0.015
	K S 4 游走群	48	0.185±0.006	0.049±0.003	0.081±0.013	1.262±0.122	1.031±0.021	0.505±0.028	0.263±0.021	0.059±0.019	0.023±0.002	0.263±0.002
青森県	H Y 游走群	31	0.238±0.011	0.131±0.006	0.048±0.008	1.636±0.066	0.418±0.028	1.441±0.015	0.482±0.024	0.029±0.028	0.020±0.015	0.481±0.068
	S N 2 游走群	33	0.287±0.006	0.087±0.004	0.051±0.003	0.937±0.037	0.244±0.011	0.531±0.011	0.231±0.012	0.021±0.006	0.029±0.006	0.383±0.015
	S N 3 游走群	29	0.209±0.006	0.116±0.006	0.076±0.008	1.571±0.070	0.282±0.015	0.264±0.029	0.028±0.030	0.017±0.009	0.023±0.009	0.383±0.015
秋田県	K N 游走群	107	0.351±0.011	0.121±0.006	0.053±0.007	1.581±0.071	0.347±0.020	0.219±0.014	0.216±0.015	0.054±0.017	0.029±0.011	0.475±0.040
	T D 游走群	60	0.252±0.014	0.113±0.007	0.124±0.015	1.805±0.088	0.875±0.056	0.663±0.038	0.272±0.029	0.083±0.037	0.026±0.008	0.378±0.021
岩手県	A I 1 游走群	61	1.519±0.074	0.277±0.010	0.078±0.006	2.869±0.073	0.167±0.017	0.526±0.017	0.251±0.013	0.042±0.017	0.068±0.017	0.929±0.024
	A I 2 游走群	61	3.141±0.074	0.552±0.021	0.080±0.008	2.752±0.052	0.094±0.009	0.716±0.019	0.242±0.011	0.068±0.014	0.083±0.014	1.353±0.049
	A I 3 游走群	61	0.956±0.013	0.125±0.004	0.117±0.009	4.316±0.100	1.114±0.040	0.909±0.028	0.245±0.012	0.014±0.016	0.028±0.009	0.360±0.010
	A I 4 游走群	122	1.850±0.059	0.474±0.025	0.067±0.007	0.065±0.007	0.083±0.006	0.531±0.030	0.177±0.010	0.011±0.013	0.064±0.025	1.061±0.105
	A I 5 游走群	122	3.167±0.092	0.696±0.027	0.101±0.009	1.707±0.108	0.144±0.010	0.892±0.026	0.241±0.012	0.006±0.012	0.091±0.020	1.234±0.052
	F S 游走群	45	0.272±0.009	0.097±0.009	0.053±0.009	1.707±0.097	0.137±0.010	0.453±0.024	0.207±0.018	0.029±0.027	0.017±0.011	0.339±0.011
	F S 2 游走群	48	2.900±0.050	0.741±0.016	0.118±0.010	3.922±0.077	0.117±0.012	0.906±0.026	0.246±0.013	0.008±0.017	0.017±0.013	1.195±0.029
	F S 3 游走群	63	0.479±0.014	0.192±0.007	0.054±0.008	1.561±0.073	0.400±0.017	0.469±0.019	0.169±0.019	0.061±0.019	0.023±0.005	0.427±0.016
	A C 1 游走群	48	0.251±0.007	0.081±0.003	0.112±0.012	0.581±0.076	0.964±0.035	0.404±0.019	0.409±0.024	0.018±0.023	0.036±0.005	0.419±0.007
	A C 2 游走群	36	0.657±0.016	0.144±0.005	0.083±0.010	1.891±0.051	0.292±0.010	0.381±0.017	0.286±0.018	0.041±0.012	0.049±0.005	0.616±0.013
	A C 3 游走群	48	0.326±0.012	0.078±0.004	0.066±0.017	1.701±0.077	0.901±0.048	0.761±0.045	0.172±0.030	0.068±0.016	0.038±0.007	0.338±0.007
	I N 1 游走群	48	0.745±0.013	0.110±0.004	0.140±0.015	3.176±0.212	0.728±0.039	1.582±0.080	0.104±0.030	0.036±0.013	0.036±0.003	0.396±0.010
	I N 2 游走群	48	0.566±0.019	0.163±0.007	0.088±0.011	1.822±0.084	0.467±0.031	1.691±0.064	0.102±0.021	0.041±0.028	0.038±0.003	0.560±0.014
	Y M K 游走群	57	0.381±0.016	0.138±0.005	0.058±0.012	1.611±0.012	0.721±0.039	0.497±0.019	0.128±0.022	0.023±0.005	0.031±0.013	0.331±0.013
	A C 2 游走群	40	0.339±0.010	0.103±0.003	0.042±0.012	1.751±0.083	1.048±0.035	0.518±0.034	0.196±0.037	0.058±0.018	0.022±0.003	0.326±0.010
	M K - 1 游走群	48	0.087±0.008	0.059±0.002	0.010±0.003	0.677±0.013	0.370±0.097	0.066±0.002	0.125±0.012	0.292±0.010	0.022±0.002	0.337±0.010
	M K - 2 游走群	48	0.258±0.010	0.052±0.002	0.065±0.013	1.745±0.121	1.149±0.092	0.297±0.029	0.202±0.037	0.177±0.022	0.021±0.002	0.288±0.007
	鹿児島県	45	0.383±0.012	0.101±0.005	0.061±0.024	1.913±0.168	0.985±0.057	0.527±0.038	0.187±0.030	0.079±0.028	0.028±0.002	0.409±0.009
	K 1 游走群	46	0.402±0.016	0.146±0.008	0.060±0.017	1.729±0.052	0.565±0.035	0.338±0.024	0.137±0.024	0.083±0.025	0.043±0.022	0.443±0.022
	K 1 游走群	46	0.299±0.013	0.107±0.005	0.063±0.010	1.638±0.048	1.017±0.039	0.688±0.024	0.124±0.023	0.060±0.023	0.034±0.011	0.380±0.014
	S G 游走群	48	1.668±0.034	0.778±0.038	0.681±0.040	2.022±0.016	0.699±0.025	1.015±0.019	0.227±0.018	0.153±0.019	0.053±0.033	0.581±0.021
	O K 游走群	32	1.371±0.074	0.887±0.050	0.681±0.048	2.009±0.016	0.696±0.021	1.222±0.014	0.199±0.014	0.099±0.014	0.027±0.018	0.518±0.021
	K K 1 游走群	48	0.341±0.010	0.098±0.003	0.081±0.015	1.619±0.155	0.887±0.036	1.487±0.065	0.119±0.036	0.184±0.023	0.027±0.009	0.265±0.009
	K K 2 游走群	46	0.821±0.102	0.122±0.004	0.076±0.013	3.125±0.222	0.877±0.048	1.500±0.074	0.187±0.034	0.169±0.034	0.035±0.004	0.359±0.010

表1-6 各黒耀石の原产地における黒曜石鉱物群の元素比の平均値と標準偏差

原産地	分析 回数	C_{Ba}/K	T_{I}/K	M_{Mn}/Zr	F_{e}/Zr	$\bar{\text{R}}_{\text{b}}/\text{Zr}$	$\bar{\text{S}}_{\text{r}}/\text{Zr}$	$\bar{\text{Y}}/\text{Zr}$	N_{b}/Zr	A_{I}/K	S_{I}/K	
北朝鮮 会寧県外縁部 黒曜石群	70	0.138±0.012	0.062±0.006	0.017±0.003	1.118±0.051	0.585±0.036	0.068±0.019	0.150±0.022	0.372±0.035	0.025±0.004	0.319±0.012	
ロシア イリヤツカ バリウカ-1	26	18.888±2.100	6.088±0.868	0.293±0.032	27.963±2.608	0.655±0.017	2.716±0.162	0.163±0.019	0.036±0.030	0.173±0.029	1.674±0.240	
	56	0.706±0.048	0.225±0.011	0.048±0.010	1.851±0.180	0.246±0.014	0.752±0.070	0.075±0.016	0.015±0.008	0.041±0.004	0.482±0.022	
	40	0.717±0.018	0.269±0.006	0.031±0.006	1.604±0.043	0.119±0.007	0.388±0.016	0.095±0.008	0.016±0.005	0.031±0.003	0.402±0.010	
	48	0.384±0.008	0.097±0.004	0.045±0.007	1.642±0.053	0.262±0.011	0.753±0.026	0.066±0.026	0.013±0.002	0.017±0.003	0.176±0.009	
	48	0.141±0.007	0.074±0.003	0.029±0.004	1.069±0.025	0.203±0.007	0.150±0.026	0.105±0.009	0.024±0.005	0.016±0.002	0.146±0.004	
	48	0.229±0.008	0.104±0.004	0.099±0.016	1.261±0.062	0.608±0.028	0.500±0.026	0.122±0.030	0.064±0.023	0.024±0.003	0.340±0.006	
	40	0.255±0.007	0.160±0.005	0.029±0.004	1.121±0.034	0.192±0.007	0.151±0.008	0.106±0.009	0.024±0.007	0.026±0.003	0.303±0.007	
標準試料	JG-1(a)	127	0.755±0.010	0.202±0.005	0.076±0.011	3.759±0.111	0.993±0.036	1.331±0.046	0.251±0.027	0.105±0.017	0.228±0.002	0.342±0.004

H S 2 群=露戸・鹽戸山群に一致、F R 2 群=ケシヨマツブ第一群に一致
 平均値±標準偏差、*: ガラス質安山岩、N K 鉱物群: 中ノ原山黒曜石、K N 鉱物群: 北道連続、
 K 1 鉱物群: 桐木連続、U T 鉱物群: 内底断層、A 1 鉱物群: 相ノ沢連続、F S 鉱物群: 斜面断層、P H 鉱物群: 東9峰8連続、
 K T 鉱物群: 北区1 黒曜石、K S 鉱物群: キワクス4 黒曜石、S G 鉱物群: 下部断層、T B 鉱物群: 斧面断層、N M 鉱物群: 戸凹川連続、V M 鉱物群: 南方断層、AC 1、2、3 鉱物群: 佐野原連続、I N 1、2 鉱物群: アチャヤ連続、K 1 9 鉱物群: K 3 9 鉱物群、KK 1、2 鉱物群: 計志加里連続など出土黒曜石の产地
 不明の原石群。クラシオストック付近: イリスタマ連続、南カムチャッカ: パトワンカ、ナチャ、アベチャ連続
 a): Ando, A., Kurasawa, H., Ono, T., & Takeki, E. (1974) compilation of data on the GJS geochemical reference samples JG-1 granodiorite and JB-1 basalt. Geochimical Journal Vol. 8, 175-192.

表2-1 各サヌカイトの原産地における原石群の元素比の平均値と標準偏差

原石群名	地名	分析数	K/Ca	Ti/Ca	Mn/Sr	Fe/Sr	Fe ₂ /Sr	Rb/Sr	Y/Sr	Zr/Hf	Nb/Sr	Al/Ca	Si/Ca
北海道	イトムカ 旭	46 80	0.359±0.020 0.351±0.011	0.420±0.014 0.288±0.010	0.081±0.006 0.089±0.005	5.884±0.223 5.694±0.140	0.165±0.011 0.174±0.011	0.120±0.013 0.096±0.009	0.883±0.030 0.903±0.029	0.015±0.013 0.015±0.012	0.013±0.001 0.015±0.001	0.137±0.007 0.141±0.005	
新潟県	巣 野	48	0.231±0.008	0.349±0.028	0.141±0.015	0.128±0.028	0.141±0.012	0.159±0.011	0.819±0.042	0.019±0.012	0.012±0.001	0.124±0.005	
群馬県	荒 船 山	43	0.194±0.070	0.360±0.028	0.129±0.014	0.205±0.153	0.080±0.034	0.085±0.014	0.458±0.082	0.009±0.010	0.013±0.021	0.123±0.032	
長野県	横 川 八 風 山	70 46	0.183±0.007 0.274±0.028	0.340±0.017 0.324±0.010	0.153±0.017 0.090±0.008	0.118±0.011 0.495±0.505	0.110±0.009 0.104±0.009	0.157±0.013 0.054±0.033	0.721±0.030 0.581±0.033	0.019±0.009 0.012±0.009	0.012±0.001 0.018±0.002	0.113±0.005 0.168±0.014	
神奈川県	火 打 沢 下 呂	40	0.092±0.005	0.285±0.009	0.166±0.004	0.236±0.009	0.124±0.032	0.223±0.006	0.111±0.008	0.483±0.023	0.005±0.007	0.012±0.001	0.012±0.001
岐阜県	下 呂	93	1.576±0.055	0.227±0.011	0.058±0.004	0.766±0.025	0.277±0.020	0.031±0.013	0.504±0.024	0.035±0.009	0.052±0.003	0.660±0.025	
奈良県	- 上 山	51	0.288±0.010	0.215±0.006	0.071±0.006	4.629±0.270	0.202±0.012	0.066±0.009	0.620±0.022	0.024±0.010	0.019±0.001	0.144±0.006	
大阪府	和 東	26	0.494±0.023	0.325±0.025	0.056±0.004	4.060±0.148	0.286±0.021	0.065±0.010	0.706±0.026	0.038±0.010	0.023±0.001	0.194±0.009	
兵庫県	岩 屋 山 中 甲	28 22 300±0.017	0.254±0.012 0.263±0.005 0.154±0.005	0.057±0.005 0.053±0.005 0.056±0.007	3.610±0.189 3.405±0.103 3.350±0.261	0.365±0.019 0.340±0.015 0.340±0.012	0.056±0.012 0.042±0.012 0.041±0.012	0.946±0.026 0.969±0.030 0.974±0.033	0.027±0.017 0.026±0.014 0.026±0.014	0.018±0.001 0.017±0.001 0.018±0.001	0.186±0.007 0.173±0.008 0.159±0.008		
香川県	五 国 分 寺 山 中 甲	28 51 534±0.015 534±0.015 534±0.015	0.251±0.007 0.459±0.008 0.459±0.008	0.053±0.005 0.053±0.005 0.053±0.005	3.574±0.122 3.510±0.129 3.376±0.108	0.311±0.019 0.308±0.019 0.308±0.019	0.043±0.016 0.043±0.015 0.043±0.014	0.970±0.033 0.972±0.037 0.971±0.037	0.038±0.016 0.034±0.009 0.032±0.011	0.015±0.001 0.016±0.001 0.017±0.001	0.149±0.005 0.150±0.004 0.173±0.007		
香川県	五 国 分 寺 山 中 甲	25	0.397±0.009	0.239±0.004	0.069±0.005	4.619±0.127	0.277±0.012	0.059±0.011	1.071±0.065	0.034±0.009	0.017±0.001	0.130±0.004	
金剛山	金 山 中 甲	24 19 406±0.009	0.222±0.004 0.216±0.005 0.082±0.005	0.079±0.005 0.084±0.0125 0.084±0.017	4.617±0.126 3.316±0.017 2.922±0.011	0.057±0.011 0.064±0.011 0.064±0.011	1.186±0.033 1.059±0.025	0.020±0.015 0.020±0.011	0.017±0.001 0.015±0.001	0.133±0.006 0.133±0.008			
城	山	63	0.402±0.011	0.216±0.006	0.079±0.006	4.741±0.136	0.289±0.014	0.068±0.016	1.065±0.026	0.021±0.014	0.013±0.001	0.116±0.003	
双子山	山	54	0.350±0.007	0.233±0.005	0.074±0.006	4.898±0.169	0.261±0.012	0.061±0.014	1.093±0.035	0.023±0.016	0.011±0.002	0.105±0.004	
*奥飛野第一群	山	51	0.842±0.046	0.127±0.006	0.024±0.006	2.087±0.088	0.492±0.030	0.018±0.018	0.722±0.047	0.045±0.013	0.035±0.003	0.434±0.024	
*奥飛野第二群	山	50	0.641±0.052	0.133±0.007	0.033±0.007	2.741±0.135	0.391±0.028	0.021±0.017	0.934±0.067	0.038±0.011	0.029±0.003	0.331±0.025	
*神谷・南山	山	51	0.827±0.052	0.128±0.006	0.026±0.008	2.119±0.091	0.485±0.032	0.016±0.018	0.731±0.050	0.043±0.014	0.035±0.003	0.421±0.027	
*大崩山南第一群	山	39	0.693±0.072	0.149±0.007	0.041±0.010	2.762±0.180	0.473±0.043	0.034±0.021	0.965±0.061	0.044±0.012	0.029±0.003	0.344±0.038	
*大崩山南第二群	山	34	0.992±0.041	0.124±0.009	0.034±0.011	2.370±0.138	0.691±0.024	0.021±0.022	0.774±0.032	0.054±0.015	0.039±0.004	0.480±0.018	
愛媛県	中 井 谷	40	0.458±0.041	0.374±0.007	0.073±0.009	5.160±0.157	0.393±0.022	0.108±0.017	1.473±0.051	0.037±0.021	0.020±0.008	0.219±0.009	
鳥取県	馬 山	23	0.188±0.007	0.178±0.006	0.011±0.001	0.946±0.033	0.032±0.002	0.001±0.002	0.177±0.009	0.064±0.002	0.015±0.001	0.111±0.005	

表2-2 各サヌカイトの原産地における元素比の平均値と標準偏差

原产地	分析 部位	輪數	K/Ca	Ti/Ca	Mn/Sr	$\bar{\text{Fe}}/\text{Sr}$	Rb/Sr	Y/Sr	Hf/Sr	Nb/Sr	Al/Ca	Si/Ca
			原種名	混生	高麗 原	C	A	B	C	D	E	H
広島県	尾伴 尾伴	60	0.85±0.021	0.485±0.014	0.046±0.004	3.322±0.104	0.174±0.009	0.029±0.009	0.462±0.010	0.105±0.002	0.241±0.008	0.211±0.008
	尾伴 尾伴	45	0.277±0.010	0.345±0.008	0.019±0.002	1.642±0.057	0.029±0.005	0.028±0.005	0.388±0.012	0.035±0.006	0.019±0.001	0.171±0.001
	尾伴 尾伴	51	0.340±0.008	0.319±0.008	0.020±0.002	1.347±0.025	0.047±0.011	0.011±0.005	0.381±0.011	0.044±0.006	0.019±0.001	0.170±0.009
	尾伴 尾伴	29	0.323±0.019	0.363±0.005	0.019±0.001	1.607±0.060	0.0033±0.005	0.0033±0.009	0.398±0.043	0.025±0.013	0.021±0.001	0.171±0.001
	尾伴 尾伴	25	1.116±0.061	0.472±0.022	0.037±0.005	2.228±0.080	0.025±0.011	0.023±0.009	0.524±0.014	0.246±0.013	0.058±0.003	0.391±0.021
山口県	平生	45	0.184±0.009	0.190±0.006	0.112±0.031	7.290±0.346	0.170±0.015	0.077±0.011	0.691±0.040	0.026±0.010	0.011±0.001	0.097±0.004
福岡県	佐賀県	人	1.825±0.041	0.614±0.024	0.061±0.007	2.125±0.123	0.534±0.019	0.111±0.010	1.077±0.017	0.147±0.010	0.044±0.002	0.060±0.003
	人	50	1.592±0.066	0.609±0.035	0.061±0.005	3.745±0.075	0.561±0.020	0.111±0.011	1.671±0.014	0.042±0.012	0.042±0.003	0.149±0.012
	人	53	1.444±0.026	0.722±0.036	0.061±0.005	0.919±0.029	0.925±0.026	0.181±0.026	1.282±0.014	0.072±0.020	0.058±0.009	0.148±0.016
	人	50	1.927±0.049	0.681±0.035	0.066±0.005	3.013±0.093	0.662±0.035	0.122±0.017	1.857±0.014	0.075±0.026	0.174±0.026	0.171±0.045
	人	50	1.927±0.049	0.681±0.035	0.066±0.005	3.013±0.093	0.662±0.035	0.122±0.017	1.857±0.014	0.075±0.026	0.174±0.026	0.169±0.016
	人	53	0.831±0.047	0.403±0.013	0.056±0.007	4.718±0.225	0.510±0.037	0.082±0.019	0.523±0.033	0.222±0.018	0.166±0.002	0.097±0.011
	人	53	0.831±0.055	0.398±0.016	0.065±0.010	5.312±0.317	0.565±0.047	0.081±0.028	0.868±0.046	0.232±0.023	0.165±0.015	0.202±0.014
	人	6	1.097±0.022	0.599±0.028	0.065±0.014	1.468±0.020	0.741±0.024	0.081±0.022	0.868±0.033	0.265±0.022	0.058±0.009	0.458±0.050
	人	6	1.287±0.051	0.349±0.013	0.058±0.009	5.101±0.100	0.634±0.022	0.075±0.021	0.691±0.034	0.141±0.023	0.174±0.007	0.174±0.007
	人	62	1.705±0.034	0.311±0.011	0.061±0.009	5.323±0.220	0.244±0.036	0.075±0.021	0.192±0.018	0.141±0.002	0.157±0.010	0.157±0.010
	人	30	0.629±0.043	0.311±0.010	0.070±0.008	5.010±0.120	0.247±0.037	0.076±0.017	0.64±0.023	0.192±0.017	0.133±0.002	0.237±0.016
	人	17	0.453±0.019	0.331±0.005	0.098±0.010	5.010±0.020	0.307±0.020	0.076±0.015	0.568±0.023	0.105±0.010	0.023±0.002	0.237±0.016
	人	47	0.717±0.036	0.310±0.010	0.081±0.006	5.120±0.241	0.383±0.024	0.084±0.013	0.810±0.039	0.093±0.023	0.028±0.002	0.291±0.014
	人	40	0.970±0.032	0.330±0.009	0.066±0.007	5.633±0.122	0.451±0.021	0.076±0.016	0.558±0.023	0.110±0.021	0.031±0.002	0.377±0.012
	人	40	0.822±0.027	0.330±0.010	0.065±0.007	3.888±0.022	0.451±0.022	0.076±0.012	0.699±0.049	0.098±0.027	0.030±0.009	0.330±0.013
	人	41	0.675±0.016	0.389±0.010	0.073±0.007	4.666±0.218	0.346±0.021	0.078±0.012	0.584±0.025	0.087±0.013	0.024±0.007	0.260±0.011
	人	12	0.538±0.011	0.401±0.007	0.076±0.010	4.189±0.180	0.375±0.015	0.075±0.010	0.587±0.025	0.087±0.013	0.022±0.004	0.227±0.009
	人	37	1.744±0.014	0.409±0.010	0.080±0.010	5.176±0.202	0.399±0.020	0.077±0.015	0.807±0.027	0.096±0.023	0.029±0.003	0.302±0.010
長崎県	大串	28	1.111±0.118	1.410±0.009	0.051±0.020	1.650±0.226	0.236±0.043	0.041±0.027	1.486±0.038	0.085±0.022	0.057±0.019	0.607±0.059
	大串	19	1.072±0.092	0.144±0.008	0.041±0.005	1.776±0.152	0.233±0.041	0.015±0.013	0.497±0.015	0.049±0.015	0.015±0.003	0.618±0.021
	大串	30	0.594±0.048	0.329±0.013	0.088±0.008	1.851±0.132	0.220±0.038	0.027±0.012	0.596±0.031	0.155±0.025	0.026±0.003	0.618±0.021
	川井	9	0.498±0.030	0.302±0.011	0.067±0.005	1.404±0.181	0.220±0.030	0.018±0.010	0.989±0.041	0.146±0.020	0.012±0.002	0.644±0.010
	川井	15	0.512±0.012	0.329±0.005	0.090±0.011	1.757±0.131	0.211±0.016	0.018±0.012	0.712±0.048	0.035±0.012	0.012±0.002	0.633±0.008
	川井	16	0.382±0.026	0.255±0.023	0.052±0.006	1.604±0.227	0.165±0.018	0.057±0.009	1.304±0.027	0.072±0.016	0.011±0.001	0.625±0.004
	川井	14	0.599±0.115	0.371±0.014	0.067±0.008	1.567±0.174	0.249±0.030	0.018±0.015	0.431±0.043	0.034±0.013	0.013±0.002	0.625±0.007
	川井	12	0.642±0.071	0.310±0.010	0.070±0.008	5.629±0.354	0.488±0.051	0.081±0.015	0.656±0.039	0.205±0.028	0.022±0.006	0.246±0.023
熊本県	阿蘇	15	1.096±0.258	0.646±0.052	0.061±0.011	0.605±0.320	0.481±0.068	0.106±0.028	1.647±0.197	0.063±0.012	0.057±0.010	0.597±0.069
	阿蘇	12	1.093±0.188	0.544±0.070	0.061±0.008	0.607±0.441	0.481±0.066	0.104±0.021	1.043±0.181	0.062±0.013	0.032±0.005	0.593±0.041
	阿蘇	12	0.678±0.057	0.458±0.020	0.062±0.005	3.457±0.296	0.194±0.015	0.072±0.009	0.728±0.034	0.023±0.010	0.019±0.002	0.185±0.015
JG-1"	JG-1"	56	1.327±0.021	0.266±0.006	0.068±0.006	2.817±0.074	0.766±0.015	0.183±0.024	0.762±0.033	0.078±0.014	0.036±0.003	0.448±0.011

日本の斑状岩と斑状岩中のガラス質岩屑について
—斑状岩ガラス質岩屑の粒度と組成—
Ando, T., Kuriawara, H., Ohmori, T. & Takeno, E. (1974). 1974 compilation of data on the CSJ geochemical reference samples
of granulitic and metagranulitic rocks. *Journal of Petrology*, Vol. 15, 192-203.

原石磨地不明の組成の似た遺物

遺傳子名		分析 個數	K/C _a	T _i /C _a	Mn/S _r	F _e /S _r	R _b /S _r	Y/S _r	Z _r /S _r	Nb/S _r	Al/C _a	S _i /C _a	
北海道	明無山川遺傳子群	35	0.352±0.029	0.291±0.021	0.094±0.012	0.097±0.053	5.376±0.721	0.170±0.015	0.103±0.016	0.874±0.101	0.018±0.011	0.017±0.021	0.156±0.090
石川県	酒見遺傳子群	39	0.476±0.016	0.566±0.012	0.097±0.053	5.229±0.168	0.160±0.010	0.110±0.015	1.282±0.033	0.031±0.008	0.025±0.017	0.228±0.075	
岐阜県	野町675他群	56	0.632±0.032	0.392±0.013	0.045±0.005	0.045±0.005	0.170±0.007	0.231±0.005	0.059±0.005	0.033±0.005	0.046±0.012	0.041±0.006	0.020±0.010
	中村6271他群	35	0.407±0.020	0.304±0.005	1.882±0.041	0.046±0.005	0.050±0.005	0.050±0.005	0.050±0.005	0.053±0.005	0.067±0.005	0.032±0.005	0.018±0.005
	野町6820他群	23	0.799±0.059	0.512±0.010	0.059±0.005	2.946±0.926	0.211±0.011	0.077±0.006	0.061±0.006	0.213±0.039	0.034±0.007	0.026±0.006	0.177±0.006
	野町6886他群	32	5.515±0.134	1.068±0.047	0.449±0.023	6.028±0.453	0.262±0.011	0.141±0.011	0.158±0.007	0.061±0.007	0.159±0.027	0.167±0.015	0.246±0.009
	野町6887他群	32	3.814±0.178	0.918±0.066	0.076±0.007	0.062±0.007	0.068±0.007	0.102±0.007	0.007±0.007	0.019±0.007	0.651±0.007	0.011±0.006	0.161±0.004
愛知県	野町6365他群	32	3.581±0.178	1.07±0.058	0.075±0.016	3.775±0.153	0.411±0.024	0.197±0.019	1.118±0.053	0.022±0.028	0.150±0.028	0.185±0.019	2.969±0.139
	朝日山65群	35	0.334±0.004	0.362±0.005	0.067±0.009	0.885±0.050	0.022±0.005	0.011±0.007	0.007±0.007	0.008±0.008	0.007±0.008	0.017±0.008	0.047±0.010
	朝日山65群	35	0.316±0.002	0.382±0.012	0.067±0.005	0.483±0.014	0.187±0.011	0.010±0.007	0.010±0.007	0.012±0.008	0.008±0.008	0.026±0.008	0.057±0.021
	大坂群	30	0.236±0.003	0.189±0.003	0.075±0.005	1.966±0.089	0.194±0.010	0.063±0.011	0.058±0.019	0.010±0.011	0.015±0.001	0.015±0.001	0.127±0.002
	向山656群	30	0.236±0.003	0.189±0.003	0.075±0.005	1.966±0.089	0.194±0.010	0.063±0.011	0.058±0.019	0.010±0.011	0.015±0.001	0.015±0.001	0.127±0.002
福井県	中村619群	30	0.333±0.003	0.229±0.003	0.065±0.004	0.365±0.004	0.022±0.004	0.014±0.004	0.022±0.004	0.010±0.004	0.010±0.004	0.010±0.004	0.147±0.002
	中村620群	30	0.333±0.003	0.229±0.003	0.065±0.004	0.365±0.004	0.022±0.004	0.014±0.004	0.022±0.004	0.010±0.004	0.010±0.004	0.010±0.004	0.147±0.002
	中村621群	30	0.340±0.003	0.229±0.003	0.065±0.004	0.365±0.004	0.022±0.004	0.014±0.004	0.022±0.004	0.010±0.004	0.010±0.004	0.010±0.004	0.147±0.002
	中村622群	30	0.268±0.003	0.229±0.003	0.065±0.004	0.365±0.004	0.022±0.004	0.014±0.004	0.022±0.004	0.010±0.004	0.010±0.004	0.010±0.004	0.147±0.002
	中村623群	30	0.268±0.003	0.229±0.003	0.065±0.004	0.365±0.004	0.022±0.004	0.014±0.004	0.022±0.004	0.010±0.004	0.010±0.004	0.010±0.004	0.147±0.002
長野県	中村626群	30	0.660±0.067	0.949±0.026	0.025±0.008	0.538±0.005	0.065±0.005	0.064±0.019	0.124±0.017	0.425±0.057	0.050±0.019	0.097±0.033	1.903±0.055
	中村626群	30	0.660±0.067	0.949±0.026	0.025±0.008	0.538±0.005	0.065±0.005	0.064±0.019	0.124±0.017	0.425±0.057	0.050±0.019	0.097±0.033	1.903±0.055
	中村626群	30	0.660±0.067	0.949±0.026	0.025±0.008	0.538±0.005	0.065±0.005	0.064±0.019	0.124±0.017	0.425±0.057	0.050±0.019	0.097±0.033	1.903±0.055
	中村626群	30	0.660±0.067	0.949±0.026	0.025±0.008	0.538±0.005	0.065±0.005	0.064±0.019	0.124±0.017	0.425±0.057	0.050±0.019	0.097±0.033	1.903±0.055
	中村626群	30	0.660±0.067	0.949±0.026	0.025±0.008	0.538±0.005	0.065±0.005	0.064±0.019	0.124±0.017	0.425±0.057	0.050±0.019	0.097±0.033	1.903±0.055
山梨県	中村626群	30	0.133±0.002	0.117±0.002	0.066±0.004	0.365±0.008	0.112±0.007	0.044±0.011	0.043±0.011	0.028±0.020	0.009±0.009	0.011±0.001	0.102±0.004
	中村626群	33	0.361±0.004	0.259±0.004	0.043±0.007	1.105±0.070	0.063±0.011	0.063±0.011	0.063±0.011	0.063±0.011	0.063±0.011	0.063±0.011	0.110±0.004
	中村627群	48	0.421±0.004	0.372±0.004	0.043±0.007	2.981±0.240	0.024±0.011	0.024±0.011	0.024±0.011	0.024±0.011	0.024±0.011	0.024±0.011	0.110±0.004
	中村628群	48	0.240±0.002	0.227±0.005	0.065±0.009	4.259±0.132	0.171±0.015	0.067±0.009	0.061±0.009	0.061±0.009	0.061±0.009	0.061±0.009	0.129±0.006
	栗原谷626群	48	0.240±0.002	0.227±0.005	0.065±0.009	2.668±0.132	0.166±0.010	0.066±0.009	0.060±0.009	0.060±0.009	0.060±0.009	0.060±0.009	0.129±0.006
鳥取県	平田山65群	70	0.211±0.006	0.295±0.007	0.092±0.011	1.198±0.245	0.088±0.011	0.071±0.012	0.071±0.012	0.021±0.038	0.008±0.008	0.013±0.008	0.118±0.006
	深山山頂遺傳子群	70	3.161±0.177	2.311±0.134	0.158±0.041	1.711±0.719	0.061±0.048	0.268±0.036	0.124±0.106	0.157±0.035	0.119±0.012	0.201±0.045	
	下山65山遺傳子群	60	0.190±0.003	0.284±0.003	0.098±0.010	6.877±0.311	0.088±0.008	0.064±0.008	0.058±0.021	0.017±0.008	0.014±0.008	0.012±0.005	
	下山65山遺傳子群	48	0.161±0.004	0.272±0.004	0.098±0.008	7.386±0.287	0.076±0.009	0.060±0.009	0.0488±0.019	0.013±0.006	0.012±0.001	0.087±0.003	
	宍戸谷遺傳子群	30	0.307±0.004	0.258±0.006	0.067±0.005	4.738±0.098	0.225±0.010	0.058±0.014	0.040±0.014	0.040±0.013	0.023±0.005	0.023±0.004	0.133±0.004
香川県	宍戸木遺傳子群	37	0.610±0.017	0.223±0.004	0.797±0.005	5.528±0.120	0.325±0.016	0.063±0.017	0.151±0.028	0.019±0.014	0.021±0.002	0.193±0.006	
	宍戸木遺傳子群	37	0.614±0.017	0.223±0.004	0.797±0.005	5.528±0.120	0.325±0.016	0.063±0.017	0.151±0.028	0.019±0.014	0.021±0.002	0.193±0.006	

1) 向出遺跡、下山遺跡、平野遺跡、佐ノ木遺跡、朝日遺跡、中ノ社遺跡、ハツノ山遺跡、新井田遺跡、原井田遺跡、鬼見川遺跡、野尻川遺跡、原井田遺跡、野尻川遺跡、東高野遺跡の遺物群の分析標所を用いて分析した回を数えあわせると、下山遺跡(Nd₁, Nd₁₄, Nd₁₅)、他の各遺跡(Nd₁₂, Nd₁₃)、他の各遺跡(Nd₁, Nd₂)の回数をあわせると、17回である。

表3 岩屋原産地からのサヌカイト原石65個の分類結果

原石群名	個 数	百分率	他原産地および他原石群との関係
岩屋第一群 第二群	20個	30%	淡路島、岸和田、和歌山に出現
	22	33	白峰群に一致
	6	9	法印谷群に一致
	5	8	国分寺群に一致
	4	6	蓮光寺群に一致
	3	5	金山東群に一致
	2	3	和泉群に一致
	4	6	不明（どこの原石群にも属さない）

表4 和泉・岸和田原産地からのサヌカイト原石72個の分類結果

原石群名	個 数	百分率	他原産地および他原石群との関係
岩屋第一群 和 泉 群 岩屋第二群	12個	17%	淡路島、岸和田、和歌山に出現
	9	13	" " "
	6	8	白峰群に一致
	4	6	一上山群に一致
	1	1	法印谷群に一致
	1	1	金山東群に一致
	39	54	不明（どこの原石群にも属さない）

表5 和歌山市梅原原産地からのサヌカイト原石21個の分類結果

原石群名	個 数	百分率	他原産地および他原石群との関係
和 泉 群 岩屋第一群	10個	48%	淡路島、岸和田、和歌山に出現
	1	5	" " "
	10	48	不明（どこの原石群にも属さない）

表6-1 下山遺跡出土安山岩製石器・剥片の元素比分析結果

分析番号	元素比									
	K/Ca	Ti/Ca	Mn/Sr	Fe/Sr	Rb/Sr	Y/Sr	Zr/Sr	Nb/Sr	Al/Ca	Si/Ca
75979	0.448	0.223	0.076	4.676	0.324	0.074	1.251	0.050	0.024	0.185
75980	0.451	0.220	0.078	4.457	0.301	0.054	1.119	0.039	0.024	0.174
75981	0.128	0.227	0.109	8.073	0.065	0.067	0.495	0.007	0.014	0.113
75982	0.198	0.291	0.099	6.669	0.090	0.061	0.488	0.019	0.014	0.110
75983	0.172	0.288	0.084	7.143	0.072	0.062	0.493	0.000	0.011	0.088
75984	0.190	0.307	0.038	2.718	0.091	0.051	0.605	0.009	0.020	0.174
75985	0.391	0.217	0.087	4.509	0.282	0.074	1.033	0.033	0.023	0.161
75986	0.444	0.224	0.075	4.796	0.330	0.083	1.229	0.034	0.020	0.178
75987	0.477	0.220	0.068	4.536	0.304	0.079	1.087	0.026	0.025	0.165
75988	0.396	0.222	0.067	4.630	0.284	0.084	1.100	0.026	0.019	0.150
75989	0.166	0.273	0.092	7.407	0.070	0.062	0.489	0.020	0.013	0.086
75990	0.447	0.218	0.074	4.846	0.320	0.049	1.172	0.059	0.022	0.182
75991	0.435	0.221	0.092	4.507	0.314	0.068	1.174	0.032	0.022	0.177
75992	0.188	0.282	0.074	7.061	0.079	0.071	0.516	0.000	0.016	0.106
75993	0.189	0.281	0.100	6.963	0.083	0.062	0.543	0.006	0.016	0.104
JG-1	1.308	0.298	0.058	2.696	0.741	0.210	0.748	0.056	0.038	0.428

表6-2 下山遺跡出土黒曜石製石器・剥片の元素比分析結果

分析番号	元素比									
	Ca/K	Ti/K	Mn/Zr	Fe/Zr	Rb/Zr	Sr/Zr	Y/Zr	Nb/Zr	Al/K	Si/K
75994	0.149	0.059	0.020	1.086	0.396	0.003	0.112	0.253	0.025	0.297
75995	0.163	0.060	0.023	1.102	0.380	0.007	0.110	0.255	0.026	0.309
75996	0.139	0.056	0.025	1.129	0.405	0.007	0.090	0.249	0.026	0.299
75997	0.126	0.050	0.023	1.039	0.391	0.006	0.111	0.252	0.023	0.243
75998	0.142	0.055	0.017	1.017	0.379	0.003	0.093	0.249	0.022	0.267
75999	0.165	0.060	0.020	1.111	0.402	0.006	0.098	0.225	0.026	0.308
76000	0.124	0.047	0.027	1.163	0.436	0.008	0.110	0.252	0.021	0.239
76001	0.159	0.061	0.022	1.064	0.382	0.012	0.098	0.246	0.028	0.291
JG-1	0.771	0.212	0.076	3.887	0.991	1.298	0.295	0.077	0.029	0.322

JG-1 : 標準試料-Ando, A., Kurasawa, H., Ohmori, T. & Takeda, E. 1974 compilation of data on the GJS geochemical reference samples JG-1 granodiorite and JB-1 basalt. *Geochemical Journal*, Vol.8 175-192 (1974)

表7-1 島根県下山遺跡出土の安山岩製石器・剥片の原産地推定結果

— 1 —

分析番号	試料番号	層位	出土地区	材種	石材	計測No.	時	原石产地	判定
75979	1.	第1黒色土	13L	1667,	剥片,	安山岩質,	43,	縄文時代後期中葉～晚期	金山東(1%)
75980	2.	第1黒色土	13L	3086,	剥片,	安山岩質,	36,	縄文時代後期中葉～晚期	金山東(62%)
75981	3.	第1黒色土	13L	2380,	剥片,	安山岩質,	103,	縄文時代後期中葉～晚期	風化激しい、
75982	4.	第1黒色土	12L	4703,	剥片,	安山岩質,	278,	縄文時代後期中葉～晚期	平田遺物群(46%)、下山遺物群(17%)
75983	5.	第1黒色土	,	,	剥片,	安山岩質,	281,	縄文時代後期中葉～晚期	下山No. 5遺物群(1%)
75984	6.	第1黒色土	,	,	楔形石器	安山岩類,	大谷107,	縄文時代後期中葉～晚期	風化激しい、
75985	7.	第2黒色土	1L	6064,	剥片,	安山岩質,	51,	縄文時代前期末～後期中葉	城山(3%)
75986	8.	第2黒色土	1L	,	剥片,	安山岩質,	58,	縄文時代前期末～後期中葉	金山東(20%)
75987	9.	第2黒色土	12K	7885,	剥片,	安山岩質,	60,	縄文時代前期末～後期中葉	金山東(17%)
75988	10.	第2黒色土	1L	8128,	剥片,	安山岩質,	98,	縄文時代前期末～後期中葉	城山(31%)
75989	11.	第2黒色土	SK80,	,	楔形石器か、	安山岩質,	,	縄文時代前期末～後期中葉	下山No. 1遺物群(79%)
75990	12.	第3黒色土	SK95,	,	スクレイバー、	安山岩質,	深田86,	縄文時代早期～前中期後半	金山東(5%)
75991	13.	第3黒色土	,	4905,	剥片,	安山岩質,	321,	縄文時代早期～前中期後半	金山東(3%)
75992	14.	第3黒色土	C4,	4477,	剥片,	安山岩質,	355,	縄文時代早期～前中期後半	下山遺物群(7%)
75993	15.	第3黒色土	B5,	4549,	剥片,	安山岩質,	356,	縄文時代早期～前中期後半	下山遺物群(68%)

表7-2 島根県下山遺跡出土の黒曜石製石器・剥片の原産地推定結果

— 2 —

分析番号	試料番号	層位	出土地区	材種	石材	計測No.	時	原石产地	判定
75994	16.	第3黒色土	C4,	4972,	剥片,	黒曜石,	309,	縄文時代早明～前期後半	久見(3%)
75995	17.	第3黒色土	C3,	4872,	剥片,	黒曜石,	310,	縄文時代早明～前期後半	久見(0.4%)
75996	18.	第3黒色土	C3,	16,	剥片,	黒曜石,	311,	縄文時代早明～前期後半	久見(0.1%)
75997	19.	第3黒色土	C3,	5443,	剥片,	黒曜石,	312,	縄文時代早明～前期後半	久見(0.5%)
75998	20.	第3黒色土	C3,	132,	剥片,	黒曜石,	313,	縄文時代早明～前期後半	久見(38%)
75999	21.	第3黒色土	C3,	3,	剥片,	黒曜石,	314,	縄文時代早明～前期後半	久見(0.028)(D=70)
76000	22.	第3黒色土	C3,	5427,	剥片,	黒曜石,	315,	縄文時代早明～前期後半	久見(3%)
76001	23.	第3黒色土	B4,	4941,	剥片,	黒曜石,	316,	縄文時代早明～前期後半	久見

注意：近年産地分析を行う所が多くなりました。が、判定基準が曇昧に同じ結果を一一定にして、産地分析を行っていますが、判定基準の異なる研究方法（土器様式の基準も研究方法で異なるように）にも関わらず、似た産地名のために同じ結果をよく思われるが、全く関係（相似度）ありません。本研究結果は連続さなどを考慮する必要があります。

注意：本報告では日本における各遺跡の産地分析の判定基準を一一定にして、産地分析を行っていますが、判定基準の異なる研究方法（土器様式の基準も研究方法で異なるように）にも関わらず、似た産地名のために同じ結果をよく思われるが、全く関係（相似度）ありません。本研究結果は連続さなどを考慮する必要があります。

注意：本報告では日本における各遺跡の産地分析の判定基準を一一定にして、産地分析を行っていますが、判定基準の異なる研究方法（土器様式の基準も研究方法で異なるように）にも関わらず、似た産地名のために同じ結果をよく思われるが、全く関係（相似度）ありません。本研究結果は連続さなどを考慮する必要があります。

下山遺跡のサヌカイト・安山岩類の分類と 蛍光X線分析結果について

島根大学汽水域研究センター

助教授 竹 広 文 明

筆者は、下山遺跡出土資料について、石器およびその製作技術の特徴、石材の利用状況について、島根県埋蔵文化財調査センターの協力により、検討する機会をもてた。ここでは、石材の利用状況の内、特にサヌカイト・安山岩類の分類について解説しておきたい。

下山遺跡のサヌカイト・安山岩類の分類にあたっては、まず、自然面や剥離面の特徴から肉眼的に以下の5種類に分類した。報告でもちいいているサヌカイト・安山岩類の名称はこれによっている。

- サヌカイト・・香川県産サヌカイト^①と推測される石材
- サヌカイト?・・香川県産サヌカイトに類似した石材
- 安山岩A・・剥離面でみると緻密で青灰~青黒色に風化した石材。縞目が観察されない。
- 安山岩B・・剥離面でみると緻密な石材で、縞目が認められる。
- 安山岩C・・その他、安山岩とみとめられる石材。

こうした分類結果をもとに、それぞれの分類の石材について産地推定のため蛍光X線分析を行った。肉眼観察結果と第8章第3節の薦科氏の蛍光X線分析の結果をまとめると以下になる。

○サヌカイト

- ・試料1・・金山東
- ・試料2・・金山東
- ・試料7・・城山
- ・試料8・・金山東
- ・試料12・・金山東

○サヌカイト?

- ・試料3・・未判定(風化激しい)
- ・試料6・・未判定(風化激しい)
- ・試料9・・金山東
- ・試料10・・城山
- ・試料13・・金山東

○安山岩A

- ・試料5・・下山No.5遺物群
- ・試料11・・下山No.11遺物群

○安山岩B

- ・試料4・・平田遺物群
- ・試料14・・下山遺物群
- ・試料15・・下山遺物群

以上の結果をもとに、各分類の石材について解説しておきたい。

サヌカイトについては、いずれも香川県産サヌカイトと判定され、肉眼的な観察結果と良く対応している。ただし、肉眼的にはいずれも金山産と推測していたが、城山産と判定された資料もふくまれていた。なお、遺物の考古学的な検討によると、下山遺跡の資料には、繩文時代香川県産サヌカイトで特徴的な石器原材である、板状石材^②の断片と考えられる資料（第39図88）が第1黒色土

層から出土しており、こうした面からも、香川県産サヌカイトの本遺跡での使用は推測される。

サヌカイト？については、5点の資料で分析を行ったが、3点は香川県産サヌカイト、2点は風化のため判定不能であった。この分類はサヌカイトか安山岩か判断に迷ったものを含めており、肉眼的に同一の特徴を集めた分類とはなっていない。分析によると香川県産サヌカイトもふくまれていたが、本文類の产地については、個々の遺物での検討が必要と思われる。

安山岩Aについては、下山№5遺物群、下山№11遺物群とされ、未発見原産地との結果になった。肉眼的には、広島県冠山飯山産と類似しているとみた資料である。

安山岩Bについては、半出遺物群、下山遺物群とされ、未発見原産地との結果になった。

安山岩A、Bについては、以上のように产地の特定が課題となった。筆者は、鳥根県木次町平田遺跡についても、石材を観察する機会があったが、安山岩Aと同様な資料で肉眼的に冠山飯山産と類似しているとみた2点の資料の蛍光X線分析結果でも、平田遺物群として未発見原産地との結果になっている¹⁰。薦科氏によると、下山遺物群、下山№5遺物群、下山№11遺物群、平田遺物群は、別の原石群とはなっているが、極端に元素組成が異なっているわけではなく、これらの遺物群の未発見原産地が同じ可能性が高いとされ（247頁参照）、安山岩A、Bの差は、単に外観上の差の可能性も考慮される。なお、安山岩A、Bについては、流紋岩とみられるとの指摘も受けており¹¹、また、薦科氏は「サヌカイト様安山または玄武岩と推測できる」（247頁参照）との表現をされており、今後、岩石薄片の顕微鏡観察や化学分析などの検討も行って、岩石名の特定、原産地などの追及をしていく必要があろう¹²。

以上、肉眼的なサヌカイト・安山岩類の分類と蛍光X線分析結果の関係について述べたが、全体的な石材利用の議論については、本論の方にゆずりたい。

註

(1) 山中一郎によると、「瀬戸の金山地域に産するサヌカイトは細い白い斑点状の外觀を呈することと、ザラ日の強い割れ目が生じることから他とは識別されている。」（山中下記文献、82頁）としている。筆者の観察でも、剥離面をみると、右理に沿った剥離の場合、フィッシャーが顕著で、表面がザラザラしているのが、特徴の一つとみている。また、井上勝之は、金山東麓付近のサヌカイト原石の原石面については、流理（右理）にそって筋が走る柄ち木状風化のものが特徴的である趣旨のことを記載している。

山中一郎「石の動き、土器の動き」山中・狩野 久編『新版古代の日本』5（近畿I） 角川書店73-92頁 1992

井上勝之「サヌカイト製石器の製作址—金山東麓のサヌカイト集積地とその遺物—」『香川県自然科学館研究報告』第2巻 49-56頁 1980

(2) 竹広文明「縄文時代の石器原材料獲得—金山産サヌカイトをめぐって—」『潮見浩先生追憶記念論文集 考古論集』潮見浩先生追憶記念事業会 111-126頁 1993

(3) 本次町教育委員会坂本鈴司氏のご好意で調査の機会がもてた。

薦科哲男「平田遺跡出土サヌカイト製造物および黒曜石製造物の原材料产地分析」坂本鈴司編『平田遺跡第Ⅲ調査区』斐伊川広域一般河川改修工事予定地内埋蔵文化財発掘調査報告書 木次町教育委員会 109-126頁 2000

(4) 鳥根大学総合理工学部漱泉 浩教授のご教示による。

(5) 下記文献では、冠山遺跡採集石器2点と岡山県上齋原村恩原2遺跡出土石器1点および恩原6遺跡採集の原石1点についての記載岩石の特徴として、アルカリ・カンラン石玄武岩帶に出現するカルクアルカリ火山岩類の一般的な性質に類似するとしている。そして、中国地方では、中国山地脊梁部から日本海側がアルカリ・カンラン石玄武岩帶に相

当し、これらの資料はこの地域の火山岩に由来する可能性が高いとしている。これを参考にするなら、中国山地脊梁部から日本海側に、石器に利用された火山岩の産出地がいくつかあることも想定され、注目しておきたい。

柴田次夫・野上健治・種田孝司「岡山県上倉原村恩原2遺跡出土石器の記載岩石学的特徴」稻田孝司編『恩原2遺跡』恩原遺跡発掘調査団 258-266頁 1996

下山遺跡集石土壤群の土壤分析

若月 利之、林 慶一
(島根大学生物資源化学部)

1 目的

島根県埋蔵文化財調査センターより依頼された、下山遺跡集石土壤内堆積土壌の一般理化特性の分析により、土壤群の中に遺体埋葬に利用されたものがあるかどうか判定すること。

2 分析項目及び分析方法

全炭素(C)と全窒素(N)、希塩酸溶解性元素(Ca, Mg, K, Na, S, Mn, Mo, Zn, Cu, P)、水分含量について分析を行った。C及びNは住友化学製SUMIGRAPH, NC-80で、希塩酸抽出は、0.1N-HCl(土壤: 希塩酸溶液=15 g : 100 ml)で抽出後、島津製作所ICP2000(高周波プラズマ発光分析装置)で測定を行った。

3 結果と考察

表に、分析結果を示した。この表から、依頼を受けた堆積土壌サンプルの土壤特性は、「黒色土(第1・2)」、「第1ハイカ上面SK群(SK33・40・34)」、「第2ハイカ上面SK群(SK68・66・65・72・57・79・78)」の3つのグループに分けることができる。黒色土は、共に有機物含量が高く、しかしリン濃度が非常に低いという傾向が出ており、黒ボク土壌の特徴を示している。第1ハイカ上面SK群は、溶解性のS、Mn及びPが高くなっているが、先の黒色土とは異なり、リン濃度が非常に高くなっている。これは、第1ハイカ上面SK群が遺体埋葬に利用された可能性が高いことを示唆する。第2ハイカ上面SK群は第1ハイカ上面SK群に比べると溶解性の元素濃度が低いが、黒色土に比べると、溶解性のS及びPが比較的高くなっている。年代の経過により、周辺黒ボク土が混入したり、溶脱等により濃度は薄くなっているが、これらも遺体埋葬に利用された可能性を示している。第1ハイカ上面SK群と第2ハイカ上面SK群の土壤特性に大きな差が見られるのは、堆積した年代が異なるためであろう。土色については、黒色土でオリーブ黒(生土)から黒褐(乾土)、第1ハイカ上面SK群と第2ハイカ上面SK群では黒褐、黒色(生上)、暗灰黄を示していた。黒色土は、乾土についても黒ボク特有の濃い黒色を呈していたが、第1ハイカ上面SK群と第2ハイカ上面SK群の乾土は生土に比べて薄い色を呈していた。

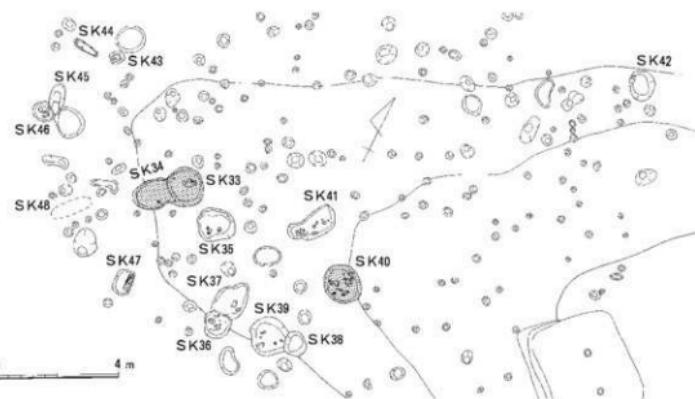


図1 第1ハイカ上面SK群 ($S=1/80$) アミが土壤分析したSK

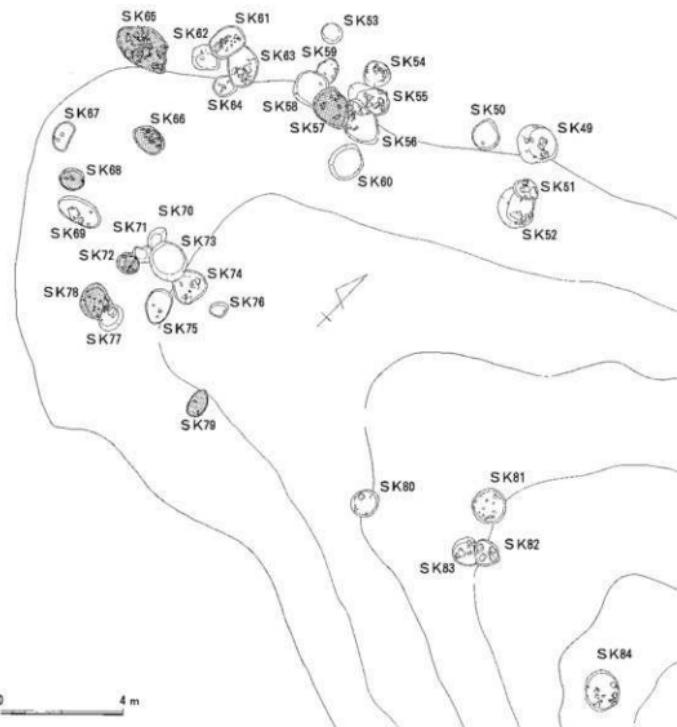


図2 第2ハイカ上面SK群 ($S=1/80$) アミが土壤分析したSK

番号	試料ラベル	土色		水分含量 (%)	全窒素 (g/kg)	全炭素 C/N	Na ⁺	K ⁺	Ca	Mg	S	Cu	Mo	Mn	P	Zn	
		乾	湿								>>>>	cmol(+) / kg	<<<<	>>>>	ppm	<<<<	
1	第1黒色土	2.5Y3/1	7.5Y3/1	7.9	2.33	41.01	17.6	0.05	0.03	1.20	0.06	6.23	0.53	6.19	6.61	18.75	1.87
2	第2黒色土	2.5Y3/2	7.5Y3/1	15.1	1.82	30.16	16.6	0.04	0.03	0.79	0.09	4.84	0.39	5.58	3.75	8.19	1.04
3	第1ハイカSK33上層	2.5Y4/2	2.5Y2/1	3.0	0.90	16.01	17.8	0.04	0.03	0.88	0.06	12.88	1.84	6.23	18.07	204.80	1.47
4	第1ハイカSK33中層	2.5Y5/2	2.5Y3/1	1.8	0.62	7.78	12.6	0.04	0.02	1.39	0.07	15.91	1.55	5.20	18.76	357.10	1.05
5	第1ハイカSK33下層	2.5Y5/2	2.5Y3/1	1.9	0.56	8.84	15.9	0.05	0.03	1.22	0.06	12.06	1.72	5.52	14.72	277.38	0.89
6	第1ハイカSK40上層	2.5Y4/2	2.5Y2/1	2.2	0.85	13.37	15.8	0.04	0.01	0.92	0.07	12.88	1.77	6.51	17.89	237.31	1.21
7	第1ハイカSK40中層	2.5Y4/2	2.5Y2/1	2.4	0.73	12.59	17.2	0.04	0.01	1.06	0.09	13.92	2.22	6.51	18.85	279.25	1.42
8	第1ハイカSK40下層	2.5Y4/2	2.5Y2/1	2.4	0.78	12.74	16.4	0.04	0.02	1.13	0.08	15.98	2.63	7.99	17.74	329.49	1.87
9	第1ハイカSK34下層	2.5Y4/2	2.5Y2/1	2.5	0.69	12.04	17.3	0.04	0.02	0.59	0.04	21.11	3.74	11.01	15.36	300.05	2.50
10	第2ハイカSK68上層	2.5Y4/2	2.5Y2/1	4.2	1.03	18.58	18.1	0.04	0.02	1.10	0.06	8.07	3.15	6.85	10.83	86.94	1.19
11	第2ハイカSK68下層	2.5Y3/2	5Y2/1	7.9	1.63	30.35	18.6	0.05	0.02	1.70	0.08	7.36	1.25	6.77	3.81	25.60	1.06
12	第2ハイカSK66上層	2.5Y4/2	2.5Y2/1	6.2	0.82	16.36	20.0	0.04	0.02	1.34	0.07	7.73	2.11	5.41	5.60	83.78	0.97
13	第2ハイカSK66中層	2.5Y4/2	2.5Y2/1	4.0	0.97	17.52	18.1	0.05	0.03	1.61	0.11	7.23	1.68	5.84	5.63	44.45	1.01
14	第2ハイカSK66下層	2.5Y3/2	5Y2/1	7.7	1.46	29.71	20.3	0.05	0.03	2.49	0.24	9.62	1.23	6.51	4.25	18.76	1.35
15	第2ハイカSK65下層	2.5Y4/2	10YR2/1	3.6	1.08	16.59	15.3	0.06	0.05	1.53	0.13	8.19	2.20	6.86	9.20	86.77	1.59
16	第2ハイカSK72上層	2.5Y4/2	10YR2/1	4.9	1.17	15.71	13.4	0.04	0.03	0.56	0.08	14.70	5.48	6.92	21.67	109.39	1.23
17	第2ハイカSK72下層	2.5Y4/2	10YR2/1	6.7	1.16	22.61	19.4	0.04	0.02	0.91	0.08	10.28	4.02	7.71	9.81	71.74	1.48
18	第2ハイカSK57中層	2.5Y4/2	10YR2/1	8.0	1.29	23.04	17.9	0.04	0.02	1.70	0.14	8.39	1.29	7.36	7.70	75.52	1.32
19	第2ハイカSK57下層	2.5Y4/2	10YR2/1	7.3	1.35	23.84	17.6	0.05	0.02	1.78	0.14	8.27	1.30	6.95	5.91	57.04	1.21
20	第2ハイカSK79上層	2.5Y4/2	10YR2/2	7.0	1.05	14.52	13.8	0.05	0.02	0.67	0.06	8.41	2.36	6.30	8.47	75.75	0.86
21	第2ハイカSK79下層	2.5Y4/2	10YR2/1	4.8	1.03	15.13	14.6	0.05	0.02	0.70	0.06	8.63	1.49	6.85	8.38	76.90	0.99
22	第2ハイカSK78上層	2.5Y4/2	10YR2/1	7.3	1.28	22.26	17.4	0.05	0.02	0.63	0.05	10.60	1.80	6.91	8.76	79.41	1.14
23	第2ハイカSK78下層	2.5Y4/2	10YR2/1	5.4	1.05	18.20	17.4	0.05	0.02	0.81	0.05	9.00	1.39	7.85	7.79	64.09	1.30

プラント・オパール分析による栽培植物の検出

高 橋 護

I キビ族栽培植物の同定について

これまでキビ族の植物の機動細胞珪酸体については、詳細に検討されていなかったが、栽培植物としてキビ、ヒエ、アワなどが含まれているキビ族は、きわめて重要な植物群を構成しているのである。

一般的に言って、キビ族の植物では機動細胞珪酸体の生産量が少なく、ほとんど生産されない植物も少くない。栽培植物として重要なアワを含むエノコログサ属などでは指標となる大形の機動細胞珪酸体は極めて少ない。

アワは栽培植物としては極めて重要な存在であるが、野生のエノコログサに多くの種がある他、国外では栽培型のエノコログサの存在もあり、栽培種として知られるオオアワ、コアワなど多数にわたるものについて、十分に比較検討することは容易でない。そのためにここではアワ・エノコログサについては触れないこととする。

その他の植物についても、機動細胞珪酸体が極微量にしか検出されないものが多く、そうしたものでは充分に定型化していないものもあるなど、キビ族の全体を区分する指標とはならない。しかし、重要な栽培植物が含まれているキビ族の問題は農耕文化の解明のためには、避けては通れない課題であると言えよう。

(1) キビ属植物

キビ族の内、近年の帰化植物を除くと、日本に自生するキビ属植物としてはハイキビ (*Panicum repens* L.) とヌカキビ (*P. bisulcatum* Thunberg) が知られている。前者は西南諸島など亜熱帯植物の分布する地域に限られているが、ヌカキビはほぼ全土に自生している植物である。

これらキビ属の植物について機動細胞珪酸体の生産状況をみると、ハイキビは植物珪酸体そのものが全く作り出されない植物である。したがってプラント・オパール分析には関係しない。ヌカキビは小形の機動細胞珪酸体を希に生産するが、幅より厚みの薄い扁平な形態をしていて容易に区別でき、栽培種のキビやヒエ属の機動細胞珪酸体に紛れて検出作業に影響を与えるような存在ではない。

(2) ヒエ属植物

栽培種のヒエを除いて、野草、雑草として日本に存在しているヒエ属植物は、現在、藪野等によりタイヌビエ (*Echinochloa oryzicola* Vasing)、イヌビエ (*E. crus-galli* var. *crus-galli*)、ヒメタイヌビエ (*E. crus-galli* Beauv var. *formosensis* Ohwi)、ヒメイヌビエ (*E. crus-galli* var. *praticola* Ohwi) の4種に総括されている¹⁾。

これらのヒエ属植物では、一応、機動細胞珪酸体が存在しているが、イヌビエ、ヒメタイヌビエ、ヒメイヌビエと異なりタイヌビエでは機動細胞珪酸体がきわめてわずかしか生産されず、反面、イヌビエなどではほとんど珪酸化しない毛細胞などの珪酸体が多数形成されるという違いがある。しかし、機動細胞の形態は、いずれも比較的近似したものである。

(3) その他のキビ族植物

日本にあるキビ族植物の中で、大形の機動細胞珪酸体をつくり出す植物は、栽培種のキビとヒエ属植物だけである。現在、雑草として各地で繁茂しているスズメノヒエ属、メヒシバ属などでは、容易に識別できるような特徴的な機動細胞珪酸体ではなく、チカラシバ属では小形の機動細胞珪酸体が、極少数認められるに過ぎない。

(4) 日本にあるキビ族栽培植物と機動細胞珪酸体

この報告では、イネ以外の珪酸体は、全て彫刻のある腹面を上にして紹介した。それは判別の基準としては腹面の彫刻に重点が置かれているためであり、写真の撮影もこの部分に焦点を合わせているためである。(写真1参照)

古くから日本で栽培されているキビ (*Panicum miliaceum L.*) は、各地に伝えられている平穂型の在来種のキビ (*P.miliaceum var. effusum*) であるが、イネと進ってこれまでほとんど育種が行われていない為、明瞭な品種区分はないと言われている¹⁰。

在米種キビの機動細胞については、多少の変異の幅があるが、その要因の一つは機動細胞珪酸体のつくり出される数に大きな違いがあることにあるようである。多くの品種では機動細胞珪酸体は極めて少量しか生産されない例が多いのであるが、比較的多数の機動細胞珪酸体をつくり出しているものと比較すると、一般的な機動細胞の形態に違いはないが、多くの珪酸体が作られて機動細胞列を形成するものでは、機動細胞列上に位置する水孔の周辺に複数の機動細胞からなる結節状の構造を生じている。この部分に關係する機動細胞では、通常の機動細胞列を構成するものとはやや形状の異なった珪酸体が形成される。

しかし、このことは栽培キビを同定する上で支障となるようなものではない。むしろキビの同定には有力な判定要素となるものである。

写真1に示したキビの機動細胞標本は、岡山県農業総合センターで栽培された新見在来種と壇キビである。

キビの同定に当たって、最も問題となるのはヒエ属植物との判別である。キビとヒエ属との違いは、腹面の彫刻と、機動細胞全体の形態によく現れており、キビの検出にはそれほど難しさはない。もちろん全ての機動細胞について残らず識別することはできないが、少數のものを除いてヒエ属から分離することができる。ただ、在米系キビの品種では、ほとんど問題にならない程度の少數例にとどまる判別の比較的困難な形態を示すものが、壇キビと呼ばれる品種では多数を占めている。

しかし、この品種の機動細胞についても、ヒエ属植物の特徴を示す機動細胞とは明らかに異なるので、そのことを注意することによってクリアーすることができる。

キビ族のプラント・オパール分析において困難なのは、ヒエ属植物である。日本のヒエ属植物には栽培種のヒエ (*E. utilis* Ohwi et Yabuno)³ の他に前記の野生種が存在する。栽培ヒエ (*E. utilis*) とイヌヒエ (*E. crus-galli* var. *crus-galli*) についてはプラント・オパールによる分別は全く不可能である。

ここに示したヒエの標本は、北海道大学農学部で栽培された吉妻在米種の栽培ヒエであり、イヌヒエの標本は岡山市内の白間川河川敷に繁茂していたイヌヒエの内、草丈2メートルを超える大形のイヌヒエを使用した。このイヌヒエはほとんど無芒に近くわずかに短い芒をもつもので、脱粒性を示し、有稈果の形態は典型的な野生種の姿を示していた。機動細胞珪酸体全体の形状から、細部

の特徴まで、栽培種のヒエと野生のイヌビエでは完全に一致しているのである。

その他のヒエ属植物についても、ヒメイヌビエの機動細胞には、しばしば背面に瘤状の突出がみられ、ヒメタイヌビエでは機動細胞が充分に定型化していないなど標本ではかなりの違いを示すが、機動細胞の断面形態や腹面の彫刻は基本的に同じであり、分離された状態で検出される場合には種のレベルで同定することは困難である。

ヒエ属の機動細胞珪酸体に似た珪酸体を多数生じる植物にカラスムギ族のクサヨシがある。湿原性の植物であるが、ヨシ属が成育する程度の潮り気のある土地で成育するので分析に当たって注意が必要である。

日本在来のキビ族植物にみられる機動細胞珪酸体の実態から、プラント・オバール分析に当たって栽培種のキビを同定することは容易であるが、栽培種のヒエを同定することは極めて困難であると言わなければならない。

II 下山遺跡で検出された栽培植物

(1) 第一黒土層の栽培植物

A. 第一黒土層中部（サンプル①-1、①-2）写真2-1～18

イネ (*Oryza sativa L.*) 写真2-1～6

サンプル①-1で顕著に検出された。検出数はg当たり約100個であり、通常の水田土壤からの検出数に比べると少ないが、それは、この地点がイネの栽培された畑ではないことによるものと推測される。珪酸体の保存状態がよくないことも、そのことを物語っている。

珪酸体の先端部形状¹⁰をみると、姫笛原例など縄文時代の古い時代のものに近いC/B比を示している。これは弥生時代中期以降の主として水田で栽培されていた一般的なイネとは違った品種であった可能性を示している。水田造成が可能な平坦な地形を持たない現地の地形条件などを勘案すると付近での陸稲栽培を推測させるものである。平野部の弥生時代中期の資料の中にも、遺構単位の資料の中ではこれに近いデータを持つものがあり、その違いはイネの品種による違いであると考えられる。（表I参照）

表I 先端部形態分類表

資料名	A	B	C	D	E	計	C/B
姫笛原（船元式）	10	47	36	1	4	98	0.77
長繩手（中期末）	4	49	40	7	0	100	0.82
南溝手（後期後半）	4	44	41	3	3	95	0.93
Y127（弥生初期）	5	47	55	2	0	109	1.17
Y106（弥生中期）	0	35	70	1	3	109	2.00
Y130（弥生終末）	4	48	53	5	0	110	1.10
Y128（弥生中期）	5	52	41	2	2	105	0.79
下山遺跡（第一黒土）	5	47	34	3	4	93	0.72

キビ (*Panicum miliaceum* L.) 写真 2-7~11

この遺跡で栽培されていたイネ科の栽培植物の中心となるのはキビであり、この地点での機動細胞珪酸体の数はイネの2倍に達している。珪酸体の形態は、いずれも在来系のキビに一致するものである。

モロコシ (*Sorghum bicolor* Moench) 写真 2-12~14

沖縄から九州、四国、和歌山など暖流の影響を受ける暖地にはモロコシ属のモロコシガヤと呼ばれる野草が知られているが、最近の帰化植物を除けば中国地方にモロコシ属の野草はない。従ってこの珪酸体は栽培種のモロコシと考えられる。

モロコシでは機動細胞の形が品種によってかなりの違いがある。12に示すものは側面の形であるが、この形態のものは金山系のものに多くみられる形態である。

シコクビエ (*Eleusine coracana* Griseb.) 写真 2-15

極わずかであるがシコクビエが存在する。

ヒエ属 (*Echinochloa* sp.) 写真 2-16

少數であるが多分野生のイヌビエであると推定されるものがある。

ジュズダマ (*Coix lacryma-jobi* L.) 写真 2-17, 18

野生型のジュズダマか栽培型のハトムギかを決定する資料は検出されていないので不明である。栽培されるものとしてジュズダマとハトムギの両者とも含まれるが量的には極めて少數であり栽培されていたとしてもこの地点ではない。

B. 第一黒土層下部 (サンプル①-3・4・5) 写真 2-19~25

キビ (*P. miliaceum* L.) 写真 2-19~23

この層から下の層では、栽培植物としてはキビのみが検出されている。しかし、この層準からのキビ機動細胞珪酸体の出現数は多くない。

ヒエ属 (*Echinochloa* sp.) 写真 2-24, 25

この層からも少數のヒエイヌビエ型の機動細胞珪酸体が検出される。まとまって検出されないので野生のイヌビエと推定するほかない。

この他に少數ジュズダマ属らしい珪酸体が検出されるが、いずれも極めて保存の悪いものであり、この層に属するものとは決定できない。

(2) 第二黒土層の栽培植物

A. 第二黒土層上部 (サンプル②-1・2・3・4) 写真 3-1~7

この層準から検出された栽培植物はキビだけであるが、一般的に保存状況は良くないものが多い。これは珪酸体が再堆積の状態で包含されていたことを示すものであり、遺物包含層を形成する土壤中に砂粒成分として包含されていた珪酸体と考えられる。しかし、キビの機動細胞珪酸体の量はg当たり200個から250個であり、キビ属の植物としては少ないものではない。

B. 第二黒土層下部 (サンプル②-5・6・7・8) 写真 3-8~17

この層準ではサンプル②-7を中心として多量のキビが検出されている。g当たり700個を超えるキビ機動細胞の存在は、イネと比較するとイネの機動細胞数千個に匹敵するものであり、長期にわたって継続的なキビ栽培が行われていたことを示すものである。第二黒土層下部から検出されるキビの珪酸体は、保存状態も良好であり、他の地点から流入したものとは考えられない。

珪酸体の検出数からみて、相当期間にわたるキビ栽培が行われたものであることは疑いないが、その期間、常にキビだけの栽培が行われていたものと考える必要はない。しかし、プラント・オーバルの内容からみて、オオムギ、コムギの他、ソバ、マメ類、エゴマ、アラナなどの作物について検討する必要がある。それらの作物の検出は、フローテーションによる炭化種子の検出、花粉分析によるソバ属花粉の検出などに依らないと結果が出ないだろう。

現地の地形的な条件からみて局限された範囲の畑とみられるが、位置的には集落内の庭畑であり、休耕によって地力の回復が図れるような畑ではない。肥料吸収力の強いキビを、同じ畑で長期間栽培するためには、当然、施肥を行う必要が生じてくる。しかし、綠肥などの大量の肥料を使用したと考えるよりは、マメ類など地力の回復に有効な作物との混作、輪作が行われていたことが推定されてよいだろう。

この層準から検出されるヒエ属珪酸体が、この遺跡で検出されるヒエ属では最下部から検出されるものであり、これ以下の層からの検出例はない。

(3) 第三黑土層の栽培作物

第三黒土層から検出した資料は、サンプル③-1を上層、サンプル③-2をアカホヤ降下面付近、サンプル③-3・4を下層として写真で示した。

第三黒土層から検出された栽培種の珪酸体は全てキビであった。キビの検出数は上層に行くに従って増加している。最下層のサンプル③-5のキビの珪酸体は保存状況の極めて不良なものであり、数も少數であった。

これらの層準で検出されたキビ機動細胞珪酸体は、いずれも第一黒土層、第二黒土層から検出されたものと同様の形状を示すものであり、現在、日本で栽培されている在来系の品種に一致する形状のものである。この事実から、現在栽培されているキビの栽培が開始されたのは、少なくとも縄文時代早期初頭に遡るものと推定される。

III 植物珪酸体からみた下山遺跡の農耕技術

検出される植物珪酸体の大半は、ササ属を中心とするタケ亞科のものと、ヨシ属の珪酸体であるが、それはこの地域の状況からみて当然の結果である。ススキ属の珪酸体は比較的多数含まれているが、黒土層を発達させるほどの多量ではない。黒土層の形成にはイネ科以外の草本も関与していたものと推定される。

この遺跡でキビを中心とした畑作が行われていたとすれば、当然、畠地雑草が問題となる。

第一黒土層の栽培種の組み合わせをみると、キビを除けば、いわゆる焼畑のコンプレックスを形成する栽培種であり、この遺跡でも焼畑栽培を行っていた可能性を考えなければならない。その場合、焼畑雑草の植物は、基本的に在地の山野草に一致している上、栽培地が集落から分離していると推定されるので、集落内の土壤から雑草を検出することは困難であろう。

それに対して、第二黒色土層から以下の層準では、栽培種が、ほぼキビに限定されていて、居住地に付随した園圃による栽培と考えられるので雑草の様子も反映されるものと推測される。

第三黒土層では、ヒエ属と考えられるものは検出されていない。畠地雑草と考えられる草本の中にヒエが含まれていないことは注目される事実である。西日本における雑草性のヒエ属の分布が、いつまで遡るのかについて一つの疑惑を抱くものである。

キビの珪酸体の検出状況に極めてよく一致して検出されるものにイチゴツナギ亜科の植物群がある。プラント・オバールの形態からみて、オオムギ族、ウシノケグサ族、カラスムギ族などの植物群であると推定されるものである。その中にはオオムギ、コムギなどの栽培種のものを混じている可能性があるが、キビの珪酸体の集中している層位に集中して検出されている。その層準は、継続して畑が営まれていたと考えられる時期である。(表II参照)

畑の經營状況にもよるが、多くの種がムギの成育期と一致する成育を示すイチゴツナギ亜科の植物群が、キビ栽培に随伴したと考えることは適切でない。キビの生育期に合わせて成育するメヒシバなど夏畑の雑草については、ヒエ属が欠落している状況下ではプラント・オバール分析の方法で立証することは困難であり、キビ栽培に伴ったと考えられる夏作の畑に伴う雑草群は検出されていない。

この遺跡では確認されていないが、朝夜鼻日塚の植物珪酸体資料では、縄文時代前期前半期にコムギの存在が確認された。イチゴツナギ亜科の雑草群が、大量に出現する時期がアカホヤ火山灰の降下した時期の前後からであることは、オオムギ、コムギなどに伴う随伴雑草としてムギ類や、アブラナなどを栽培した冬畑による生産の開始と関係したものであることを予想させるものである。

遺跡の位置する地域の状況からみても、これらの草原性のイチゴツナギ亜科の植物群が畠地雑草として繁茂したものであることは疑いない。

プラント・オバールの検出状況からみて、継続したキビの栽培が成立していたことは確かである。遺跡地内の多くの層位から海綿の骨針が検出される。なぜ海綿骨針なのかと言う理由は別にして、遺跡地内の各所に拡散して分布する海綿骨針の存在は、食物残渣などの有機質が肥料として活用されていた結果ではないかと推測している。しかし、先にも記したように、多量の施肥を使用しないで長期にわたるキビ栽培が可能であったとすれば、アズキ、ダイズなどを中心とした他の作物との混作と輸作が避けられないだろう。そのことは当時の農業が、複数の栽培種を駆使した経営が可能な技術段階に達していたことを物語るものである。

最後に貴重な植物体標本の提供を受けた岡山県農業総合センターの平井 幸、北海道大学埋蔵文

表II 検出状況

下山遺跡	資料No.	イネ	キビ	ヒエ属	モロコシ	ジュズダマ	シコクヒエ	雑草
第一黒土	1 J334	*	**	*	*	*	*	?
	2 J333	*	**	*				?
	3 J332	*	*		*			?
	4 J331	*	*					?
	5 J330	*	*			*		?
第二黒土	1 J329		**	*		*		?
	2 J328			184				?
	3 J327			222				?
	4 J326			248				?
	5 J325			300				?
	6 J324			460	*			458
	7 J323				772			696
	8 J322				394			92
第二黒土	1 J321			284				190
	2 J320			250				298
	3 J319			232				112
	4 J318			92				28
	5 J317			26				52

数字は『当たりの数

* 検出される

** 相当箇所

化財調査室の椿坂 恽代の両氏にあつく感謝の意を表します。

註

- (1) 萩野 友三郎他『ヒエの博物学』 1996 ダウケミカル日本株式会社
- (2) 星川 清觀『新編食用作物』 1985 株式会社養賢堂
- (3) プラント・オバールの形成状態からみると、北海道浦河町オギフシで栽培されているヒエはタイヌビエ型の球體組成を示している。E.utilistばかりでなく中国雲南省永寧にみるような栽培型のタイヌビエが持ち込まれている可能性がある。
- (4) 高橋 譲『縄文時代中期稻作の探求』『堅田 直先生古希記念論文集』 1997 真陽社

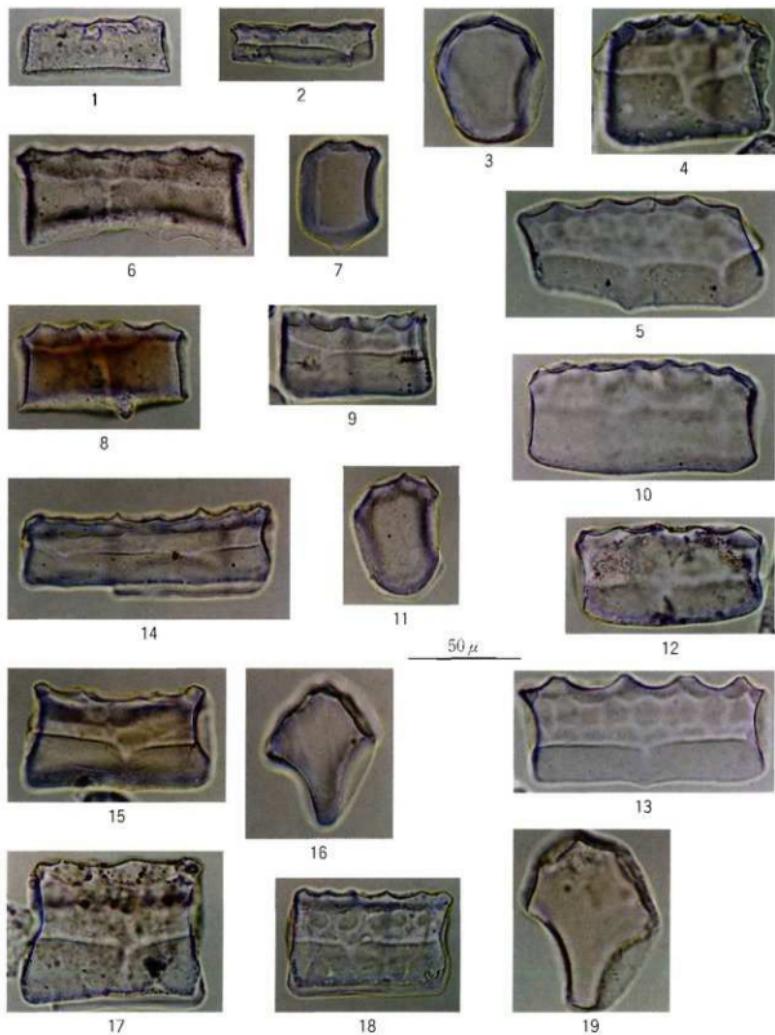


写真1 日本在来の現生キビ族植物の機動細胞珪酸体

ヌカキビ 1. チカラシバ 2. イヌビエ 3・4・5. ヒメタイスビエ 6.
ヒメイスビエ 7・8・9. ヒエ(苔妻在来) 10・11・12・13. キビ(新見在来) 14・15・16.
壇キビ 17・18・19.

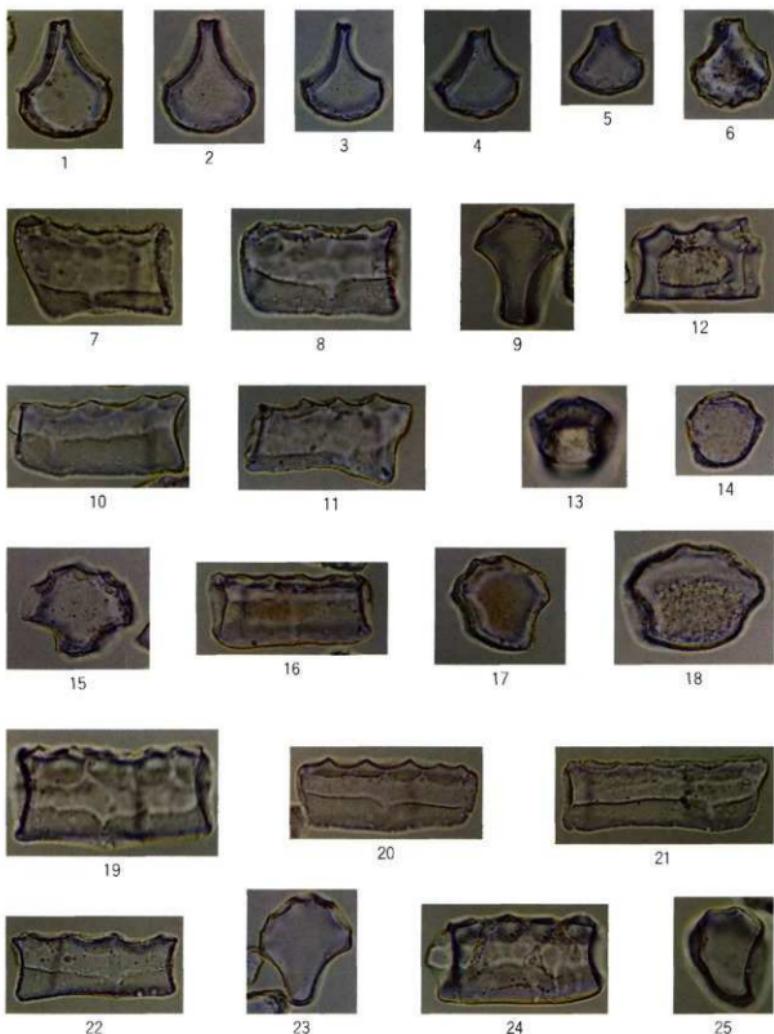


写真2 第一黒土層の栽培植物等

第一黒土層上部 1~18 第一黒土層下部 19~25

イネ 1~6. キビ 7~11 19~23 モロコシ 12~14. シコクビエ 15.

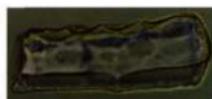
ヒエ属 16·24·25. ジュズダマ属 17·18.



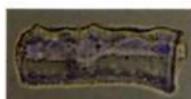
1



2



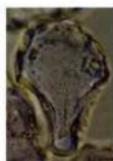
3



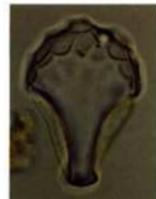
4



5



6



7



8



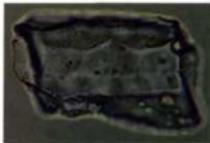
9



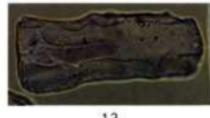
10



11



12



13



14



15



16



17

 50μ

写真3 第二黒土層の栽培植物等

第二黒土層上部 1~7 第二黒土層下部 8~17

キビ 1~16 ヒエ属 17.

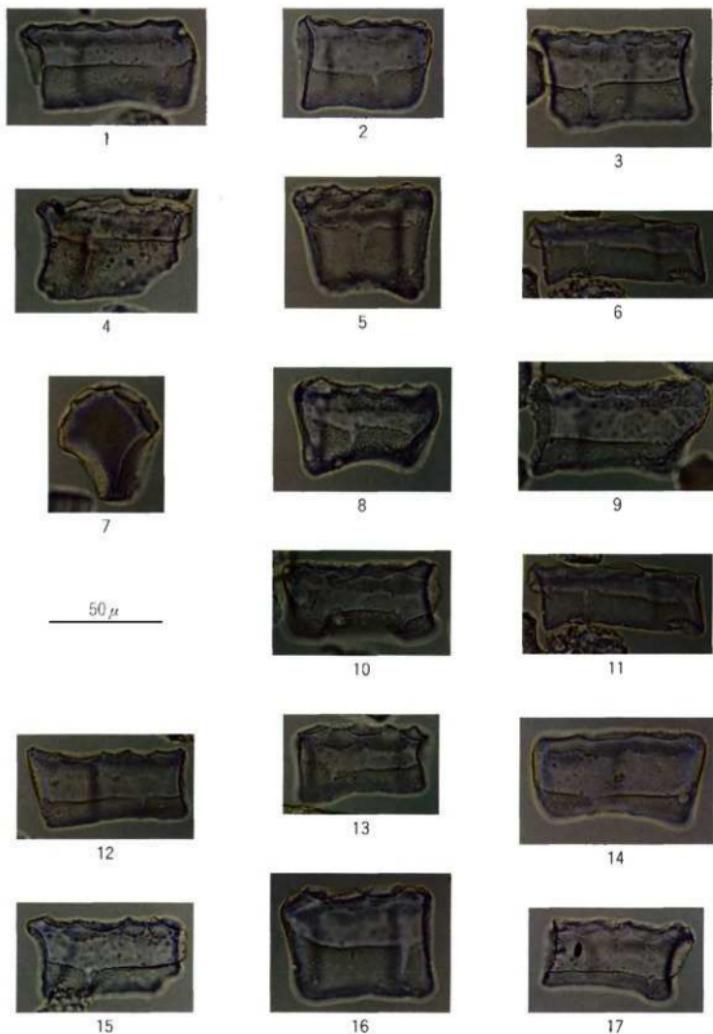


写真4 第三黒土層の栽培植物

第三黒土層上部 1~6 アカホヤ降下面付近 7~11 第三黒土層下部 12~17
キビ 1~17

第9章 遺物觀察表

1区 第1黒色土・第1ハイカ面出土遺物観察表1(土器類)

件名	年月	出土地点	種別	器種	追存状況	器高	口径	底径	手法の特徴	色調	備考
8-1	31	C 4	縄文土器	浅鉢	小片		25.1		外:沈縁 縄文 くがき 内:ミガキ	外:暗灰色 内:深灰色	赤系顔料わずかに残る
8-2	31		縄文土器	浅鉢	小片				外:縄文 ていまいなナダ 内:ナダ?	外:茶白色 内:茶白色	
8-3	31	C 4	縄文土器	浅鉢	小片				外:ナダ 縄文	外:灰黄色 内:褐色	
8-4	31	D 7	縄文土器	浅鉢	小片				内:ナダ?	内:灰茶色 内:褐色	
8-5	31	K 1.2	縄文土器	浅鉢	小片		26.7		外:沈縁 細縄文 くがき 内:ミガキ	外:灰褐色 内:淡褐色	
8-6	31	E 6	縄文土器	深鉢	小片				外:ミガキ ナダ 細縄文 くがき 内:ナダ?	外:灰茶色 内:暗灰色	
8-7	31	E 6	縄文土器	深鉢	小片				外:間縄文 くがき 内:ナダ?	外:灰白色 内:灰色	
8-8	31	F 6	縄文土器	深鉢	小片				外:ナダ 囲縄文 巻き貝压痕 内:ナダ	外:暗灰色 内:灰色	
8-9	31	F 6	縄文土器	深鉢	小片				外:ミガキ ナダ 囲縄文 巻き貝压痕 内:ナダ	外:灰茶色 内:淡褐色	
8-10	31	F 6	縄文土器	深鉢	小片				外:ナダ 囲縄文 巻き貝压痕 内:ナダ	外:灰茶色 内:暗褐色	
8-11	31	E 7	縄文土器	深鉢	小片				外:ミガキ 回輪 ナダ 内:ケズリのちまき貝压痕 内:ナダ	外:灰茶色 内:灰褐色	外間にスス付着
8-12	31		縄文土器	深鉢	小片				外:ケズリのちまき貝压痕 内:ナダ	外:暗茶色 内:暗褐色	
8-13	31	D 3	縄文土器	深鉢	小片				外:二枚貝压痕 ナダ 内:二枚貝压痕のちナダ	外:暗白色 内:灰白色	
8-14	31	E 2	縄文土器	深鉢	小片				外:粗い垂繩 細縄文 内:ナダ	外:暗褐色 内:灰褐色	
8-15	31	L 3	縄文土器	深鉢	1/2以下				外:ケズリのちナダ 内:二枚貝压痕のちナダ	外:灰茶色 内:灰白色	焼成後穿孔あり
8-16	31		縄文土器		小片				外:側突文 内:ナダ	外:深褐色 内:茶褐色	
8-17	31	C 5	縄文土器	深鉢	小片	24.5			外:条痕 突唇文 深腹文 内:条痕	外:灰褐色 内:灰褐色	外間にスス付着
8-18	31		縄文土器	深鉢	小片				外:貝跡痕 内:ナダ 刺突文	外:褐色 内:褐色	
9-19	32	F 5	縄文土器	深鉢	小片				外:押出突起文 条痕 丸輪 内:押出突起文 条痕 ナダ?	外:墨灰色～明褐色 内:墨灰色～明褐色	
9-20	32		縄文土器	深鉢	小片				外:二枚貝压痕のちナダ 内:二枚貝压痕のちナダ	外:灰黄色 内:灰黄色	
9-21	32		縄文土器	深鉢	小片				外:条痕 内:ナダ	外:灰茶色 内:茶褐色	外間にスス付着
9-22	32	H 8	縄文土器	深鉢	1/2以下				外:巻き貝压痕 内:巻き貝压痕	外:赤系～黒褐色 内:墨灰色～墨褐色	口縁内面少摩耗する
9-23	32	E 6	縄文土器	深鉢	小片				外:ミガキ 内:ナダ ケズリのちまき貝压痕 内:ナダ	外:灰褐色 内:暗褐色	外間にスス付着
9-24	32	F 5	縄文土器	深鉢	小片				外:ナダ 内:ナダ	外:暗褐色 内:茶褐色	外間にスス付着
9-25	32	E 6	縄文土器	深鉢	小片				外:条痕 内:ナダ	外:深褐色 内:茶褐色	
9-26	32		縄文土器	深鉢	小片				外:二枚貝压痕 ナダ 内:ナダ	外:茶白色 内:茶白色～暗褐色	
9-27	32		縄文土器	深鉢	1/2以下				外:ナダ 実突文 内:ナダ	外:茶褐色 内:茶褐色	
9-28	32	K 8	縄文土器	深鉢	小片				外:ミガキ 実突文 内:ミガキ	外:茶褐色 内:茶褐色	
9-29	32	H 4	縄文土器	深鉢	小片				外:ナダ 実突文 内:ケズリのちナダ	外:茶褐色 内:茶褐色	
9-30	32	I 4	縄文土器	深鉢	小片				外:突唇文 刺突文 巻き貝压痕 内:巻き貝压痕	外:明褐色 内:暗褐色	
9-31	32		縄文土器	深鉢	1/2以下				外:突唇文 刺突文 ナダ 内:ナダ	外:茶褐色 内:茶褐色	
9-32	32	K 4	縄文土器	深鉢	1/2以下				外:突唇文 刺突文 ナダ 内:巻き貝压痕	外:灰白色～褐灰色 内:墨白色～暗褐色	
9-33	32	C 5	縄文土器	深鉢	小片				外:突唇文 刺突文 巻き貝压痕 内:巻き貝压痕	外:明褐色 内:明褐色	
9-34	32	B 4	縄文土器	深鉢	1/2以下				外:突唇文 刺突文 ナダ 内:ナダ	外:明褐色 内:茶褐色	
9-35	32	B 4	縄文土器	深鉢	1/2以下				外:突唇文 刺突文 ナダ 内:ケズリのちまき貝压痕	外:暗褐色 内:暗褐色	
9-36	32	C 4	縄文土器	深鉢	1/2以下				外:突唇文 刺突文 ナダ 内:ナダ 巻き貝压痕?	外:深褐色 内:深褐色	
9-37	32	B 5	縄文土器	深鉢	1/2以下				外:突唇文 刺突文 ナダ 内:ナダ	外:暗褐色 内:茶褐色	
9-38	32	B 5	縄文土器	深鉢	小片				外:突唇文 刺突文 ナダ 内:ナダ	外:灰白色 内:灰白色	

9-39	32	B 4	陶文土器	深鉢	1/2以下			外:突起文 朝突文 ナデ 内:ナデ	外:暗灰色 内:暗褐色
9-40	32	C 4	陶文土器	深鉢	1/2以下			外:突起文 朝突文 ナデ 内:ナデ	外:茶白色 内:暗灰色
9-41	32	G 3	陶文土器	深鉢	小片			外:突起文 朝突文 ナデ 内:ナデ	外:暗茶黄色 内:暗茶黄色
9-42	32		陶文土器	深鉢	1/2以下			外:突起文 朝突文 ナデ 内:ナデ	外:茶褐色 内:黄褐色
10-43	32	E 4	陶文土器	浅鉢か	小片			外:凹線文 卷き貫注痕 ナデ 内:いねいなナデ	外:暗褐色 内:黑褐色
10-44	32	B 4	陶文土器	浅鉢か	小片			外:凹線文 卷き貫注痕 ナデ 内:平滑	外:灰白色 内:暗白色
10-45	32	F 6	陶文土器	浅鉢か	小片			外:凹線文 ナデ 内:凹線文 ていねいなナデ	外:黑色 内:暗黑色
10-46	32	F 3	陶文土器	浅鉢か	小片			外:凹線文 ナデ 内:凹線文 ナデ	外:灰白色 内:灰白色
10-47	32	F 3	陶文土器	浅鉢か	小片			外:凹線文 ナデ 内:凹線文 ナデ	外:淡茶色 内:茶白色
10-48	32		陶文土器	浅鉢か	小片			外:凹線文 ナデ 内:ナデ	外:暗灰色 内:茶白色
10-49	32		陶文十器	浅鉢	小片			外:ナデ 内:ナデ	外:灰白色 内:灰白色
10-50	32		陶文土器	浅鉢	小片			外:凹線文 ミガキ 内:ミガキ	外:暗褐色 内:暗褐色
10-51	32		陶文土器	浅鉢	小片			外:いねいなナデ 内:いねいなナデ	外:灰白色 内:暗灰色
10-52	32		陶文十器	浅鉢	小片			外:ミガキ 内:ミガキ	外:黑色 内:黑色
10-53	32	C 4	陶文土器	浅鉢	小片			外:ナデのち黒いミガキ 内:ナデのちミガキ	外:暗褐色 内:暗褐色
10-54	32	B 6	陶文十器	浅鉢	小片			外:いねいなナデ ミガキ 内:いねいなナデ ミガキ	外:茶白色 内:茶白色
10-55	32	B 4	陶文土器	浅鉢	小片			外:ミガキ 内:ミガキ	外:灰白色 内:淡茶灰色
10-56	32	F 5	陶文十器	浅鉢	小片			外:ミガキ 内:ナデ	外:明茶褐色 内:明茶褐色
10-57	32	F 5	陶文十器	浅鉢	小片			外:ミガキ 内:貴賤朱痕	外:明茶褐色 内:茶白色
10-58	32	R 5	陶文土器	底部	小片	9.0		外:ナデ 内:ナデ	外:黑色 内:黑色
10-59	32	F 7	陶文十器	底部	小片	9.2		外:ナデ 内:ナデ	外:黑色 内:黑色
10-60	32	F 7	陶文土器	底部	小片	7.8		外:ナデ 内:ナデ	外:茶褐色 内:茶褐色
10-61	32	C 4	陶文土器	底部	小片	8.0		外:ヨコナデ 内:ヨコナデ	外:暗茶褐色 内:淡茶褐色
10-62	32		陶文十器	底部	小片	5.3		外:ナデ 内:ナデ	外:茶褐色 内:淡茶褐色
10-63	32		陶文土器	底部	小片	8.7		外:ナデ 内:ミガキ	外:茶白色 内:茶白色
10-64	32	C 4	陶文十器	底部	小片	7.3		外:ナデ 内:ナデ	外:暗茶色 内:暗茶色
11-65	33	C 5	弥生土器	甌	1/2以下	13.5		外:ヨコナデ 内:ヨコナデ	外:暗茶色 内:深茶色
11-66	33		弥生土器	甌	小片			外:ナデ ヘラによる押正 内:ヨコナデ	外:灰褐色 内:灰褐色
11-67	33	E 6	弥生土器	甌	1/2以下	13.7		外:ナデ 沈縫 内:ハケメのナデ	外:茶白色 内:茶白色
11-68	33	F 6	弥生十器	甌		16.2		外:ナデ 竹管文 内:ナデ	外:灰白色 内:茶白色
11-69	33	C 4	弥生十器	甌	小片	(18.4)		外:ナデ 沈縫 ヘケメ 内:ナデ	外:暗茶褐色 内:暗茶褐色
11-70	33		弥生十器	甌	小片			外:山形輪縫による羽状文 内:ナデ	外:暗茶色 内:灰白色
11-71	33		弥生十器	甌	小片			外:沈縫 羽状文 内:ナデ	外:灰白色 内:灰白色
11-72	33	H 2	弥生土器	甌	1/2以下	28.8		外:ヨコナデ ハケメ ヘラ搔き沈縫 内:ヨコナデ ナデ	外:こげ茶色 内:灰茶色
11-73	33	F 6	弥生十器	甌	小片			外:ヨコナデ ヘラ搔き沈縫 内:不規	外:灰白色 内:暗茶色
11-74	33	F 6	弥生土器	甌	小片	27.6		外:箱根F甌 ヘラ搔き沈縫 ナデ 内:ナデ	外:暗茶白色 内:暗茶白色
11-75	33	F 6	弥生土器	甌	小片	13.0		外:ナデ ヘラ搔き沈縫 ハケメ 内:ナデ	外:茶白色 内:茶白色
11-76	33	F 5 F 6	弥生土器	甌	小片	20.8		外:ヨコナデ ハケメ ヘラ搔き沈縫 内:ヨコナデ ハケメ	外:暗茶褐色 内:灰褐色
11-77	33	E 5	弥生土器	甌	小片	24.2		外:ナデ ヘラ搔き沈縫 ハケメ 刻目文 内:ナデ	外:灰白色 内:灰白色

11-78	33	E 6	弥生土器	甕	1/2以下	16.0	外:ヨコナダ ヘラ括き沈摩 刺突文 内:ナダ	外:灰茶色 内:淡灰茶色	
11-79	33	E 6	弥生土器	甕	1/2以下	14.8	外:ヨコナダ ヘケメ 撥泥压痕 内:ヨコナダ	外:二重茶色 内:柔和茶色	
11-80	33	F 6	弥生土器	甕	小片	10.2	外:ハラ括き沈摩 刺突文 内:ナダ	外:暗褐色 内:暗褐色	
11-81	33		弥生土器	甕	1/2以下		外:ヨコナダ ヘラ括き沈摩 刺突文 内:ヨコナダ ナダ	外:淡け茶色 内:淡け茶色	
11-82	33	E 6	弥生土器	甕	小片		外:削月文 ヨコナダ ヘラ括き沈摩 内:ヨコナダ ナダ	外:明灰白色 内:明灰白色	
11-83	33		弥生土器	甕	小片		外:削月文 ヘラ括き沈摩 内:ナダ	外:明灰白色 内:明灰白色	
11-84	33	F 5	弥生土器	甕	小片	38.4	外:ヨコナダ ハラ墨引き沈摩 ハラメ 刺突文 内:ヨコナダ ナダ	外:深灰色 内:深灰色	
12-85	34		弥生土器	甕	1/2以下		外:ハケメ 刺突文 ヘラ括き沈摩 内:ハクメ	外:灰茶色 内:灰茶色	
12-86	34	F 5 E 6 F 7	弥生土器	甕	小片		外:削月文 撥泥沈摩 斜格子文 内:ヨコナダ	外:暗褐色 内:灰白色	
12-87	34	F 6	弥生土器	甕	小片		外:削月文 撥泥沈摩 斜格子文 内:ナダ	外:暗褐色 内:灰白色	外表面にスス付着
12-88	34	H 5	弥生土器	甕	小片		外:暗褐色 撥泥沈摩 斜格子文 内:ナダ	外:茶色 内:茶色	
12-89	34	D 7	弥生土器	甕	1/2以下	20.7	外:ヨコナダ ハケメ 内:ヨコナダ ハケメ	外:灰茶色 内:灰茶色	外表面にスス付着
12-90	34	F 6	弥生土器	甕	1/2以下	22.2	外:ヨコナダ ハケメ 内:ヨコナダ	外:深灰色 内:深灰色	外表面にスス付着
12-91	34	E 6	弥生土器	甕	1/2以下	17.6	外:ヨコナダ ハラ墨 内:ヨコナダ	外:深灰色 内:深灰色	
12-92	34	C 4	弥生土器	甕	1/2以下	26.4	外:ヨコナダ ハケメ 内:ハクメ	外:灰茶色 内:灰茶色	
12-93	34	F 7	弥生土器	甕	1/2以下		外:ナダ 内:ナダ	外:茶色 内:茶色	
12-94	34		弥生土器	鉢	1/2以上	30.0	外:ヨコナダ 沈摩 内:ハクメ	外:深灰色 内:深灰色	
12-95	34	C 5	弥生土器	底部	小片	5.1	外:ハケメ 内:ナダ	外:暗茶褐色 内:深褐色	底部に微成形穿孔あり
12-96	34	F 6	弥生土器	底部	小片	10.7	外:ナダ 内:ナダ	外:茶色 内:黑色	
12-97	34	E 5	弥生土器	底部	小片	6.1	外:ナダ 撥泥压痕 内:ナダ	外:茶色 内:灰白色	
12-98	34	E 7	弥生土器	底部	小片	8.1	外:ヘラミガキ 内:ヘラミガキ ナダ	外:茶色 内:茶色	透か
12-99	34		弥生土器	底部	小片	11.4	外:ヘラミガキ(一部ハケメ) 内:ヘラミガキ	外:暗褐色 内:茶色	透か
12-100	34	F 3	弥生土器	底部	小片	7.2	外:ハメメ ヨコナダ 内:ハメメ ナダ	外:灰茶色 内:茶色	
12-101	34	F 7	弥生土器	底部	小片	7.7	外:ヨコナダ(一部ハケメ) 内:ヨコナダ	外:深褐色 内:茶色	内面にスス付着
12-102	34	E 6	弥生土器	底部	小片	9.3	外:ハメメ ナダ 内:ナダ	外:茶色 内:茶色	
13-103	34	F 3	弥生土器	甕	小片	15.7	外:削月文 ナダ 内:ヨコナダ	外:暗褐色 内:深褐色	
13-104	34	F 3	弥生土器	甕	小片	16.7	外:削月文 内:ヨコナダ	外:暗褐色 内:深褐色	
13-105	34	E 5	弥生土器	甕	小片	15.4	外:削月文 内:ラケメリ	外:暗褐色 内:深褐色	
13-106	34	D 7	土器	甕	1/2以下	22.8	外:ハメメ ナダ 内:ヨコナダ ヘラズリ	外:茶色 内:茶色	口縁部にスス付着
13-107	35	D 7	土器	甕	ほぼ丸形	5.4	外:ヨコナダ ヘラズリのちナダ 内:ナダ	外:暗褐色 内:深褐色	
13-108	34		土器質上器	甕	小片	5.8	外:ナダ 回転曲切り瓶 内:ナダ	外:茶色 内:深褐色	
13-109	34	F 6	須恵器	甕	小片	13.8	外:回転ナダ 口縁に削目 内:回転ナダ	外:暗褐色 内:深褐色	
13-110	34		須恵器	甕	1/2以下	7.1	外:回転ナダ ヘラケメリ 内:回転ナダ	外:暗褐色 内:深褐色	
13-111	34		須恵器	甕	小片	19.8	外:回転ナダ ハラミガキ 内:回転ナダ タタキのちナダ	外:暗褐色 内:深褐色	
13-112	34		土器	甕	ほぼ丸形	5.2	外:ナダ 内:	外:深褐色 内:	
18-1	37	S 1 O 1	弥生土器	甕	小片	13.5	外:ヘラミガキ ヘラ括き沈摩 内:ヘラミガキ	外:深灰褐色 内:深灰褐色	
18-2	37	S 1 O 1	弥生土器	甕	小片	15.0	外:ヨコナダ ハケメ 刺突文 内:ヘラミガキ	外:深茶色 内:深茶色	口縁部に成形穿孔アリ
18-3	37	S 1 O 1	弥生土器	甕	小片		外:ヘラ括き沈摩 ハラミガキのちナダ 内:ケメのちナダ	外:深褐色 内:深褐色	
18-4	37	S 1 O 1	弥生土器	甕	1/2程度	13.4	外:ヨコナダ ハケメ 撥泥压痕 内:ナダ	外:土茶色 内:黄茶色	

18-5	37	S 101	弥生上器	裏	小片			外:銅突文 ヨコナダ 内:ヨコナダハケメ	外:茶褐色 内:暗灰色	
18-6	37	S 101	弥生上器	裏	小片			外:銅突文 ヨコナダハケメ 内:ヨコナダハケメ	外:暗灰色 内:暗灰色	内面にスス付着
18-7	37	S 101	弥生上器	裏	小片	20.8		外:ヨコナダ ナダ ヘラ彫き沈ね 内:ヨコナダ ナダ	外:深茶色 内:深茶色	
18-8	37	S 101	弥生上器	裏	小片	19.0		外:ヨコナダ ハケメ 内:ヨコナダ ナダ(錆ハケメ)	外:茶褐色-赤茶色 内:茶褐色-こげ茶色	外面にスス付着
18-9	37	S 101	弥生上器	裏	小片			外:ヨコナダ ハケメ 内:ヨコナダ ハケメ	外:茶褐色 内:茶褐色	
18-10	37	S 101	弥生上器	裏	小片			外:ヨコナダ ハケメ 内:ハケメ	外:深茶灰色 内:深茶灰色	
18-11	37	S 101	弥生上器	底部	小片	6.7		外:ナダ 内:ハケメ	外:茶褐色-赤茶色 内:茶褐色	
18-12	37	S 101	弥生上器	底部	小片	11.5		外:ナダ(椎頭状痕残る)	外:茶褐色 内:茶褐色	内面にスス付着
18-13	37	S 101	弥生上器	底部	小片	9.6		外:ハラミガキ ナダ	外:白茶色 内:白茶色	

1区 第2黒色土・第2ハイカ上面出土遺物観察表1 (土器類)

件番号	写真	出土地点	種別	沿革	保存状況	表面	口径	底径	手法の特徴	色調	備考
68-1	58	縄文土器	深鉢	小片					外:濃文 内:濃文 ナダ	外:茶褐色 内:暗褐色	
68-2	58	B 5	縄文土器	深鉢	小片				外:濃文系 比縫 内:指いぐさ	外:球面地色 内:暗褐色	
68-3	58	A 5	縄文土器	深鉢	小片				外:濃文系 比縫 内:ナダ	外:球面地色 内:浅黄褐色	
68-4	58	縄文土器	深鉢	小片					外:濃文系 内:二枚貝重ね ナダ	外:淡黃褐色 内:暗褐色	
68-5	58	U 5	縄文土器	深鉢	小片				外:濃文系 比縫 内:貝殻重ね	外:にぶい黄褐色 内:灰白色	
68-6	58	E 3	縄文土器	深鉢	小片				外:濃褐色 文 竹管文 内:ミガキ	外:暗褐色 内:暗褐色	
68-7	58	G 4	縄文土器	深鉢	小片				外:濃褐色 文 内:ミガキ	外:茶白色 内:淡灰色	
68-8	58	E 5	縄文土器	深鉢	小片				外:濃褐色 文 内:ミガキ少	外:にぶい褐色 内:にぶい褐色	
68-9	58	II 4	縄文土器	深鉢	小片				外:濃褐色 文 内:ナダ	外:にぶい褐色 内:にぶい褐色	
68-10	58	D 5	縄文土器	深鉢	小片				外:濃褐色 文 内:ミガキ	外:灰白色 内:灰白色	
68-11	58	E 5	縄文土器	深鉢	小片				外:濃褐色 文 内:ミガキ	外:にぶい茶褐色 内:灰黃褐色	
68-12	58	C 4	縄文土器	深鉢	小片				外:深褐色 ナダ 内:ナダ	外:茶白色 内:暗白色	
68-13	58	K 8	縄文土器	深鉢	小片				外:濃文 ミガキ 内:ミガキ	外:茶白色 内:茶白色	
68-14	58	縄文土器	深鉢	小片	32.0			外:閉目 ミガキ 内:ミガキ	外:茶褐色 内:茶褐色		
68-15	28	B 5	縄文土器	深鉢	小片				外:沈縫 刺み目 ナダ 内:ナダ	外:淡褐色 内:淡褐色	
68-16	58	U 4	縄文土器	深鉢	小片				外:沈縫 ナダ 内:ナダ	外:灰黃褐色 内:灰黃褐色	
68-17	58	B 5	縄文土器	深鉢	小片				外:ミガキ 刺突文 内:ミガキ	外:茶褐色 内:茶褐色	
68-18	28	G 6	縄文土器	深鉢	小片				外:ミガキ 内:ミガキ	外:茶褐色 内:茶褐色	
68-19	58	R 6	縄文土器	深鉢	小片				外:ミガキ ナダ 内:ていねいなナダ	外:暗灰色 内:暗灰色	
68-20	58	R 5	縄文土器	深鉢	小片	26.8			外:ナダ 内:ナダ	外:淡褐色 内:暗褐色	
68-21	58	B 5	縄文土器	深鉢	小片				外:ナダ 内:ナダ	外:茶褐色 内:茶褐色	内面にスス付着
68-22	58	D 8	縄文土器	深鉢	小片				外:ミガキ 内:ナダ	外:にぶい茶褐色 内:にぶい茶褐色	
68-23	58	D 6	縄文土器	深鉢	小片				外:ナダ 内:ナダ	外:淡黃褐色 内:淡黃褐色	
68-24	58		縄文土器	深鉢	小片				外:ナダ 内:ナダ	外:暗褐色 内:暗褐色	
68-25	58	B 5	縄文土器	深鉢	小片				外:茶褐色 内:ナダ	外:暗褐色 内:暗褐色	
68-26	58	E 4	縄文土器	深鉢	小片				外:貝殻重ね 内:ナダ	外:茶褐色 内:茶褐色	
68-27	58	B 5	縄文土器	深鉢	1/2以下				外:ナダ 内:ナダ	外:淡黃褐色 内:淡黃褐色	
68-28	58	B 6	縄文土器	深鉢	小片				外:ナダ 内:ナダ	外:淡黃褐色 内:淡黃褐色	内面にスス付着

69-29	58	B 5	調文上器	深鉢	小片			外:ナデ 内:ナデ	外:にぶい褐色 内:にぶい褐色	外面にスス付着
69-30	58	F 7	調文上器	浅鉢	1／2以下			外:日輪生痕 内:日輪生痕	外:灰褐色 内:灰褐色	外面にスス付着
69-31	58	F 4	調文上器	深鉢	小片			外:ナデ 内:ナデ	外:黒褐色 内:灰褐色	
69-32	58	B 5	調文上器	深鉢	小片			外:ナデ 内:ナデ	外:褐色 内:褐色	
69-33	58	L 1 3	調文上器	深鉢	小片			外:ナデ 内:ナデ	外:にぶい褐色 内:灰褐色	
69-34	58	E 5	調文上器	深鉢	小片			外:貝殻条痕 内:ナデ	外:にぶい褐色 内:にぶい褐色	
69-35	58	F 4	調文上器	深鉢	小片			外:ナデ 内:ナデ	外:灰褐色 内:にぶい褐色	
69-36	58	I 5	調文土器	深鉢	小片			外:ナデ 内:貝殻条痕	外:にぶい褐色 内:にぶい褐色	
69-37	58	F 7	調文土器	深鉢	小片			外:貝殻条痕 内:貝殻条痕	外:にぶい褐色 内:にぶい褐色	
70-38	59		調文土器	深鉢	小片			外:自然条痕 内:自然条痕	外:にぶい褐色 内:にぶい褐色	
70-39	59	B 5	調文土器	深鉢	小片			外:ナデ 内:ナデ	外:灰褐色 内:灰褐色	
70-40	59	B 5	調文土器	深鉢	小片			外:ナデ	外:褐色 内:褐色	
70-41	59	E 6	調文土器	深鉢	小片			外:貝殻条痕 内:貝殻条痕	外:淡紫色 内:淡紫色	
70-42	59	B 5	調文土器	深鉢	小片			外:ナデ 内:ナデ	外:にぶい褐色 内:灰褐色	
70-43	59	B 5	調文土器	深鉢	小片			外:ナデ 内:ナデ	外:淡黄色 内:淡黄色	外面にスス付着
70-44	59	B 5	調文土器	深鉢	小片			外:ナデ 内:ナデ	外:灰褐色 内:灰褐色	
70-45	59	B 5	調文土器	深鉢	小片			外:ナデ 内:ナデ	外:にぶい褐色 内:にぶい褐色	
70-46	59		調文土器	深鉢	小片			外:日輪条痕 ナデ 内:貝殻条痕	外:灰白色 内:灰白色	
70-47	59	E 5	調文土器	深鉢	小片			外:ナデ 内:ナデ	外:褐色 内:淡褐色	
70-48	59		調文土器	深鉢	小片			外:貝殻条痕 内:ナデ	外:灰褐色 内:褐色	
70-49	59	B 5	調文土器	深鉢	小片			外:ナデ 内:ナデ	外:褐色 内:淡褐色	外面にスス付着
70-50	59		調文土器	深鉢	小片			外:ナデ 内:ナデ	外:にぶい褐色 内:にぶい褐色	
70-51	59		調文土器	深鉢	小片			外:ナデ 内:ナデ	外:淡黄色 内:灰褐色	焼成後穿孔アリ
70-52	59	D 2	調文土器	深鉢	小片			外:ナデ 内:貝殻条痕	外:褐色 内:茶色	
70-53	59	E 3	調文土器	深鉢	小片			外:ナデ 内:ナデ	外:褐色 内:にぶい黃褐色	船上組接上げ痕が 明瞭
70-54	59	F 4	調文土器	深鉢	小片			外:貝殻条痕 内:ナデ	外:褐色 内:淡褐色	船十組接上げ痕が 明瞭
70-55	59	B 5	調文土器	浅鉢	小片			外:ミガキ 内:ミガキ	外:灰褐色 内:にぶい黃褐色	
70-56	59	E 4	調文土器	浅鉢	小片			外:ミガキ 内:ミガキ	外:灰褐色 内:淡褐色	
70-57	59		調文土器	浅鉢	小片			外:ミガキ 内:ミガキ	外:灰褐色 内:にぶい褐色	
70-58	59	C 5	調文土器	浅鉢	小片			外:ミガキ 内:ミガキ	外:褐色 内:褐色	
70-59	59	F 4	調文土器	浅鉢	小片			外:ミガキ 内:ミガキ	外:にぶい黃褐色 内:にぶい黃褐色	
70-60	59	B 5	調文土器	浅鉢	小片			外:ミガキ 内:ミガキ	外:灰褐色 内:にぶい褐色	焼成後穿孔アリ
70-61	59	D 3	調文土器	浅鉢	小片			外:ミガキ 内:ナデ	外:褐色 内:灰褐色	
70-62	59	B 5	調文土器	浅鉢	小片			外:ミガキ 内:ミガキ	外:褐色 内:淡褐色	
70-63	59	S 8	調文土器	浅鉢	小片			外:ミガキ 内:ミガキ	外:褐色 内:淡褐色	
70-64	59	B 5	調文土器	底部	1／2以下	8.6	外:ナデ 内:ナデ	外:褐色 内:茶色		
70-65	59	C 4	調文土器	底部	小片	16.0	外:ナデ 内:ナデ	外:淡褐色 内:茶色		
70-66	59	B 4	調文土器	底部	小片	7.0	外:ミガキ 内:ナデ	外:褐色 内:茶色		
70-67	59		調文土器	底部	1／2以下	10.8	外:ケツリ 内:ナデ	外:褐色 内:淡褐色		

71-1	89	B 5	绳文土器	分離形上側	小片	長さ3.7 幅3.8 厚さ1.5	外:ナデ 刺突 内:ナデ 刺突	外:淡黃褐色 内:淡黃褐色	下平部 刺突を欠く
71-2	89	C 5	绳文土器	手磨土製品	小片	長2.2.5 幅4.8 厚2.1.3	外:ナデ 内:ナデ	外:暗褐色 内:暗褐色	
71-3	89	D 6	绳文土器	上斜削器	1/2以上	長2.7.6 幅1.9 厚0.9.9	外:ナデ 内:ナデ	外:乳褐色 内:乳褐色	
71-4	89	B 5	绳文土器	粘土燒結塊		長2.4.5 幅2.7.4 厚1.5	外: 内:	外:暗褐色 内:	

1区 第3黑色土・第3ハイカ上面出土遺物観察表1 (土器類)

井田番号	分類	山 土 点	種 别	器 様	遺存状況	深 底	口 径	直 径	手 法 の 特 徴	色 調	備 考	
142-1	93	第3黑色土上面	地上17	绳文土器	深鉢	光形	25.7	25.8	7.0	外:押引彫文 二枚貝条痕 隆筋文 内:二枚貝条痕	外:淡赤褐色 内:淡赤褐色	
142-2	93	#	燒土27	绳文土器	深鉢	小片			外:押引彫文 隆筋文 内:ナデ	外:黑褐色 内:暗褐色		
142-3	93	#	燒土57	绳文土器	深鉢	小片			外:番輪文 内:二枚貝条痕	外:暗灰色 内:暗灰色		
144-5	93	#	焼土29	绳文土器	深鉢	1/2以下			外: 収口条痕 内:二枚貝条痕	外:暗褐色 内:暗褐色	外面上にスス付着	
144-6	93	#	焼土29	绳文土器	深鉢	小片			外:突唇 深文 網文 内:ナデ	外:黑褐色 内:黑褐色		
144-7	93	#	焼土29	绳文土器	深鉢	小片			外:ナデ 隆筋文 刺突文 内:ナデ	外:暗黃褐色 内:暗黃褐色		
145-11	93	#	焼土53	绳文土器	深鉢	小片			外:押引彫文 刺突文 降審 ナデ 内:二枚貝条痕 ナデ	外:暗茶色 内:暗茶色		
144-12	93	#	焼土53	绳文土器	深鉢	小片			外:收唇 刺突文 内:ナデ	外:淡茶色 内:淡茶色		
144-13	93	#	焼土53	绳文土器	深鉢	小片			外:透氣孔の沈線 ナデ 内:ナデ	外:灰褐色 内:灰褐色		
145-14	94	#	焼土43	绳文土器	深鉢	小片			外:刺突文 内:二枚貝条痕	外:黑褐色 内:黑褐色		
145-15	94	#	焼土45	绳文土器	深鉢	小片			外:押引彫文 ナデ 内:ナデ	外:黃褐色 内:棕色		
145-16	94	#	焼土46	绳文土器	深鉢	小片			外:收唇 深み目文 ナデ 内:ナデ	外:暗灰褐色 内:暗灰褐色	内側面ともスス付着	
145-17	94	#	焼土46	绳文土器	深鉢	小片			外:押引彫文 ナデ 内:ナデ	外:暗黃褐色 内:暗黃褐色		
145-18	94	#	焼土46	绳文土器	深鉢	小片			外:ナデ 内:ナデ	外:暗灰褐色 内:暗灰褐色		
145-19	94	#	焼土48	绳文土器	深鉢	小片			外:二枚貝条痕 沈線 内:二枚貝条痕 ナデ	外:暗茶褐色 内:暗茶褐色		
145-20	94	#	焼土47	绳文土器	深鉢	小片			外:透蓋文 二枚貝条痕 内:二枚貝条痕 ナデ	外:淡褐色 内:淡褐色		
145-22	95	#	焼土48	绳文土器	深鉢	小片			外:繩文 内:二枚貝条痕	外:暗茶褐色 内:暗茶褐色	織縫合	
145-23	95	#	焼土49	绳文土器	深鉢	小片			外:繩文 刺突文 内:ナデ	外:灰褐色 内:暗褐色	#	
145-24	94	#	焼土49	绳文土器	深鉢	小片			外:刺突文 二枚貝条痕 内:二枚貝条痕 ナデ	外:深褐色 内:暗褐色		
145-25	94	#	焼土49	绳文土器	深鉢	小片			外:沈線 内:沈線 ナデ ケズリ	外:暗褐色 内:暗褐色		
149-1	95	C 3	绳文土器	深鉢	小片				外:ネガミヨイ押突文 刺目 内:ナデ	外:灰褐色 内:灰褐色		
149-2	95	C 4	绳文土器	深鉢	小片				外:押型文 内:ケズリ 押突文	外:灰褐色 内:灰褐色	織縫合	
149-3	95	D 2	绳文土器	深鉢	小片				外:押型文 内:平行彫文 ナデ	外:暗褐色 内:暗褐色		
149-4	95	C 3	绳文土器	深鉢	小片				外:押突文 内:平行彫文	外:灰褐色 内:灰褐色		
149-5	95	D 2	绳文土器	深鉢	小片				外:押型文 内:平行彫文	外:灰褐色 内:灰褐色		
149-6	95	C 3	绳文土器	深鉢	小片				外:押型文 内:平行彫文	外:灰褐色 内:灰褐色	織縫若干付着	
149-7	95	C 3	绳文土器	深鉢	小片				外:押型文 内:ナデ	外:灰褐色 内:灰褐色		
149-8	95	E 3	绳文土器	深鉢	小片				外:押型文 内:ナデ	外:灰褐色 内:灰褐色		
149-9	95		绳文土器	深鉢	小片				外:押型文 内:ナデ	外:灰褐色 内:灰褐色		
149-10	95	D 4	绳文土器	深鉢	小片				外:押型文 内:ナデ	外:暗褐色 内:暗褐色		
149-11	95	B 4	绳文土器	深鉢	小片				外:押型文 内:ナデ	外:灰褐色 内:灰褐色	織縫合	
149-12	95	C 3	绳文土器	深鉢	小片				外:押型文 内:ケズリ	外:灰褐色 内:暗褐色	#	
149-13	95	C 3	绳文土器	深鉢	小片				外:押型文 内:ナデ	外:灰褐色 内:灰褐色	#	

149-14	95		绳文土器	深鉢	小片		外:押型文 内:平行縦文 内:平行縦文	指顎正直	外:明黄色 内:暗褐色	繩維合む
149-15	95	C 3	绳文土器	深鉢	小片		外:押型文 内:ナダ?		外:淡黄色 内:淡黄色	*
149-16	95	E 3	绳文土器	深鉢	小片		外:押型文 内:ナダ?		外:淡褐色 内:暗褐色	
149-17	95	C 3	绳文土器	深鉢	小片		外:押型文 内:ナダ?		外:灰褐色 内:灰褐色	
149-18	95	C 3	绳文土器	深鉢	小片		外:押型文 内:ナダ?		外:灰褐色 内:灰褐色	
149-19	95	C 3	绳文土器	深鉢	小片		外:押型文 内:ナダ?		外:灰褐色 内:灰褐色	繩維合む
149-20	95		绳文土器	深鉢	小片		外:押型文 内:ナダ?	指顎正直	外:淡灰色 内:暗褐色	*
149-21	95	A 5	绳文土器	深鉢	小片		外:押型文 内:指顎正直		外:淡黄色 内:淡黄色	*
149-22	95	C 3	绳文土器	深鉢	小片		外:押型文 内:ナダ?		外:暗褐色 内:深褐色	*
149-23	95	E 3	绳文土器	深鉢	小片		外:押型文 内:ナダ?		外:暗褐色 内:暗褐色	*
149-24	95	C 3	绳文土器	深鉢	小片		外:押型文 内:ナダ?		外:淡黄色 内:淡黄色	*
149-25	95	E 4	绳文土器	深鉢	小片		外:押型文 内:ナダ?		外:暗褐色 内:暗褐色	*
149-26	95	C 4	绳文土器	深鉢	小片		外:押型文 内:ナダ?		外:暗灰色 内:淡黄色	*
149-27	95	E 2	绳文土器	深鉢	小片		外:平行縦文 内:ナダ?		外:暗褐色 内:灰褐色	
149-28	95	C 3	绳文土器	深鉢	小片		外:平行縦文 内:ナダ?		外:灰褐色 内:灰褐色	繩維合む
149-29	95	D 2	绳文土器	深鉢	小片		外:平行縦文 内:ナダ?		外:灰黄色 内:灰黄色	*
149-30	95	C 3	绳文土器	深鉢	小片		外:ナダ?		外:灰褐色 内:灰褐色	*
149-31	95	C 3	绳文土器	深鉢	小片		外:押型文 内:ナダ?		外:暗系褐色 内:暗褐色	
149-32	95	E 3	绳文土器	深鉢	小片		外:押型文 内:ナダ?		外:暗褐色 内:深褐色	繩維合む
150-33	95	C 3	绳文土器	深鉢	小片		外:ナダ?	刺突文	外:淡系褐色 内:黑色	*
150-34	95	B 4	绳文土器	深鉢	小片		外:ナダ?		外:暗系褐色 内:暗系褐色	*
150-35	95	E 3	绳文土器	深鉢	小片		外:ナダ?		外:暗褐色 内:暗褐色	*
150-36	95	B 4	绳文土器	深鉢	小片		外:ナダ?		外:暗灰色 内:暗灰色	*
150-37	95	C 3	绳文土器	深鉢	小片		外:ナダ?		外:暗系褐色 内:暗褐色	*
150-38	95	C 3	绳文土器	深鉢	小片		外:平行縦文 内:ナダ?	指顎正直	外:暗系褐色 内:黄色	*
150-39	95	C 3	绳文土器	深鉢	小片		外:二枚貝条痕 内:ナダ?		外:淡系褐色 内:淡系褐色	*
150-40	95	B 4 B 3	绳文土器	深鉢	小片		外:ナダ?		外:灰褐色 内:暗褐色	*
150-41	95	U 9	绳文土器	深鉢	小片		外:二枚貝条痕 内:ナダ?		外:灰褐色 内:暗褐色	*
150-42	95	B 4	绳文土器	深鉢	小片		外:ナダ?		外:黄褐色 内:暗褐色	*
150-43	95	C 3	绳文土器	深鉢	小片		外:ナダ?		外:暗系褐色 内:暗系褐色	繩維合む 内面にスス付着
150-44	95	C 3	绳文土器	深鉢	小片		外:ナダ?		外:暗系褐色 内:暗系褐色	繩維合む
150-45	95	C 3	绳文土器	深鉢	小片		外:ナダ?		外:暗系褐色 内:暗系褐色	*
150-46	95	B 3	绳文土器	深鉢	小片		外:ナダ?		外:暗系褐色 内:暗系褐色	*
150-47	95	C 3	绳文土器	深鉢	小片		外:ナダ?		外:暗系褐色 内:淡系褐色	*
150-48	95	C 3	绳文土器	深鉢	小片		外:ナダ?		外:灰褐色 内:灰褐色	*
150-49	95	C 3	绳文土器	深鉢	小片		外:ナダ?		外:暗系褐色 内:暗系褐色	*
150-50	95	C 3	绳文土器	深鉢	小片		外:ナダ?		外:淡系褐色 内:淡系褐色	*
150-51	95	C 3	绳文土器	深鉢	小片		外:ナダ?		外:淡系褐色 内:淡系褐色	*
150-52	95	C 5	绳文土器	深鉢	小片		外:ナダ?		外:暗系褐色 内:暗系褐色	*

150-53	95	C 3	潤文上器	深鉢	小片		外:ナデ 内:ナデ	外:淡黄灰褐色 内:淡黄灰褐色	標準含む
150-54	95	C 4	潤文十器	深鉢	小片		外:暗いナデ 内:ナデ	外:暗灰褐色 内:暗褐色	×
150-55	95	C 4	潤文上器	深鉢	小片		外:暗いナデ 内:ナデ	外:淡黄灰褐色 内:淡黄灰褐色	×
150-56	95	D 2	潤文上器	深鉢	小片		外:ナデ 内:ナデ	外:暗灰褐色 内:暗灰褐色	×
150-57	95	C 3	潤文上器	深鉢	小片		外:ナデ 内:ナデ	外:淡黄灰褐色 内:淡黄灰褐色	×
150-58	95	G 3	潤文上器	深鉢	小片		外:ナデ 内:ナデ	外:淡褐灰褐色 内:暗灰褐色	×
150-59	95	C 3	潤文上器	深鉢	小片		外:ナデ 内:ナデ	外:淡黄灰褐色 内:淡黄灰褐色	×
151-60	95	B 4	潤文十器	深鉢	小片		外:潤文單足L 内:ナデ	外:無褐色 内:暗茶褐色	外:無褐色 内:暗茶褐色
151-61	95	B 4	潤文十器	深鉢	小片		外:ナデ 内:一枚貝皿底	外:淡褐灰褐色 内:暗茶褐色	外:無褐色 内:暗茶褐色
151-62	95	B 4	潤文上器	深鉢	小片		外:潤文單足L 内:一枚貝皿底 ナデ	外:暗茶褐色 内:暗茶褐色	焼成後穿孔あり
151-63	95	C 3	潤文上器	深鉢	小片		外:潤文單足L 内:二枚貝皿底	外:暗茶灰色 内:暗茶灰色	外:暗茶褐色 内:暗茶灰色
151-64	95	D 5	潤文上器	深鉢	小片		外:潤文 内:二枚貝皿底	外:暗茶褐色 内:暗茶褐色	外:暗茶褐色 内:暗茶褐色
151-65	95	C 3	潤文上器	深鉢	小片		外:潤文R L 内:二枚貝皿底	外:暗茶褐色 内:暗茶褐色	外:暗茶褐色 内:暗茶褐色
151-66	95	C 3	潤文十器	深鉢	小片		外:潤文R L 内:ナデ	外:暗茶褐色 内:暗茶褐色	外:暗茶褐色 内:暗茶褐色
151-67	95	B 4	潤文上器	深鉢	小片		外:潤文 内:二枚貝皿底	外:灰黄色 内:暗黄褐色	外:無褐色 内:暗茶褐色
151-68	95	A 5	潤文十器	深鉢	小片		外:潤文單足L 内:一枚貝皿底	外:暗茶褐色 内:暗茶褐色	外:無褐色 内:無褐色
151-69	95	A 5	潤文上器	深鉢	小片		外:潤文 内:二枚貝皿底	外:灰黄色 内:暗黄褐色	外:暗茶褐色 内:暗茶褐色
151-70	95	A 5	潤文十器	深鉢	小片		外:潤文R L 内:一枚貝皿底のちナデ	外:無褐色 内:暗茶褐色	外:無褐色 内:暗茶褐色
151-71	95	A 5	潤文十器	深鉢	小片		外:潤文單足L 内:一枚貝皿底	外:無褐色 内:暗茶褐色	外:無褐色 内:暗茶褐色
151-72	95	C 3	潤文上器	深鉢	小片		外:潤文單足L 内:一枚貝皿底 ナデ	外:暗茶褐色 内:暗茶褐色	外:暗茶褐色 内:暗茶褐色
151-73	95	A 5	潤文上器	深鉢	小片		外:潤文R L 内:一枚貝皿底	外:暗茶褐色 内:暗茶褐色	外:暗茶褐色 内:暗茶褐色
151-74	95	C 4	潤文十器	深鉢	小片		外:潤文 内:貝皿底有ナデ 植物紅葉	外:灰黄色 内:灰黄色	外:無褐色 内:灰黄色
151-75	95	C 3	潤文上器	深鉢	小片		外:潤文單足L 内:一枚貝皿底 植物+楓	外:淡茶灰褐色 内:淡茶灰褐色	外:淡茶灰褐色 内:淡茶灰褐色
151-76	95	B 4	潤文上器	深鉢	小片		外:潤文單足L 内:一枚貝皿底	外:暗茶褐色 内:暗茶褐色	外:暗茶褐色 内:暗茶褐色
151-77	95	C 3	潤文十器	深鉢	小片		外:ナデ 二枚貝皿底 内:二枚貝皿底のちナデ	外:暗茶褐色 内:暗茶褐色	外:暗茶褐色 内:暗茶褐色
151-78	95	C 4	潤文上器	深鉢	小片		外:潤文 内:ナデ 桑葉	外:暗茶灰色 内:暗茶色	外:暗茶灰色 内:暗茶色
151-79	95	B 4	潤文上器	深鉢	小片		外:潤文單足L 内:一枚貝皿底	外:暗茶褐色 内:暗茶褐色	外:暗茶褐色 内:暗茶褐色
152-80	95		潤文十器	深鉢	小片	22.2	外:薄葉 内:一枚貝皿底 ナデ	外:淡灰褐色 内:淡灰褐色	外:淡灰褐色 内:淡灰褐色
152-81	95	B 4	潤文十器	深鉢	小片		外:一枚貝皿底 隆葉 内:ナデ	外:暗褐灰褐色 内:淡茶褐色	外:暗褐灰褐色 内:淡茶褐色
152-82	95	D 3	潤文上器	深鉢	小片		外:薄葉 二枚貝皿底 内:ナデ	外:暗茶褐色 内:暗茶褐色	外:暗茶褐色 内:暗茶褐色
152-83	95	C 3	潤文上器	深鉢	小片		外:二枚貝皿底 ナデ 内:二枚貝皿底	外:暗茶色 内:暗茶色	外:暗茶色 内:暗茶色
152-84	95	B 4	潤文上器	深鉢	小片		外:二枚貝皿底 二枚貝皿突文 ナデ 内:ナデ	外:灰褐色 内:灰褐色	外:暗茶色 内:暗茶色
152-85	95	D 3	潤文上器	深鉢	小片		外:二枚貝皿底 隆葉 内:一枚貝皿底	外:暗茶褐色 内:暗茶褐色	外:暗茶褐色 内:暗茶褐色
152-86	95	C 3	潤文上器	深鉢	小片		外:薄葉 刺突文 二枚貝皿底 内:一枚貝皿底	外:暗茶色 内:暗茶色	外:暗茶色 内:暗茶色
152-87	95	D 2	潤文上器	深鉢	小片		外:薄葉 刺突文 二枚貝皿底 内:一枚貝皿底	外:暗茶色 内:暗茶色	外:暗茶色 内:暗茶色
152-88	95	C 3	潤文上器	深鉢	小片		外:隆葉 二枚貝皿底 内:一枚貝皿底	外:暗茶褐色 内:暗茶褐色	外:暗茶褐色 内:暗茶褐色
152-89	95	C 4	潤文上器	深鉢	小片		外:隆葉 刺突文 一枚貝皿底 内:一枚貝皿底	外:暗茶色 内:暗茶色	外:暗茶色 内:暗茶色
152-90	95	C 3	潤文十器	深鉢	小片		外:隆葉 刺突文 一枚貝皿底 内:一枚貝皿底	外:暗茶色 内:暗茶色	外:暗茶色 内:暗茶色
152-91	95	C 3	潤文十器	深鉢	小片		外:一枚貝皿底 内:一枚貝皿底	外:暗茶色 内:暗茶色	外:暗茶色 内:暗茶色

152-92	96	D 2	調文十器	深鉢	小片		外: 隆背 刺突文 二枚貝条底 内: 二枚貝条底	外: 深茶褐色 内: 深褐色	
152-93	96	D 3	調文土器	深鉢	小片		外: 隆背 一枚貝条底 内: 一枚貝条底	外: 深灰色 内: 深灰色	
152-94	96	C 4	調文十器	深鉢	小片		外: 隆背 二枚貝条底 内: 二枚貝条底	外: 深褐色 内: 深褐色	
152-95	96	C 3	調文十器	深鉢	小片		外: 二枚貝条底 内: 二枚貝条底	外: 深褐色 内: 深褐色	
152-96	96	C 3	調文土器	深鉢	小片		外: ナデ 薄唇 内: ナデ	外: 深褐色 内: 墓灰褐色	
152-97	96	D 2	調文土器	深鉢	小片		外: 隆背 二枚貝条底 内: 二枚貝条底	外: 棕褐色 内: 棕褐色	
152-98	96	D 2	調文土器	深鉢	小片		外: 隆背 二枚貝条底 内: 二枚貝条底	外: 深灰色 内: 棕褐色	
152-99	96	C 3	調文土器	深鉢	小片		外: 錐陶薄 二枚貝条底 内: 二枚貝条底	外: 墓灰褐色 内: 墓灰褐色	
152-100	96	C 3	調文土器	深鉢	小片		外: 刺突文 二枚貝条底 内: 二枚貝条底	外: 墓灰褐色 内: 墓灰褐色	織錦わずかに含む
152-101	96	B 4	調文十器	深鉢	小片		外: 刺突文 内: ナデ	外: 深褐色 内: 深褐色	
152-102	96	B 4	調文十器	深鉢	小片		外: ナデ 刺突文 内: ナデ	外: 棕褐色 内: 棕褐色	
152-103	96		調文土器	深鉢	小片		外: ナデ 枚貝文 内: 枚貝条底 ナデ	外: 棕褐色 内: 棕褐色	
152-104	96		調文十器	深鉢	小片		外: 刺突文 内: 条脚か	外: 棕褐色 内: 深褐色	
152-105	96	C 3	調文土器	深鉢	小片		外: 刺突文 二枚貝条底 ナデ 内: 二枚貝条底 ナデ	外: 棕褐色 内: 墓灰褐色	
152-106	96	C 3	調文十器	深鉢	小片		外: ナデ 刺突文 内: 二枚貝条底	外: 棕褐色 内: 墓灰褐色	
152-107	96	C 3	調文土器	深鉢	小片		外: 刺目 爪型文 内: ナデ	外: 棕褐色 内: 墓灰褐色	
152-108	96	C 3	調文十器	深鉢	小片		外: 爪微文 朱刷 内: 二枚貝条底 ナデ	外: 棕褐色 内: 棕褐色	
153-109	97	D 4	調文土器	深鉢	小片		外: 押引比摩文 浮文 刺突文 条底 内: 二枚貝条底	外: 墓灰褐色 内: 棕褐色	
153-110	97	C 5	調文土器	深鉢	小片		外: 押引比摩文 刺突文 条底 内: 二枚貝条底	外: 墓灰褐色 内: 墓灰褐色	
153-111	97		調文土器	深鉢	小片		外: 刺目 押引比摩文 刺突文 条底 内: 枚貝条底	外: 墓灰褐色 内: 墓灰褐色	
153-112	97	C 5	調文土器	深鉢	小片		外: 刺目 押引比摩文 刺突文 条底 内: 二枚貝条底	外: 棕褐色 内: 墓灰褐色	
153-113	97	C 5	調文土器	深鉢	小片		外: 刺目 押引比摩文 内: 二枚貝条底	外: 棕褐色 内: 深褐色	
153-114	97	D 4	調文土器	深鉢	小片		外: 刺目 押引比摩文 刺突文 条底 内: 二枚貝条底	外: 棕褐色 内: 墓灰褐色	
153-115	97	D 4	調文土器	深鉢	小片		外: 直下横滑 刺目 押引比摩文 内: 二枚貝条底	外: 墓灰褐色 内: 墓灰褐色	外面にスズ付着
153-116	97	E 2	調文土器	深鉢	小片		外: 刺目 一枚貝条底 内: 二枚貝条底	外: 棕褐色 内: 墓灰褐色	
153-117	97	C 4	調文土器	深鉢	小片		外: 刺目 二枚貝条底 内: 二枚貝条底	外: 棕褐色 内: 墓灰褐色	
153-118	97	B 4	調文土器	深鉢	小片		外: 刺目 ナデ 内: 枚貝条底	外: 黑色 内: 墓灰褐色	
153-119	97	D 7	調文土器	深鉢	小片		外: 刺目 押引比摩文 内: 二枚貝条底	外: 墓灰褐色 内: 墓灰褐色	
153-120	97	C 3	調文十器	深鉢	小片		外: 押引比摩文 内: 二枚貝条底	外: 墓灰褐色 内: 墓灰褐色	
153-121	97	C 5	調文土器	深鉢	小片		外: 隆背 一枚貝条底 内: 枚貝条底	外: 墓灰褐色 内: 墓灰褐色	
153-122	97	C 5	調文土器	深鉢	小片		外: 押引比摩文 ナデ 内: ナデ	外: 墓灰褐色 内: 墓灰褐色	
153-123	97	C 5	調文土器	深鉢	小片		外: 押引比摩文 内: 条底	外: 墓灰褐色 内: 黑色	
153-124	97	C 3	調文土器	深鉢	小片		外: 押引比摩文 内: 条底	外: 墓灰褐色 内: 深褐色	
153-125	97	C 3	調文土器	深鉢	小片		外: 刺目 押引比摩文 ナデ 内: 条底	外: 棕褐色 内: 黑色	
153-126	97	C 3	調文十器	深鉢	小片		外: 刺目 押引比摩文 ナデ 内: 条底	外: 棕褐色 内: 黑色	
153-127	97	D 1	調文土器	深鉢	小片		外: 刺突文 押引比摩文 内: 二枚貝条底 ナデ	外: 棕褐色 内: 墓灰褐色	
153-128	97	C 3	調文土器	深鉢	小片		外: 押引比摩文 条底 内: ナデ	外: 深褐色 内: 黑色	
153-129	97	D 3	調文十器	深鉢	小片		外: 押引比摩文 内: ナデ	外: 墓灰褐色 内: 墓灰褐色	
153-130	97	C 3	調文土器	深鉢	小片		外: 押引比摩文 内: 二枚貝条底	外: 深褐色 内: 黑色	

163-131	97	B 3	縄文十器	深鉢	小片		外: 刻文 内: ナデ	外: にぶい 黄褐色 内: にぶい 黄褐色		
163-132	97	C 3	縄文土器	深鉢	小片		外: 刻文 内: ナデ	外: 灰褐色 内: 灰褐色		
163-133	97	C 4	縄文十器	深鉢	小片		外: 縄文 宽帯 内: ナデ	外: 黑褐色 内: 灰褐色		
163-134	97	B 4	縄文十器	深鉢	小片		外: 素面 ナデ	外: 灰褐色 内: 灰褐色		
163-135	97	C 3	縄文十器	深鉢	小片		外: 縄文 宽帯 内: ナデ	外: 黑褐色 内: 黑褐色		
163-136	97	D 4	縄文土器	深鉢	小片		外: 縄文 内: ナデ 指胡江原	外: 黑褐色 内: 黑褐色	外面にスヌ付着	
163-137	97	C 3	縄文土器	深鉢	小片		外: 突唇 狹文 内: ナデ	外: 灰褐色 内: 黑褐色		
163-138	97	B 4	縄文土器	深鉢	小片		外: 宽唇 突唇 狹文 内: ナデ	外: 黑褐色 内: 黑褐色		
163-139	97	B 5	縄文土器	深鉢	小片		外: 縄文 内: ナデ	外: 灰茶褐色 内: 灰茶褐色		
163-140	97	C 4	縄文十器	深鉢	小片		外: 縄文 R 内: ナデ	外: 黑褐色 内: 黑褐色		
163-141	97	B 4	縄文十器	深鉢	小片		外: 縄文 L R 内: ナデ	外: 黑褐色 内: 黑褐色		
163-142	97	B 4	縄文土器	深鉢	小片		外: 縄文 扁型文 内: ナデ	外: 灰褐色 内: 灰褐色		
163-143	97	B 4	縄文十器	深鉢	小片		外: 縄文 L 内: ナデ	外: 灰褐色 内: 灰褐色		
163-144	97		縄文土器	深鉢	小片		外: 縄文 扁型文 内: ナデ	外: 灰褐色 内: 灰褐色		
163-145	97	B 4	縄文土器	深鉢	小片		外: 縄文 L R 内: ナデ	外: 灰褐色 内: 黑褐色		
163-146	97	C 4	縄文土器	深鉢	小片		外: 縄文单长 内: ナデ	外: 灰茶色 内: 灰茶色		
163-147	97	B 4	縄文十器	深鉢	小片		外: 扇型文 縄文 R L 内: ナデ 扇型文	外: 黑褐色 内: 黑褐色		
164-148	97	D 3	縄文土器	深鉢	1／2以下	21.5	24.0	外: ナデ ケズリ 内: 貝纹底	外: 灰褐色 内: 灰褐色	外面にスヌ付着
164-149	98	C 3	縄文土器	深鉢	小片		外: 収口系直 刺突文 内: ナデ	外: 黑褐色 内: 黑褐色		
164-150	98	C 3	縄文土器	深鉢	小片		外: 通孔状の沈殿 内: ナデ	外: 黑褐色 内: 黑褐色		
164-151	98	B 4	縄文土器	深鉢	小片		外: ナデ 刺み目 内: 二枚貝底	外: 灰褐色 内: 灰褐色		
164-152	98	C 3	縄文土器	深鉢	小片		外: 收口系直 刺み目 内: ナデ	外: 黑褐色 内: 黑褐色		
164-153	98	B 4	縄文土器	深鉢	小片		外: 二枚貝底 内: 二枚貝底	外: 黑褐色 内: 灰褐色		
164-154	98	D 4	縄文十器	深鉢	小片		外: 二枚貝底 内: 二枚貝底	外: 黑褐色 内: 黑褐色		
164-155	98	B 5	縄文土器	深鉢	小片		外: 二枚貝底直 内: ナデ	外: 黑褐色 内: 黑褐色	外面に隙接面？	
164-156	98	B 4	縄文土器	深鉢	小片		外: 素面 刺み目 内: ナデ	外: 灰褐色 内: 灰褐色		

2区 盛土層出土遺物観察表1(土器類)

件目番号	写真	出土地点	種別	基準	造存状況	高さ	口径	底径	手 法 の 特徴	色 調	備考
24-1	38	L 1.2	縄文十器	深鉢	小片				外: 深刻文 内: ナデ	外: 黑褐色 内: 灰褐色	
24-2	39		縄文十器	深鉢	小片				外: ミガキ 内: 滑消文	外: 灰褐色 内: 灰褐色	
24-3	39		縄文十器	深鉢	小片				外: 滑消文 内: 口沿部直	外: にぶい 黄褐色 内: 灰白色	
24-4	39	L 1.2	縄文十器	深鉢	小片				外: 滑消文 刺点文 内: ナデ	外: 黑褐色 内: 灰褐色	
24-5	39		縄文十器	深鉢	小片				外: 滑消文 内: ミガキ	外: 黑褐色 内: 灰褐色	
24-6	39		縄文土器	深鉢	小片				外: 縄文 ミガキ 内: ミガキ	外: 黑褐色 内: 灰褐色	
24-7	39	L 1.2	縄文十器	深鉢	小片				外: 縄文 沈痕 ナデ 内: ナデ	外: 灰褐色 内: 灰褐色	
24-8	39		縄文土器	深鉢	小片				外: 沈痕 内: ナデ	外: 灰褐色 内: 灰褐色	
24-9	39		縄文土器	深鉢	小片		21.5		外: 縄文 ミガキ 内: ミガキ	外: 明黄色 内: 灰褐色	
24-10	39		縄文土器	深鉢	小片				外: ナデ 刺突文 内: ミガキ	外: 灰色 内: 灰色	
24-11	39		縄文土器	深鉢	小片				外: にぶい 黄褐色 内: にぶい 黄褐色	外: にぶい 黄褐色 内: にぶい 黄褐色	

24-12	39	N 1 4	圓文土器	深鉢	小片			外:ナダ 内:ナダ	外:暗灰黄色 内:暗灰色	
24-13	39	M 1 3	圓文土器	波口土器か	小片			外:側丸文 漢文 内:ミガキ	外:乳白色 内:乳白色	
24-14	39		圓文土器	波口土器か	小片			外:側丸文 ミガキ 内:ナダ	外:暗灰黄色 内:暗灰色	
24-15	39		圓文七層	壺形土器	小片			外:ミガキか 内:ミガキか	外:褐色 内:褐色	
24-16	39	L 1 1	圓文七層	深鉢	小片			外:深塔 圓錐 ナダ 内:ナダ	外:浅黄色 内:浅黄色	
24-17	39	L 1 5	圓文七層	深鉢	小片			外:圓錐 内:ナダ	外:灰-黃褐色 内:灰-黃褐色	
24-18	39		圓文七層	深鉢	小片			外:11枚重底 刻み目 内:日紋重底	外:暗黄褐色 内:暗黄褐色	
24-19	39		圓文土器	深鉢	小片			外:ナダ 内:ナダ	外:黑褐色 内:黑褐色	
24-20	39		圓文土器	深鉢	小片			外:ナダ 内:ナダ	外:灰-黃褐色 内:灰-黃褐色	外表面にスヌ付有
24-21	39		圓文土器	深鉢	小片	29.6		外:ナダ 内:貝殻重底	外:灰黃色 内:灰黃色	*
24-22	39	N 1 4	圓文土器	深鉢	小片			外:ナダか 内:ナダか	外:淡黃褐色 内:淡黃褐色	
24-23	39		圓文七層	深鉢	1 / 2以下			外:ナダ 内:ナダ	外:淡黃褐色 内:淡黃褐色	
25-24	39		圓文土器	深鉢	小片	23.8		外:ナダ 内:ナダ	外:灰-黃褐色 内:灰-黃褐色	
25-25	39		圓文土器	深鉢	小片			外:粗いミガキ 内:粗いミガキ	外:暗褐色 内:暗褐色	外表面にスヌ付有
25-26	39		圓文土器	底部	小片	6.0		外:ナダ 内:ナダ	外:灰-黃褐色 内:灰-黃褐色	
25-27	39		圓文土器	底部	小片	7.0		外:ナダ 内:ナダ	外:淡黃褐色 内:淡黃褐色	
25-28	39	L 1 5	圓文土器	底部	小片	7.2		外:ナダ 内:ナダ	外:淡黃褐色 内:淡黃褐色	
25-29	39	L 1 2	圓文土器	底部	小片	8.4		外:ナダ 内:ナダ	外:灰-黃褐色 内:灰-黃褐色	
25-30	39		熟土燒結塊	小片	長34.5 幅5.9 厚3.4.5			外: 内:	外:暗褐色 内:暗褐色	
25-31	39	L 1 2	圓文土器	深鉢	小片			外:貝紋 宽筋 ナダ 内:ケズリ	外:暗灰黄色 内:暗灰黄色	
25-32	39	L 1 1	圓文土器	深鉢	小片			外:貝紋 刻み目 内:貝殻重底	外:淡黄色 内:淡黄色	
25-33	39		齊生土器	甕	小片			外:ヘラ彫き沈底 内:ナダ	外:淡黃褐色 内:淡黃褐色	
25-34	39		齊生土器	甕	1 / 2以下	22.0		外:圓錐 内:ナダ ケズリ	外:暗褐色 内:暗褐色	
25-35	39		齊生土器	甕	1 / 2以下	21.8		外:圓錐 内:ナダ ケズリ	外:暗灰黄色 内:暗灰黄色	
25-36	39		齊生土器	甕	1 / 2以下	18.8		外:ヨコカズ 内:ケズリ ヨコナダ	外:暗褐色 内:暗褐色	
25-37	39	L 1 5	七面甕	甕	小片	23.2		外:ミガキ 内:ミガキ	外:黑褐色 内:黑褐色	

2区 第1黑色土・第1ハイカ上面出土土器観察表1(土器類)

標識番号	写真	出土地点	種別	器種	遺存状況	器高	口径	底形	手 法 の 特徴	色 調	備 考
29-1	41	L 1 3	圓文土器	深鉢	小片		22.0		外:沈底 竹管文 漢文 内:ナダ	外:暗褐色 内:暗褐色	
29-2	41	L 1 2	圓文七層	深鉢	小片				外:沈底 漢文 内:ナダ	外:暗褐色 内:暗褐色	
29-3	41	L 1 4	圓文土器	深鉢	小片				外:漢文 内:ナダ	外:暗褐色 内:暗褐色	外表面にスヌ付有
29-4	41	L 1 3	圓文土器	深鉢	小片				外:漢文 深鉢 内:ナダ	外:暗褐色 内:暗褐色	
29-5	41	L 1 0	圓文土器	深鉢	小片				外:斜削調 内:ナダ	外:茶褐色 内:茶褐色	
29-6	41	K 1 3	圓文七層	深鉢	小片				外:漢文 内:ミガキ	外:暗灰褐色 内:暗灰褐色	
29-7	41	K 1 2	圓文土器	深鉢	小片				外:圓文 重底 内:ナダ	外:黃褐色 内:黃褐色	
29-8	41		圓文土器	深鉢	小片				外:ナダ 内:突筋 ナダ	外:茶褐色 内:乳白色	
29-9	41	L 1 1	圓文土器	深鉢	小片				外:ナダ 沈鉢 内:ナダ	外:暗褐色 内:暗褐色	
29-10	41	K 1 4	圓文土器	深鉢	小片				外:漢文 条底 内:ナダ 余底	外:暗褐色 内:暗褐色	
29-11	41	L 1 1	圓文土器	深鉢	1 / 2以下	14.8			外:ミガキ 沈鉢 内:日紋重底	外:暗褐色 内:暗褐色	

29-12	41		調文土器	深鉢	小片			外:ナダ 沈縫 剣突文 内:ナダ 沈縫	外:暗茶褐色 内:暗茶褐色	
29-13	41	L 1.2	調文土器	深鉢	小片	22.4		外:調縫 剣突文 ミガキ 内:ミガキ	外:茶褐色 内:茶褐色	
29-14	41		調文土器	深鉢	小片			外:調縫 剑突文 ナデ 内:ナダ	外:暗褐色 内:暗褐色	
29-15	41	L 1.1	調文土器	深鉢	小片			外:調縫 沈縫 ナデ 内:ナダ	外:暗灰黄褐色 内:暗灰黄褐色	
29-16	41	L 1.3	調文土器	深鉢	小片	30.6		外:調縫 茶葉 ミガキ 内:ミガキ	外:暗茶褐色 内:暗茶褐色	
29-17	41	L 1.3	調文土器	深鉢	小片	25.6		外:調縫 内ミガキ	外:暗灰灰褐色 内:暗灰灰褐色	
29-18	41	J 1.4	調文土器	浅鉢	1／2以下	22.6		外:ミガキ 調文 内:ミガキ	外:淡茶褐色 内:淡茶褐色	
30-19	42	L 1.3	調文土器	深鉢	小片			外:調文 ナデ 内:ナダ	外:淡茶褐色 内:淡茶褐色	
30-20	42	L 1.3	調文土器	深鉢	小片			外:調文 ナデ 内:ミガキ	外:暗黃褐色 内:暗黃褐色	
30-21	42	L 1.3	調文土器	深鉢	小片			外:調文 ミガキ 内:ミガキ 調文	外:暗褐色 内:暗褐色	赤色顔料付着
30-22	42	K 1.3	調文土器	深鉢	小片			外:調文 ミガキ 内:ミガキ	外:暗灰褐色 内:暗灰褐色	
30-23	42	L 1.3	調文土器	深鉢	小片			外:調文 ナデ 内:ナダ	外:茶褐色 内:茶褐色	
30-24	42	L 1.2	調文土器	深鉢	小片	23.8		外:調文 沈縫 内:ナダ	外:淡灰灰色 内:淡灰灰色	
30-25	42	M 1.0	調文土器	深鉢	小片			外:調文 ミガキ 内:ミガキ	外:暗黃褐色 内:暗黃褐色	
30-26	42	L 1.3	調文土器	深鉢	1／2以下			外:調文 ミガキ 沈縫 内:ミガキ	外:暗灰褐色 内:暗灰褐色	焼成後穿孔あり
30-27	42	L 1.3	調文土器	浅鉢	小片			外:調文 沈縫 内:ミガキ	外:淡褐色 内:淡褐色	赤色顔料付着
30-28	42	K 1.1	調文土器	浅鉢	小片			外:調文 沈縫 ミガキ 内:ミガキ	外:暗褐色 内:暗褐色	
30-29	42	L 1.3	調文土器	深鉢	小片	31.6		外:調文 ナデ 沈縫 内:ミガキ	外:暗黒褐色 内:暗黒褐色	
30-30	42	L 1.3	調文土器	深鉢	小片			外:調文 沈縫 剣突文 ミガキ 内:ミガキ	外:茶褐色 内:茶褐色	
30-31	42	K 1.2	調文土器	深鉢	小片			外:調文 ミガキ 沈縫 内:ミガキ	外:暗黃褐色 内:暗黃褐色	
30-32	42	L 1.3	調文土器	表層土器小	小片			外:調文 ミガキ 沈縫 内:ミガキ	外:暗灰黃褐色 内:暗灰黃褐色	
30-33	42	L 1.4	調文土器	重層土器か	小片			外:調文 ミガキ 内:ミガキ	外:暗褐色 内:	
30-34	42	L 1.2	調文土器	深鉢	小片			外:調文 ミガキ 沈縫 内:ミガキ	外:淡褐色 内:淡黃色	
30-35	42	L 1.2	調文土器	深鉢	小片	20.6		外:沈縫 剣突文 ミガキ 内:沈縫	外:暗黃色 内:暗黃色	
30-36	42	L 1.2	調文土器	深鉢	小片	15.8		外:ナダ 内:沈縫 剣突文 ナデ	外:暗褐色 内:淡黃褐色	
30-37	42	L 1.2	調文土器	深鉢	小片			外:ナダ 内:沈縫 剣突文 ナデ	外:にぶく暗褐色 内:暗褐色	
30-38	42	L 1.2	調文土器	深鉢	小片			外:沈縫 陶器 玉川条痕 内:ケツメリ 且絞朱斑	外:黑褐色 内:黑褐色	
30-39	42	L 1.1	調文土器	浅鉢	小片			外:沈縫 ナダ 内:ナダ	外:にぶく黄褐色 内:にぶく黄褐色	
30-40	42	L 1.1	調文土器	深鉢	小片			外:沈縫 剣突文 ミガキ 内:ミガキ	外:にぶく黄褐色 内:淡黃褐色	
30-41	42	L 1.2	調文土器	浜土器類a	小片			外:沈縫 鋸溝文 内:ナダ ケツメリ	外:暗黃褐色 内:暗黃褐色	
30-42	42	L 1.3	調文土器	深鉢	小片			外:調縫 剣突文 ナデ 内:ナダ	外:暗褐色 内:暗褐色	
30-43	42	L 1.2	調文土器	深鉢	小片			外:ナダ 内:調縫 剣突起 内:ナダ	外:淡褐色 内:暗褐色	
31-44	42	L 1.3	調文土器	深鉢	1／2以下			外:調縫 ナダ 内:ナダ	外:黃褐色 内:黃褐色	
31-45	42	L 1.3	調文土器	浅鉢	1／2以下			外:調縫 ナダ 内:ナダ ミガキ	外:淡黃色 内:淡黃色	
31-46	42		調文土器	深鉢	小片			外:ミガキ 沈縫 内:ミガキ	外:暗灰褐色 内:暗褐色	
31-47	42	M 1.1	調文土器	浅鉢	1／2以下			外:調縫 ナダ 内:ナダ	外:暗黃褐色 内:暗黃褐色	
31-48	42	K 1.3	調文土器	注口土器	小片	15.4		外:調文 ナダ 調文 内:ミガキ	外:暗茶褐色 内:暗茶褐色	
31-49	42	L 1.3	調文土器	浜土器類	小片			外:調縫 文沈縫 刻印 内:ナダ	外:黃褐色 内:黃褐色	
31-50	42	K 1.1	調文土器	注口土器	小片			外:調縫 文ミガキ 沈縫 内:ミガキ	外:淡褐色 内:淡褐色	
31-51	42	K 1.1	調文土器	注口土器	小片			外:調縫 文ミガキ 刻印 内:ミガキ	外:暗黃褐色 内:暗黃褐色	

31-52	42	L 1.3	調文土器	江口土器	小片			外: 深褐色 内: ナゲ	外: 黄褐色 内: 黄褐色	
31-53	42	L 1.3	調文土器	江口土器	小片			外: ミガキ 内:	外: 茶褐色 内:	江口部
31-54	42	L 1.3	調文土器	江口土器	小片			外: ミガキ 内:	外: 茶褐色 内:	#
31-55	42	L 1.3	調文土器	江口土器	小片			外: ミガキ 内:	外: 黄褐色 内:	#
31-56	42	L 1.1	調文土器	江口土器	小片			外: ミガキ 内:	外: 茶褐色 内:	#
31-57	42	L 1.1	調文土器	江口土器	小片			外: ミガキ 内:	外: 茶褐色 内:	#
32-58	43	N 1.4	調文土器	深鉢	1/2以下	14.2		外: ナゲ 極端 帯き江口直角 内: ナゲ	外: 淡青褐色 内: ぶい青色	
32-59	43	K 1.3	調文土器	深鉢	1/2以下	13.6		外: ナゲ 内: ナゲ	外: 暗赤褐色 内: 暗赤褐色	外側にスズ付着
32-60	43	L 1.2	調文土器	浅鉢	1/2以下			外: ナゲ 内: ナゲ	外: 黄褐色 内: 黄褐色	
32-61	43	L 1.3	調文土器	深鉢	1/2以下	30.2		外: ミガキ 内: ミガキ	外: ぶい黄褐色 内: ぶい黄褐色	施成後穿孔あり
32-62	43	J 1.1	調文土器	浅鉢	1/2以下			外: ミガキ 内: ミガキ	外: 淡灰黄色 内: 淡灰黄色	
32-63	43	L 1.1	調文土器	浅鉢	1/2以下			外: ミガキ 内: ナゲ	外: 黑褐色 内: 黑褐色	
32-64	43	L 1.3	調文土器	浅鉢	1/2以下			外: ミガキ 内: ミガキ	外: ぶい黄褐色 内: ぶい黄褐色	
32-65	43	L 1.3	調文土器	浅鉢	1/2以下			外: ミガキ 内: ミガキ	外: 黑褐色 内: ぶい黄褐色	輪郭鋸歯 縫隙孔アリ
32-66	43	L 1.4	調文土器	浅鉢	1/2以下			外: ミガキ 内: ミガキ	外: 暗赤褐色 内: ぶい黄褐色	
32-67	43	L 1.2	調文土器	深鉢	小片			外: ミガキ 内: ナゲ	外: 黑褐色 内: 黑褐色	外側にタール付着
32-68	43	K 1.1	調文土器	深鉢	1/2以上			外: 頂部垂直 突起日 内: 頂部垂直	外: ぶい黄褐色 内: ぶい黄褐色	
32-69	43	M 1.1	調文土器	深鉢	1/2以下			外: ナゲ 刃み目 内: ナゲ	外: ぶい黄褐色 内: ぶい黄褐色	外側にスズ付着
32-70	43	L 1.2	調文土器	深鉢	1/2以下			外: ナゲ 内: ナゲ 突起	外: 黄褐色 内: ぶい黄褐色	口縁部内面が肥厚
32-71	43	L 1.2	調文土器	深鉢	1/2以下	23.2		外: ナゲ 内: ナゲ	外: 黑褐色 内: 黑褐色	外側にスズ付着
32-72	43	K 1.3	調文土器	深鉢	1/2以下			外: ナゲ 内: 黄褐色	外: ぶい黄褐色 内: ぶい黄褐色	
32-73	43	K 1.2	調文土器	深鉢	1/2以上			外: ナゲ 内: ナゲ	外: 黑褐色 内: ぶい灰褐色	外側にスズ付着
32-74	43	L 1.3	調文土器	深鉢	1/2以下	24.6		外: ナゲ 内: ナゲ	外: ぶい黄褐色 内: 淡青褐色	
32-75	43	M 1.3	調文土器	深鉢	1/2以下			外: ナゲ 内: ナゲ	外: ぶい黄褐色 内: ぶい黄褐色	
32-76	43	K 1.4	調文土器	深鉢	1/2以下	44.4		外: 斜縫垂直 内: ナゲ	外: 淡青褐色 内: 淡青褐色	
33-77	43	L 1.3	調文土器	深鉢	1/2以下			外: ナゲ 内: ナゲ	外: ぶい黄褐色 内: ぶい黄褐色	
33-78	43	L 1.4	調文土器	深鉢	1/2以下			外: ナゲ 内: ナゲ	外: ぶい黄褐色 内: ぶい黄褐色	
33-79	43	L 1.3	調文土器	深鉢	1/2以下			外: ナゲ 内: ナゲ	外: 淡青褐色 内: 淡青褐色	
33-80	43	K 1.3	調文土器	深鉢	1/2以下	22.2		外: 条状 内: 条状	外: 黑褐色 内: 黑褐色	
33-81	43	L 1.3	調文土器	深鉢	1/2以下			外: ナゲ 内: ナゲ	外: 斜面褐色 内: 斜面褐色	
33-82	43	L 1.3	調文土器	深鉢	1/2以下			外: ナゲ 内: ナゲ	外: 黑褐色 内: ぶい黄褐色	
33-83	43	L 1.3	調文土器	深鉢	1/2以下			外: ナゲ 内: ナゲ	外: ぶい灰褐色 内: 灰褐色	
33-84	43	K 1.2	調文土器	深鉢	1/2以下			外: ナゲ 内: ナゲ	外: 黑褐色 内: 黑褐色	外側にスズ付着
33-85	43	L 1.3	調文土器	深鉢	1/2以下			外: ナゲ 内: ナゲ	外: 黄褐色 内: 黄褐色	
33-86	43	L 1.3	調文土器	深鉢	1/2以下			外: ナゲ 内: ナゲ	外: ぶい黄褐色 内: ぶい黄褐色	施成後穿孔あり
33-87	43	L 1.3	調文土器	深鉢	1/2以下			外: ナゲ 内: ナゲ	外: 淡青褐色 内: 淡青褐色	#
33-88	43	K 1.2	調文土器	深鉢	1/2以下			外: ナゲ 内: ナゲ	外: 淡青褐色 内: 淡青褐色	
33-89	43	L 1.2	調文土器	深鉢	1/2以下			外: ナゲ 内: ナゲ	外: 黑褐色 内: ぶい黄褐色	
33-90	43	K 1.3	調文土器	深鉢	1/2以下			外: 頂部垂直 内: 頂部垂直	外: 淡青褐色 内: 淡青褐色	
33-91	43	M 1.3	調文土器	深鉢	1/2以下			外: ナゲ 内: ナゲ	外: ぶい黄褐色 内: ぶい黄褐色	外側にスズ付着

33-92	43	L 1 2	鷺文土器	深鉢	1/2以下			外:ナダ 内:ナダ	外:茶褐色 内:茶褐色	外面上スヌ付着
33-93	43		鷺文土器	浅鉢	1/2以下			外:茶褐色 内:ナダ	外:にぶい・黄褐色 内:にぶい・黄褐色	#
33-94	43	L 1 3	鷺文土器	深鉢	1/2以下			外:茶褐色 内:ナダ	外:墨褐色 内:灰褐色	#
33-95	43	L 1 2	鷺文土器	深鉢	1/2以上			外:クズリ 内:ナダ	外:灰褐色 内:灰褐色	
33-96	43	L 1 2	鷺文土器	深鉢	1/2以上			外:ナダ 内:ナダ	外:墨褐色 内:灰褐色	
33-97	43	L 1 3	鷺文土器	深鉢	1/2以上			外:ナダ 内:ナダ	外:にぶい・黄褐色 内:にぶい・黄褐色	外面上スヌ付着
33-98	43	K 1 3	鷺文土器	深鉢	1/2以下	31.2		外:クズリ 内:ナダ	外:淡黄色 内:灰白色	
33-99	43	L 1 3	鷺文土器	深鉢	1/2以下			外:ナダ 内:ミガキ	外:淡黄色 内:淡黄色	
33-100	43	L 1 3	鷺文土器	深鉢	1/2以下	31.0		外:日版全族 内:ナダ	外:灰褐色 内:灰褐色	外面上スヌ付着
34-101	44		鷺文土器	深鉢	1/2以下			外:美術文 ナデ 内:ナダ	外:淡黄色 内:淡黄色	
34-102	44	L 1 2	鷺文土器	深鉢	1/2以下			外:美術文 指面压痕 内:ナダ	外:黄褐色 内:黄褐色	外面上スヌ付着
34-103	44	L 1 1	鷺文土器	浅鉢	1/2以下			外:美術文 指面压痕 内:ナダ	外:灰黄褐色 内:灰黄褐色	
34-104	44	L 1 0	鷺文土器	深鉢	1/2以下			外:美術文 繋み目 ナダ 内:ナダ	外:深白色・黄灰色 内:墨灰色	焼成後穿孔あり
35-105	44	K 1 2	鷺文土器	深鉢	1/2以下			外:美術文 繋み目 ナダ 内:ナダ	外:深灰色 内:深灰色	
35-106	44	L 1 1	鷺文土器	深鉢	1/2以上			外:美術文 繋み目 ナダ 内:ナダ	外:黄褐色 内:黄褐色	
35-107	44	L 1 2	鷺文土器	浅鉢	1/2以下			外:沈縫 ミガキ 内:沈縫 ミガキ	外:黑色 内:暗黄色	
35-108	44	L 1 2	鷺文土器	浅鉢	1/2以下			外:沈縫 ミガキ 内:沈縫 ミガキ	外:暗黄褐色 内:灰黄褐色	
35-109	44	K 1 3	鷺文土器	浅鉢	1/2以上			外:沈縫 ミガキ 内:沈縫 ミガキ	外:暗黄褐色 内:暗黄褐色	
35-110	44	L 1 2	鷺文土器	浅鉢	1/2以下			外:沈縫 ミガキ 内:沈縫 ミガキ	外:淡黄色 内:淡黄色	
35-111	44	D 1	鷺文土器	浅鉢	1/2以下			外:ナダ 内:ナダ	外:深灰色 内:深灰色	
35-112	44	L 1 1	鷺文土器	浅鉢	1/2以下			外:ナダ 内:ナダ	外:黄褐色 内:黄褐色	
35-113	44	K 1 3	鷺文土器	浅鉢	1/2以上			外:ナダ 内:ナダ	外:暗黄褐色 内:暗黄褐色	
35-114	44	K 1 3	鷺文土器	浅鉢	1/2以下			外:沈縫 ミガキ 内:ミガキ	外:黑褐色 内:黑褐色	
35-115	44	L 1 2	鷺文土器	浅鉢	1/2以下			外:沈縫 ミガキ 内:ミガキ	外:暗黄褐色 内:暗黄褐色	
35-116	44	K 1 4	鷺文土器	浅鉢	1/2以下			外:ミガキ 内:ミガキ	外:黑褐色 内:深灰色	
35-117	44	L 1 2	鷺文土器	浅鉢	1/2以下			外:ミガキ 内:ミガキ	外:黄褐色 内:黄褐色	
35-118	44	L 1 1	鷺文土器	浅鉢	1/2以下			外:ナダ 内:ナダ	外:灰褐色 内:灰褐色	焼成後穿孔あり
35-119	44	K 1 4	鷺文土器	深鉢	1/2以下			外:ミガキ 内:ミガキ	外:暗黄褐色 内:暗黄褐色	
35-120	44	K 1 4	鷺文土器	浅鉢	1/2以下			外:ミガキ 内:ミガキ	外:灰黄褐色 内:灰黄褐色	
35-121	44	L 1 3	鷺文土器	浅鉢	1/2以上			外:ミガキ 内:ミガキ	外:にぶい・黄褐色 内:灰褐色	
35-122	44		鷺文土器	浅鉢	1/2以上			外:ミガキ 内:ミガキ	外:褐色 内:にぶい・褐色	
35-123	44	L 1 3	鷺文土器	浅鉢	1/2以下			外:ミガキ 内:ミガキ	外:淡黄色 内:深褐色	焼成後穿孔あり
35-124	44	L 1 3	鷺文土器	浅鉢	1/2以上			外:ミガキ 内:ミガキ	外:にぶい・褐色 内:にぶい・褐色	
35-125	44	L 1 3	鷺文土器	浅鉢	1/2以下			外:ミガキ 内:ミガキ	外:にぶい・褐色 内:にぶい・褐色	
35-126	44	L 1 1	鷺文土器	浅鉢	1/2以下			外:ミガキ 内:ミガキ	外:にぶい・黄褐色 内:にぶい・黄褐色	
36-127	45	L 1 2	鷺文土器	底鉢	1/2以上	6.8		外:ナダ 内:ナダ	外:暗褐色 内:深褐色	底部に細布痕
36-128	45	K 1 3	鷺文土器	底鉢	1/2以下	8.4		外:ミガキ 内:ミガキ	外:暗褐色 内:にぶい・暗褐色	
36-129	45	L 1 3	鷺文土器	底鉢	1/2以下	8.0		外:ナダ 内:ナダ	外:にぶい・黄褐色 内:にぶい・黄褐色	
36-130	45	L 1 2	鷺文土器	底鉢	1/2以上	7.4		外:ミガキ 内:ミガキ	外:褐色 内:褐色	
36-131	45	L 1 3	鷺文土器	底鉢	1/2以下	4.8		外:ミガキ 内:ミガキ	外:にぶい・黄褐色 内:透黄色・黄灰色	

36-132	45	L 1.2	調文土器	底部	1/2以下		4.2	外:ミガキ 内:ミガキ	外:に古い黄褐色 内:に古い黄褐色	
36-133	45	L 1.3	調文土器	底部	1/2以下		5.4	外:ナデ 内:ナデ	外:浅褐色 内:浅褐色	
36-134	45	K 1.2	調文土器	底部	1/2以下		5.9	外:ミガキ ケズリ 内:	外:に古い黒褐色 内:に古い黒褐色	
36-135	45	M 1.1	調文土器	底部	1/2以下		6.3	外:ケズリ ナデ 内:ナデ	外:浅褐色 内:浅褐色	
36-136	45	L 1.1	調文土器	底部	1/2以下		6.8	外:ナデ 内:ナデ	外:浅褐色 内:浅褐色	
36-137	45	L 1.3	調文土器	底部	1/2以下		6.4	外:ナデ ケズリ 内:ナデ	外:浅褐色 内:浅褐色	
36-138	45	M 1.1	調文土器	底部	1/2以下		5.9	外:ナデ 内:ナデ	外:浅褐色 内:浅褐色	
36-139	45	L 1.3	調文土器	底部	1/2以下		4.1	外:ナデ 内:ナデ	外:浅褐色 内:浅褐色	
36-140	45	L 1.3	調文土器	底部	1/2以下		4.8	外:ナデ 内:ナデ	外:に古い黒褐色 内:に古い黒褐色	
36-141	45	L 1.3	調文土器	底部	1/2以下		7.8	外:ナデ 内:ナデ	外:灰褐色 内:灰褐色	
36-142	45	L 1.2	調文土器	底部	1/2以下		4.6	外:ナデ 内:条状	外:に古い黄褐色 内:浅褐色	
36-143	45	L 1.3	調文土器	底部	1/2以下		7.2	外:ナデ 内:ミガキ	外:浅褐色 内:灰褐色	
36-144	45	L 1.3	調文土器	底部	1/2以下		7.0	外:ナデ 内:ナデ	外:褐色 内:褐色	
36-145	45	L 1.3	調文土器	底部	1/2以下		5.2	外:ナデ 内:ナデ	外:浅褐色 内:浅褐色	
36-146	45	L 1.3	調文土器	底部	1/2以下		7.8	外:ケズリ 内:ナデ	外:浅褐色 内:に古い黄褐色	
36-147	45	L 1.3	調文土器	底部	1/2以下		5.2	外:ナデ 内:ナデ	外:に古い黄褐色 内:に古い黄褐色	
36-148	45	L 1.3	調文土器	底部	1/2以下		7.0	外:ナデ 内:ナデ	外:に古い黄褐色 内:に古い黄褐色	
37-149	45		土製品	土偶	1/2以下 厚さ4.1	長さ11.1 幅13.9 幅2.0	2.1	外:ミガキ 比縫 調文 頭突 内:	培養褐色	新規像土偶
37-150	45	L 1.3	調文土器	耳環	1/2以下	幅2.0		外:ミガキ 比縫 調文 耳突突 内:	外:褐色	
37-151	45	L 1.3	調文土器	耳環	完形	幅3.4 高さ2.0		外:ナデ 内:	外:培養褐色 内:培養褐色	
37-152	45	L 1.3	調文土器	耳環	1/2以下	幅2.8 高さ2.5		外:ナデ 内:	外:培養褐色 内:培養褐色	
37-153	45	L 1.3	調文土器	手控土器	完形	2.8 4.8 2.0		外:ナデ 内:ナデ	外:素面色 内:素面色	
37-154	45	L 1.3	調文土器	十割円盤	1/2以上 厚さ0.7	長さ4.2 幅3.7 厚さ0.7		外:比縫 ナデ 内:ナデ	外:褐色 内:褐色	十割盤を転用
37-155	45	L 1.4	調文土器	不明土製品	小片	長さ3.3 幅1.3 厚さ1.1		外:ナデ? 内:	外:浅褐色 内:	十割の腕章?
43-1	49	M 1.3	弥生土器	甕	1/2以下	24.0		外:内凹頭 内:ミカゼリ	外:素面色 内:素面色	
43-2	49	N 1.1	弥生土器	甕	1/2以下	13.8		外:ミカゼリ ケズリ	外:褐色	
43-3	49	L 1.3	弥生土器	甕	1/2以下	28.6		外:ミカゼリ ケロナデ	外:褐色 内:褐色	
43-4	49	L 1.3	弥生土器	甕	1/2以下	20.7		外:ミカナデ 内:ミカゼリ ヨコナデ	外:素面色 内:素面色	
43-5	49	L 1.5	弥生土器	甕	1/2以下	23.9		外:ミカナデ 調文 内:ミカゼリ ヨコナデ	外:素面色 内:素面色	
43-6	49		土器類	小型丸底盤	1/2以下			外:ミカゼリ 内:ミカゼリ	外:褐色 内:褐色	
43-7	49	L 1.3	弥生土器	高杯	1/2以下		14.6	外:ミカゼリ 内:ミカゼリ ハケメ	外:深褐色 内:深褐色	
43-8	49	L 1.3	土器類	甕	1/2以下	15.9		外:ミカナデ ハケメ 内:ミカナデ	外:褐色 内:褐色	
43-9	49	K 1.1	弥生土器	高杯	1/2以下	24.4		外:ナデ 内:ミガキ	外:素面色 内:素面色	
43-10	49	K 1.1	土器類	甕	1/2以下	20.8		外:ミカナデ ハケメ 内:ミカナデ ケズリ	外:褐色 内:褐色	
43-11	49		須恵器	环蓋	1/2以下	13.0		外:内凹頭ナデ 内:内凹頭ナデ	外:深褐色 内:深褐色	
43-12	49	L 1.2	土器類土器	甕	1/3以下	2.1 9.4 3.5		外:内凹頭ナデ 回転系切り 内:ナデ	外:褐色 内:褐色	
43-13	49	M 1.3	上製品	土縫	ほぼ充形	長さ3.3 幅1.3 厚さ1.3		外:ナデ 内:	外:素面色 内:素面色	
47-1	50	L 1.2 S 10.2	土器類	甕	1/2以上	17.5		外:ヨコナデ ハケメ 内:ヨコナデ ヘカゼリ	外:褐色 内:褐色	
47-2	50	L 1.2 S 10.2	土器類	甕	1/2以下	14.2		外:ヨコナデ ハケメ 内:ヨコナデ ヘラカゼリ	外:褐色 内:褐色	
47-3	50	L 1.2 S 10.2	土器類	甕	1/2以下	16.8		外:ヨコナデ 無いハケメ 内:ヨコナデ ヘラカゼリ	外:褐色 内:褐色	

47-4	50	L 1 2 S 1 0 2	上部部	小型丸葉	ほぼ完形	9.4	8.4	外:ヨコナデ 指屈体飛 ナデ 内:ハケメ ヨコナデ	外:暗褐色 内:暗褐色		
47-5	50	L 1 2 S 1 0 2	土師部	高杯	小片		13.8	外:ヨコナデ ナデ 内:ヨコナデ	外:暗褐色 内:暗褐色		
47-6	50	L 1 2 S 1 0 2	土師部	坪	1/2以下		11.2	外:ナデ 内:ナデ	外:暗灰色 内:暗灰色		
47-7	50	L 1 2 S 1 0 2	土師部	坪	ほぼ完形	5.1	10.6	4.0	外:ヨコナデ ハケメ 内:ナデ 指屈体飛	外:暗褐色 内:暗褐色	
50-1	51	N 1 2 P 4 1	陶文土器	深鉢	小片			外:柔軟 沈静 ナデ 内:ナデ	外:棕色 内:棕色		
50-2	51	P 1 5 2	陶文土器	深鉢	小片			外:柔軟 沈静 ナデ 内:ナデ	外:暗茶褐色 内:暗茶褐色		
50-3	51	L 1 4 P 3 5	陶文土器	深鉢	1/2以下			外:柔軟化し R ナデ 内:ナデ	外:にぶい褐色 内:にぶい褐色		
50-4	51	L 1 3 P 1 7	陶文土器	浅口深鉢	小片			外:沈静 脱炭変 ミガキ 内:ナデ	外:淡黄色 内:淡黄色		
50-5	51	L 1 4 P 3 5	陶文土器	深鉢	1/2以下			外:柔軟 ナデ 内:ナデ	外:淡黄褐色 内:淡黄褐色		
50-6	51	P 2 5 6	陶文土器	深鉢	小片			外:ナデ 内:ナデ	外:暗褐色 内:暗褐色		
50-7	51	L 1 4 P 1 2	陶文土器	深鉢	1/2以下			外:ナデ 一枚貝壳風 内:ナデ	外:灰黄色 内:灰黄色		
50-8	51	P 4 2 4	陶文土器	深鉢	小片			外:ナデ ミガキ 内:ナデ	外:暗茶褐色 内:暗茶褐色		
50-9	51	P 4 2 4	陶文土器	深鉢	小片			外:ケズリ 内:条纹	外:茶褐色 内:暗茶褐色		
50-10	51	SK 1 2	陶文土器	深鉢	小片			外:柔軟 ナデ	外:灰褐色 内:黑褐色		
50-11	51	P 3 4 9	陶文土器	底部	小片		6.5		外:ナデ 内:ケズリ	外:暗褐色 内:暗褐色	
50-12	51	P 4 2 0	陶文土器	底部	小片		4.8		外:ナデ 内:ケズリ	外:暗褐色 内:暗褐色	
50-13	51	P 2 5	陶文土器	底部	小片		10.7	外:ケズリ 内:凹凸不整	外:茶褐色 内:暗茶褐色		
50-14	51	P 3 8 2	陶文土器	手捏十器	1/2以下	8.5	3.6	2.5 ついでにいなナデ 内:ついでにいなナデ	外:にぶい黄褐色 内:にぶい黄褐色		
52-1	51	SK 3 3	陶文土器	深鉢	小片			外:柔軟化 内:ミガキ	外:にぶい黄褐色 内:黑色		
52-2	51	SK 3 3	陶文土器	深鉢	小片			外:柔軟化 内:竹管文	外:淡茶褐色 内:淡茶褐色		
52-3	51	SK 3 3	陶文土器	深鉢	1/2以下			外:ミガキ 内:ミガキ	外:にぶい黄褐色 内:にぶい黄褐色		
52-4	51	SK 3 3	陶文土器	深鉢	1/2以下			外:ナデ 内:ナデ	外:にぶい黄褐色 内:にぶい黄褐色	外面にスス付着	
52-5	51	SK 3 3	陶文土器	深鉢	1/2以下			外:ナデ 内:ナデ	外:にぶい黄褐色 内:にぶい黄褐色		
52-6	51	SK 3 3	陶文土器	深鉢	1/2以下			外:ナデ 内:ナデ	外:褐色 内:褐色		
54-9	52	SK 3 5	陶文土器	深鉢	小片			外:ミガキ 陶文 内:ミガキ	外:茶褐色 内:茶褐色		
54-10	52	SK 3 5	陶文土器	深鉢	小片			外:ナデ 内:ナデ	外:淡茶褐色 内:淡茶褐色		
54-11	52	SK 3 5	陶文土器	深鉢	小片			外:比摩 突掛 ナデ 内:ナデ	外:暗茶褐色 内:暗茶褐色		
54-12	52	SK 3 5	陶文土器	深鉢	小片			外:ナデ ミガキ 内:ナデ	外:にぶい褐色 内:灰褐色		
55-16	52	SK 4 0	陶文土器	深鉢	小片		20.0	外:ナデ 内:ナデ	外:にぶい黄褐色 内:にぶい黄褐色	外面にスス付着	
57-19	53	SK 3 6	陶文土器	深鉢	小片			外:ミガキ 沈静 実務 内:ナデ	外:にぶい褐色 内:にぶい褐色		
57-21	53	SK 3 7	陶文土器	底部	1/2以下		10.5	外:ナデ 内:ナデ	外:淡黄色 内:淡黄色		
59-22	54	SK 3 8	陶文土器	深鉢	小片			外:ナデ 陶文 内:ナデ	外:灰褐色 内:灰褐色		
59-23	54	SK 3 8	陶文土器	底鉢か	小片			外:陶文 内:ミガキ	外:にぶい黄褐色 内:灰褐色		
59-24	54	SK 3 9	陶文土器	深鉢	1/2以下			外:ナデ 内:ナデ	外:にぶい黄褐色 内:にぶい黄褐色	外面にスス付着	
59-25	54	SK 3 9	陶文土器	深鉢	小片			外:ナデ 指屈体麻	外:灰褐色 内:灰褐色		
59-26	54	SK 3 9	陶文土器	底鉢か	小片			外:陶文 内:ミガキ	外:にぶい黄褐色 内:灰褐色		
59-27	54	SK 3 9	陶文土器	底部	1/2以下		7.2	外:ナデ 内:ナデ	外:淡黄色 内:灰褐色		
61-29	54	SK 4 1	陶文土器	深鉢	小片			外:ナデ 内:ナデ	外: 内:		
61-31	54	SK 4 2	陶文土器	深鉢	1/2以下			外:陶文 ナデ 内:ナデ	外:淡黄色 内:淡黄色		
61-32	54	SK 4 2	陶文土器	深鉢	1/2以下			外:ナデ 内:ナデ	外:暗褐色 内:暗褐色		

2区 第2黒色土・第2ハイカ上面出土遺物観察表1 (土器類)

標印番号	実質	出土地点	種別	器種	保存状況	器高	口径	底径	手 法 の 特徴	色 調	備考
76-1	60	地上1	陶文土器	深鉢	小片				外:磨消窓文 内:ミガキ	外:暗褐色 内:茶褐色	
76-3	60	地下3	陶文土器	深鉢	小片				外:安部 沈綱 寄き貫通底 内:条底	外:暗褐色 内:暗褐色	
76-5	60	地下7	陶文土器	浅鉢	小片				外:ナデ 端口 内:ナデ	外:深褐色 内:暗褐色	
76-6	60	地下7	陶文土器	底部	1/2以下		12.4		外:ナデ 内:ナデ	外:暗褐色 内:暗褐色	
76-7	60	地下7	陶文土器	底部	小片		8.2		外:ナデ 内:ナデ	外:黄褐色 内:茶褐色	
76-9	60	地下1.2	陶文土器	深鉢	小片				外:磨消窓文 内:ミガキ	外:乳褐色 内:乳褐色	
76-10	60	地上1.2	陶文土器	浅鉢	1/2以下				外:磨消窓文 内:ミガキ	外:黄褐色 内:暗褐色	
76-11	60	洗土1.6	陶文土器	深鉢	小片				外:擦毛文 内:ナデ	外:暗褐色 内:暗褐色	
76-12	60	施土1.6	陶文土器	深鉢	小片		26.8		外:貝越先痕 内:貝越先痕	外:茶褐色 内:茶褐色	洗成後丸あり
78-1	61	L 1.1	陶文土器	深鉢	小片				外:陶文 沈綱 内:ナデ	外:淡褐色 内:淡褐色	
78-2	61	L 1.1	陶文土器	深鉢	小片				外:陶文 沈綱 内:ナデ	外:淡褐色 内:淡褐色	
78-3	61	L 1.1	陶文土器	深鉢	小片				外:陶文 内:ナデ	外:暗褐色 内:ぶい・褐色	外画ス付有
78-4	61	L 1.1	陶文土器	深鉢	小片				外:陶文 沈綱 内:ナデ	外:茶褐色 内:ぶい・黄褐色	
78-5	61	L 1.3	陶文土器	深鉢	小片				外:陶文 沈綱 内:ナデ	外:茶褐色 内:暗褐色	
78-6	61		陶文土器	深鉢	小片				外:陶文 沈綱 内:ナデ	外:茶褐色 内:ぶい・褐色	外画ス付有
78-7	61	L 1.1	陶文土器	深鉢	小片				外:陶文 内:ナデ	外:淡褐色 内:ぶい・褐色	
78-8	61		陶文土器	深鉢	小片				外:陶文 内:ナデ	外:淡褐色 内:茶褐色	
78-9	61	L 1.2	陶文土器	深鉢	小片				外:陶文 ナデ 内:ナデ	外:淡褐色 内:淡褐色	外画ス付有
78-10	61	L 1.1	陶文土器	深鉢	小片				外:陶文 内:ナデ	外:ぶい・黄褐色 内:茶褐色	
78-11	61		陶文土器	深鉢	小片				外:陶文 内:ナデ	外:淡褐色 内:淡灰色	
78-12	61	L 1.2	陶文土器	深鉢	小片				外:陶文 ナデ 内:ナデ	外:ぶい・褐色 内:ぶい・褐色	
78-13	61	K 1.1	陶文土器	深鉢	小片				外:陶文 内:ナデ	外:淡黄色 内:淡黄色	
78-14	61		陶文土器	深鉢	小片				外:陶文 内:ナデ	外:褐色 内:褐色	
78-15	61	L 1.1	陶文土器	深鉢	小片				外:陶文 内:ナデ	外:茶褐色 内:茶褐色	
78-16	61	L 1.1	陶文土器	深鉢	小片				外:陶文 内:ナデ	外:ぶい・黄褐色 内:ぶい・黄褐色	
78-17	61	L 1.2	陶文土器	深鉢	小片				外:陶文 内:ナデ	外:ぶい・黄褐色 内:ぶい・黄褐色	
78-18	61	L 1.1	陶文土器	深鉢	小片				外:陶文 内:ナデ	外:茶褐色 内:茶褐色	
78-19	61		陶文土器	深鉢	小片				外:陶文 内:ナデ	外:ぶい・黄褐色 内:ぶい・黄褐色	
78-20	61	L 1.2	陶文土器	深鉢	小片				外:陶文 内:ナデ	外:茶褐色 内:茶褐色	
78-21	61	L 1.2	陶文土器	深鉢	小片				外:陶文 内:ナデ	外:淡褐色 内:淡褐色	
78-22	61		陶文土器	深鉢	小片				外:陶文 内:ナデ	外:ぶい・黄褐色 内:ぶい・黄褐色	
78-23	61	L 1.1	陶文土器	深鉢	小片				外:陶文 内:ナデ	外:淡褐色 内:淡褐色	
78-24	61	L 1.1	陶文土器	深鉢	小片				外:擦毛文 四縁 内:ナデ	外:淡黄色 内:淡褐色	
78-25	61	L 1.1	陶文土器	深鉢	小片				外:擦毛文 内:ナデ	外:ぶい・黄褐色 内:ぶい・黄褐色	
78-26	61	L 1.0	陶文土器	深鉢	小片				外:擦毛文 内:ナデ	外:ぶい・褐色 内:ぶい・褐色	
78-27	61	M 1.1	陶文土器	深鉢	小片				外:擦毛文 内:ナデ	外:ぶい・褐色 内:ぶい・褐色	
78-28	61	K 1.3	陶文土器	深鉢	小片				外:擦毛文 内:ナデ	外:茶褐色 内:茶褐色	
78-29	61	L 1.1	陶文土器	深鉢	小片				外:擦毛文 内:ナデ	外:ぶい・黄褐色 内:ぶい・黄褐色	

78-30	61	L 1 0	獨立土器	深鉢	小片		外:暗黃褐色 内:ナゲ	外:淡黃褐色 内:淡黃褐色	
78-31	61	L 1 1	獨立土器	深鉢	小片		外:暗黃褐色 内:ナゲ	外:明褐色 内:灰褐色	
78-32	61		獨立土器	深鉢	小片		外:暗黃褐色 内:ナゲ	外:にふい・褐色 内:にふい・褐色	
78-33	61		獨立土器	深鉢	小片		外:暗黃褐色 内:ナゲ	外:淡黃褐色 内:淡黃褐色	
78-34	61	L 1 1	獨立土器	深鉢	小片		外:暗黃褐色 内:ナゲ	外:にふい・褐色 内:淡黃褐色	
79-35	61	L 1 1	獨立土器	深鉢	小片		外:暗黃褐色 内:ミガキ	外:黃褐色 内:黑褐色	焼成後穿孔あり
79-36	61	L 1 1	獨立土器	深鉢	小片		外:暗黃褐色 内:ミガキ	外:黑褐色 内:黑褐色	
79-37	61	L 1 1	獨立土器	深鉢	小片		外:暗黃褐色 内:ミガキ	外:褐色 内:黑褐色	
79-38	61	L 1 1	獨立土器	深鉢	小片		外:暗黃褐色 内:ミガキ	外:黃褐色 内:黃褐色	
79-39	61	L 1 1	獨立土器	深鉢	小片		外:暗黃褐色 内:ミガキ	外:暗褐色 内:暗褐色	
79-40	61	L 1 1	獨立土器	深鉢	小片		外:暗黃褐色 内:ミガキ	外:暗褐色 内:黃褐色	
79-41	61	L 1 1	獨立土器	深鉢	小片		外:暗黃褐色 内:ミガキ	外:黃褐色 内:茶褐色	
79-42	61	L 1 1	獨立土器	深鉢	小片		外:暗黃褐色 内:ミガキ	外:黑褐色 内:黑褐色	赤色顔料付表
79-43	61	L 1 1	獨立土器	深鉢	小片		外:暗黃褐色 内:ミガキ	外:黃褐色 内:褐色	
79-44	61	L 1 0	獨立土器	深鉢	小片		外:暗黃褐色 内:ミガキ	外:黃褐色 内:黃褐色	
79-45	61	L 1 1	獨立土器	深鉢	小片		外:暗黃褐色 内:ナゲ	外:黃褐色 内:黃褐色	
79-46	61	L 1 1	獨立土器	深鉢	小片		外:暗黃褐色 内:ミガキ	外:茶褐色 内:茶褐色	焼成後穿孔あり
79-47	61	L 1 1	獨立土器	深鉢	小片		外:暗黃褐色 内:ミガキ	外:黃褐色 内:灰黃褐色	
80-48	62	L 1 1	獨立土器	深鉢	小片		外:暗黃褐色 内:ミガキ	外:黃褐色 内:黃褐色	
80-49	62	K 1 3	獨立土器	深鉢	小片		外:暗黃褐色 内:ミガキ	外:黃褐色 内:黃褐色	
80-50	62	L 1 0	獨立土器	深鉢	小片		外:暗黃褐色 内:ミガキ	外:灰白色 内:灰灰色	
80-51	62		獨立土器	深鉢	小片		外:暗黃褐色 内:ミガキ	外:茶褐色 内:茶褐色	
80-52	62	L 1 1	獨立土器	深鉢	小片		外:暗黃褐色 内:ミガキ	外:茶褐色 内:茶褐色	
80-53	62	L 1 1	獨立土器	深鉢	小片		外:暗黃褐色 内:ミガキ	外:黃褐色 内:黃褐色	
80-54	62	L 1 1	獨立土器	深鉢	小片		外:暗黃褐色 内:ミガキ	外:暗褐色 内:赤褐色	
80-55	62	L 1 1	獨立土器	深鉢	小片		外:暗黃褐色 内:ミガキ	外:灰黃色 内:暗黃色	
80-56	62		獨立土器	深鉢	小片		外:暗黃褐色 内:ミガキ	外:明赤褐色 内:暗赤褐色	
80-57	62	L 1 2	獨立土器	深鉢	小片		外:暗黃褐色 内:ミガキ	外:黑褐色 内:黃褐色	背面にスス付着
80-58	62	L 1 1	獨立土器	深鉢	1/2以下	26.6	外:暗黃褐色 内:ナゲ	外:にふい・褐色 内:にふい・褐色	
80-59	62	L 1 1	獨立土器	深鉢	1/2以下		外:暗黃褐色 内:ナゲ	外:淡黃色 内:淡黃色	
80-60	62	L 1 1	獨立土器	深鉢	1/2以下		外:暗黃褐色 内:ナゲ	外:にふい・茶褐色 内:にふい・茶褐色	
80-61	62		獨立土器	深鉢	1/2以下		外:暗黃褐色 内:貝殻多孔	外:淡黃色 内:鐵灰黃色	
80-62	62	L 1 1	獨立土器	深鉢	1/2以下		外:暗黃褐色 内:ナゲ	外:にふい・黃褐色 内:淡黃色	焼成後穿孔あり
81-63	62	L 1 0	獨立土器	深鉢	1/2以下		外:暗黃褐色 内:貝殻多孔	外:にふい・黃褐色 内:にふい・黃褐色	
81-64	62	L 1 1	獨立土器	深鉢	1/2以下		外:暗黃褐色 内:ナゲ 日没条板	外:黃褐色 内:にふい・褐色	
81-65	62		獨立土器	深鉢	1/2以下		外:暗黃褐色 内:ナゲ	外:灰黃色 内:黑褐色	
81-66	62		獨立土器	深鉢	1/2以下		外:沈摩 ナゲ	外:淡黃褐色 内:淡黃褐色	
81-67	62	L 1 3	獨立土器	深鉢	1/2以下		外:沈摩 ミガキ	外:にふい・黃褐色 内:淡黃褐色	
82-68	63	L 1 0	獨立土器	深鉢	1/2以下	44.5	外:暗黃褐色 内:ミガキ	外:茶褐色 内:茶褐色	赤色顔料付着

R2-69	63	L.1.1	陶文土器	浅钵	小片	33.0	外:磨削陶文 内:ミガキ	外:黄褐色 内:灰褐色	
R2-70	63	L.1.1	陶文土器	浅钵	1／2以下		外:磨削陶文 内:ミガキ	外:淡黄色 内:淡黄色	赤色颜料付着
R2-71	63		陶文土器	浅钵	小片	21.7	外:磨削陶文 内:ミガキ	外:暗褐色 内:暗褐色	
R2-72	63	L.1.1	陶文土器	浅钵	1／2以下		外:磨削陶文 内:ミガキ	外:深褐色 内:深褐色	
R2-73	63	L.1.0	陶文土器	浅钵	1／2以下		外:磨削陶文 内:ミガキ	外:深褐色 内:灰褐色	赤色颜料付着
R2-74	63	L.1.1	陶文土器	浅钵	1／2以下		外:磨削陶文 内:ミガキ	外:暗褐色 内:暗褐色	
R2-75	63	K.1.3	陶文土器	浅钵	1／2以下		外:磨削陶文 内:ミガキ	外:深褐色 内:深褐色	
R2-76	63	L.1.1	陶文土器	浅钵	1／2以下		外:磨削陶文 内:ミガキ	外:暗系灰色 内:暗系灰色	赤色颜料付着
R2-77	63		陶文土器	浅钵	小片		外:磨削陶文 内:ミガキ	外:灰白色 内:灰白色	
R2-78	63		陶文土器	浅钵	小片		外:磨削陶文 内:ミガキ	外:淡黄色 内:淡黄色	
R2-79	63	L.1.1	陶文土器	浅钵	小片		外:磨削陶文 内:ミガキ	外:灰黄色 内:灰黄色	
R2-80	63	L.1.1	陶文土器	浅钵	小片		外:磨削陶文 内:ミガキ	外:深褐色 内:深褐色	烧痕穿孔あり
R3-81	63	L.1.1	陶文土器	浅钵	小片		外:磨削陶文 内:ミガキ	外:暗黄色 内:暗黄色	
R3-82	63	M.1.1	陶文土器	浅钵	小片		外:磨削陶文 内:ミガキ	外:暗褐色 内:暗褐色	
R3-83	63	L.1.1	陶文土器	浅钵	小片		外:磨削陶文 内:ミガキ	外:黄褐色 内:黄褐色	
R3-84	63	L.1.1	陶文土器	浅钵	小片		外:磨削陶文 内:ミガキ	外:浅灰色 内:浅灰色	
R3-85	63	L.1.1	陶文土器	浅钵	小片		外:磨削陶文 内:ミガキ	外:淡黄色 内:淡黄色	
R3-86	63		陶文土器	浅钵	小片	18.2	外:磨削陶文 内:ミガキ	外:暗黄色 内:暗黄色	
R3-87	63	L.1.0	陶文土器	浅钵	小片		外:磨削陶文 内:ミガキ	外:褐色 内:明褐色	
R3-88	63	M.1.2	陶文土器	浅钵	小片		外:磨削陶文 内:ミガキ	外:暗系褐色 内:深褐色	
R3-89	63	L.1.1	陶文土器	浅钵	小片		外:磨削陶文 内:ミガキ	外:深黄色 内:深黄色	
R3-90	63	L.1.1	陶文土器	浅钵	小片		外:磨削陶文 内:ナダ	外:暗褐色 内:灰褐色	烧成后穿孔あり
R3-91	63	K.1.3	陶文土器	浅钵	小片		外:磨削陶文 内:ミガキ	外:深褐色 内:灰褐色	赤色颜料付着
R3-92	63	L.1.1	陶文土器	浅钵	小片	13.6	外:磨削陶文 内:ミガキ	外:暗褐色 内:暗褐色	
R3-93	63	K.1.3	陶文土器	浅钵	1／2以下		外:磨削陶文 内:ミガキ	外:深褐色 内:深褐色	
R3-94	63	L.1.1	陶文土器	浅钵	小片	15.4	外:磨削陶文 内:ミガキ	外:灰褐色 内:深褐色	
R3-95	63	L.1.1	陶文土器	深钵	1／2以下		外:磨削陶文 内:ミガキ ナダ	外:にぶい黄褐色 内:にぶい黄褐色	
R3-96	63	K.1.3	陶文土器	浅钵	1／2以下		外:磨削陶文 内:ミガキ	外:褐色 内:にぶい黄褐色	烧成后穿孔あり
R3-97	63	K.1.3	陶文土器	浅钵	1／2以下		外:磨削陶文 内:ミガキ	外:浅褐色 内:灰褐色	
R3-98	63	L.1.1	陶文土器	浅钵	1／2以下		外:磨削陶文 内:ミガキ	外:灰褐色 内:にぶい黄褐色	
R3-99	63		陶文土器	浅钵	1／2以下		外:磨削陶文 内:ミガキ	外:褐色 内:灰褐色	
R3-100	63	M.1.0	陶文土器	浅钵	1／2以下		外:磨削陶文 内:ミガキ	外:深褐色 内:深褐色	赤色颜料付着
R3-101	63	L.1.1	陶文土器	深钵	小片		外:ミガキ	外:深褐色 内:暗褐色	
R3-102	63		陶文土器	深钵	小片	22.2	外:ミガキ	外:暗褐色 内:暗褐色	
R3-103	63	L.1.1	陶文土器	底部	1／2以下	13.0	外:磨削陶文 内:ミガキ	外:深褐色 内:深褐色	浅钵か
R4-104	64	K.1.3	陶文土器	深钵	小片	20.2	外:比輪 内:ミガキ ナダ	外:深褐色 内:深褐色	
R4-105	64	L.1.1	陶文土器	深钵	小片	14.6	外:比輪 内:ミガキ	外:深褐色 内:深褐色	
R4-106	64	C.1.1	陶文土器	深钵	小片		外:比輪 内:ミガキ	外:深褐色 内:深褐色	
R4-107	64	K.1.3	陶文土器	深钵	小片	29.4	外:比輪 内:初見 点文 十字 内:ミガキ	外:深褐色 内:深褐色	

84-108	64	L 1 1	縞文土器	深鉢	小片		外:縞文沈縞 縞文ミガキ 内:ミガキ	外:暗緑褐色 内:暗茶褐色	
84-109	64	K 1 3	縞文土器	深鉢	小片	36.6	外:沈縞 ナデ 内:貝殻集成	外:灰黄色 内:灰褐色	
84-110	64	K 1 2	縞文土器	深鉢	小片		外:沈縞 内:ナデ	外:淡黃褐色 内:淡黃褐色	
84-111	64	K 1 2 K 1 1	縞文土器	深鉢	小片		外:沈縞 ナデ 内:ナデ	外:暗黄褐色 内:暗黃褐色	施成前穿孔あり
84-112	64	L 1 2	縞文土器	深鉢	小片		外:ミガキ 滴巻き沈縞文 内:ミガキ	外:灰褐色 内:暗灰褐色	
84-113	64	L 2	縞文土器	深鉢	小片		外:ミガキ 沈縞 内:ミガキ	外:淡茶褐色 内:淡黃褐色	
84-114	64	L 1 1	縞文土器	深鉢	小片		外:沈縞 ナデ 内:ナデ	外:暗褐色 内:茶褐色	
84-115	64	K 1 2	縞文土器	深鉢	小片		外:沈縞 内:ナデ	外:暗褐色 内:茶褐色	
84-116	64	L 1 0	縞文土器	深鉢	小片		外:沈縞 内:ナデ	外:淡茶褐色 内:淡黃褐色	
84-117	64	L 1 3	縞文土器	深鉢	小片		外:沈縞 ナデ 内:ナデ	外:暗褐色 内:暗黃褐色	
84-118	64	L 1 3	縞文土器	深鉢	小片	32.7	外:沈縞 ナデ 内:粗いミガキ ナデ	外:暗茶褐色 内:暗茶褐色	
84-119	64	M 1 2	縞文土器	深鉢	小片		外:縞文 沈縞 ミガキ 内:ミガキ	外:淡黃褐色 内:淡黃褐色	
84-120	64	L 1 2	縞文土器	深鉢	小片		外:沈縞 刺突文 内:ミガキ	外:暗茶褐色 内:茶褐色	
84-121	64		縞文土器	深鉢	小片		外:ミガキ 縞文 沈縞 内:ミガキ	外:暗茶褐色 内:暗茶褐色	
84-122	64	K 1 5	縞文土器	深鉢	小片		外:刺目 沈縞 内:ナデ	外:淡黄色 内:淡黄色	
84-123	64	M 1 1	縞文土器	深鉢	小片		外:沈縞 刺突文 ナデ 内:ナデ	外:灰褐色 内:淡黃褐色	
84-124	64	L 1 2	縞文土器	深鉢	小片		外:沈縞 刺突文 ナデ 内:ナデ	外:灰褐色 内:灰褐色	
84-125	64	L 1 2	縞文土器	深鉢	1/2以下		外:縞文 沈縞 ミガキ 内:ミガキ	外:灰褐色 内:灰褐色	
84-126	64	L 1 2	縞文土器	深鉢	1/2以下		外:縞文 沈縞 ミガキ 内:ミガキ	外:灰褐色 内:灰褐色	
84-127	64	L 1 1	縞文土器	深鉢	1/2以下		外:縞文 沈縞 ミガキ 内:ミガキ	外:灰褐色 内:淡黃褐色	外面にスス付着
84-128	64	L 1 2	縞文土器	深鉢	小片		外:縞文 沈縞 ナデ 内:ナデ	外:灰褐色 内:灰褐色	
84-129	64	L 1 3	縞文土器	深鉢	小片		外:縞文 沈縞 ナデ 内:ナデ	外:灰褐色 内:茶褐色	
84-130	64	L 1 1	縞文土器	深鉢	小片		外:沈縞 刺突文 内:ナデ	外:淡褐色 内:淡褐色	
84-131	64	K 1 3	縞文土器	深鉢	小片		外:ナデ 刺目 内:ナデ	外:淡茶褐色 内:淡黃褐色	
84-132	64		縞文土器	深鉢	小片		外:ナデ 刺目 内:ミガキ	外:暗黃褐色 内:暗黃褐色	
84-133	64	K 1 2	縞文土器	深鉢	1/2以下		外:縞文 ナデ 内:ナデ	外:灰褐色 内:灰褐色	
84-134	64	M 1 2	縞文土器	深鉢	小片		外:沈縞 内:ナデ	外:暗褐色 内:暗黃褐色	
84-135	64	L 1 3	縞文土器	深鉢	小片		外:縞文 ナデ 内:ナデ	外:白色 内:白色	外面にスス付着
84-136	64	L 1 1	縞文土器	深鉢	小片		外:沈縞 縞文 ナデ 内:ナデ	外:黃褐色 内:黃褐色	
84-137	64	L 1 3	縞文土器	深鉢	1/2以下	27.2	外:縞文 ナデ 内:ナデ	外:淡蓝色 内:黑色	
84-138	64	L 1 3	縞文土器	深鉢	小片		外:縞文 ナデ 内:ナデ	外:暗灰褐色 内:暗灰褐色	
84-139	64	L 1 3	縞文土器	底部	小片	9.5	外:縞文 ナデ 内:ミガキ	外:灰褐色 内:灰褐色	
84-140	64	L 1 3	縞文土器	深鉢	小片		外:漬物状痕 ナデ 内:ナデ	外:暗茶褐色 内:茶褐色	
84-141	64	L 1 3	縞文土器	深鉢	小片		外:漬物状痕 ナデ 内:茶色	外:暗褐色 内:暗褐色	
84-142	65	L 1 3	縞文土器	浅鉢	小片		外:刺目 ミガキ 内:ミガキ	外:黃褐色 内:黃褐色	
84-143	65	L 1 1	縞文土器	浅鉢	小片		外:刺目 ミガキ 内:ミガキ	外:淡黃褐色 内:淡黃褐色	
84-144	65	L 1 1	縞文土器	浅鉢	小片		外:刺目 ミガキ 内:ミガキ	外:灰褐色 内:灰褐色	
84-145	65		縞文土器	浅鉢	小片	29.6	外:ミガキ 蒼目 内:ナデ	外:暗褐色 内:暗褐色	施成前穿孔あり
84-146	65	K 1 3	縞文土器	浅鉢	小片	12.6	外:ミガキ 縞文 内:ミガキ	外:棕色 内:棕色	

86-147	65	L 1 3	調文土器	浅鉢	1／2以上	7.5	16.4	3.6	外:ミガキ 調文 内:ミガキ	外:暗茶褐色 内:暗茶褐色	
86-148	65	M 1 2	調文土器	浅鉢	小片				外:ミガキ 沈鉢 内:ミガキ	外:褐色 内:灰褐色	赤系顔料付有
86-149	65		調文土器	浅鉢	小片				外:沈鉢 調文 ミガキ 内:ミガキ	外:暗茶褐色 内:灰褐色	
86-150	65	L 1 3	調文土器	浅鉢	小片				外:沈み目 ミガキ 内:ミガキ	外:灰褐色 内:灰褐色	
86-151	65	K 1 4	調文土器	浅鉢	小片				外:ミガキ 内:ミガキ	外:暗黄色 内:暗黄色	
86-152	65	L 1 3	調文土器	浅鉢	小片				外:ナデ 内:ナデ	外:灰褐色 内:灰褐色	
86-153	65		調文土器	浅鉢	小片				外:ミガキ 内:ミガキ	外:褐色 内:褐色	
86-154	65	J 1 3	調文土器	深鉢	小片	19.4			外:ミガキ 内:ミガキ	外:灰褐色 内:灰褐色	
86-155	65	L 1 3	調文土器	深鉢	1／2以下	5.7	7.0	9.6	外:ナデ 内:ナデ	外:にぶい黄褐色 内:灰褐色	
86-156	65	L 1 1	調文土器	浅鉢	1／2以下				外:ミガキ 内:ミガキ	外:茶褐色 内:茶褐色	
86-157	65	M 1 2	調文土器	浅鉢	小片				外:ミガキ 内:ミガキ	外:灰褐色 内:灰褐色	
86-158	65	L 1 1	調文土器	浅鉢	1／2以下				外:ミガキ 内:ミガキ	外:暗茶褐色 内:暗茶褐色	焼成後穿孔あり
86-159	65	L 1 2	調文土器	浅鉢	1／2以下				外:ミガキ 内:ミガキ	外:暗茶褐色 内:暗茶褐色	
86-160	65	K 1 5	調文土器	浅鉢	小片				外:ミガキ 内:ミガキ	外:淡黄色 内:暗黄色	
86-161	65	L 1 1	調文土器	浅鉢	1／2以下	26.2			外:ミガキ 内:ミガキ	外:暗黄色 内:暗黄色	
87-162	66	L 1 1	調文土器	浅鉢	小片	27.0			外:ミガキ 内:ミガキ	外:褐色 内:褐色	
87-163	66		調文土器	浅鉢	1／2以下				外:ミガキ 内:ミガキ	外:茶色 内:茶色	
87-164	66	L 1 1	調文土器	浅鉢	1／2以上	26.4			外:貝殻壳灰後ミガキ 内:ミガキ	外:灰褐色 内:灰褐色	
87-165	66	L 1 2	調文土器	浅鉢	1／2以下				外:ミガキ 内:ミガキ	外:淡灰色 内:淡灰色	
87-166	66	L 1 1	調文土器	浅鉢	小片				外:ミガキ 内:ミガキ	外:褐色 内:褐色	焼成前穿孔あり
87-167	66		調文土器	浅鉢	小片				外:ミガキ 内:ミガキ	外:茶褐色 内:茶褐色	
87-168	66		調文土器	浅鉢	小片	27.0			外:ミガキ 内:ミガキ	外:地天色 内:褐色	
87-169	66	L 1 2	調文土器	浅鉢	小片				外:ミガキ 内:ミガキ	外:淡灰色 内:淡灰色	
87-170	66	L 1 1	調文土器	浅鉢	小片	21.2			外:ミガキ 内:ミガキ	外:暗灰色 内:暗褐色	
87-171	66	L 1 3	調文土器	浅鉢	1／2以下	36.7			外:ミガキ 内:ミガキ	外:暗褐色 内:暗褐色	焼成後穿孔あり
87-172	66	L 1 1	調文土器	浅鉢	1／2以下	46.5			外:ミガキ 内:ミガキ	外:褐色 内:褐色	
88-173	66	L 1 1	調文土器	深鉢	小片				外:ナデ 内:ナデ	外:暗灰色 内:暗褐色	
88-174	66	M 1 3	調文土器	深鉢	1／2以下				外:貝殻壳灰 内:貝殻壳灰	外:暗褐色 内:暗褐色	
88-175	66	L 1 1	調文土器	深鉢	小片				外:ナデ 内:貝殻壳灰	外:暗褐色 内:暗褐色	
88-176	66	L 1 1	調文土器	深鉢	小片				外:山形地 内:貝殻壳灰	外:暗灰色 内:暗灰色	内面にスメ付有
88-177	66		調文土器	深鉢	小片				外:山形地 内:貝殻壳灰	外:暗褐色 内:暗褐色	
88-178	66		調文土器	深鉢	小片				外:貝殻壳灰 内:貝殻壳灰	外:暗灰色 内:暗灰色	
88-179	66	L 1 1	調文土器	深鉢	小片				外:ナデ 刻み目 内:木根 ナデ 刻み目	外:暗茶褐色 内:暗茶褐色	有文振製深鉢
88-180	66	L 1 1	調文土器	深鉢	小片				外:ナデ 刻み目 内:ナデ	外:暗茶褐色 内:暗茶褐色	
88-181	66	L 1 3	調文土器	深鉢	小片				外:ナデ 刻み目 内:ナデ	外:暗茶褐色 内:暗茶褐色	外曲にスメ付有
88-182	66	L 1 3	調文土器	深鉢	小片				外:貝殻壳灰 刻み目 内:ナデ	外:暗褐色 内:暗褐色	
88-183	66	L 1 1	調文土器	深鉢	小片				外:貝殻壳灰 刻み目 内:山形地	外:暗灰色 内:暗灰色	
88-184	66		調文土器	深鉢	小片				外:ナデ 刻み目 内:山形地	外:暗茶褐色 内:暗茶褐色	
88-185	66	L 1 1	調文土器	深鉢	1／2以下	19.0			外:ナデ 刻み目 内:山形地	外:茶褐色 内:茶褐色	

88-186	66		調文土器	深林	小片		14.8	外:ナデ 内:ナデ	外:暗灰褐色 内:暗灰褐色	外面にスス付着	
88-187	66	L 1 3	調文土器	浅林	小片			外:ナデ 内:ナデ	外:淡黄褐色 内:淡黄褐色		
88-188	66	K 1 3	調文土器	深林	小片			外:ナデ 内:ナデ	外:暗褐色 内:暗褐色		
88-189	66		調文土器	深林	小片			外:ナデ 内:ナデ	外:灰褐色 内:灰褐色		
88-190	67	L 1 3	調文土器	深林	小片	24.4		外:ナデ 内:ナデ	外:暗灰褐色 内:暗灰褐色	口縁端部内面が肥厚する	
88-191	67	M 1 3	調文土器	深林	小片	16.0		外:ナデ 内:ナデ	外:暗黄褐色 内:暗黄褐色	#	
88-192	67	L 1 3	調文土器	深林	小片			外:ナデ ケズリ 内:ナデ	外:暗灰褐色 内:淡黄褐色	#	
88-193	67	L 1 3	調文土器	深林	小片			外:ナデ 内:ナデ	外:淡黄褐色 内:淡黄褐色	#	
88-194	67	L 1 3	調文土器	深林	小片	17.0		外:ナデ 内:ナデ	外:暗灰褐色 内:淡黄褐色	#	
88-195	67	L 1 1	調文土器	深林	小片			外:ナデ 貝殻条痕 内:貝殻条痕	外:暗灰褐色 内:暗灰褐色	#	
90-196	68	L 1 1	調文土器	深林	1/2以上	46.2	35.0	10.9	外:貝殻条痕 内:貝殻条痕	外:暗灰褐色 内:淡黄褐色	
90-197	68	L 1 1	調文土器	深林	1/2以下	37.7	29.8	11.4	外:貝殻条痕 ケズリ 内:貝殻条痕 ケズリ	外:暗灰褐色 内:茶褐色	
90-198	67	L 1 1	調文土器	深林	1/2以下	43.0		外:貝殻条痕 内:貝殻条痕	外:暗灰褐色 内:暗灰褐色	外面にスス付着	
90-199	69		調文土器	深林	1/2以下	33.8		外:貝殻条痕 内:貝殻条痕	外:暗灰褐色 内:暗灰褐色	#	
90-200	67	L 1 1	調文土器	深林	1/2以下	32.0		外:貝殻条痕 内:貝殻条痕	外:暗灰褐色 内:暗灰褐色		
90-201	69	L 1 1	調文土器	深林	1/2以下	37.5		外:貝殻条痕 内:貝殻条痕 ナデ	外:暗茶褐色 内:暗茶褐色		
90-202	67	L 1 1	調文土器	深林	1/2以下	38.0		外:ナデ 内:ナデ	外:暗褐色 内:暗褐色		
91-203	70	L 1 1	調文土器	深林	1/2以下	40.0		外:貝殻条痕 内:貝殻条痕	外:暗灰色 内:暗灰色		
91-204	70	L 1 1	調文土器	深林	1/2以下	27.0		外:貝殻条痕 内:貝殻条痕	外:暗褐色 内:暗褐色		
91-205	70	L 1 1	調文土器	深林	1/2以下	35.0		外:貝殻条痕 内:貝殻条痕	外:暗褐色 内:黄灰褐色		
91-206	70		調文土器	深林	1/2以下	41.6		外:貝殻条痕 内:貝殻条痕	外:暗褐色 内:暗褐色	外面にスス付着	
91-207	70	L 1 1	調文土器	深林	1/2以下	38.8		外:貝殻条痕 ケズリ 内:貝殻条痕 ケズリ	外:暗灰褐色 内:暗灰褐色		
91-208	70		調文土器	深林	1/2以下	29.3	32.0	9.4	外:ナデ 内:ナデ	外:暗褐色 内:暗褐色	外面にスス付着
91-209	70	L 1 1	調文土器	深林	1/2以下	35.2		外:ナデ 内:貝殻条痕	外:暗黄褐色 内:暗黄褐色		
91-210	70		調文土器	深林	1/2以下	31.2		外:貝殻条痕 内:貝殻条痕	外:暗灰褐色 内:暗灰褐色		
91-211	70		調文土器	深林	1/2以下	36.8		外:貝殻条痕 内:貝殻条痕	外:暗褐色 内:暗褐色		
91-212	70		調文土器	深林	1/2以下	36.4		外:貝殻条痕 内:貝殻条痕	外:暗茶褐色 内:暗茶褐色	内外面にスス付着	
91-213	70		調文土器	深林	1/2以下	35.6		外:貝殻条痕 内:貝殻条痕	外:暗灰褐色 内:暗灰褐色	外面にスス付着	
92-214	71		調文土器	深林	1/2以下	31.0		外:貝殻条痕 内:貝殻条痕	外:茶褐色 内:茶褐色	#	
92-215	71		調文土器	深林	1/2以下	22.2		外:貝殻条痕 内:貝殻条痕	外:暗褐色 内:暗褐色		
92-216	71		調文土器	深林	1/2以下	21.6		外:ナデ 内:ナデ	外:暗褐色 内:暗褐色	#	
92-217	71	L 1 1	調文土器	深林	1/2以下	31.0		外:貝殻条痕 ケズリ 内:貝殻条痕 ケズリ	外:暗褐色 内:暗褐色		
92-218	71	L 1 1	調文土器	深林	1/2以下	28.0		外:貝殻条痕 内:貝殻条痕	外:茶褐色 内:茶褐色		
92-219	71	L 1 1	調文土器	深林	1/2以下	32.0		外:貝殻条痕 内:貝殻条痕	外:暗褐色 内:暗褐色		
92-220	71	L 1 1	調文土器	深林	1/2以下	24.4		外:ナデ 内:ナデ	外:暗褐色 内:暗褐色		
92-221	71	L 1 1	調文土器	深林	1/2以下	29.5		外:貝殻条痕 内:貝殻条痕	外:暗褐色 内:暗褐色	施成後穿孔あり	
92-222	71		調文土器	深林	1/2以下	24.0		外:貝殻条痕 内:貝殻条痕	外:暗灰褐色 内:暗灰褐色		
92-223	71	L 1 1	調文土器	深林	1/2以下	28.2		外:貝殻条痕 内:貝殻条痕	外:暗褐色 内:暗褐色		
93-224	72	L 1 1	調文土器	深林	1/2以下	36.8		外:ナデ 貝殻条痕 内:貝殻条痕	外:暗褐色 内:暗褐色		

93-225	72	L.1.1	調文土器	深鉢	1/2以下		23.5	外:員頭条痕 内:員頭条痕	外:茶褐色 内:灰褐色	
93-226	72	L.1.1	調文土器	深鉢	1/2以下	29.7	24.8 8.3	外:員頭条痕 内:員頭条痕	外:茶褐色 内:茶褐色	焼成後穿孔あり
93-227	72	K.1.4	調文土器	深鉢	小片		27.6	外:ナダ 内:ナダ	外:茶褐色 内:灰褐色	
93-228	72	L.1.0	L.1.1	調文土器	深鉢	1/2以下	25.9	外:員頭条痕 内:員頭条痕	外:茶褐色 内:灰褐色	
93-229	72	L.1.1	調文土器	深鉢	1/2以下		22.6	外:ケズリ 員頭条痕 内:員頭条痕	外:茶褐色 内:灰褐色	
93-230	72	L.1.1	調文土器	深鉢	1/2以下		23.6	外:員頭条痕 内:員頭条痕	外:茶褐色 内:灰褐色	
93-231	72	K.1.5	調文土器	深鉢	1/2以下		31.4	外:ナダ 内:ナダ	外:茶褐色 内:灰褐色	
93-232	72	K.1.5	調文土器	深鉢	1/2以下		22.0	外:員頭条痕 内:員頭条痕	外:茶褐色 内:灰褐色	
93-233	72	L.1.1	調文土器	深鉢	1/2以下		29.4	外:員頭条痕 内:員頭条痕	外:茶褐色 内:灰褐色	
93-234	72	L.1.1	調文土器	深鉢	1/2以下		25.4	外:員頭条痕 内:員頭条痕	外:茶褐色 内:灰褐色	
93-235	72	L.1.1	調文土器	深鉢	1/2以下		21.6	外:員頭条痕 内:員頭条痕	外:茶褐色 内:灰褐色	焼成後穿孔あり
94-236	73	L.1.1	調文土器	深鉢	1/2以下		22.6	外:員頭条痕 内:員頭条痕	外:茶褐色 内:灰褐色	
94-237	73		調文土器	深鉢	1/2以下		31.3	外:ナダ 内:ナダ	外:茶褐色 内:灰褐色	
94-238	73	K.1.4	調文土器	浅鉢	1/2以下		32.3	外:ナダ 内:ナダ	外:茶褐色 内:灰褐色	
94-239	73	L.1.1	調文土器	深鉢	1/2以下		24.8	外:ケズリ 員頭条痕 内:ケズリ 員頭条痕	外:茶褐色 内:灰褐色	
94-240	73	L.1.1	調文土器	深鉢	1/2以下		15.8	外:員頭条痕 ケズリ 内:員頭条痕 ナダ	外:茶褐色 内:灰褐色	
94-241	73		調文土器	深鉢	小片		24.4	外:ナダ 内:ナダ	外:茶褐色 内:灰褐色	
94-242	73		調文土器	深鉢	1/2以下		34.4	外:員頭条痕 内:ナダ	外:茶褐色 内:灰褐色	焼成後穿孔あり
94-243	73	L.1.1	調文土器	深鉢	1/2以下		32.2	外:員頭条痕 内:員頭条痕	外:茶褐色 内:灰褐色	
94-244	73	L.1.3	調文土器	深鉢	1/2以下		外:ナダ ケズリ 内:ナダ	外:茶褐色 内:灰褐色	焼成後穿孔あり	
94-245	73	K.1.5	調文土器	深鉢	1/2以下		27.0	外:ナダ 内:ナダ	外:茶褐色 内:灰褐色	
94-246	73		調文土器	深鉢	小片			外:員頭条痕 ケズリ 内:員頭条痕	外:茶褐色 内:灰褐色	
94-247	73	L.1.1	調文土器	深鉢	1/2以下			外:員頭条痕 内:員頭条痕 家ケズリ	外:茶褐色 内:灰褐色	
94-248	73	L.1.3	調文土器	深鉢	1/2以下			外:ナダ 内:ナダ	外:茶褐色 内:灰褐色	外面にスス付着
95-249	73	L.1.3	調文土器	深鉢	1/2以下			外:ナダ 内:ナダ	外:茶褐色 内:灰褐色	
95-250	73	K.1.4	調文土器	深鉢	1/2以下		19.6	外:ナダ 内:ナダ	外:茶褐色 内:灰褐色	
95-251	73	L.1.0	調文土器	深鉢	1/2以下		29.4	外:ナダ 内:員頭条痕	外:茶褐色 内:灰褐色	
95-252	73	L.1.1	調文土器	深鉢	1/2以下		25.6	外:員頭条痕 内:員頭条痕	外:茶褐色 内:灰褐色	焼成後穿孔あり
95-253	73		調文土器	深鉢	1/2以下			外:員頭条痕 内:員頭条痕	外:茶褐色 内:灰褐色	#
95-254	73	K.1.4	調文土器	深鉢	小片		27.2	外:ナダ 内:ナダ	外:茶褐色 内:灰褐色	#
95-255	73		調文土器	深鉢	1/2以下			外:員頭条痕 ナダ 内:ナダ	外:茶褐色 内:灰褐色	#
95-256	73	L.1.1	調文土器	深鉢	1/2以下		28.0	外:ナダ 内:ナダ	外:茶褐色 内:灰褐色	#
95-257	73	L.1.1	調文土器	深鉢	1/2以下		31.4	外:ナダ 員頭条痕 内:ナダ 員頭条痕	外:茶褐色 内:灰褐色	
95-258	73	L.1.0	調文土器	深鉢	1/2以下			外:員頭条痕 内:員頭条痕	外:茶褐色 内:灰褐色	
95-259	73		調文土器	深鉢	小片			外:ナダ 内:ナダ	外:茶褐色 内:灰褐色	外面にスス付着
95-260	73	L.1.2	調文土器	浅鉢	1/2以下		28.6	外:員頭条痕 ナダ 内:ナダ	外:茶褐色 内:灰褐色	
95-261	74	L.1.1	調文土器	深鉢	1/2以上	13.8	14.2 7.8	外:員頭条痕 ナダ 内:員頭条痕	外:茶褐色 内:灰褐色	
95-262	73	L.1.3	調文土器	浅鉢	1/2以下		29.0	外:ナダ 内:ナダ	外:茶褐色 内:灰褐色	外面にスス付着
95-263	73		調文土器	深鉢	小片			外:ミガキ 内:ミガキ	外:茶褐色 内:灰褐色	

96-264	74	K 1 3	獨立土器	浅鉢	1/2以下	24.6	外:ナデ 内:ナデ	外:黄灰褐色 内:黄褐色	外面にスヌ付着
96-265	75	L 1 1	獨立土器	直部	1/2以下	10.8	外:ミガキ 内:ミガキ	外:にぶい黄褐色 内:灰褐色	
96-266	75	L 1 1	獨立土器	直部	1/2以下	9.6	外:ミガキ 内:ミガキ	外:褐色 内:淡褐色	
96-267	75		獨立土器	直部	1/2以下	9.0	外:ミガキ 内:ミガキ	外:淡褐色 内:淡褐色	
96-268	75	L 1 0	獨立土器	直部	1/2以下	11.2	外:ミガキ 内:ミガキ	外:灰褐色 内:深褐色	
96-269	75	L 1 1	獨立土器	直部	1/2以下	11.6	外:ミガキ 内:ミガキ	外:にぶい黄褐色 内:灰褐色	
96-270	75	L 1 1	獨立土器	直部	1/2以下	7.6	外:ミガキ ケズリ 内:ミガキ	外:にぶい黄褐色 内:にぶい黄褐色	
96-271	75	L 1 2	獨立土器	直部	1/2以下	8.8	外:ミガキ 内:ミガキ	外:淡褐色 内:にぶい褐色	
96-272	75	L 1 1	獨立土器	直部	1/2以下	8.0	外:ミガキ 内:ミガキ	外:淡褐色 内:淡褐色	
96-273	75	L 1 3	獨立土器	直部	1/2以下	7.8	外:ミガキ 内:ミガキ	外:にぶい褐色 内:灰褐色	
96-274	75	K 1 4	獨立土器	直部	1/2以下	8.2	外:てりいかなナデ 内:てりいかなナデ	外:茶褐色 内:淡茶褐色	
96-275	76	L 1 1	獨立土器	直部	1/2以下	9.8	外:日焼条痕 ケズリ 内:日焼条痕 ケズリ	外:淡茶褐色 内:暗茶褐色	
96-276	75		獨立土器	直部	1/2以下	9.4	外:眞鍛条痕 ナデ 内:眞鍛条痕 ナデ	外:灰白色 内:灰褐色	
96-277	75	L 1 0	獨立土器	直部	1/2以下	9.0	外:ナデ 内:日焼条痕	外:淡褐色 内:淡褐色	
96-278	75	L 1 1	獨立土器	直部	1/2以下	8.6	外:ナデ 真鍛条痕 内:眞鍛条痕	外:にぶい黄褐色 内:灰褐色	
96-279	75	L 1 1	獨立土器	直部	1/2以下	8.6	外:ケズリ 内:日焼条痕 ナデ	外:淡褐色 内:灰褐色	
96-280	75	L 1 1	獨立土器	直部	1/2以下	8.8	外:ケズリ 内:眞鍛条痕	外:淡黃褐色 内:灰白色	
96-281	75	L 1 1	獨立土器	直部	1/2以下	9.6	外:ケズリ 内:眞鍛条痕	外:淡黃褐色 内:灰白色	
96-282	75	L 1 0	獨立土器	直部	1/2以下	9.6	外:ナデ 内:ナデ	外:淡黃褐色 内:黃褐色	
96-283	75		獨立土器	直部	1/2以下	10.6	外:ケズリ 内:ケズリ	外:褐褐色 内:暗黃褐色	
96-284	75	L 1 1	獨立土器	直部	1/2以下	12.0	外:ナデ 内:眞鍛条痕	外:淡黃色 内:褐色	
96-285	75	L 1 1	獨立土器	直部	1/2以下	10.4	外:日焼条痕 ケズリ 内:日焼条痕	外:にぶい黄褐色 内:灰褐色	
96-286	75	M 1 1	獨立土器	直部	1/2以下	10.0	外:ナデ 内:ナデ	外:褐褐色 内:灰褐色	
96-287	75	L 1 3	獨立土器	直部	1/2以下	10.8	外:ナデ 内:ナデ	外:灰白色 内:灰褐色	底部に施塗装穿孔あり
97-288	76	L 1 1	獨立土器	直部	1/2以下	11.0	外:ケズリ 内:日焼条痕	外:淡黃色 内:黃褐色	
97-289	76	L 1 1	獨立土器	直部	1/2以下	10.8	外:ナデ 真鍛条痕 内:眞鍛条痕 ナデ	外:にぶい黄褐色 内:にぶい黄褐色	
97-290	76		獨立土器	直部	1/2以下	8.8	外:ナデ ケズリ 内:ナデ	外:にぶい黄褐色 内:にぶい黄褐色	
97-291	76		獨立土器	直部	1/2以下	9.6	外:ナデ 内:ナデ	外:暗褐色 内:暗黃褐色	
97-292	76		獨立土器	直部	1/2以下	11.0	外:ナデ 内:ナデ	外:淡黃色 内:淡黃色	
97-293	76	L 1 1	獨立土器	直部	1/2以下	9.6	外:ナデ ケズリ 内:眞鍛条痕	外:褐色 内:灰褐色	
97-294	76	L 1 0	獨立土器	直部	1/2以下	7.6	外:ナデ ケズリ 内:ナデ ケズリ	外:褐色 内:淡黃褐色	
97-295	76	L 1 1	獨立土器	直部	1/2以下	8.0	外:ナデ ケズリ 内:眞鍛条痕	外:褐色 内:淡褐色	
97-296	76	K 1 4	獨立土器	直部	1/2以下	9.4	外:ナデ 内:ナデ	外:淡茶褐色 内:灰白色	
97-297	76	L 1 1	獨立土器	直部	1/2以下	9.4	外:眞鍛条痕 ナデ 内:眞鍛条痕 ナデ	外:黑褐色 内:灰褐色	
97-298	76	L 1 3	獨立土器	直部	1/2以下	9.6	外:ナデ 内:ナデ	外:淡黃色 内:淡黃褐色	外面にスヌ付着
97-299	76	L 1 1	獨立土器	直部	1/2以下	9.4	外:眞鍛条痕 ナデ 内:ナデ	外:淡黃色 内:にぶい黄褐色	
97-300	76	L 1 1	獨立土器	直部	1/2以下	8.4	外:眞鍛条痕 ナデ 内:ナデ	外:黃褐色 内:黃褐色	
97-301	76	L 1 1	獨立土器	直部	1/2以下	8.6	外:日焼条痕 内:日焼条痕	外:褐色 内:暗褐色	
98-302	77	L 1 1	獨立土器	双耳壺	小片		外:瘤状突起 内:ミガキ	外:乳褐色 内:乳褐色	

98-303	77		縄文土器	双耳壺	小片		8.6	外: 縄文 ミガキ 内: ケズリ ナデ	外: 乳褐色 内: 乳褐色	
98-304	77	L 1 1	縄文土器	双耳壺か	1 / 2 以下			外: 縄文 細文 倒立文 内: ミガキ	外: 暗黄色 内: 暗黄色	
98-305	77	L 1 1	縄文土器	双耳壺	小片			外: ミガキ 内: ミガキ	外: 浅褐色 内: 褐灰色	
98-306	77		縄文土器	双耳壺	小片			外: ミガキ	外: 乳褐色 内: 乳褐色	
98-307	77		縄文土器	双耳壺	小片			外: 縄文 ミガキ 沈湘 内: ミガキ	外: 黑褐色 内: 黑褐色	
98-308	77		縄文土器	双耳壺	小片			外: 縄文 細文 倒立文 内: ナデ	外: 暗褐色 内: 暗褐色	
98-309	77		縄文土器	双耳壺	小片			外: 沈湘 倒立文 内: ナデ	外: 暗茶褐色 内: 暗茶褐色	
98-310	77		縄文土器	双耳壺か	小片			外: ミガキ 沈湘 内: ナデ	外: 暗褐色 内: 暗褐色	
98-311	77	L 1 1	縄文土器	双耳壺か	小片			外: 縄文 沈湘 ミガキ 沈湘 内: ナデ	外: 暗褐色 内: 暗褐色	無痕である。
99-312	77	L 1 3	縄文土器	注口十器	小片	長さ 幅 厚さ 4.2cm 2.8cm 2.2cm		外: ミガキ 内: ミガキ	外: 暗褐色 内:	注口部
99-313	77	M 1 2	縄文土器	注口土器	小片	長さ 幅 厚さ 2.6cm 2.5cm 2.1cm		外: 沈湘 ナデ 内: ナデ	外: 暗褐色 内:	#
99-314	77	L 1 1	縄文土器	注口土器	小片			外: ミガキ 内: ミガキ	外: 乳褐色 内: 乳褐色	99-315と同一 体か
99-315	77	L 1 1	縄文土器	注口土器	小片			外: ミガキ 内: ミガキ	外: 乳褐色 内: 乳褐色	99-314と同一 体か
99-316	77	L 1 1	縄文土器	注口土器	小片	長さ 幅 厚さ 3.8cm 2.2cm 2.0cm		外: ミガキ 内: ナデ	外: 暗褐色 内:	赤色斜料付着
99-317	77	L 1 1	縄文土器	注口土器か	小片			外: 沈湘 倒立文 ミガキ 内: ミガキ	外: 乳褐色 内: 乳褐色	
99-318	77	F 3	縄文土器	不明	小片	長さ 幅 厚さ 4.9cm 5.0cm 1.0cm		外: ナデ 内: ナデ	外: 暗褐色 内: 暗褐色	
99-319	77	L 1 1	縄文土器	直耳	光形	長さ 幅 厚さ 6.0cm 5.8cm 1.6cm		外: ナデ 沈湘 内: ミガキ	外: 暗褐色 内:	
99-320	77		縄文土器	直耳	1 / 2 以上	長さ 厚さ 8.4cm 1.1cm		外: 沈湘 ナデ 内: ナデ	外: 暗褐色 内:	
99-321	77		縄文土器	十割円盤	光形	長さ 幅 厚さ 11.6cm 12.5cm 0.8cm		外: ミガキ 内: ミガキ	外: 暗系褐色 内: 暗茶褐色	底部の転用
99-322	77	L 1 1	縄文土器	土製円盤	光形	長さ 幅 厚さ 8.7cm 8.7cm 0.7cm		外: ミガキ 内: ミガキ	外: 暗褐色 内: 暗褐色	底部の転用
99-323	77	E 2	縄文土器	上剥円盤	1 / 2 以上	長さ 幅 厚さ 8.7cm 3.3cm 0.7cm		外: ミガキ 内: ミガキ	外: 暗茶褐色 内: 暗茶褐色	
109-1	82		縄文土器	深鉢	小片		33.5	外: ミガキ 沈湘 内: ミガキ	外: 暗褐色 内: 暗褐色	
109-2	82		縄文土器	深鉢	小片			外: ナデ 内: 良好的底	外: 乳褐色 内: 乳褐色	
109-3	82		縄文土器	深鉢	小片			外: 沈湘 ナデ 内: ナデ	外: 暗褐色 内: 暗褐色	
113-1	84	SK 4 9	縄文土器	深鉢	小片			外: 縄文 沈湘 内: ミガキ	外: 暗褐色 内: 暗褐色	
113-2	84	SK 4 9	縄文土器	深鉢	小片			外: 縄文 沈湘 内: ナデ	外: 暗褐色 内: 茶褐色	
113-3	84	SK 4 9	縄文土器	深鉢	小片			外: 縄文 沈湘 内: ミガキ	外: 暗褐色 内: 茶褐色	
113-4	84	SK 4 9	縄文土器	深鉢	小片			外: 縄文 沈湘 内: ナデ	外: 乳褐色 内: 茶褐色	
113-5	84	SK 4 9	縄文土器	深鉢	小片			外: 縄文 沈湘 内: ナデ	外: 淡褐色 内: 淡褐色	
113-6	84	SK 4 9	縄文土器	双耳壺か	小片			外: 縄文 ミガキ 内: ナデ	外: 乳褐色 内: 乳褐色	
113-7	84	SK 4 9	縄文土器	深鉢	小片			外: 縄文 沈湘 内: ナデ	外: 乳褐色 内: 乳褐色	
113-8	84	SK 4 9	縄文土器	双耳壺か	小片			外: 縄文 沈湘 内: ミガキ	外: 乳褐色 内: 茶褐色	
113-9	84	SK 4 9	縄文土器	深鉢	小片		22.2	外: ケズリ ナデ 内: ケズリ ナデ	外: 茶褐色 内: 茶褐色	
113-10	84	SK 4 9	縄文土器	底部	小片		9.8	外: ケズリ 内: ケズリ	外: 乳褐色 内: 茶褐色	
113-12	84	SK 5 0	縄文土器	深鉢	小片			外: ケズリ 内: ナデ	外: 乳褐色 内: 淡褐色	
113-14	84	SK 6 2	縄文土器	浅鉢	小片			外: 縄文 沈湘 内: ミガキ	外: 乳褐色 内: 茶褐色	
113-15	84	SK 5 2	縄文土器	浅鉢	小片		29.1	外: 縄文 沈湘 内: ミガキ	外: 乳褐色 内: 茶褐色	
113-16	84	SK 5 2	縄文土器	深鉢	小片			外: ナデ 内: 11世条板	外: にい 黄褐色 内: にい 黄褐色	後成後穿孔あり
113-17	84	SK 5 2	縄文土器	底部	小片		6.3	外: 貝殻条痕 内: ナデ	外: にい 黄褐色 内: にい 黄褐色	

116-29	84	SK53	調文土器	深鉢	小片		外:調文 内:ナデ	外:灰黄褐色 内:灰黄褐色	外面にスス付着
116-21	84	SK53	調文土器	深鉢	小片		外:ナデ 内:ナデ	外:にぶい黒褐色 内:にぶい黒褐色	
116-22	84	SK54	調文土器	深鉢	小片		外:調文 内:ナデ	外:にぶい黒褐色 内:にぶい黒褐色	
116-23	84	SK54	調文土器	深鉢	小片		外:調文 内:ナデ	外:にぶい黒褐色 内:にぶい黒褐色	
116-24	84	SK55	調文土器	深鉢	小片		外:調文 内:ナデ	外:暗褐色 内:灰褐色	
116-25	84	SK55	調文土器	深鉢	小片		外:目紋条痕 内:目紋条痕	外:暗赤褐色 内:にぶい黒褐色	
116-26	84	SK56	調文土器	深鉢	小片		外:調文 内:ナデ	外:暗茶褐色 内:暗茶褐色	
116-27	84	SK56	調文土器	深鉢	小片		外:暗茶褐色 内:ナデ	外:暗茶褐色 内:茶褐色	
116-28	84	SK56	調文土器	深鉢	小片		外:比輪 振余文 内:ミガキ	外:暗茶褐色 内:茶褐色	
116-31	84	SK57	調文土器	深鉢	小片		外:磨消調文 内:ナデ	外:黄褐色 内:黄褐色	
116-32	84	SK57	調文土器	深鉢	小片		外:磨消調文 内:ナデ	外:暗褐色 内:暗褐色	
116-33	84	SK57	調文土器	深鉢	小片	18.6	外:日輪失痕 内:日輪失痕	外:黄褐色 内:黄褐色	
116-34	84	SK57	調文土器	深鉢	小片		外:ナデ 内:ナデ	外:水灰色 内:淡赤褐色	スス付着
116-35	84	SK57	調文土器	深鉢	小片		外:貝殻失痕 内:貝殻失痕	外:灰褐色 内:灰褐色	スス付着 施痕後穿孔あり
116-36	84	SK57	調文土器	深鉢	小片		外:貝殻失痕 内:貝殻失痕	外:暗赤褐色 内:暗褐色	スス付着 施痕後穿孔あり
116-37	84	SK57	調文土器	深鉢	小片		外:貝殻失痕 内:貝殻失痕	外:暗赤褐色 内:暗褐色	
117-41	85	SK58	調文土器	深鉢	小片		外:貝殻失痕 内:貝殻失痕	外:暗黃褐色 内:暗黃褐色	
117-42	85	SK58	調文土器	底部	小片	10.4	外:ナデ 内:貝殻失痕	外:にぶい黄褐色 内:暗灰黄色	外表面にスス付着
117-43	85	SK59	調文土器	浅鉢	小片		外:磨消調文 内:ミガキ	外:にぶい黄褐色 内:にぶい黄褐色	
117-44	85	SK59	調文土器	深鉢	小片	30.4	外:番貝貝条痕 内:ナデ	外:暗黃褐色 内:にぶい黄褐色	
117-45	85	SK60	調文土器	深鉢	小片		外:ナデ 内:ナデ	外:にぶい黄褐色 内:暗黃褐色	
119-46	85	SK61	調文土器	深鉢	小片		外:ナデ 刻目 振余文 内:ナデ	外:にぶい黒色 内:にぶい黒色	
119-47	85	SK61	調文土器	深鉢	小片		外:ナデ 内:ナデ	外:暗茶褐色 内:暗茶褐色	外表面にスス付着
119-48	85	SK61	調文土器	深鉢	小片		外:貝殻失痕 内:貝殻失痕	外:灰褐色 内:灰白色	
119-49	85	SK61	調文土器	深鉢	小片		外:ナデ 内:ナデ	外:にぶい黒色 内:にぶい黒色	スス付着
119-50	85	SK61	調文土器	浅鉢	小片		外:ミガキ 内:ミガキ	外:黄褐色 内:黄褐色	
119-51	85	SK61	調文土器	底部	小片	10.6	外:ナデ 内:ナデ	外:暗黃褐色 内:棕色	
119-52	85	SK61	調文土器	底部	小片	7.8	外:ミガキ 内:ミガキ	外:暗褐色 内:暗褐色	
119-54	85	SK62	調文土器	浅鉢	小片		外:ナデ 内:ナデ	外:淡黃褐色 内:淡黃褐色	
119-55	85	SK63	調文土器	浅鉢	小片		外:磨消調文 内:ミガキ	外:にぶい黒色 内:にぶい黒色	
119-56	85	SK63	調文土器	深鉢	小片	22.6	外:ミガキ 内:ミガキ	外:暗褐色 内:暗褐色	
119-57	85	SK63	調文土器	深鉢	小片		外:貝殻失痕 内:貝殻失痕	外:暗黃褐色 内:灰黃褐色	
119-58	85	SK64	調文土器	深鉢	小片		外:調文 内:ナデ	外:淡黃褐色 内:淡黃褐色	
119-59	85	SK64	調文土器	深鉢	小片	33.5	外:貝殻失痕 内:ナデ	外:灰褐色 内:灰褐色	
121-62	86	SK65	調文土器	深鉢	小片		外:貝殻失痕 内:貝殻失痕	外:にぶい黄褐色 内:にぶい黄褐色	
121-63	86	SK65	調文土器	深鉢	小片		外:調文 内:貝殻失痕	外:にぶい黄褐色 内:にぶい黄褐色	
121-64	86	SK65	調文土器	浅鉢	小片	16.2	外:ミガキ 内:ミガキ	外:灰褐色 内:淡黄色	
121-65	86	SK65	調文土器	深鉢	小片		外:貝殻失痕 内:貝殻失痕	外:にぶい黒褐色 内:灰褐色	
121-66	86	SK65	調文土器	底部	小片	6.9	外:ナデ 内:ナデ	外:にぶい黄褐色 内:にぶい黄褐色	

121-67	86	SK 6.5	調文土器	浅鉢	小片	10.7	外:ミガキ 内:ミガキ	外:褐色 内:褐色			
121-68	86	SK 6.5	調文土器	深鉢	小片		外:調文 内:ナデ	外:明褐色 内:明褐色			
121-71	86	SK 6.6	調文土器	深鉢	小片	24.4	23.0	8.2	外:ナデ 内:ナデ	外:に長い黄褐色 内:に長い黄褐色	スス付有 燒或後穿孔あり
121-72	86	SK 6.6	調文土器	深鉢	小片		外:焼口 ナデ 内:ナデ	外:褐色 内:褐色			
121-73	86	SK 6.6	調文土器	深鉢	1/2以下	19.6	外:ナデ 内:ナデ	外:淡褐色 内:淡褐色			
121-74	86	SK 6.6	調文土器	深鉢	1/2以下	38.6	外:焼口 ナデ ケズリ 内:ナデ	外:灰褐色 内:明褐色			
122-75	86	SK 6.6	調文土器	深鉢	1/2以下	23.6	外:ナデ ミガキ 内:ナデ	外:に長い黄褐色 内:に長い黄褐色			
122-76	86	SK 6.6	調文土器	深鉢	小片	20.5	外:ナデ 内:ナデ	外:淡黃褐色 内:淡黃褐色	外面にスス付有		
122-77	86	SK 6.6	調文土器	深鉢	小片	25.0	外:ナデ 内:ナデ	外:灰褐色 内:灰褐色			
122-78	86	SK 6.6	調文土器	深鉢	小片	29.8	外:ナデ 内:ナデ	外:系褐色 内:乳褐色	外面にスス付有		
122-79	86	SK 6.6	調文土器	深鉢	小片	30.8	外:ナデ 内:ケズリ	外:褐色 内:褐色	燒或後穿孔あり		
122-80	86	SK 6.6	調文土器	深鉢	小片	29.6	外:ナデ 内:ナデ	外:暗系褐色 内:系褐色			
122-81	86	SK 6.6	調文土器	浅鉢	小片	19.6	外:ミガキ 内:ミガキ	外:淡褐色 内:淡褐色			
122-82	86	SK 6.6	調文土器	底部	小片	12.1	外:ナデ 内:貝殻杂质	外:に長い黄褐色 内:に長い黄褐色			
122-83	86	SK 6.6	調文土器	底部	小片	8.7	外:ナデ 内:ナデ	外:褐色 内:褐色			
122-84	86	SK 6.6	調文土器	底部	小片	7.9	外:ナデ 内:ナデ	外:褐色 内:褐色			
122-85	86	SK 6.6	調文土器	底部	小片	7.5	外:ケズリ 内:ケズリ	外:褐色 内:淡黃褐色			
124-91	87	SK 6.8	調文土器	深鉢	小片		外:ナデ 内:ナデ	外:に長い黄褐色 内:淡褐色			
126-93	87	SK 7.2	調文土器	浅鉢	小片		外:ナデ 内:ナデ	外:淡黃褐色 内:淡黃褐色			
126-94	87	SK 7.2	調文土器	深鉢	小片		外:ナデ 内:ナデ	外:に長い黄褐色 内:に長い黄褐色	燒或後穿孔あり		
126-96	87	SK 7.3	調文土器	深鉢	小片		外:調文 内:ナデ	外:に長い黄褐色 内:淡黃褐色			
126-97	87	SK 7.3 SK 8.1	調文土器	浅鉢	小片	19.6	外:ミガキ 内:ミガキ	外:に長い黄褐色 内:に長い黄褐色			
126-98	87	SK 7.3	調文土器	底部	小片	9.3	外:貝殻杂质 内:ナデ	外:に長い黄褐色 内:に長い黄褐色			
126-99	87	SK 7.3	調文土器	底部	小片	7.5	外:貝殻杂质 内:貝殻杂质	外:灰白色 内:黑色			
126-100	87	SK 7.4	調文土器	深鉢	小片		外:調文 内:ナデ	外:系褐色 内:に長い褐色			
126-101	87	SK 7.4	調文土器	深鉢	小片		外:ナデ 調文 沈線 内:ナデ	外:灰褐色 内:灰褐色			
126-102	87	SK 7.4	調文土器	浅鉢	小片	27.8	外:ナデ ミガキ 内:ナデ ミガキ	外:に長い黄褐色 内:に長い褐色	口縁部内側が肥厚する		
126-103	87	SK 7.4	調文土器	底部	小片	10.2	外:ナデ 内:ナデ	外:淡黃褐色 内:灰褐色			
126-104	87	SK 7.4	調文土器	深鉢	小片		外:ナデ 内:ナデ	外:に長い黄褐色 内:に長い褐色			
126-105	87	SK 7.4	調文土器	深鉢	小片		外:ナデ 内:ナデ	外:淡黃褐色 内:淡黃褐色			
126-106	87	SK 7.4	調文土器	浅鉢	小片		外:ミガキ 内:ミガキ	外:に長い褐色 内:に長い褐色			
126-107	87	SK 7.5	調文土器	深鉢	小片		外:ナデ 内:巻き貝殻杂质 ナデ	外:褐色 内:褐色			
126-108	88	SK 7.7	調文土器	深鉢	小片		外:沈點 ミガキ 内:ナデ	外:に長い黄褐色 内:に長い褐色			
126-109	88	SK 7.7	調文土器	深鉢	小片		外:ナデ 内:ナデ	外:に長い黄褐色 内:に長い褐色	スス付有		
126-110	88	SK 7.7	調文土器	底部	小片	10.7	外:ナデ 内:ナデ	外:灰褐色 内:明褐色			
126-113	88	SK 7.8	調文土器	深鉢	小片		外:ミガキ 内:ミガキ	外:灰褐色 内:明褐色			
126-114	88	SK 7.8	調文土器	浅鉢	小片		外:ミガキ 内:ミガキ	外:褐色 内:褐色			
126-115	88	SK 7.8	調文土器	深鉢	小片		外:条痕 内:条痕	外:褐色 内:褐色			
126-116	88	SK 7.8	調文土器	深鉢	小片	14.2	外:ナデ 内:ナデ	外:淡黃褐色 内:茶褐色	スス付有		

128-117	88	SK 7 8	調文土器	深鉢	小片	16.0	外:ケズリ 内:ケズリ	外:茶褐色 内:茶褐色	スス付着
128-118	88	SK 7 8	調文土器	深鉢	小片	15.4	外:無いミガキ 内:無いミガキ	外:ぶい・褐色 内:ぶい・褐色	外面にスス付着
128-119	88	SK 7 8	調文土器	深鉢	小片		9.6 外:調文 ミガキ 内:ナダ	外:黄褐色 内:灰白色	
130-123	88	SK 7 9	調文土器	深鉢	1/2以下	23.4	外:調文 ミガキ 内:ミガキ	外:ぶい・褐色 内:灰白色	外面にスス付着
130-125	88	SK 8 0	調文土器	深鉢	小片		33.6 外:貝殻多発 内:貝殻多発	外:ぶい・黃褐色 内:灰褐色	焼成痕穿孔あり
130-126	88	SK 8 4	調文土器	深鉢	小片		外:調文 製文 内:ミガキ	外:黑色 内:黑色	赤色顔料が付着
130-127	88	SK 8 4	調文土器	深鉢	小片		外:調文 制文 内:ナダ	外:ぶい・黃褐色 内:黑褐色	
130-128	88	SK 8 4	調文土器	深鉢	小片	21.2	外:ミガキ 内:二枚貝多発 ナダ	外:ぶい・黃褐色 内:灰褐色	
132-132	89	SK 8 1	調文土器	深鉢	小片		外:貝殻多発 内:貝殻多発	外:黑色 内:黑色	スス付着
132-133	89	SK 8 1	調文土器	深鉢	小片		外:ナダ 貝殻多発 内:ナダ	外:褐色 内:黑色	
132-134	89	SK 8 1	調文土器	深鉢	小片		外:調文 内:ナダ	外:ぶい・褐色 内:黑色	
132-135	89	SK 8 1	調文土器	深鉢	小片		外:ナダ 条痕 内:ナダ	外:黑色 内:黑色	
132-139	89	SK 8 1	調文土器	深鉢	小片		外:貝殻多発 内:貝殻多発	外:褐色 内:黑色	焼成痕穿孔あり
133-141	89-98	SK 8 5	調文土器	双耳壺	4/5残存	9.1	外:調文 内:ナダ	外:茶褐色 内:茶褐色	全面に丁寧なミガキ

2区 第3黒色土・第3ハイカ上面出土遺物観察表1(土器類)

標因番号	年月	出土地点	種別	器種	遺存状況	断面	口径	底径	手 琴 の 骨 構		色 調	備考
									外:茶褐色 内:ナダ	外:茶褐色 内:茶褐色		
161-1	101		調文	深鉢	小片				外:茶褐色 内:ナダ	外:茶褐色 内:茶褐色		
161-2	101	H 1 4	調文	深鉢	小片				外:調文 内:二枚貝多発	外:暗灰色 内:暗褐色	織維を含む	
161-3	101	H 1 4	調文	深鉢	小片				外:調文 内:一枚貝多発 ナダ	外:茶褐色 内:茶褐色	織維を含む	
161-4	101	H 1 4	調文	深鉢	小片				外:調文 内:一枚貝多発	外:淡褐色 内:淡黄色	織維を含む	
161-5	101	H 1 5	調文	深鉢	小片				外:調文 内:一枚貝多発	外:淡褐色 内:茶褐色	織維を含む	
161-6	101	H 1 4	調文	深鉢	小片				外:調文 内:二枚貝多発	外:淡褐色 内:茶褐色	織維を含む	
161-7	101		調文	深鉢	小片				外:調文 内:ナダ?	外:暗褐色 内:暗褐色	織維を含む	
161-8	101	H 1 5	調文	深鉢	小片				外:調文 内:一枚貝多発 内:一枚貝多発	外:淡褐色 内:茶褐色	織維を含む	
161-9	101	H 1 4	調文	深鉢	小片				外:調文 内:一枚貝多発 ナダ	外:茶褐色 内:明褐色	織維を含む	
161-10	101	H 1 4	調文	深鉢	小片				外:調文 内:一枚貝多発	外:淡褐色 内:茶褐色	織維を含む	
161-11	101		調文	深鉢	小片				外:調文 内:一枚貝多発 ナダ?	外:暗褐色 内:茶褐色	織維を含む	
161-12	101	H 1 4	調文	深鉢	小片				外:調文 内:一枚貝多発	外:茶褐色 内:淡褐色	織維を含む	
161-13	101	L 1 2	調文	深鉢	小片				外:調文 内:ナダ	外:茶褐色 内:茶褐色	織維を含む	
161-14	101		調文	深鉢	小片				外:調文 内:一枚貝多発	外:茶褐色 内:茶褐色	織維を含む	
161-15	101		調文	深鉢	小片				外:調文 内:一枚貝多発 ナダ?	外:茶褐色 内:茶褐色	織維を含む	
161-16	101	L 1 3	調文	深鉢	小片		27.8		外:調文 内:一枚貝多発	外:暗褐色 内:茶褐色	織維を含む	
161-17	101	L 1 2	調文	深鉢	小片				外:ナダ ケズリ 内:一枚貝多発 ナダ	外:暗褐色 内:茶褐色	織維を含む	
161-18	101	L 1 3	調文	深鉢	小片				外:調文 内:一枚貝多発	外:暗褐色 内:茶褐色	織維を含む	
161-19	101		調文	深鉢	小片				外:調文 ナダ 内:一枚貝多発	外:暗褐色 内:茶褐色	織維を含む	
161-20	101	L 1 2	調文	深鉢	小片				外:調文 内:一枚貝多発 ナダ	外:茶褐色 内:茶褐色	織維を含む	
161-21	101	K 1 4	調文	深鉢	小片				外:茶褐色 内:一枚貝多発	外:茶褐色 内:茶褐色	織維を含む	
162-22	101	M 1 2	調文	深鉢	小片				外:爪形文 鮎み目 ナダ 内:一枚貝多発	外:茶褐色 内:茶褐色	織維を含む	
162-23	101		調文	深鉢	小片				外:爪形文 鮎み目 ナダ 内:ナダ	外:茶褐色 内:茶褐色	織維を含む	

162-24	101	L 1 2	縹文	深鉢	小片			外:爪型文 ナデ 内:ケズリ	外:紺茶色 内:深茶色		
162-25	101	M 1 3	縹文	深鉢	小片			外:爪型文 ナデ 内:一枚貝条痕	外:紺茶色 内:紺茶褐色		
162-26	101	M 1 2 L 1 2	縹文	深鉢	小片	32.4		外:条痕 爪型文 刻み目 内:二枚貝条痕	外:紺褐色 内:紺茶色		
162-27	101	L 1 2	縹文	深鉢	小片			外:爪型文 刻み目 ナデ 内:一枚貝条痕	外:紺茶色 内:紺茶褐色		
162-28	101	L 1 2	縹文	深鉢	小片			外:爪型文 刻み目 ナデ 内:一枚貝条痕	外:紺褐色 内:紺茶褐色		
162-29	101	L 1 2	縹文	深鉢	小片			外:爪型文 ナデ 内:二枚貝条痕 ナデ	外:黒灰色 内:黒色		
162-30	101	L 1 2	縹文	深鉢	小片			外:爪型文 ナデ 内:二枚貝条痕	外:紺褐色 内:紺茶色		
162-31	101	L 1 2	縹文	深鉢	小片			外:爪型文 ナデ 内:二枚貝条痕	外:紺茶色 内:紺茶褐色		
162-32	101	L 1 2	縹文	深鉢	小片			外:爪型文 ナデ 内:二枚貝条痕	外:紺褐色 内:紺茶色		
162-33	101	L 1 2	縹文	深鉢	小片			外:爪型文 ナデ 内:一枚貝条痕	外:紺茶色 内:紺茶褐色		
162-34	101	L 1 2	縹文	深鉢	小片			外:爪型文 内:二枚貝条痕	外:紺茶色 内:紺茶褐色		
162-35	101	L 1 2	縹文	深鉢	小片			外:爪型文 ナデ 内:条痕 ナデ	外:紺褐色 内:紺茶色		
162-36	101	L 1 2	縹文	深鉢	小片			外:爪型文 ナデ 内:二枚貝条痕	外:紺褐色 内:紺茶色		
162-37	101		縹文	深鉢	小片			外:爪型文 爪型文 溝文 内:ナデ	外:紺茶色 内:紺茶褐色		
162-38	101	L 1 1	縹文	深鉢	小片			外:爪型文 一枚貝条痕 内:一枚貝条痕	外:紺褐色 内:白色		
162-39	101	M 1 3	縹文	深鉢	小片			外:爪型文 ナデ 内:二枚貝条痕	外:紺褐色 内:紺茶色		
162-40	101		縹文	深鉢	小片			外:爪型文 ナデ 内:二枚貝条痕	外:紺褐色 内:紺茶色		
162-41	101	L 1 2	縹文	深鉢	小片			外:爪型文 一枚貝条痕 内:一枚貝条痕	外:紺褐色 内:紺茶色		
171-1	104	SK106	縹文	深鉢	小片			外:擦れ文 内:ナデ	外:紺茶色 内:紺茶褐色		
171-2	104	SK106	縹文	深鉢	1／2以下	30.0		外:磨擦縹文 刻み目 内:ナデ	外:紺褐色 内:紺茶色		
171-3	104	SK106	縹文	深鉢	小片	4.0		外:磨擦縹文 内:ミガキ	外:紺褐色 内:紺茶色		
171-4	104	SK106	縹文	深鉢	小片			外:磨擦縹文 内:ミガキ	外:紺褐色 内:紺茶色		
171-5	104	SK106	縹文	深鉢	小片			外:磨擦縹文 刻み文 ミガキ 内:ミガキ	外:紺茶色 内:紺茶褐色		
171-6	104	SK106	縹文	双耳壺	小片			外:磨文 摩擦 ミガキ 内:ミガキ	外:紺茶色 内:紺茶褐色		
171-7	104	SK106	縹文	深鉢	小片			外:貝掛文 内:貝掛文	外:紺茶色 内:紺茶褐色	外にスス付着	
171-8	104	SK106	縹文	深鉢	1／2以下	35.1		外:貝掛文 内:貝掛文	外:紺茶色 内:紺茶褐色		
171-9	104	SK106	縹文	深鉢	1／2以下			外:貝掛文 内:貝掛文	外:紺茶色 内:紺茶褐色		
171-10	104	SK106	縹文	深鉢	1／2以下	24.4		外:貝掛文 内:貝掛文	外:紺茶色 内:紺茶褐色		

2区 第2地点出土土器観察表

標団番号	序号	出 土 地 点	種 別	留 標	重 叠 状 況	都 底	口 深	底 深	平 法 の 特 徴	色 調	備 方
22-1	38	第2黑色土	夯实土層	塊	小片		23.6	外:ナデ 内:ナデ	外:紺色 内:紺色		
136-1	91	第2黑色土	縹文土層	深鉢	小片			外:ナデ 沈線 内:ナデ	外:紺褐色 内:紺茶色		
136-2	91	第2黑色土	縹文土層	深鉢	小片			外:磨擦縹文 内:ナデ	外:紺褐色 内:紺茶色		
136-3	91	第2黑色土	縹文土層	深鉢	小片			外:磨擦縹文 内:ミガキ	外:紺褐色 内:紺茶色		
136-4	91	第2黑色土	縹文土層	深鉢	小片			外:磨擦縹文 内:ナデ	外:紺褐色 内:紺茶色	後成前削あり	
136-5	91	第2黑色土	縹文土層	深鉢	小片			外:磨擦縹文 内:ナデ	外:紺褐色 内:紺茶色		
136-6	91	第2黑色土	縹文土層	深鉢	小片			外:磨擦縹文 内:ミガキ	外:紺褐色 内:紺茶色		
136-7	91	第2黑色土	縹文土層	深鉢	小片			外:磨擦縹文 内:貝掛文	外:紺茶色 内:紺茶褐色		
136-8	91	第2黑色土	縹文土層	浅鉢	小片			外:縹文 内:ミガキ	外:紺褐色 内:紺茶色	外にスス付着	
136-9	91	第2黑色土	縹文土層	浅鉢	小片			外:ミガキ 刻み目 内:ミガキ	外:紺褐色 内:紺茶色		
136-10	91	第2黑色土	縹文土層	浅鉢	1／2以下			外:ミガキ 内:ミガキ	外:紺褐色 内:紺茶色	外にスス付着 成後空孔あり	

136-11	93	第2黑色上	獨立七器	深林	小片			外:ナデ 内:ナデ	外:暗黃褐色 内:灰黃褐色	口緣部内部が肥厚
136-12	93	第2黑色上	獨立七器	深林	小片			外:沈着 内:ナデ	外:灰黃褐色 内:灰黃褐色	
136-13	93	第2黑色上	獨立七器	深林	1/2以下	19.4		外:ナデ 内:ナデ	外:暗黃褐色 内:暗褐色	
136-14	93	第2黑色+	獨立土器	深林	1/2以下	19.2		外:ナデ 内:具絞条痕	外:暗褐色 内:暗褐色	外面にスス付着
136-15	93	第2黑色+	獨立土器	深林	1/2以下			外:ナデ 内:ナデ	外:暗褐色 内:暗褐色	
136-16	93	第2黑色土	獨立土器	深林	1/2以下	33.8		外:柔軟 内:ナデ	外:灰褐色 内:暗褐色	外面にスス付着
137-17	93	第2黑色土	獨立土器	深林	1/2以下	30.8		外:ナデ ケズリ 内:ナデ	外:黃褐色 内:黃褐色	*
137-18	93	第2黑色上	獨立七器	深林	小片			外:貴賤赤 内:貴賤赤	外:暗褐色 内:暗褐色	
137-19	93	第2黑色上	獨立七器	深林	小片			外:ケズリ 内:貴賤赤 ナデ	外:暗黃褐色 内:暗黃褐色	
137-20	93	第2黑色+	獨立土器	深林	小片			外:日絞条痕 内:日絞条痕	外:暗黃褐色 内:暗黃褐色	外面にスス付着
137-21	93	第2黑色+	獨立七器	深林	1/2以下	25.0		外:ミガキ 内:ミガキ	外:暗褐色 内:黃褐色	
137-22	93	第2黑色上	獨立七器	深林	小片			外:具絞条痕 内:具絞条痕	外:暗黃褐色 内:暗黃褐色	
137-23	93	第2黑色上	獨立七器	深林	小片			外:ナデ 内:ナデ	外:暗黃褐色 内:暗黃褐色	
137-24	93	第2黑色土	獨立土器	深林	1/2以下	46.7		外:ナデ 内:ナデ	外:暗黃褐色 内:灰褐色	外面にスス付着
137-25	93	第2黑色土	獨立土器	浅林	小片			外:ナデ 内:ナデ	外:暗黃褐色 内:暗黃褐色	
137-26	93	第2黑色+	獨立七器	淺林か	小片			外:ナデ 内:ミガキ	外:暗褐色 内:灰褐色	
138-27	92	第2黑色上	獨立七器	浅林	小片	32.0		外:黒いミガキ 内:黒いミガキ	外:淡褐色 内:灰褐色	
138-28	92	第2黑色土	獨立土器	底部	小片	6.4		外:ナデ 内:ナデ	外:暗褐色 内:暗褐色	
138-29	92	第2黑色土	獨立土器	底部	小片	8.8		外:ナデ 内:ナデ	外:暗褐色 内:暗褐色	
138-30	92	第2黑色土	獨立土器	底部	小片	7.5		外:ミガキ 内:ミガキ	外:暗褐色 内:暗褐色	
172-1	105	第3黑色土	獨立土器	深林	小片			外:系留文 ミガキ 内:ナデ	外:にぶい黄褐色 内:にぶい黄褐色	
172-2	105	第3黑色土	獨立七器	深林	小片			外:系留文 二枚貝条痕 内:二枚貝条痕	外:灰黃褐色 内:にぶい黄褐色	
172-3	105	第3黑色+	獨立土器	深林	小片			外:系留文 二枚貝条痕 内:ナデ	外:黑褐色 内:褐色	
172-4	105	第3黑色+	獨立土器	深林	小片			外:系留文 一枚貝条痕 内:一枚貝条痕	外:にぶい黄褐色 内:にぶい黄褐色	
172-5	105	第3黑色土	獨立土器	深林	小片			外:系留文 一枚貝条痕 内:一枚貝条痕	外:にぶい黄褐色 内:にぶい黄褐色	
172-6	105	第3黑色土	獨立土器	深林	小片			外:系留文 一枚貝条痕 内:一枚貝条痕	外:灰褐色 内:灰褐色	
172-7	105	第3黑色+	獨立土器	深林	小片			外:系留文 一枚貝条痕 内:一枚貝条痕	外:淡褐色 内:暗褐色	
172-8	105	第3黑色+	獨立土器	深林	小片			外:系留文 一枚貝条痕 内:一枚貝条痕	外:にぶい黄褐色 内:にぶい黄褐色	
172-9	105	第3黑色土	獨立土器	深林	小片			外:系留文 一枚貝条痕 内:一枚貝条痕	外:にぶい黄褐色 内:にぶい黄褐色	
172-10	105	第3黑色土	獨立土器	深林	小片			外:系留文 ナデ 内:ナデ	外:暗茶褐色 内:暗茶褐色	
172-11	105	第3黑色土	獨立土器	深林	小片			外:系留文 ナデ 内:二枚貝条痕	外:灰褐色 内:灰褐色	
172-12	105	第3黑色土	獨立土器	深林	小片			外:系留文 一枚貝条痕 内:一枚貝条痕	外:暗茶褐色 内:灰褐色	
172-13	105	第3黑色土	獨立土器	深林	小片			外:系留文 ナデ	外:暗黃褐色 内:黑褐色	
172-14	105	第3黑色+	獨立土器	深林	小片			外:系留文 ナデ 内:ナデ	外:褐色 内:にぶい褐色	
172-15	105	第3黑色土	獨立土器	深林	小片			外:系留文 ナデ 内:ナデか	外:灰黃褐色 内:にぶい黄褐色	
172-16	105	第3黑色土	獨立土器	深林	小片			外:系留文 ナデ 内:一枚貝条痕	外:にぶい黄褐色 内:灰黃褐色	
172-17	105	第3黑色+	獨立土器	深林	小片			外:系留文 一枚貝条痕 内:一枚貝条痕	外:灰黃褐色 内:にぶい黄褐色	
172-18	105	第3黑色土	獨立土器	深林	小片			外:二枚貝条痕 内:二枚貝条痕	外:暗褐色 内:黑褐色	
172-19	105	第3黑色土下層	獨立土器	深林	小片	28.4		外:二枚貝条痕 内:一枚貝条痕	外:深褐色 内:暗褐色	
172-20	105	第3黑色土	獨立土器	深林	小片			外:二枚貝条痕 内:一枚貝条痕	外:暗褐色 内:暗褐色	

1区 第1黒色土・第1ハイカ上面出土遺物観察表2 (石器)

標図番号	年次	出土地点	種別	石 材	存在状況	長さ	幅	厚さ	重さ	備考
14-1	35	C 3	スクレイパー	サヌカイト	完形	3.6	6.5	0.7	17.3	
14-2	35	F 3	楔形石器	黒曜石	完形	2.4	1.7	0.5	2.9	
14-3	35	F 5	楔形石器	安山岩片(成核岩)	完形	4.3	2.3	1.5	12.5	
15-1	36		磨製石斧	緑色岩	成核岩	8.9	2.1	1.7	49.2	
15-5	36	I 5	磨石 磨石	緑色岩	完形	10.8	5.4	3.8	263.1	
15-6	36	C 7	磨削石斧	安山岩	一部欠損	13.1	6.1	3.1	386.03	
15-7	36	B 4	磨製石斧	緑色岩(成核岩)	2/3残存	10.6	5.0	3.3	239.3	石材分析試料
15-8	36	F 6	磨製石斧	緑色岩	3/4残存	13.0	15.0	3.6	388.7	
15-9	36		磨製石斧	緑色岩	1/2残存	10.1	4.6	4.3	29.6	
15-10	36	H 6	磨石 磨石	花崗岩(成核岩)	完形	8.7	7.1	3.2	288.8	
15-11	36	I 5	磨石 磨石	燧灰岩	完形	12.0	4.3	3.6	275.1	
15-12	36	F 2	磨石 磨石	花崗岩(成核岩)	完形	11.1	8.4	4.9	718.1	
15-13	36	E 3	磨石 磨石	閃綠岩	完形	10.8	9.1	5.8	897.6	
15-14	36	II 5	磨石 磨石	花崗岩(成核岩)	完形	13.5	11.2	4.9	1124.3	
15-15	36	R 6	磨石 磨石	安山岩	完形	9.6	18.2	4.5	726.5	
15-16	36	R 6	小鍬	流紋岩	完形	5.6	3.7	1.3	38.3	
15-17	36	I 8	小鍬	斑鳩岩	完形	5.6	5.4	2.6	113.8	
15-18	36	C 4	石棒状石製品	燧灰岩	完形	9.0	3.9	3.1	182.7	
16-19	36		打製石核	安山岩	1/2残存	7.1	6.6	0.8	53.7	
16-20	36	H 2	打製石核	安山岩	1/2残存	5.5	7.1	0.8	70.4	未製品か
16-21	36		打製石核	砂岩質岩片	2/3残存	11.4	3.7	1.9	175.9	
16-22	36		打製石核	安山岩質斑葉岩	完形	11.6	3.6	2.0	96.9	
18-14	37	S 10 1	磨石 磨石	安山岩	部分欠損	10.6	16.8	1.3	831.1	
18-15	37	S 10 1	磨石 磨石	玄武岩	1/2残存	10.1	8.0	6.1	581.1	
19-16	38	S 10 1	石核	安山岩C	完形	9.6	9.2	5.8	478.6	縫石器の可能性有り
19-17	38	S 10 1	楔形石器	成核岩A	完形	4.3	2.7	0.9	19.0	
19-18	38	S 10 1	楔形石器	成核岩A	完形	1.8	1.4	0.5	1.7	
			石核	流紋岩	完形	4.1	1.9	0.8	6.4	石核分類片
		E 2	Rド	黑曜石		2.0	1.3	0.4	0.6	
		B 5	刮片	黑曜石		2.6	1.7	0.6	2.3	
		C 5	刮片	黑曜石		2.2	1.5	0.6	1.5	
		E 6	刮片	黒曜石		2.1	1.1	0.3	0.5	
		E 6	刮片	サヌカイト		2.1	2.0	0.4	1.1	
		F 5	刮片	サヌカイト		2.9	1.4	0.4	1.4	
		G 7	刮片	サヌカイト		1.6	1.1	0.3	0.4	
		E 6	刮片	サヌカイト?		1.3	1.1	0.4	0.5	
		E 6	刮片	その他		2.2	1.3	0.3	0.6	
			刮片	不明		2.7	2.1	0.4	3.4	
		D 7	刮片	流紋岩		1.5	1.2	0.6	0.5	
		C 4	刮片	成核岩A		4.6	3.5	1.5	22.1	
		R 5	刮片	成核岩A		8.0	2.2	1.2	9.7	
		E 6	刮片	成核岩A		10.8	7.5	3.3	249.2	
		E 6	刮片	成核岩A		7.8	5.3	1.6	27.3	
		F 5	刮片	成核岩A		2.7	2.5	0.6	2.6	
		F 6	刮片	成核岩A		4.6	4.5	1.1	23.7	
		F 6	刮片	成核岩A		8.2	6.3	2.2	71.0	
			刮片	成核岩B		2.7	1.9	0.5	2.8	
			刮片	成核岩B		7.6	5.9	1.4	59.5	
		B 5	刮片	成核岩B		4.6	4.6	1.1	26.9	
		E 5	刮片	成核岩B		4.9	2.6	0.6	6.9	
		H 5	刮片	成核岩B		5.4	2.8	0.8	16.4	
		G 4	小鍬	ダイサイト	完形	8.3	6.2	1.9	113.9	
		B 5	磨石 磨石	アライト+花崗岩	完形	9.3	5.3	4.5	396.2	
		F 5	磨石 磨石	アライト質花崗岩	完形	7.1	6.2	2.4	138.9	
		E 6	磨石 磨石	安山岩	完形	8.6	4.8	1.9	133.9	
		E 6	磨石 磨石	安山岩	一部欠損	9.7	4.4	5.5	353.5	
		I 3	磨石 磨石	安山岩	完形	10.0	5.9	1.6	166.9	
		J 5	磨石 磨石	安山岩	完形	11.8	5.8	2.6	272.4	
			磨石 磨石	花崗岩	完形	12.8	5.3	4.8	548.6	
		E 6	磨石 磨石	花崗岩	一部欠損	10.4	5.3	3.9	316.9	
		F 5	磨石 磨石	花崗岩	完形	11.3	5.1	3.5	307.2	
		E 6	磨石 磨石	燧灰岩	完形	3.9	3.1	1.3	25.3	
		E 6	磨石 磨石	閃綠岩	完形	13.0	6.9	5.8	989.0	
		E 6	磨石 磨石	ダイサイト	完形	3.7	2.9	1.9	29.7	
		E 6	磨石 磨石	ダイサイト	完形	11.1	6.7	2.9	228.1	
		G 4	磨石 磨石	ダイサイト	1/2残存	10.4	7.0	5.7	511.1	
			磨石 磨石	ダイサイト	完形	8.9	6.6	5.1	408.7	
			磨石 磨石	ダイサイト質大山隕石	一部欠損	10.4	7.9	3.3	258.3	
		C 4	密石 茎石	花崗岩質岩片	一部欠損	11.9	9.4	3.6	591.1	

F 6	磨石 磨石	花崗岩	1/2 残存	11.9	11.0	8.0	1291.2
E 3	磨石 磨石	花崗岩	完形	5.9	4.5	3.4	145.0
F 6	磨石 磨石	花崗岩	完形	11.6	5.9	3.8	376.0
G 4	磨石 磨石	花崗岩	完形	5.5	5.9	2.1	113.3
F 5	磨石 磨石	花崗岩	完形	12.8	7.9	6.6	932.8
E 4	磨石 磨石	ひん石	完形	5.6	3.6	2.0	51.2
E 6	磨石 磨石	ひん石	完形	5.7	3.6	2.0	121.0

1区 第2黒色土・第2ハイカ上面出土遺物観察表2(石器)

標図番号	写真	出土地点	種別	石 材	遺存状況	長さ	幅	厚さ	重さ	備 考
72-1	60	F 4	磨石 磨石	花崗岩	完形	7.6	3.7	2.7	97.5	
72-2	60	D 3	磨石 磨石	ひん石	完形	11.3	7.6	4.9	676.3	
72-3	60	B 5	磨石 磨石	玄武岩	1/2 残存	10.6	4.8	4.7	334.8	
72-4	60		石鍬	アブリート花崗岩	完形	5.3	6.6	2.1	106.8	
72-5	60	B 5	石鍬	花崗岩	完形	6.3	6.6	2.2	149.0	
72-6		石鍬		花崗岩	完形	5	4.4	1.4	51.5	
72-7	60	L 1 3	磨石 磨石	花崗岩	完形	7.6	7.2	4.0	272.7	
72-8	60	B 5	石鍬	花崗岩	完形	5.9	4.2	1.9	59.9	
72-9	60	B 5	石斧	花崗岩質灰岩	完形	28.8	9.0	5.9	1611.1	
72-10	60	D 2	石鍬	黒曜石	完形	1.9	1.5	0.5	1.4	
72-11	60	B 4	石核	黒曜石	完形	4.0	1.8	1.3	9.8	
72-12	60	E 3	橢形石器	サヌカイト	完形	2.9	2.5	0.7	7.0	
72-13	60	D 2	橢形石器	黒曜石	完形	1.9	1.3	0.9	1.9	
		D 2	橢形石器	黒曜石	完形	1.9	1.3	0.9	1.87	
		C 4	削片	黒曜石		2.7	1.3	0.2	0.7	
		D 2	削片	黒曜石		2.3	2.0	0.6	1.6	
		E 3	削片	黒曜石		2.0	1.3	0.3	0.5	
		F 5	削片	黒曜石		2.5	1.4	0.6	1.3	
			削片	黒曜石		1.8	1.3	0.6	1.0	
			削片	黒曜石		2.9	1.6	0.5	1.8	
		B 3	削片	サヌカイト		3.7	3.1	0.4	3.8	
		E 4	石鍬	細粒花崗岩	完形	5.4	4.2	2.0	65.3	

1区 第3黒色土・第3ハイカ上面出土遺物観察表2(石器)

標図番号	写真	出土地点	種別	石 材	遺存状況	長さ	幅	厚さ	重さ	備 考
142-1	93	地上 2.7	磨石 磨石	花崗岩	一部欠損	9.6	8.8	5.3	705.7	
144-8	93	地上 2.9	石鍬	黒曜石	一部欠損	1.8	1.2	0.3	0.3	
144-9	93	地上 3.4	石鍬	黒曜石	完形	1.6	1.2	0.2	0.5	
144-10	93	地下 5.1	石核	黒曜石	完形	3.0	2.3	0.8	7.8	
145-21	94	地下 4.7	石鍬		不明	4.8	3.1	1.8		
147-1	94	S K 8.7	石鍬	サヌカイト	一部欠損	1.9	2.0	0.4	0.9	
147-2	94	S K 8.7	石鍬	黒曜石	欠損	1.8	2.1	0.5	1.0	
155-1	98	D 2	石鍬	黒曜石	一部欠損	2.2	2.0	0.3	0.8	
155-2	98	B 4	石鍬	黒曜石	完形	2.5	1.6	0.4	1.1	
155-3	98	C 2	石鍬	黒曜石	一部欠損	1.8	1.2	0.4	0.6	
155-4	98	C 4	石鍬		飞鏟	2.5	2.0	0.5	2.2	
155-5	98	C 3	石鍬	花崗岩(斑岩)	一部欠損	1.9	1.5	0.3	0.6	
155-6	98	C 2	石鍬	サヌカイト	欠損	1.6	1.4	0.3	0.7	
155-7	98	B 5	石鍬	花崗岩(斑岩)	一部欠損	1.7	1.2	0.3	0.6	
155-8	98	C 3	石核	黒曜石	完形	1.9	1.3	0.5	0.9	
155-9	98	A 5	石核	黒曜石	完形	1.4	1.1	0.3	0.3	
155-10	98	C 3	石鍬	サヌカイト	一部欠損	1.8	1.4	0.2	0.5	
155-11	98	C 3	石鍬		欠損	1.4	1.0	0.3	15.0	
155-12	98	C 3	石鍬	黒曜石	完形	1.5	1.0	0.5	0.7	
155-13	98	C 3	石鍬	黒曜石	完形	1.7	1.3	0.6	1.1	
155-14	98	C 3	石鍬	黒曜石	欠損	1.5	1.5	0.4	0.6	
155-15	98	B 4	石鍬	サヌカイト	欠損	1.4	1.4	0.3	0.6	
155-16	98	C 3	石鍬	黒曜石	完形	1.1	1.1	0.2	0.2	
155-17	98	C 3	石鍬	安山岩(斑岩)	欠損	1.2	1.1	0.2	0.3	
155-18	98	D 3	石鍬	黒曜石	一部欠損	1.2	1.4	0.3	0.3	
155-19	98	D 4	石鍬	黒曜石	欠損	1.5	0.7	0.3	0.3	
155-20	98	B 4	石鍬	安山岩(斑岩)	完形	3.8	1.1	0.4	1.8	細粒状
155-21	98	B 4	スクレイパー	安山岩(斑岩)	ほぼ正方形	3.0	5.1	0.6	11.0	
155-22	98	C 3	スクレイバー	安山岩(斑岩)	1/2 残存	2.3	2.1	0.5	3.5	
155-23	98	B 5	楔形石器	花崗岩	完形	2.6	1.4	0.5	1.7	
155-24	98	C 3	楔形石器	安山岩	完形	2.0	1.5	0.6	1.9	
155-25	98	C 4	楔形石器	黒曜石	完形	2.3	1.1	0.5	1.3	
155-26	98	C 4	楔形石器	安山岩	完形	3.4	2.2	0.5	5.0	
155-27	98	C 3	楔形石器	サヌカイト	完形	3.8	0.6	1.0	2.4	
155-28	98	C 3	楔形石器	黒曜石	完形	2.8	1.6	0.7	2.4	

155-29	98	D 3	楕卵石類	馬離石	完形	1.8	1.7	0.7	1.8
155-30	95	C 3	楕卵石類	黑離石	完形	2.3	1.6	0.7	1.7
155-31	98	C 3	楕卵石類	黑離石	完形	2.5	1.4	1.1	3.5
155-32	98	B 5	石鱗	黑離石	ほげ光形	2.2	1.2	0.5	1.2
155-33	98	A 5	石鱗	黑離石	完形?	3.0	2.2	0.9	5.6
155-34	98	B 4	石鱗	黑離石	完形?	2.6	2.4	1.4	7.6
155-35	98		石鱗	■離	光形?	3.8	2.9	2.1	27.0
155-36	99	C 3	磨石 薄石	安山岩	光形	18.0	6.3	4.6	853.7
155-37	99	C 5	磨石 薄石	安山岩質火山礫凝灰岩	完形	10.9	9.5	5.0	728.1
155-38	99	C 3	磨石 薄石	不明	完形	10.8	9.5	5.1	750.6
155-39	99	E 3	磨石 薄石	粗灰岩	光形	9.0	4.2	3.2	181.0
155-40	99	D 4	磨石 薄石	閃綠岩	完形	11.5	7.5	4.3	505.3
155-41	99	D 3	磨石 薄石	粗圓錐狀	完形	7.9	7.3	5.1	399.1
155-42	99		磨石 薄石	アブライト質安山岩	完形	8.6	8.1	4.6	460.5
155-43	99	B 4	磨石 薄石	デサイド	完形	8.6	8.3	5.0	526.6
155-44	99	B 4	磨石 薄石	安山岩	完形	8.8	8.0	4.5	459.4
155-45	99	K 9	磨石 薄石	花崗岩	一部欠損	9.5	8.2	3.8	447.3
155-46	99		磨石 薄石	石英閃綠岩	光形	19.9	21.6	12.5	8500.0
155-47	99	B 5	石鱗	アブライト質安山岩	光形	8.5	6.0	2.0	186.8
155-48	99	C 5	石鱗	細粒花崗閃綠岩	完形	5.9	5.1	2.3	125.1
155-49		D 4	打撲石鱗	安山岩	光形	5.8	5.6	0.6	26.3
155-50		C 4	打撲石鱗	安山岩	完形	11.3	6.3	1.7	164.0
155-51	100		台石	角閃石蓋岩質花崗閃綠岩	一部欠損	38.1	33.8	9.5	8500.0
155-52	100	C 5 B 4	台石	黑雲母閃石斑巖	一部欠損	33.7	24.0	7.7	4000.0
		C 2	石鱗	黑離石	完形	1.6	1.4	0.3	0.5
		C 3	石鱗	黑離石	光形	1.8	1.4	0.3	0.6
		C 3	石鱗	黑離石	完形	1.9	1.6	0.2	0.5
		C 4	石鱗	黑離石	光形	1.2	1.1	0.2	0.2
		I 3	石鱗	黑離石	完形	1.6	1.6	1.2	0.4
			石鱗	サヌカイト	一部欠損	2.2	1.8	0.4	0.9
			石鱗	不明	完形	2.3	1.7	0.4	1.5
		B 5	R F	安山岩(冠山巖)		4.6	2.1	0.9	6.5
		C 3	R F	安山岩(冠山巖)		2.7	1.6	0.9	3.7
		C 3	R F	安山岩(冠山巖)		2.5	1.4	0.4	1.0
		C 4	R F	安山岩(冠山巖)		4.4	2.7	0.7	6.7
		D 4	R F	安山岩(冠山巖)		6.1	4.1	0.8	20.0
		D 4	R F	安山岩(冠山巖)		7.0	4.2	1.6	41.1
		C 3	R F	黑離石		1.7	1.0	0.7	0.7
		C 3	R F	黑離石		1.6	0.8	0.4	0.4
		C 3	R F	黑離石		1.4	0.6	0.2	0.1
		C 3	R F	黑離石		1.5	1.0	0.3	0.2
		C 3	R F	黑離石		2.8	1.8	1.2	3.7
		C 3	R F	黑離石		2.7	1.3	0.6	1.6
		C 4	R F	黑離石		1.8	1.6	0.5	0.8
		D 2	R F	黑離石		2.6	2.1	0.7	3.6
		D 2	R F	黑離石		2.3	1.4	0.8	1.6
		R F	黑離石			2.2	1.3	0.9	2.4
		C 3	R F	サヌカイト?		2.5	1.0	0.6	1.0
		A 5	測片	安山岩(冠山巖)		2.4	1.1	0.3	0.6
		B 4	測片	安山岩(冠山巖)		2.3	1.6	0.3	1.1
		B 4	測片	安山岩(冠山巖)		3.4	2.7	0.7	5.9
		B 5	測片	安山岩(冠山巖)		2.9	1.0	0.9	2.1
		B 5	測片	安山岩(冠山巖)		5.0	4.7	1.1	18.4
		B 5	測片	安山岩(冠山巖)		1.7	1.2	0.3	0.6
		C 3	測片	安山岩(冠山巖)		2.2	1.7	1.0	4.4
		C 3	測片	安山岩(冠山巖)		2.0	1.2	0.4	1.2
		C 3	測片	安山岩(冠山巖)		2.1	1.6	0.4	1.2
		C 3	測片	安山岩(冠山巖)		3.7	2.6	1.9	13.4
		C 3	測片	安山岩(冠山巖)		4.1	1.6	0.5	2.7
		C 3	測片	安山岩(冠山巖)		1.4	0.9	0.2	0.2
		C 3	測片	安山岩(冠山巖)		1.4	1.0	0.3	0.3
		C 3	測片	安山岩(冠山巖)		1.7	0.7	0.3	0.2
		C 3	測片	安山岩(冠山巖)		1.9	1.4	0.2	0.5
		C 4	測片	安山岩(冠山巖)		3.3	2.0	0.7	3.0
		C 4	測片	安山岩(冠山巖)		3.1	0.9	0.4	1.0
		C 4	測片	安山岩(冠山巖)		2.2	1.6	0.4	1.2
		C 4	測片	安山岩(冠山巖)		2.7	1.1	0.5	1.3
		C 4	測片	安山岩(冠山巖)		1.9	1.4	0.4	1.2
		C 4	測片	安山岩(冠山巖)		4.6	3.6	1.5	19.8
		C 5	測片	安山岩(冠山巖)		4.7	2.4	0.7	5.2
		C 5	測片	安山岩(冠山巖)		3.3	2.8	0.4	4.7

C 5	剥片	安山岩(礁山島)		3.5	3.0	1.1	9.1
D 3	剥片	安山岩(礁山島)		1.1	0.5	0.3	0.1
	剥片	安山岩(礁山島)		1.8	1.5	0.2	0.7
	剥片	安山岩(礁山島)		3.8	2.9	0.5	5.1
C 2	剥片	安山岩貝		2.1	1.1	0.4	1.3
C 4	剥片	安山岩B		1.2	0.9	0.3	0.3
B 4	剥片	安山岩C		3.1	2.1	1.2	5.6
B 5	剥片	安山岩C		3.1	2.5	0.7	4.6
C 3	剥片	安山岩C		4.1	2.3	0.2	2.4
C 4	剥片	安山岩C		3.6	2.3	0.7	4.4
D 3	剥片	安山岩C		4.2	3.0	0.5	6.5
	剥片	安山岩C		5.2	3.0	1.1	15.5
	剥片	安山岩C		6.3	3.0	1.1	15.5
	剥片	安山岩C		5.8	5.4	0.7	16.6
C 3	剥片	安山岩またはサヌカイト		0.9	0.4	0.2	0.2
C 4	剥片	安山岩またはサヌカイト		1.0	0.6	0.1	0.1
C 4	剥片	安山岩またはサヌカイト		1.0	0.5	0.2	0.1
C 4	剥片	安山岩またはサヌカイト		0.9	0.4	0.1	0.1
C 4	剥片	安山岩またはサヌカイト		1.2	1.0	0.2	0.3
C 4	剥片	安山岩またはサヌカイト		0.5	0.2	0.1	0.1
D 3	剥片	安山岩またはサヌカイト		1.0	0.5	0.1	0.1
C 3	剥片	玉髓・メウ		3.8	2.9	0.8	6.5
I 1 3	剥片	玉髓・メウ		1.5	1.0	0.7	0.6
A 4	剥片	黑曜石		2.0	1.5	0.3	0.9
A 4	剥片	黑曜石		2.5	1.6	0.1	1.8
A 5	剥片	黑曜石		1.0	0.6	0.1	0.1
A 5	剥片	黑曜石		0.9	0.6	0.2	0.2
A 5	剥片	黑曜石		1.2	0.7	0.1	0.1
A 5	剥片	黑曜石		1.2	0.8	0.1	0.1
A 5	剥片	黑曜石		1.3	0.8	0.3	0.2
A 5	剥片	黑曜石		1.2	0.9	0.2	0.1
A 5	剥片	黑曜石		1.2	0.7	0.1	0.1
A 5	剥片	黑曜石		2.6	1.7	0.4	1.7
A 5	剥片	黑曜石		2.6	1.8	0.8	3.6
A 5	剥片	黑曜石		1.6	1.2	1.0	1.6
A 5	剥片	黑曜石		2.2	1.8	0.7	1.8
A 5	剥片	黑曜石		2.5	1.8	0.6	2.3
A 5	剥片	黑曜石		2.3	1.3	0.5	1.1
A 5	剥片	黑曜石		1.3	1.0	0.3	0.3
A 5	剥片	黑曜石		1.1	1.0	0.2	0.2
A 5	剥片	黑曜石		1.3	0.7	0.2	0.1
A 5	剥片	黑曜石		2.4	0.6	0.3	0.3
A 5	剥片	黑曜石		1.5	1.2	0.6	0.9
A 5	剥片	黑曜石		1.4	0.9	0.3	0.2
A 5	剥片	黑曜石		1.3	0.6	0.4	0.3
A 5	剥片	黑曜石		1.8	1.5	0.4	0.5
A 5	剥片	黑曜石		2.0	1.2	0.3	0.7
A 5	剥片	黑曜石		2.0	1.1	1.0	1.6
A 5	剥片	黑曜石		1.7	1.0	0.6	0.6
A 5	剥片	黑曜石		1.6	1.2	0.9	1.3
A 5	剥片	黑曜石		1.3	1.2	0.7	0.8
B 3	剥片	黑曜石		1.2	0.7	0.1	0.1
B 3	剥片	黑曜石		1.7	1.3	0.4	0.7
B 4	剥片	黑曜石		3.4	1.6	0.6	2.7
B 4	剥片	黑曜石		1.8	1.8	0.4	0.8
B 4	剥片	黑曜石		1.7	1.1	0.3	0.6
B 4	剥片	黑曜石		1.2	0.8	0.1	0.1
B 4	剥片	黑曜石		2.1	1.8	0.3	0.9
B 4	剥片	黑曜石		1.6	1.3	0.3	0.6
B 4	剥片	黑曜石		2.6	1.5	0.7	0.8
B 4	剥片	黑曜石		1.8	1.6	0.5	0.7
B 4	剥片	黑曜石		0.9	0.7	0.2	0.1
B 4	剥片	黑曜石		5.0	1.4	0.8	3.3
B 4	剥片	黑曜石		1.6	0.6	0.4	0.2
B 4	剥片	黑曜石		1.9	1.3	0.2	0.5
B 4	剥片	黑曜石		1.5	1.4	0.2	0.3
B 5	剥片	黑曜石		0.7	0.5	0.2	0.1
B 5	剥片	黑曜石		1.6	1.0	0.3	0.6
B 5	剥片	黑曜石		2.1	1.3	0.4	0.9
B 5	剥片	黑曜石		1.1	0.9	0.2	0.3
B 5	剥片	黑曜石		1.8	0.7	0.4	0.5

分析No.23

B 5	测片	黑曜石	0.9	0.8	0.2	0.1
B 5	测片	黑曜石	2.0	1.4	0.7	1.1
B 5	测片	黑曜石	1.3	1.1	0.6	1.0
B 5	测片	黑曜石	1.7	1.9	0.6	0.9
B 5	测片	黑曜石	1.9	1.0	0.3	0.4
B 5	测片	黑曜石	1.5	0.9	0.1	0.3
B 5	测片	黑曜石	1.5	0.9	0.4	0.4
B 5	测片	黑曜石	2.5	1.0	0.3	0.8
B 5	测片	黑曜石	0.8	0.5	0.2	0.1
B 5	测片	黑曜石	1.8	1.1	0.3	0.5
B 5	测片	黑曜石	0.9	0.7	0.1	0.1
B 5	测片	黑曜石	1.0	0.5	0.2	0.1
B 5	测片	黑曜石	0.8	0.5	0.1	0.1
B 5	测片	黑曜石	1.5	1.2	0.4	0.6
B 5	测片	黑曜石	2.0	1.6	0.5	0.8
B 5	测片	黑曜石	2.4	1.3	0.3	0.5
B 5	测片	黑曜石	0.8	0.6	0.1	0.1
B 5	测片	黑曜石	1.2	0.7	0.2	0.1
B 6	测片	黑曜石	1.7	1.0	0.3	0.4
C 2	测片	黑曜石	2.7	2.5	1.2	6.2
C 2	测片	黑曜石	2.7	1.3	1.4	3.7
C 2	测片	黑曜石	0.9	0.5	0.1	0.1
C 3	测片	黑曜石	0.8	0.7	0.2	0.1
C 3	测片	黑曜石	1.7	1.0	0.1	0.2
C 3	测片	黑曜石	3.2	1.9	0.5	3.1
C 3	测片	黑曜石	2.5	1.5	0.8	2.3
C 3	测片	黑曜石	1.2	1.2	0.4	0.7
C 3	测片	黑曜石	3.0	2.0	0.4	2.5
C 3	测片	黑曜石	2.8	1.7	0.7	2.6
C 3	测片	黑曜石	2.4	1.4	0.4	1.7
C 3	测片	黑曜石	2.0	1.2	0.3	0.8
C 3	测片	黑曜石	1.4	0.8	0.2	0.3
C 3	测片	黑曜石	1.0	0.6	0.1	0.1
C 3	测片	黑曜石	0.9	0.6	0.1	0.1
C 3	测片	黑曜石	1.9	1.5	0.2	0.7
C 3	测片	黑曜石	3.7	1.2	0.2	1.3
C 3	测片	黑曜石	1.4	1.3	0.2	0.4
C 3	测片	黑曜石	1.3	0.9	0.2	0.2
C 3	测片	黑曜石	1.5	1.1	0.2	0.2
C 3	测片	黑曜石	1.8	0.9	0.7	0.8
C 3	测片	黑曜石	0.7	0.6	0.1	0.1
C 3	测片	黑曜石	0.9	0.5	0.2	0.1
C 3	测片	黑曜石	2.7	1.1	0.3	0.6
C 3	测片	黑曜石	1.3	0.7	0.1	0.1
C 3	测片	黑曜石	2.6	1.5	0.6	1.8
C 3	测片	黑曜石	1.4	0.6	0.1	0.1
C 3	测片	黑曜石	1.6	0.6	0.4	0.5
C 3	测片	黑曜石	1.5	1.1	0.3	0.4
C 3	测片	黑曜石	0.9	0.9	0.2	0.2
C 3	测片	黑曜石	1.8	1.7	0.2	0.6
C 3	测片	黑曜石	1.4	1.2	0.3	0.5
C 3	测片	黑曜石	1.1	0.5	0.2	0.1
C 3	测片	黑曜石	1.3	0.7	0.1	0.1
C 3	测片	黑曜石	1.7	1.2	0.3	0.5
C 3	测片	黑曜石	2.2	1.6	0.7	2.6
C 3	测片	黑曜石	0.8	0.6	0.1	0.1
C 3	测片	黑曜石	1.5	1.4	0.2	0.3
C 3	测片	黑曜石	2.2	1.5	0.5	0.8
C 3	测片	黑曜石	2.3	0.9	0.5	1.2
C 3	测片	黑曜石	1.0	0.7	0.1	0.1
C 3	测片	黑曜石	1.4	1.2	0.3	0.5
C 3	测片	黑曜石	1.9	1.6	0.2	0.6
C 3	测片	黑曜石	4.1	2.0	0.7	2.8
C 3	测片	黑曜石	1.4	1.0	0.4	0.3
C 3	测片	黑曜石	1.2	1.1	0.3	0.5
C 3	测片	黑曜石	0.8	0.7	0.1	0.1
C 3	测片	黑曜石	2.3	1.2	0.3	0.7
C 3	测片	黑曜石	1.6	0.8	0.3	0.2
C 3	测片	黑曜石	2.0	1.3	0.2	0.6
C 3	测片	黑曜石	2.8	1.5	0.3	1.0
C 3	测片	黑曜石	2.4	1.4	0.9	2.1

C3	剖片	黑曜石	1.3	1.1	0.2	0.3
C3	剖片	黑曜石	0.7	0.5	0.1	0.1
C3	剖片	黑曜石	1.1	0.7	0.3	0.2
C3	剖片	黑曜石	1.3	0.6	0.4	0.2
C3	剖片	黑曜石	2.0	0.6	0.3	0.3
C3	剖片	黑曜石	1.5	1.3	0.3	0.7
C3	剖片	黑曜石	1.8	1.2	0.3	0.5
C3	剖片	黑曜石	0.9	0.5	0.2	0.1
C3	剖片	黑曜石	0.9	0.7	0.1	0.1
C3	剖片	黑曜石	0.7	0.6	0.2	0.1
C3	剖片	黑曜石	2.3	1.0	0.4	0.7
C3	剖片	黑曜石	2.8	1.3	0.8	1.4
C3	剖片	黑曜石	1.5	1.0	0.3	0.3
C3	剖片	黑曜石	1.1	0.7	0.4	0.2
C3	剖片	黑曜石	2.2	1.4	0.4	1.1
C3	剖片	黑曜石	1.4	0.5	0.2	0.1
C3	剖片	黑曜石	1.6	0.6	0.4	0.2
C3	剖片	黑曜石	1.8	1.7	0.7	1.5
C3	剖片	黑曜石	1.1	0.9	0.1	0.1
C3	剖片	黑曜石	1.4	0.9	0.6	0.5
C3	剖片	黑曜石	0.7	0.6	0.1	0.1
C3	剖片	黑曜石	0.6	0.5	0.2	0.1
C3	剖片	黑曜石	1.1	0.9	0.2	0.2
C3	剖片	黑曜石	1.1	0.8	0.1	0.1
C3	剖片	黑曜石	0.8	0.8	0.2	0.1
C3	剖片	黑曜石	1.4	1.2	0.6	0.5
C3	剖片	黑曜石	2.5	1.3	0.6	1.1
C3	剖片	黑曜石	1.9	1.7	0.8	2.1
C3	剖片	黑曜石	1.6	0.7	0.2	0.1
C3	剖片	黑曜石	2.2	1.1	0.5	0.6
C3	剖片	黑曜石	1.8	1.4	0.5	0.8
C3	剖片	黑曜石	2.2	1.7	0.5	1.1
C3	剖片	黑曜石	2.2	1.7	0.8	2.0
C3	剖片	黑曜石	1.5	1.4	0.3	0.4
C3	剖片	黑曜石	0.9	0.6	0.2	0.1
C3	剖片	黑曜石	2.1	1.7	0.4	1.2
C3	剖片	黑曜石	2.1	1.6	0.4	0.7
C3	剖片	黑曜石	2.3	1.5	1.0	2.0
C3	剖片	黑曜石	2.2	1.5	0.5	0.8
C3	剖片	黑曜石	1.8	1.3	0.2	0.3
C3	剖片	黑曜石	1.5	1.4	0.2	0.4
C3	剖片	黑曜石	2.7	1.6	0.4	1.6
C3	剖片	黑曜石	2.8	1.7	0.6	1.4
C3	剖片	黑曜石	2.3	2.0	0.8	2.4
C3	剖片	黑曜石	1.9	1.4	0.8	1.5
C3	剖片	黑曜石	0.5	0.4	0.1	0.1
C3	剖片	黑曜石	1.4	1.3	0.4	0.3
C3	剖片	黑曜石	2.6	1.8	0.5	1.4
C3	剖片	黑曜石	2.8	1.6	0.6	2.2
C3	剖片	黑曜石	2.5	0.7	0.5	0.9
C3	剖片	黑曜石	1.6	1.0	0.4	0.4
C3	剖片	黑曜石	3.6	2.0	0.8	2.2
C3	剖片	黑曜石	2.2	1.4	0.3	0.8
C3	剖片	黑曜石	1.9	1.6	0.5	1.1
C3	剖片	黑曜石	1.4	1.2	0.4	0.4
C3	剖片	黑曜石	3.1	1.6	0.4	0.7
C3	剖片	黑曜石	2.7	1.6	0.7	1.7
C3	剖片	黑曜石	1.8	1.4	0.3	0.3
C3	剖片	黑曜石	1.8	1.0	0.2	0.3
C3	剖片	黑曜石	1.7	0.9	0.3	0.3
C3	剖片	黑曜石	1.6	1.1	0.6	0.6
C3	剖片	黑曜石	1.9	1.3	0.4	0.7
C3	剖片	黑曜石	1.2	0.8	0.2	0.2
C3	剖片	黑曜石	0.8	0.4	0.1	0.1
C3	剖片	黑曜石	1.2	0.6	0.2	0.1
C3	剖片	黑曜石	1.4	1.1	0.2	0.2
C3	剖片	黑曜石	1.0	0.6	0.2	0.1
C3	剖片	黑曜石	2.3	1.4	0.4	1.6
C3	剖片	黑曜石	3.4	1.6	1.1	4.8
C3	剖片	黑曜石	2.1	1.6	0.4	1.2
C3	剖片	黑曜石	2.1	0.7	0.4	0.4

C 3	剥片	黑曜石	2.2	1.9	0.3	1.2
C 3	剥片	黑曜石	2.4	1.6	0.6	1.1
C 3	剥片	黑曜石	1.3	0.7	0.3	0.2
C 3	剥片	黑曜石	1.6	1.4	0.3	0.5
C 3	剥片	黑曜石	1.0	0.8	0.2	0.1
C 3	剥片	黑曜石	0.6	0.4	0.1	0.1
C 3	剥片	黑曜石	0.7	0.5	0.1	0.1
C 3	剥片	黑曜石	0.8	0.5	0.1	0.1
C 3	剥片	黑曜石	0.7	0.5	0.1	0.1
C 3	剥片	黑曜石	0.6	0.3	0.5	0.1
C 3	剥片	黑曜石	0.7	0.6	0.4	0.1
C 3	剥片	黑曜石	0.7	0.5	0.3	0.1
C 3	剥片	黑曜石	0.7	0.7	0.1	0.1
C 3	剥片	黑曜石	0.8	0.7	0.1	0.1
C 3	剥片	黑曜石	0.9	0.7	0.1	0.1
C 3	剥片	黑曜石	0.9	0.5	0.1	0.1
C 3	剥片	黑曜石	0.7	0.5	0.1	0.1
C 3	剥片	黑曜石	0.7	0.5	0.1	0.1
C 3	剥片	黑曜石	0.7	0.5	0.1	0.1
C 3	剥片	黑曜石	0.7	0.5	0.1	0.1
C 3	剥片	黑曜石	0.8	0.5	0.1	0.1
C 3	剥片	黑曜石	1.2	1.9	0.2	0.2
C 3	剥片	黑曜石	1.3	1.2	0.2	0.2
C 3	剥片	黑曜石	1.2	1.0	0.1	0.2
C 3	剥片	黑曜石	1.6	1.6	0.4	0.7
C 3	剥片	黑曜石	1.5	1.0	0.2	0.2
C 3	剥片	黑曜石	1.6	0.8	0.2	0.1
C 3	剥片	黑曜石	3.2	1.3	0.5	1.9
C 3	剥片	黑曜石	2.1	1.6	0.3	0.7
C 4	剥片	黑曜石	2.1	0.9	0.3	0.7
C 4	剥片	黑曜石	0.8	0.6	0.1	0.1
C 4	剥片	黑曜石	1.2	0.6	0.2	0.2
C 4	剥片	黑曜石	0.5	0.5	0.1	0.1
C 4	剥片	黑曜石	1.6	1.2	0.6	0.8
C 4	剥片	黑曜石	1.2	0.5	0.1	0.2
C 4	剥片	黑曜石	0.6	0.4	0.1	0.1
C 4	剥片	黑曜石	1.0	0.8	0.2	0.2
C 4	剥片	黑曜石	0.7	0.5	0.1	0.1
C 4	剥片	黑曜石	1.5	0.9	0.3	0.4
C 4	剥片	黑曜石	1.5	0.9	0.5	0.4
C 4	剥片	黑曜石	0.7	0.7	0.2	0.1
C 4	剥片	黑曜石	0.8	0.6	0.2	0.1
C 4	剥片	黑曜石	0.8	0.7	0.1	0.1
C 4	剥片	黑曜石	1.3	0.6	0.2	0.2
C 4	剥片	黑曜石	1.7	1.1	0.3	0.5
C 4	剥片	黑曜石	2.2	1.2	0.7	1.3
C 4	剥片	黑曜石	2.2	1.1	0.4	0.6
C 4	剥片	黑曜石	1.6	0.8	0.1	0.2
C 4	剥片	黑曜石	1.6	1.1	0.2	0.4
C 4	剥片	黑曜石	0.8	0.6	0.1	0.1
C 4	剥片	黑曜石	1.7	0.6	0.4	0.4
C 4	剥片	黑曜石	1.3	0.9	0.1	0.2
C 4	剥片	黑曜石	3.0	1.4	0.8	-3.3
C 4	剥片	黑曜石	2.1	1.9	0.8	2.5
C 4	剥片	黑曜石	1.7	1.6	0.2	0.5
C 4	剥片	黑曜石	1.0	0.7	0.2	0.1
C 4	剥片	黑曜石	2.4	1.0	0.4	0.6
C 4	剥片	黑曜石	1.7	0.5	0.5	0.3
C 4	剥片	黑曜石	2.2	1.9	0.7	1.9
C 4	剥片	黑曜石	2.6	2.1	1.4	2.4
C 4	剥片	黑曜石	1.2	0.8	0.1	0.1
C 4	剥片	黑曜石	1.2	1.1	0.2	0.2
C 4	剥片	黑曜石	2.1	1.3	0.6	1.1
C 4	剥片	黑曜石	0.9	0.8	0.1	0.1
C 4	剥片	黑曜石	0.7	0.6	0.2	0.1
C 4	剥片	黑曜石	0.8	0.5	0.1	0.1
C 4	剥片	黑曜石	2.1	1.2	0.3	0.4
C 4	剥片	黑曜石	1.8	1.6	0.6	2.0
C 5	剥片	黑曜石	0.8	0.4	0.1	0.1
C 5	剥片	黑曜石	0.8	0.7	0.1	0.1
C 5	剥片	黑曜石	1.2	0.6	0.6	0.3
C 5	剥片	黑曜石	1.5	1.1	0.3	0.4

	C 5	剥片	黑曜石	2.1	1.5	0.3	0.5
	C 5	剥片	黑曜石	1.2	1.8	0.2	0.1
	C 5	剥片	黑曜石	1.3	1.2	0.2	0.3
	C 6	剥片	黑曜石	1.4	1.0	0.4	0.4
	D 2	剥片	黑曜石	1.1	0.7	0.5	0.3
	D 2	剥片	黑曜石	1.8	1.5	0.2	0.5
	D 2	剥片	黑曜石	3.3	2.2	0.5	2.2
	D 3	剥片	黑曜石	2.3	1.2	0.2	0.6
	D 3	剥片	黑曜石	2.6	1.7	0.6	1.9
	D 3	剥片	黑曜石	1.9	1.1	0.4	0.8
	D 3	剥片	黑曜石	0.7	0.6	0.1	0.1
	D 3	剥片	黑曜石	1.1	0.8	0.1	0.1
	D 3	剥片	黑曜石	1.4	0.8	0.2	0.2
	D 3	剥片	黑曜石	1.4	0.8	0.2	0.2
	D 3	剥片	黑曜石	1.9	1.6	0.3	0.8
	D 3	剥片	黑曜石	1.1	0.8	0.2	0.2
	D 3	剥片	黑曜石	1.9	1.7	0.6	1.6
	D 3	剥片	黑曜石	2.5	1.4	0.6	0.9
	D 3	剥片	黑曜石	2.0	1.3	0.3	0.6
	D 3	剥片	黑曜石	1.1	0.8	0.1	0.1
	D 3	剥片	黑曜石	2.6	1.7	0.8	2.8
	D 3	剥片	黑曜石	1.4	0.9	0.3	0.2
	D 3	剥片	黑曜石	2.2	1.3	0.4	0.9
	D 3	剥片	黑曜石	3.4	0.6	0.8	1.7
	D 3	剥片	黑曜石	3.3	2.1	0.8	4.8
	D 3	剥片	黑曜石	1.2	1.0	0.1	0.4
	D 3	剥片	黑曜石	0.6	0.6	0.3	0.1
	D 4	剥片	黑曜石	1.1	0.7	0.2	0.1
	D 4	剥片	黑曜石	1.4	1.3	0.3	0.3
	D 5	剥片	黑曜石	2.4	1.5	0.9	2.0
	D 5	剥片	黑曜石	1.8	0.9	0.3	0.3
	E 3	剥片	黑曜石	2.9	1.3	0.5	1.3
	E 4	剥片	黑曜石	1.5	1.1	0.4	0.5
	E 4	剥片	黑曜石	2.0	1.9	0.6	1.2
	I 1 3	剥片	黑曜石	1.2	0.7	0.1	0.1
	I 1 3	剥片	黑曜石	1.3	1.2	0.4	0.5
	J 4	剥片	黑曜石	1.9	1.3	0.2	0.6
		剥片	黑曜石	0.9	0.8	0.1	0.1
		剥片	黑曜石	1.0	0.9	0.1	0.1
		剥片	黑曜石	2.1	1.7	0.3	0.9
		剥片	黑曜石	2.6	1.8	1.1	3.9
		剥片	黑曜石	2.8	1.6	0.9	2.6
		剥片	黑曜石	1.1	0.9	0.5	0.3
		剥片	黑曜石	1.7	0.7	0.2	0.3
		剥片	黑曜石	2.8	1.1	0.3	1.1
		剥片	黑曜石	1.7	1.4	0.9	0.9
		剥片	黑曜石	0.7	0.4	0.1	0.1
		剥片	黑曜石	1.2	1.0	0.5	0.5
		剥片	黑曜石	1.4	1.1	0.4	0.5
		剥片	黑曜石	2.3	1.8	0.4	1.5
		剥片	黑曜石	1.5	0.6	0.2	0.2
		剥片	黑曜石	0.8	0.6	0.2	0.1
		剥片	黑曜石	1.8	0.8	0.4	0.7
		剥片	黑曜石	1.1	0.5	0.3	0.1
		剥片	黑曜石	2.2	1.3	0.3	0.4
		剥片	黑曜石	1.4	1.2	0.4	0.6
		剥片	黑曜石	1.6	1.3	0.1	0.3
		剥片	黑曜石	1.7	0.9	0.3	0.4
		剥片	黑曜石	2.0	1.6	0.3	0.5
		剥片	黑曜石	2.3	1.6	0.7	1.3
B 4	剥片	チヌカイト		1.7	0.9	0.2	0.2
B 5	剥片	チヌカイト		2.6	1.7	0.2	0.6
C 2	剥片	チヌカイト		2.1	1.0	0.2	0.4
C 2	剥片	チヌカイト		2.7	1.3	0.3	1.1
C 2	剥片	チヌカイト		1.3	0.2	0.2	0.2
C 3	剥片	チヌカイト		2.5	1.5	0.4	1.0
C 3	剥片	チヌカイト		4.1	1.0	0.6	1.4 分析Na13
C 3	剥片	チヌカイト		2.1	1.0	0.2	0.5
C 3	剥片	チヌカイト		3.0	1.5	1.7	2.4
C 4	剥片	チヌカイト		1.9	0.9	0.3	0.3
C 4	剥片	チヌカイト		1.7	1.2	0.3	0.3

C 4	測片	サヌカイト	1.9	1.4	0.4	1.0	
C 4	測片	サヌカイト	1.9	1.6	0.3	0.1	
C 4	測片	サヌカイト	1.7	1.0	0.3	0.4	
C 4	測片	サヌカイト	1.8	0.9	0.6	0.6	
E 4	測片	サヌカイト	1.3	0.9	0.1	0.1	
I 1 3	測片	サヌカイト	1.7	1.2	0.2	0.4	
I 1 3	測片	サヌカイト	1.1	0.9	0.1	0.1	
測片	サヌカイト		2.5	2.1	0.7	2.6	
測片	サヌカイト		2.3	1.3	0.4	1.4	
測片	サヌカイト		1.5	1.1	0.2	0.2	
C 3	測片	ダイサイト	3.6	3.1	0.4	3.3	
B 4	測片	不明	4.0	2.3	0.8	5.0	
B 5	測片	不明	1.0	0.9	0.1	0.1	
B 5	測片	不明	1.5	1.0	0.3	0.4	
C 3	測片	不明	3.3	2.2	1.0	5.4	
C 3	測片	不明	4.2	3.4	0.7	7.6	
C 3	測片	不明	2.8	2.0	0.5	2.4	
C 3	測片	不明	2.7	2.4	0.2	2.3	
C 3	測片	不明	3.1	2.6	0.4	3.9	
C 4	測片	不明	2.6	2.2	0.7	2.6	
C 4	測片	不明	5.6	4.3	0.9	21.1	
C 4	測片	不明	5.0	3.4	0.9	11.6	
C 4	測片	不明	4.6	2.9	1.3	15.3	
C 4	測片	不明	3.5	2.9	0.4	2.4	
D 3	測片	不明	1.2	1.1	0.1	0.1	
C 3	測片	メノウ	2.7	2.1	0.6	2.7	
C 3	測片	メノウ	1.8	1.5	0.3	0.4	
C 3	測片	流紋岩	1.9	1.7	0.3	1.0	
C 3	測片	流紋岩	3.0	1.9	0.6	3.3	
D 3	測片	流紋岩	1.2	1.1	0.3	0.2	
C 3	測片	流紋岩A	6.3	2.5	2.1	22.2	
C 3	測片	流紋岩B	3.3	2.4	0.5	3.6	
B 4	小捲	アブライト質花崗岩	完形	6.4	5.4	2.4	131.6
C 3	石錐	アブライト質花崗岩	完形	9.1	7.6	2.3	234.3
C 5	小捲	アブライト質花崗岩	完形	4.5	2.4	1.1	29.2
石錐	アブライト質花崗岩	完形	7.2	5.2	2.4	138.9	
石錐	アブライト質花崗岩	完形	6.1	4.0	1.4	57.9	
B 5	石錐	安山岩	完形	6.9	5.9	1.9	122.9
C 3	石錐	安山岩	完形	5.7	5.1	2.2	65.3
C 3	小捲	安山岩	完形	6.6	4.3	1.7	81.5
C 5	石錐	安山岩	完形	6.8	4.8	2.0	81.9
E 2	小捲	安山岩	完形	4.9	4.1	1.7	57.1
石錐	安山岩	完形	6.3	5.9	1.5	88.7	
B 5	小捲	角閃石斜長岩	完形	9.4	5.7	1.8	174.6
C 3	石錐	花崗岩	完形	5.9	5.4	2.4	102.2
B 4	小捲	黑雲母角閃石花崗閃長岩	完形	7.4	4.9	3.3	169.3
B 4	石錐	黑雲母角閃石花崗閃長岩	完形	6.7	6.9	2.0	195.2
B 4	小捲	黑雲母角閃石花崗閃長岩	完形	7.4	6.6	2.0	152.8
C 3	石錐	細粒花崗閃長岩	完形	6.2	6.1	2.0	132.9
C 4	石錐	細粒花崗閃長岩	完形	6.4	4.7	1.7	95.5
C 4	小捲	細粒花崗閃長岩	完形	6.3	5.5	1.7	106.4
石錐	細粒花崗閃長岩	完形	7.8	5.2	2.3	145.9	
C 4	石錐	ダイサイト	完形	6.5	5.6	1.5	77.0
B 4	石錐	ダイサイト質花崗岩	完形	6.1	5.5	2.6	139.1
C 3	石錐	ダイサイト質花崗岩	完形	6.3	6.2	2.5	173.6
C 4	石錐	ダイサイト質花崗岩	完形	6.6	5.0	2.0	78.2
帶鏡石片	安山岩	礫片	2.1	3.3	0.6	4.5	
D 4	磨製岩石	ひん装	破片	3.7	3.4	0.7	10.8
D 3	磨石 磨石	アブライト	完形	13.2	6.1	2.3	323.7
磨石 磨石	アブライト	完形	9.0	7.3	6.8	588.4	
磨石 磨石	アブライト	完形	8.6	4.0	3.0	156.6	
D 3	磨石 磨石	アブライト-石榴輝	完形	7.4	4.6	3.0	126.7
A 5	磨石 磨石	アブライト質花崗岩	一般欠損	9.0	7.3	4.5	466.4
C 3	磨石 磨石	アブライト質花崗岩	完形	9.7	9.0	4.9	621.6
C 3	磨石 磨石	アブライト質花崗岩	完形	10.1	9.9	7.1	1226.0
A 5	磨石 磨石	安山岩	1/2 残存	7.6	4.2	4.6	187.4
B 4	磨石 磨石	安山岩	完形	6.7	3.9	2.1	64.8
B 4	磨石 磨石	安山岩	完形	11.7	9.1	5.1	849.0
B 4	磨石 磨石	安山岩	完形	13.7	10.1	3.6	765.5
C 3	磨石 磨石	安山岩	完形	7.9	2.7	6.5	419.1
C 3	磨石 磨石	安山岩	完形	5.3	3.0	2.1	68.2

C 3	磨石 磨石	安山岩	光形	9.1	8.4	4.8	550.6
C 4	磨石 磨石	安山岩	光形	13.1	10.7	5.9	1310.9
C 4	磨石 磨石	安山岩	光形	7.7	6.4	5.0	359.9
C 4	磨石 磨石	安山岩	光形	9.1	7.7	4.8	465.9
	磨石 磨石	安山岩	光形	16.0	7.2	6.5	672.8
	磨石 磨石	安山岩	1/3残存	11.1	9.4	1.7	392.9
	磨石 磨石	安山岩	光形	16.9	9.3	4.9	768.0
B 4	磨石 磨石	安山岩質火山隕石岩	光形	11.5	9.4	5.1	900.1
	磨石 磨石	安山岩質火山隕石岩	一部欠損	16.2	9.4	5.2	867.8
B 4	磨石 磨石	花崗岩	光形	11.8	7.6	6.5	926.9
B 4	磨石 磨石	花崗岩	光形	8.1	5.9	3.6	230.8
C 4	磨石 磨石	韌性岩	一部欠損	9.1	4.9	1.8	75.8
D 3	磨石 磨石	韌性岩	光形	6.9	4.2	2.3	97.8
B 4	磨石 磨石	石英閃綠岩	光形	8.7	7.4	6.9	666.2
B 5	磨石 磨石	石英閃綠岩	光形	4.6	3.8	2.7	76.3
C 3	磨石 磨石	石英閃綠岩	一部欠損	8.1	6.9	3.8	366.3
C 4	磨石 磨石	石英閃綠岩	光形	12.4	8.1	6.6	956.2
C 4	磨石 磨石	石英閃綠岩	光形	11.3	7.6	7.0	1083.0
C 4	磨石 磨石	石英閃綠岩	光形	11.4	9.6	9.5	1599.1
E 2	磨石 磨石	石英閃綠岩	光形	7.3	5.5	3.6	237.2
	磨石 磨石	石英閃綠岩	光形	11.8	11.0	8.0	1606.0
	磨石 磨石	石英閃綠岩	一部欠損	7.5	6.3	5.0	333.2
	磨石 磨石	石英閃綠岩	光形	4.6	3.5	1.8	56.0
C 3	磨石 磨石	デイサイト	光形	14.5	9.9	4.0	799.6
C 4	磨石 磨石	デイサイト	1/2残存	7.0	2.6	4.0	100.8
	磨石 磨石	デイサイト	光形	11.4	9.3	5.0	722.6
C 3	磨石 磨石	花崗閃綠岩	光形	11.0	9.9	4.8	772.9
C 3	磨石 磨石	花崗閃綠岩	光形	9.0	5.1	4.5	324.1
C 3	磨石 磨石	花崗閃綠岩	光形	12.7	8.5	9.6	491.0
C 5	磨石 磨石	花崗閃綠岩	光形	10.9	9.5	5.9	920.5
D 2	磨石 磨石	花崗閃綠岩	光形	8.0	6.5	2.4	178.0
D 4	磨石 磨石	花崗閃綠岩	光形	10.3	7.1	2.9	380.8
B 5	磨石 磨石	花崗閃綠岩	光形	7.9	5.6	4.3	210.4
B 5	磨石 磨石	花崗斑岩	光形	7.8	6.5	3.2	237.0
C 4	磨石 磨石	花崗斑岩	光形	8.0	6.3	3.3	220.9
C 5	磨石 磨石	花崗斑岩	光形	10.1	9.3	4.8	601.7
E 2	磨石 磨石	花崗斑岩	一部欠損	14.1	11.5	6.0	1250.5
C 3	磨石 磨石	花崗閃綠片麻岩	光形	10.7	9.0	4.5	843.9
E 4	磨石 磨石	花崗閃綠片麻岩	光形	8.9	7.2	7.7	781.9
A 5	磨石 磨石	ひん岩	光形	9.0	7.5	3.7	337.8
D 3	磨石 磨石	ひん岩	光形	8.2	5.0	2.4	187.0
	磨石 磨石	ひん岩	光形	12.1	9.7	7.2	1131.2
	磨石 磨石	ひん岩	一部欠損	14.8	12.7	3.6	861.9
B 5	磨石 磨石	不明	光形	10.3	8.3	5.7	733.6
C 4	磨石 磨石	不明	光形	7.3	4.5	2.9	128.2
D 4	磨石 磨石	不明	1/2残存	9.6	6.6	4.7	352.9
D 4	磨石 磨石	不明	1/2残存	9.0	8.5	4.0	402.2
C 3	磨石 磨石	黄紋岩	光形	13.6	5.4	3.7	329.9

2区 第1黒色土・第1ハイカ上面出土遺物観察表2(石器)

所蔵番号	原産	山土地点	種別	石 片	遺存状況	長さ	幅	厚さ	重さ	備考
38-1	46	L 1.3	石器	サヌカイト	光形	1.2	1.1	0.2	0.2	
38-2	46		石器	サヌカイト	欠損	1.6	1.6	0.3	0.5	
38-3	46	L 1.2	石器	サヌカイト	光形	1.8	1.4	0.2	0.4	
38-4	46	L 1.2	石器	サヌカイト	一部欠損	1.1	1.1	0.1	0.1	
38-5	46		石器	サヌカイト	一部欠損	2.2	1.3	0.4	0.7	
38-6	46		石器	サヌカイト	光形	2.2	1.6	0.4	0.9	
38-7	46	L 1.1	石器	サヌカイト	光形	2.0	1.3	0.3	0.5	
38-8	46		石器	サヌカイト	一部欠損	1.7	1.2	0.1	0.4	
38-9	46		石器	サヌカイト	欠損	1.0	0.7	0.2	0.2	
38-10	46	L 1.2	石器	サヌカイト	一部欠損	2.7	1.4	0.5	1.6	
38-11	46	L 1.3	石器	サヌカイト	光形	2.2	1.3	0.3	0.4	
38-12	46	L 1.2	石器	サヌカイト	一部欠損	1.9	1.4	0.3	0.6	
38-13	46	L 1.2	石器	サヌカイト	欠損	2.6	2.0	0.3	0.9	
38-14	46	L 1.1	石器	サヌカイト	一部欠損	1.7	1.0	0.3	0.3	
38-15	46		石器	サヌカイト	欠損	2.1	1.2	0.3	0.6	
38-16	46	J 1.4	石器	サヌカイト	一部欠損	1.7	1.1	0.2	0.5	
38-17	46		石器	墨暈石	一部欠損	1.6	1.1	0.3	0.4	
38-18	46	L 1.2	石器	安山岩	欠損	1.6	0.9	0.2	0.3	
38-19	46	L 1.4	石器	サヌカイト	一部欠損	1.6	1.7	0.5	1.0	

38-20	46	L13	石墨	サヌカイト	一部欠損	1.6	0.9	0.3	0.4
38-21	46	L12	石墨	黒曜石	完形	1.8	1.1	0.3	0.6
38-22	46		石墨	サヌカイト	欠損	0.9	1.7	0.2	0.3
38-23	46		石墨	サヌカイト	欠損	1.0	1.9	0.3	0.8
38-24	46		石墨	黒曜石	一部欠損	1.3	1.3	0.3	0.5
38-25	46		石墨	サヌカイト	完形	1.9	1.3	0.4	0.7
38-26	46	L12	石墨	サヌカイト	完形	2.4	1.6	0.3	0.9
38-27	46	L13	石墨	黒曜石	完形	2.0	1.1	0.5	0.9
38-28	46	L13	石墨	サヌカイト	欠損	2.0	1.3	0.4	0.5
38-29	46	I13	石墨	サヌカイト	一部欠損	1.8	1.1	0.3	0.4
38-30	46		石墨	サヌカイト	完形	1.4	1.0	0.3	0.3
38-31	46	L13	石墨	サヌカイト	一部欠損	1.8	1.4	0.4	0.9
38-32	46	L13	石墨	サヌカイト	欠損	1.9	1.4	0.4	0.8
38-33	46	L13	石墨	サヌカイト	一部欠損	1.7	1.0	0.2	0.2
38-34	46	L12	石墨	サヌカイト	一部欠損	1.8	1.1	0.3	0.7
38-35	46		石墨	サヌカイト	一部欠損	1.7	1.1	0.3	0.5
38-36	46	L11	石墨	サヌカイト	一部欠損	2.1	1.6	0.3	1.0
38-37	46	L13	石墨	サヌカイト	一部欠損	1.9	1.5	0.3	0.7
38-38	46	L13	石墨	サヌカイト	欠損	1.6	1.2	0.5	0.7
38-39	46	L14	石墨	サヌカイト	欠損	2.7	0.8	0.5	1.0
38-40	46	L13	楔形石器	サヌカイト	完形	2.3	1.4	0.7	2.4
38-41	46		楔形石器	サヌカイト	完形	2.0	1.6	0.4	1.7
38-42	46		楔形石器	サヌカイト?	完形	1.7	1.6	0.5	1.7
38-43	46	L12	楔形石器	黒曜石	完形	2.6	1.7	0.4	1.4
38-44	46	L13	楔形石器	寅田岩	完形	2.7	1.4	0.4	2.4
38-45	46		楔形石器	寅田岩	完形	2.6	2.0	0.7	4.2
38-46	46		楔形石器	寅田岩	完形	2.5	1.4	0.6	2.6
38-47	46	K15	楔形石器	黒曜石	完形	3.2	1.6	1.1	1.1
38-48	46		小鑿	サヌカイト	欠損	2.5	1.5	0.4	1.4
38-49	46		楔形石器	サヌカイト?	完形	2.5	2.3	0.8	4.4
38-50	46	K13	楔形石器	寅田岩	完形	2.0	2.5	0.5	2.9
38-51	46	L13	楔形石器	寅田岩	完形	2.3	2.4	0.4	2.3
38-52	46	L12	楔形石器	寅田岩	完形	2.4	2.2	0.5	3.8
38-53	46		楔形石器	サヌカイト?	やや風化	2.9	1.2	0.8	3.3
38-54	46		楔形石器	不規	完形	3.3	1.6	0.8	3.3
38-55	46	L12	楔形石器	寅田岩	完形?	1.9	1.9	0.5	1.8
38-56	46	L11	楔形石器	寅田岩B	完形	2.1	1.7	0.8	3.2
38-57	46		楔形石器	サヌカイト	完形	2.8	1.3	0.5	1.8
38-58	46		楔形石器	サヌカイト	完形	2.1	1.6	0.5	1.6
38-59	46	K11	楔形石器	黒曜石	完形	2.7	1.5	0.9	0.9
38-60	46	L12	楔形石器	サヌカイト	完形	2.8	1.4	0.9	4.4
38-61	46	L12	楔形石器	サヌカイト	完形	2.1	2.0	0.6	2.6
38-62	46	L12	楔形石器	サヌカイト	完形	2.3	1.4	0.6	1.8
38-63	46	L12	楔形石器	サヌカイト	完形	2.5	1.4	0.5	1.4
38-64	46	L13	楔形石器	サヌカイト	完形	2.0	1.4	0.4	1.0
38-65	46		楔形石器	サヌカイト?	光形	1.8	1.4	0.4	0.9
39-66	47	L11	楔形石器	サヌカイト	完形	1.8	0.8	0.7	1.4
39-67	47	L13	楔形石器	サヌカイト	完形	1.5	1.3	0.5	1.2
39-68	47	L12	楔形石器	サヌカイト	完形	1.9	1.7	0.5	1.7
39-69	47		楔形石器	寅山岩	完形	1.7	1.9	4.5	1.4
39-70	47	I1K	楔形石器	サヌカイト	完形	2.2	0.8	0.8	1.0
39-71	47	L13	楔形石器	サヌカイト	完形	2.5	4.1	0.7	6.6
39-72	47		楔形石器	寅田岩	完形	2.6	1.6	0.5	2.0
39-73	47	L13	楔形石器	サヌカイト	光形	3.3	2.1	0.6	5.9
39-74	47	L11	楔形石器	寅山岩	完形	2.0	1.6	0.5	1.8
39-75	47	L13	楔形石器	サヌカイト	完形	2.7	2.2	0.9	5.3
39-76	47	L13	楔形石器	サヌカイト	完形	2.8	1.8	0.7	4.0
39-77	47	L13	楔形石器	サヌカイト	完形	2.5	1.8	0.6	2.9
39-78	47	L13	楔形石器	寅山岩	光形	2.7	3.1	0.6	4.3
39-79	47	L12	楔形石器	寅山岩C	完形	3.3	2.3	0.8	6.9
39-80	47		楔形石器	寅山岩A	完形	3.9	2.2	0.6	4.9
39-81	47	L12	楔形石器	デイサイト(流紋岩に近い)	4/5残存	3.2	2.6	0.9	10.4
39-82	47	I11	楔形石器	安山岩C	完形	3.5	2.1	1.0	12.9
39-83	47	L11	スクリューバー	安山岩C	光形	4.0	3.2	1.0	16.8
39-84	47	L13	スクリューバー	安山岩C	ぼぼ光形	6.8	3.6	0.6	12.3
39-85	47	I11	スクリューバー	安山岩C	光形	6.3	4.0	0.6	19.3
39-86	47	K15	スクリューバー	安山岩C	完形	6.2	7.6	0.6	50.8
39-87	47	N12	スクリューバー	安山岩C	完形	2.9	3.9	0.6	4.2
39-88	47	L12	板状灰岩分離片	サヌカイト	欠損	6.9	2.1	2.6	24.9
40-89	47	L13	磨削石斧	緑色の岩	2/5残存	4.8	3.6	1.4	38.1
40-90	47	L13	磨削石斧	緑色の岩	ぼぼ光形	7.8	3.5	2.3	76.9

板状灰岩分離片

40-91	47	L 1 3	磨製石斧	綠色片岩	完形	7.5	3.7	1.5	68.4
40-92	47		磨製石斧	安山岩	1/2 残存	7.9	6.2	3.5	221.0
40-93	47	N 1 1	磨製石斧	綠色片岩	2/3 残存	10.8	4.8	3.3	258.0
40-94	47	L 1 3	磨製石斧	綠色片岩	3/4 残存	10.2	3.5	2.1	127.2
40-95	47	L 1 3	磨製石斧	綠色片岩	完形	11.3	4.9	2.3	215.0
40-96	47	M 1 1	磨製石斧	綠色片岩	3/4 残存	10.7	6.4	2.9	286.4
40-97	47	K 1 3	磨製石斧	玄武岩	1/2 残存	11.4	4.8	3.1	224.2
40-98	47	L 1 3	磨製石斧	綠色片岩	2/3 残存	11.7	5.2	3.4	308.3
40-99	47	L 1 2	磨石 磨石	デイサイト	一些欠損	13.4	8.0	4.8	969.3
40-100	47	K 1 2	打製石器	安山岩	1/2 残存	7.3	6.1	1.3	56.9
40-101	47	K 1 4	打製石器	黑色片岩(板質片岩)	3/4 残存	11.4	5.4	2.1	174.5
40-102	47	K 1 2	磨石 磨石	大山輝葉灰岩	一部欠損	12.8	8.7	6.7	971.7
40-103	47	石且 磨石		閃綠岩	完形	12.4	12.6	4.6	1200.0
41-104	48	L 1 4	磨石 磨石	大山輝葉灰岩	完形	13.6	6.6	4.2	621.8
41-105	48	L 1 3	磨石 磨石	閃綠岩	完形	11.2	9.3	4.2	706.2
41-106	48	L 1 4	磨石 磨石	麻斑岩	完形	6.1	5.6	3.9	189.2
41-107	48	K 1 2	磨石 磨石	麻斑岩	完形	8.4	6.9	4.6	369.3
41-108	48	K 1 2	磨石 磨石	花崗閃綠岩	1/3 残存	9.4	5.6	7.3	341.7
41-109	48		磨石 磨石	デイサイト	完形	11.2	7.7	5.7	783.2
41-110	48	L 1 0	磨石 磨石	花崗閃綠岩	完形	8.9	8.3	1.5	566.3
41-111	48	L 1 3	磨石 磨石	安山岩	完形	9.6	3.1	1.7	88.1
41-112	48	N 1 2	無狀小器	網狀母岩片岩	完形	9.8	1.6	1.3	27.1
41-113	48	L 1 2	石錐	繩紋灰綠岩	完形	4.3	3.6	2.9	45.3
41-114	48	L 1 3	石錐	閃綠岩	完形	5.9	7.8	2.6	178.1
41-115	48		石錐	アブライト アブライト質花崗岩	完形	3.8	3.7	1.0	22.4
41-116	48	L 1 3	石錐	閃綠岩	完形	6.3	7.6	2.4	133.3
41-117	48		石錐	繩紋灰綠岩	完形	5.6	3.9	1.8	66.4
41-118	48	4 1 K	石錐	安山岩	完形	10.1	5.1	2.3	183.2
41-119	48	L 1 3	石錐	安山岩	完形	4.8	6.2	2.6	91.6
41-120	48	L 1 3	石錐	閃綠岩	完形	5.2	5.7	2.1	91.4
41-121	48	L 1 3	石錐	安山岩	完形	4.3	6.8	1.8	72.0
41-122	48	J 1 4	石錐	ひん岩	完形	6.4	5.2	2.0	108.2
42-123	48	G 4	石錐	麻斑岩	完形	6.5	5.1	1.2	96.1
42-124	48	L 1 3	石錐	閃綠岩	完形	5.2	5.3	2.3	111.1
42-125	48	J 1 4	石錐	アブライト アブライト質花崗岩	完形	8.1	5.5	2.2	174.1
42-126	48	J 1 4	石錐	閃綠岩	完形	8.0	5.9	2.3	175.5
42-127	48	L 1 3	石錐	石英麻岩	完形	7.3	5.8	2.1	143.8
42-128	48	L 1 3	石錐	繩紋灰綠岩	完形	6.4	5.8	2.4	105.5
42-129	48	L 1 3	石錐	繩紋灰綠岩	完形	6.8	4.9	1.9	81.6
42-130	48	1 2 L	石錐	デイサイト質(火成岩) 麻斑岩	完形	5.7	4.5	1.9	56.7
42-131	48	L 1 3	石錐	花崗岩	1/2 残存	4.2	4.1	2.1	47.8kg
42-132	48		石錐	漂砾母岩角石帶閃綠岩	1/4 残存	13.3	8.5	5.6	1127.6
42-133	48	L 1 3	台石	ひん岩	1/4 残存	11.5	12.5	4.4	951.9
48-1	51	S K 4 斧頭		R F	完形?	7.5	5.8	1.7	118.9
S2-7	51	S K 3 4 斧頭	磨製石斧	ひん岩	完形	11.9	4.4	2.2	166.9
S2-8	51	S K 3 4 北側	磨製石斧	結晶母岩	完形	12.5	4.3	1.7	148.8
S4-13	52	S K 3 5	石錐	アブライト アブライト質花崗岩	完形	4.6	5.5	1.5	55.5
S4-14	52	S K 3 5	石錐	石鵝卵岩	完形	11.6	7.4	6.1	696.0
S4-15	52	S K 3 5	台石	安山岩	完形?	25.4	17.6	7.9	5506.0
S5-17	52	S K 4 0	磨石 磨石	漂砾母岩	完形	9.8	9.5	7.5	852.2
S5-18	53	S K 4 0	台石	不明	1/2 残存?	31.2	25.5	8.6	4506.0
S7-20	53	S K 3 6	磨石 磨石	安山岩母岩	一部欠損	8.7	7.2	4.1	347.1
S9-26	54	S K 3 9	台石	アブライト質花崗岩	完形	28.2	15.6	8.3	5706.0
S10-30	54	S K 4 1	磨石 磨石	閃綠岩	完形	8.7	6.8	2.4	171.1
S6-33	55	S K 4 3	立石	閃綠岩	完形	81.2	22.4	17.3	34.5kg 壓り面あり
S6-34	55	S K 4 4	立石	閃綠岩	完形	78.8	29.1	27.8	108.9kg 壓り面あり
S6-35	56	S K 4 5	立石	安山岩質火成岩	ほぼ完形	42.8	30.5	20.5	34.5kg 壓り面あり 石錐状に加工
S6-36	56	S K 4 6	立石	閃綠岩	完形	48.0	22.9	14.8	29.9kg 壓り面あり
S6-37	56	S K 4 6	立石	花崗母岩	ほぼ完形	74.8	21.1	25.0	51.6kg
S6-38	57	S K 4 7	立石	ひん岩	完形	62.4	15.3	11.1	14.7kg
S6-39	57	S K 4 8	立石	ひん岩	ほぼ完形	87.3	26.8	23.5	71.8kg 壓り面あり
		L 1 2	石錐		欠損	1.5	1.6	0.4	1.0
		L 1 3	石錐	安山岩	欠損	1.6	1.5	0.3	0.5
			石錐	安山岩	完形	1.5	0.9	0.3	0.3
			石錐	安山岩	欠損	1.2	0.8	0.2	0.2
		L 1 2	石錐	デイサイト	完形	2.5	1.4	0.3	0.8
			石錐	デイサイト	完形	2.0	1.4	0.4	0.8
		L 1 1	石錐	不明	欠損	1.1	1.0	0.2	0.2
		L 1 3	石錐	不明	一部欠損	1.5	1.4	0.3	0.4

		石墨	不明	完形	2.0	1.4	0.4	0.9	
		石墨	不明	完形	2.5	1.2	0.4	0.9	
I 12	板状石墨分割片	サヌカイト	-	-	6.9	2.1	2.6	24.9	
K 11	R F	安山岩B (浅鉄斑)	-	-	2.1	1.3	0.2	0.5	
J 14	R F	黒曜石	1.8	1.1	0.7	1.2			
L 12	R F	黒曜石	2.2	1.6	0.3	1.0			
L 13	R F	サヌカイト	2.8	2.5	0.6	3.2			
L 12	R F	サヌカイト	2.2	1.6	0.3	1.0			
L 12	R F	サヌカイト?	1.9	0.9	0.3	0.5			
L 13	R F	不明	1.6	1.2	0.2	0.4			
	R F	黒鉄斑B	3.0	1.3	0.9	3.1			
L 13	R F SC?	サヌカイト	3.9	1.4	0.4	2.2			
L 13	R F 横?	黒曜石	1.9	1.7	0.5	1.2			
L 13	R F 横開通	サヌカイト	2.7	1.6	0.5	2.2			
L 13	R F 横開通	サヌカイト	1.6	1.4	0.4	0.9			
L 13	R F 横開通?	不明	2.0	1.4	0.3	1.0			
L 14	R F 横開通?	サヌカイト	2.3	1.8	0.3	0.7			
L 13	R F スケレーパー	サヌカイト	2.8	1.8	0.5	2.0			
L 12	R F スケレーパー	ダイサイト	5.8	2.8	0.8	15.3			
L 13	R F 石墨?	黒鉄鉱A?	5.2	4.5	1.8	55.1			
M 12	R F 石墨片	不明	2.1	0.8	0.5	0.8			
L 13	剥片	サヌカイト	4.8	1.6	0.6	4.3			
L 13	剥片	サヌカイト	2.9	2.2	0.7	3.9			
L 13	剥片	サヌカイト	1.5	1.4	0.1	0.3			
L 11	剥片	安山岩	2.0	1.2	0.4	0.8			
L 12	剥片	安山岩	3.9	2.5	1.6	14.0	分析No.4		
	剥片	安山岩	1.6	1.3	0.2	0.4			
	剥片	安山岩	3.5	2.9	0.7	6.5	分析No.5		
	剥片	安山岩	3.6	2.9	1.0	6.8			
L 10	剥片	安山岩B	7.0	3.3	1.7	26.8			
L 12	剥片	安山岩C	3.5	2.6	0.4	3.1			
L 12	剥片	安山岩C	3.6	2.8	0.6	4.6			
	剥片	安山岩C	2.2	1.6	0.6	1.9			
K 13	剥片	黒曜石	2.0	1.1	0.5	0.8			
H 14	剥片	黒曜石	1.9	1.8	0.4	0.7			
I 14	剥片	黒曜石	2.0	1.2	0.6	0.7			
I 14	剥片	黒曜石	1.9	1.4	0.3	0.7			
J 12	剥片	黒曜石	1.9	1.7	0.4	0.9			
J 14	剥片	黒曜石	2.1	1.7	0.6	1.4			
J 14	剥片	黒曜石	2.1	1.5	0.3	0.8			
J 14	剥片	黒曜石	3.9	1.7	0.7	3.8			
J 14	剥片	黒曜石	1.7	0.9	0.2	0.2			
J 14	剥片	黒曜石	2.3	0.7	0.3	0.4			
J 14	剥片	黒曜石	1.1	0.9	0.2	0.2			
J 14	剥片	黒曜石	0.9	0.6	0.1	0.1			
J 14	剥片	黒曜石	1.3	0.8	0.4	0.3			
L 11	剥片	黒曜石	1.0	0.5	0.1	0.1			
L 12	剥片	黒曜石	3.3	0.9	0.6	1.7			
L 12	剥片	黒曜石	1.2	0.7	0.1	0.1			
L 12	剥片	黒曜石	2.4	2.1	1.5	5.1			
L 12	剥片	黒曜石	1.1	1.1	0.2	0.2			
L 12	剥片	黒曜石	2.1	1.9	0.6	2.2			
L 12	剥片	黒曜石	3.2	1.6	0.7	1.0			
L 13	剥片	黒曜石	1.2	1.0	0.2	0.2			
L 13	剥片	黒曜石	1.4	1.2	0.2	0.3			
L 13	剥片	黒曜石	1.6	1.5	0.2	0.3			
L 13	剥片	黒曜石	3.1	1.7	0.7	1.8			
L 13	剥片	黒曜石	2.6	1.4	0.4	1.0			
L 13	剥片	黒曜石	1.7	0.5	0.3	0.2			
L 12	剥片	黒曜石	1.2	0.7	0.3	0.2			
L 13	剥片	黒曜石	2.1	1.2	0.4	0.5			
L 13	剥片	黒曜石	1.4	1.3	0.3	0.5			
M 11	剥片	黒曜石	1.3	1.3	0.3	0.2			
M 12	剥片	黒曜石	1.9	0.6	0.5	0.4			
M 13	剥片	黒曜石	1.3	1.0	0.3	0.3			
N 11	剥片	黒曜石	1.8	1.1	0.3	0.4			
	剥片	黒曜石	2.4	1.0	0.5	1.2			
	剥片	黒曜石	1.0	0.9	0.2	0.1			
	剥片	黒曜石	1.1	1.3	0.3	0.3			
	剥片	黒曜石	2.6	1.6	0.7	1.6			
	剥片	黒曜石	1.9	0.9	0.4	0.4			

		剥片	黑曜石		2.0	1.6	0.6	1.1	
		剥片	黑曜石		0.9	0.6	0.1	0.1	
K 1 3	剥片	サヌカイト			2.9	1.3	0.5	1.2	
K 1 3	剥片	サヌカイト			1.1	0.6	0.3	0.1	
J 1 4	剥片	サヌカイト			1.6	1.1	0.4	0.6	
J 1 4	剥片	サヌカイト			2.3	1.4	0.2	0.6	
J 1 4	剥片	サヌカイト			1.2	0.6	0.2	0.2	
J 1 4	剥片	サヌカイト			1.6	0.9	0.1	0.2	
J 1 4	剥片	サヌカイト			1.2	0.8	0.3	0.2	
J 1 4	剥片	サヌカイト			0.9	0.9	0.1	0.1	
J 1 4	剥片	サヌカイト			0.2	0.8	0.2	0.2	
K 1 1	剥片	サヌカイト			1.9	1.7	0.5	1.3	
K 1 1	側片	サヌカイト			1.4	0.8	0.3	0.3	
K 1 1	剥片	サヌカイト			1.3	1.0	0.1	0.1	
K 1 1	剥片	サヌカイト			2.2	1.3	0.5	1.1	
K 1 1	剥片	サヌカイト			1.6	1.4	0.2	0.5	
K 1 1	剥片	サヌカイト			1.9	0.9	0.4	1.0	
K 1 1	剥片	サヌカイト			2.6	1.7	0.6	2.5	
K 1 2	剥片	サヌカイト			1.3	1.1	0.2	0.2	
K 1 2	剥片	サヌカイト			1.2	0.5	0.2	0.1	
L 1 1	剥片	サヌカイト			1.8	1.5	0.3	0.5	
L 1 1	剥片	サヌカイト			0.7	0.6	0.1	0.1	
L 1 1	剥片	サヌカイト			2.0	0.8	0.2	0.3	
L 1 1	剥片	サヌカイト			1.7	1.1	0.2	0.3	
L 1 1	剥片	サヌカイト			1.6	1.2	0.2	0.3	
L 1 1	剥片	サヌカイト			1.6	1.1	0.2	0.3	
L 1 1	剥片	サヌカイト			1.2	0.8	0.1	0.1	
L 1 1	剥片	サヌカイト			1.7	0.9	0.3	0.5	
L 1 1	剥片	サヌカイト			1.6	1.1	0.3	0.6	
L 1 1	剥片	サヌカイト			1.8	1.3	0.3	0.7	
L 1 1	剥片	サヌカイト			2.3	1.6	0.4	1.0	
L 1 1	剥片	サヌカイト			2.4	2.1	0.5	2.0	
L 1 1	剥片	サヌカイト			1.8	1.7	0.5	1.0	
L 1 1	剥片	サヌカイト			2.0	1.4	0.3	1.0	
L 1 1	側片	サヌカイト			0.9	0.8	0.1	1.0	
L 1 1	剥片	サヌカイト			2.7	1.8	0.5	1.9	
L 1 1	剥片	サヌカイト			1.6	1.2	0.3	0.3	
L 1 1	剥片	サヌカイト			1.9	1.4	0.2	0.4	
L 1 1	剥片	サヌカイト			1.8	1.1	0.5	0.6	
L 1 2	剥片	サヌカイト			2.0	1.0	0.1	0.2	
L 1 2	剥片	サヌカイト			1.3	0.8	0.1	0.2	
L 1 2	剥片	サヌカイト			1.1	0.8	0.2	0.2	
L 1 2	剥片	サヌカイト			1.4	0.8	0.3	0.4	
L 1 2	剥片	サヌカイト			1.1	0.9	0.2	0.2	
L 1 2	剥片	サヌカイト			1.6	1.1	0.2	0.2	
L 1 2	剥片	サヌカイト			2.1	2.1	0.3	0.9	
L 1 2	剥片	サヌカイト			2.5	1.7	0.2	0.9	
L 1 2	剥片	サヌカイト			2.0	1.2	0.2	0.5	
L 1 2	剥片	サヌカイト			1.9	1.2	0.2	0.4	
L 1 2	剥片	サヌカイト			0.8	0.6	0.2	0.1	
L 1 2	剥片	サヌカイト			0.9	0.5	0.1	0.10	
L 1 2	側片	サヌカイト			1.7	1.0	0.3	0.6	
L 1 2	剥片	サヌカイト			1.1	0.6	0.2	0.2	
L 1 2	剥片	サヌカイト			1.4	1.3	0.2	0.3	
L 1 2	側片	サヌカイト			1.4	0.8	0.2	0.1	
L 1 2	剥片	サヌカイト			2.7	0.8	0.5	0.6	
L 1 2	剥片	サヌカイト			2.0	1.0	0.3	0.8	
L 1 2	剥片	サヌカイト			1.7	1.5	0.3	0.7	
L 1 2	剥片	サヌカイト			2.0	1.6	0.3	0.5	
L 1 2	剥片	サヌカイト			1.8	1.5	0.3	0.7	
L 1 2	剥片	サヌカイト			2.4	1.5	0.6	1.5	
L 1 2	剥片	サヌカイト			1.8	0.8	0.4	0.5	
L 1 2	剥片	サヌカイト			2.0	1.2	0.3	0.5	
L 1 2	剥片	サヌカイト			1.7	0.8	0.2	0.3	
L 1 2	剥片	サヌカイト			1.6	1.2	0.2	0.3	
L 1 2	剥片	サヌカイト			0.9	0.8	0.2	0.1	
L 1 2	剥片	サヌカイト			2.7	1.4	0.6	1.6	
L 1 2	剥片	サヌカイト			2.5	1.5	0.4	1.6	
L 1 2	剥片	サヌカイト			1.2	0.8	0.2	0.2	
L 1 2	剥片	サヌカイト			1.8	0.5	0.2	0.1	
L 1 2	剥片	サヌカイト			2.7	1.1	0.2	0.6	

L1.2	測定	サスカイト		1.1	0.8	0.2	0.1	
L1.2	測定	サスカイト		1.0	0.6	0.1	1.0	
L1.2	測定	サスカイト		1.9	1.1	0.2	0.4	
L1.2	測定	サスカイト		2.2	1.1	0.4	1.1	
L1.2	測定	サスカイト		1.3	1.0	0.3	0.4	
L1.2	測定	サスカイト		3.2	1.1	0.6	0.9	
L1.2	測定	サスカイト		2.0	1.0	0.4	0.6	
L1.2	測定	サスカイト		1.0	1.0	0.2	0.2	
L1.2	測定	サスカイト		1.3	1.0	0.2	0.2	
L1.2	測定	サスカイト		2.0	0.6	0.3	0.3	
L1.2	測定	サスカイト		2.1	1.9	0.2	0.4	
L1.2	測定	サスカイト		1.6	1.4	0.4	0.6	
L1.2	測定	サスカイト		2.3	1.5	0.6	1.5	
L1.2	測定	サスカイト		2.2	1.4	0.2	0.6	
L1.3	測定	サスカイト		1.6	0.7	0.2	0.1	
L1.3	測定	サスカイト		1.3	0.9	0.2	0.3	
L1.3	測定	サスカイト		1.7	1.2	0.2	0.3	
L1.3	測定	サスカイト		2.1	1.7	0.4	1.4	
L1.3	測定	サスカイト		1.1	0.6	0.1	1.0	
L1.3	測定	サスカイト		2.2	1.4	0.6	1.2	
L1.3	測定	サスカイト		1.9	1.6	0.2	0.7	
L1.3	測定	サスカイト		1.4	1.1	0.2	0.2	
L1.3	測定	サスカイト		2.5	1.3	0.4	1.2	
L1.3	測定	サスカイト		2.1	1.2	0.3	0.5	
L1.3	測定	サスカイト		0.9	0.9	0.2	0.2	
L1.3	測定	サスカイト		3.0	1.8	0.8	4.2	分析No.2
L1.3	測定	サスカイト		1.7	1.0	0.3	0.3	
L1.3	測定	サスカイト		3.5	1.2	0.4	1.1	
L1.3	測定	サスカイト		3.6	2.2	0.6	2.9	分析No.1
L1.3	測定	サスカイト		1.4	1.1	0.2	0.4	
L1.3	測定	サスカイト		1.8	1.2	0.2	0.4	
L1.3	測定	サスカイト		2.4	1.2	0.3	0.6	
L1.3	測定	サスカイト		3.5	1.4	0.6	1.4	
L1.3	測定	サスカイト		3.4	1.8	0.4	1.7	
L1.3	測定	サスカイト		1.6	0.8	0.2	0.3	
L1.3	測定	サスカイト		1.5	1.4	0.1	0.3	
L1.3	測定	サスカイト		1.9	1.8	0.2	0.6	
L1.3	測定	サスカイト		1.4	0.7	0.3	0.2	
L1.3	測定	サスカイト		2.7	0.9	0.5	1.0	
L1.3	測定	サスカイト		2.0	1.1	0.3	0.6	
L1.3	測定	サスカイト		1.9	1.8	0.3	0.8	
L1.3	測定	サスカイト		1.9	1.2	0.2	0.6	
L1.3	測定	サスカイト		2.1	1.3	0.2	0.5	
L1.3	測定	サスカイト		3.3	3.5	0.6	6.4	
L1.3	測定	サスカイト		0.9	0.8	0.3	0.2	
L1.3	測定	サスカイト		2.2	1.3	0.3	0.8	
L1.3	測定	サスカイト		1.8	1.7	0.3	0.8	
L1.3	測定	サスカイト		1.4	1.2	0.2	0.2	
L1.3	測定	サスカイト		1.7	0.9	0.3	0.4	
L1.3	測定	サスカイト		1.6	0.6	0.2	0.2	
L1.3	測定	サスカイト		2.6	1.8	0.7	2.6	
L1.3	測定	サスカイト		1.5	1.0	0.2	0.3	
L1.3	測定	サスカイト		2.1	1.4	0.2	0.5	
L1.3	測定	サスカイト		2.5	1.7	0.6	1.7	
L1.3	測定	サスカイト		1.1	0.7	0.1	0.1	
L1.3	測定	サスカイト		2.2	1.0	0.4	0.9	
L1.3	測定	サスカイト		2.1	1.4	0.2	0.6	
L1.3	測定	サスカイト		2.9	1.9	0.6	2.3	
L1.3	測定	サスカイト		2.4	2.0	0.5	1.9	
L1.3	測定	サスカイト		4.3	1.9	0.5	3.4	
L1.3	測定	サスカイト		2.5	1.1	0.2	0.6	
L1.3	測定	サスカイト		1.7	1.3	0.3	0.5	
L1.3	測定	サスカイト		1.1	1.0	0.1	0.1	
L1.3	測定	サスカイト		0.7	0.7	0.1	0.1	
L1.3	測定	サスカイト		2.0	1.0	0.4	0.8	
L1.3	測定	サスカイト		2.0	1.4	0.3	0.8	
L1.3	測定	サスカイト		1.9	1.3	0.2	0.4	
L1.3	測定	サスカイト		2.2	0.8	0.2	0.3	
L1.3	測定	サスカイト		1.8	0.9	0.2	0.2	
L1.3	測定	サスカイト		1.9	0.8	0.3	0.4	
L1.3	測定	サスカイト		1.5	1.2	0.2	0.4	

L 1 3	剥片	サヌカイト	2.3	1.2	0.4	1.0
L 1 3	剥片	サヌカイト	3.6	0.7	0.5	1.0
L 1 3	剥片	サヌカイト	1.3	0.7	0.1	0.1
L 1 3	剥片	サヌカイト	1.5	1.1	0.2	0.3
L 1 3	剥片	サヌカイト	1.2	0.6	0.1	0.1
L 1 3	剥片	サヌカイト	1.2	0.6	0.2	0.1
L 1 3	剥片	サヌカイト	0.6	0.7	0.2	0.1
L 1 3	剥片	サヌカイト	1.6	1.2	0.3	0.5
L 1 3	剥片	サヌカイト	2.1	0.7	0.2	0.3
L 1 3	剥片	サヌカイト	2.2	1.1	0.4	0.7
L 1 3	剥片	サヌカイト	2.7	1.2	0.4	1.5
L 1 3	剥片	サヌカイト	2.1	0.9	0.2	0.4
L 1 3	剥片	サヌカイト	2.3	1.6	0.4	1.0
L 1 3	剥片	サヌカイト	2.5	1.5	0.6	1.4
L 1 3	剥片	サヌカイト	1.2	0.5	0.2	0.1
L 1 3	剥片	サヌカイト	2.9	2.3	0.5	3.1
L 1 3	剥片	サヌカイト	2.0	1.2	0.2	0.7
L 1 3	剥片	サヌカイト	1.7	0.9	0.3	0.5
L 1 3	剥片	サヌカイト	1.3	1.2	0.3	0.6
L 1 3	剥片	サヌカイト	2.8	1.4	0.4	1.2
L 1 3	剥片	サヌカイト	4.7	1.7	0.5	3.9
L 1 3	剥片	サヌカイト	2.9	1.3	0.6	2.1
L 1 3	剥片	サヌカイト	2.2	1.2	0.3	0.7
L 1 4	剥片	サヌカイト	2.0	1.1	0.1	0.3
L 1 4	剥片	サヌカイト	1.6	0.8	0.3	0.4
L 1 4	剥片	サヌカイト	1.4	0.9	0.2	0.3
L 1 4	剥片	サヌカイト	1.8	1.6	0.2	0.3
L 1 4	剥片	サヌカイト	2.6	0.9	0.5	1.1
L 1 4	剥片	サヌカイト	2.1	1.3	0.4	0.7
M 1 3	剥片	サヌカイト	2.8	2.8	0.4	3.5
M 1 3	剥片	サヌカイト	2.7	2.6	0.5	2.9
N 1 2	剥片	サヌカイト	1.4	1.1	0.1	0.3
N 1 2	剥片	サヌカイト	2.2	1.5	0.3	0.6
N 1 2	剥片	サヌカイト	1.1	0.9	0.2	0.2
N 1 2	剥片	サヌカイト	1.7	1.2	0.5	1.0
剥片	サヌカイト	2.1	0.8	0.3	0.4	
剥片	サヌカイト	1.9	1.4	0.2	0.6	
剥片	サヌカイト	1.7	1.3	0.8	1.6	
剥片	サヌカイト	2.3	1.4	0.3	0.8	
剥片	サヌカイト	1.0	0.6	0.1	1.0	
剥片	サヌカイト	0.8	0.7	0.1	1.0	
剥片	サヌカイト	2.0	1.5	0.2	0.4	
剥片	サヌカイト	2.4	1.5	0.2	0.5	
剥片	サヌカイト	1.6	1.0	0.2	0.2	
剥片	サヌカイト	2.1	1.6	0.6	1.6	
剥片	サヌカイト	1.1	0.7	0.1	0.1	
剥片	サヌカイト	1.2	0.8	0.2	0.1	
剥片	サヌカイト	1.5	0.6	0.2	0.1	
剥片	サヌカイト	0.9	0.5	0.1	0.1	
剥片	サヌカイト	0.9	0.7	0.1	0.1	
剥片	サヌカイト	1.1	0.5	0.2	0.1	
剥片	サヌカイト	0.8	0.6	0.1	0.1	
剥片	サヌカイト	0.9	0.6	0.1	0.1	
剥片	サヌカイト	1.0	0.6	0.2	0.1	
剥片	サヌカイト	1.0	0.6	0.1	0.1	
剥片	サヌカイト	0.8	0.7	0.1	0.1	
剥片	サヌカイト	0.9	0.5	0.1	0.1	
剥片	サヌカイト	1.0	0.5	0.1	0.1	
剥片	サヌカイト	1.0	0.5	0.1	0.1	
剥片	サヌカイト	1.4	0.8	0.2	0.2	
剥片	サヌカイト	1.4	0.8	0.2	0.2	
剥片	サヌカイト	1.2	1.1	0.1	0.2	
剥片	サヌカイト	1.5	0.6	0.2	0.2	
剥片	サヌカイト	1.4	1.1	0.1	0.2	
剥片	サヌカイト	1.2	1.1	0.2	0.2	
剥片	サヌカイト	0.2	0.8	0.3	0.2	
剥片	サヌカイト	1.3	0.7	0.3	0.2	
剥片	サヌカイト	1.5	0.9	0.2	0.2	
剥片	サヌカイト	1.2	0.8	0.2	0.1	
剥片	サヌカイト	0.3	0.5	0.2	0.1	
剥片	サヌカイト	1.3	1.3	0.2	0.2	
剥片	サヌカイト	1.9	0.9	0.2	0.4	

		測定	サヌカイト	1.5	1.4	0.1	0.3
		測定	サヌカイト	1.6	1.5	0.4	0.6
		測定	サヌカイト	2.1	0.9	0.2	0.4
		測定	サヌカイト	1.3	1.0	0.2	0.3
		測定	サヌカイト	1.2	1.0	0.2	0.2
		測定	サヌカイト	1.6	0.8	0.3	0.2
		測定	サヌカイト	1.6	1.4	0.2	0.3
		測定	サヌカイト	1.6	0.7	0.2	0.1
		測定	サヌカイト	2.8	1.1	0.7	1.5
		測定	サヌカイト	1.3	0.7	0.1	0.1
		測定	サヌカイト	1.7	0.8	0.2	0.3
		測定	サヌカイト	1.2	1.2	0.3	0.4
		測定	サヌカイト	2.0	1.5	0.2	0.1
		測定	サヌカイト	1.7	1.6	0.4	0.8
		測定	サヌカイト	1.8	1.5	0.2	0.4
		測定	サヌカイト	1.9	1.9	0.3	0.1
		測定	サヌカイト	1.4	1.0	0.2	0.2
		測定	サヌカイト	1.9	0.7	0.4	0.5
		測定	サヌカイト	1.5	1.2	0.1	0.3
		測定	サヌカイト	2.3	0.6	0.5	0.7
		測定	サヌカイト	2.1	1.2	0.4	1.1
		測定	サヌカイト	1.5	1.3	0.2	0.3
		測定	サヌカイト	2.6	1.8	0.4	0.9
		測定	サヌカイト	1.6	1.0	0.2	0.4
		測定	サヌカイト	3.0	1.5	0.4	1.3
		測定	サヌカイト	2.6	1.1	0.5	1.5
		測定	サヌカイト	1.5	0.6	0.2	0.2
		測定	サヌカイト	2.0	0.8	0.4	0.6
		測定	サヌカイト	1.9	1.4	0.3	0.9
		測定	サヌカイト	2.1	1.6	0.4	0.1
		測定	サヌカイト	2.4	1.3	0.3	0.8
		測定	サヌカイト	2.9	1.8	0.6	1.8
		測定	サヌカイト	1.9	1.1	0.2	0.5
		測定	サヌカイト	3.5	0.8	0.5	1.2
		測定	サヌカイト	3.5	1.4	0.3	1.4
		測定	サヌカイト	2.3	0.5	0.4	0.4
		測定	サヌカイト	1.6	0.7	0.2	0.2
		測定	サヌカイト	0.9	0.6	0.2	0.1
		測定	サヌカイト	1.1	0.5	0.3	0.2
		測定	サヌカイト	1.3	0.9	0.2	0.3
		測定	サヌカイト	1.3	1.0	0.3	0.3
		測定	サヌカイト	0.2	0.7	0.1	0.1
L1.2		測定	サヌカイト?	1.8	1.7	0.2	0.5
L1.2		測定	サヌカイト?	2.1	2.0	0.4	1.2
L1.2		測定	サヌカイト?	2.2	0.9	0.2	0.3
L1.3		測定	サヌカイト?	1.6	1.2	0.3	0.6
L1.3		測定	サヌカイト?	1.8	1.3	0.3	0.7
		測定	ダイサイト	2.6	2.1	0.5	2.3
L1.2		測定	ダイサイト?	8.9	3.1	0.6	18.1
K1.3		測定	不明	5.3	2.3	0.6	5.7
K1.3		測定	不明	2.6	2.1	0.3	1.2
J1.4		測定	不明	1.6	1.0	0.2	0.4
J1.4		測定	不明	1.0	0.7	0.3	0.3
K1.1		測定	不明	1.5	1.2	0.3	0.5
K1.1		測定	不明	3.1	1.2	0.5	1.8
K1.2		測定	不明	2.3	1.3	0.3	1.0
K1.2		測定	不明	3.8	2.2	0.4	2.4
L1.1		測定	不明	3.8	1.9	0.4	2.2
L1.1		測定	不明	3.1	2.6	0.3	2.1
L1.1		測定	不明	3.6	2.0	0.4	2.2
L1.1		測定	不明	2.3	2.3	0.4	2.3
L1.1		測定	不明	2.7	1.7	0.4	2.0
L1.1		測定	不明	1.1	1.0	0.4	0.4
L1.1		測定	不明	1.9	1.4	0.3	0.7
L1.2		測定	不明	1.3	0.8	0.2	0.1
L1.2		測定	不明	2.6	1.6	0.3	1.2
L1.2		測定	不明	3.4	3.1	0.5	4.2
L1.2		測定	不明	7.4	5.9	1.0	58.7
L1.2		測定	不明	5.5	3.0	0.6	10.1
L1.2		測定	不明	1.8	1.5	0.3	0.9
L1.2		測定	不明	3.2	0.7	0.4	0.6

L 1 2	剖片	不明	1.7	1.5	0.3	0.8
L 1 2	剖片	不明	2.6	2.2	0.4	2.4
L 1 2	剖片	不明	3.2	1.7	0.4	2.1
L 1 2	剖片	不明	1.8	1.2	0.3	0.6
L 1 2	剖片	不明	3.0	2.4	0.4	3.0
L 1 2	剖片	不明	2.4	2.0	0.3	1.3
L 1 2	剖片	不明	1.6	1.4	0.3	0.6
L 1 2	剖片	不明	2.1	2.6	0.5	3.5
L 1 2	剖片	不明	1.9	0.9	0.2	0.2
L 1 2	剖片	不明	1.7	1.5	0.2	0.4
L 1 2	剖片	不明	1.0	0.9	0.2	0.2
L 1 2	剖片	不明	1.3	1.0	0.1	0.2
L 1 2	剖片	不明	1.9	1.5	0.3	0.6
L 1 2	剖片	不明	2.0	0.7	0.3	0.4
L 1 2	剖片	不明	3.3	1.9	0.9	4.0
L 1 2	剖片	不明	1.3	0.9	0.2	0.2
L 1 2	剖片	不明	2.3	1.6	0.5	1.0
L 1 2	剖片	不明	2.6	1.9	0.7	1.7
L 1 2	剖片	不明	3.2	2.3	0.6	2.4
L 1 2	剖片	不明	2.7	1.5	0.4	1.1
L 1 2	剖片	不明	2.4	2.1	0.4	1.7
L 1 3	剖片	不明	4.0	3.1	0.7	6.7
L 1 3	剖片	不明	1.9	1.5	0.3	0.7
L 1 3	剖片	不明	2.0	1.1	0.4	0.7
L 1 3	剖片	不明	2.9	2.9	0.3	3.3
L 1 3	剖片	不明	3.7	1.2	0.5	2.4
L 1 3	剖片	不明	1.2	1.1	0.2	0.2
L 1 3	剖片	不明	1.6	1.3	0.2	0.3
L 1 3	剖片	不明	1.9	1.5	0.1	0.9
L 1 3	剖片	不明	2.0	1.5	0.3	0.8
L 1 3	剖片	不明	2.8	1.7	0.3	1.5
L 1 3	剖片	不明	3.0	1.4	0.6	1.9
L 1 3	剖片	不明	2.9	1.9	0.7	3.6
L 1 3	剖片	不明	1.8	1.7	0.4	0.9
L 1 3	剖片	不明	2.2	1.1	0.3	0.6
L 1 3	剖片	不明	3.2	1.3	0.5	2.0
L 1 3	剖片	不明	1.3	0.9	0.3	0.3
L 1 3	剖片	不明	1.8	1.6	0.2	0.4
L 1 3	剖片	不明	2.3	1.7	0.5	3.1
L 1 3	剖片	不明	1.5	1.3	0.4	0.6
L 1 3	剖片	不明	1.9	1.5	0.2	0.7
L 1 3	剖片	不明	1.9	1.6	0.3	1.0
L 1 3	剖片	不明	1.6	1.3	1.1	0.3
L 1 3	剖片	不明	2.0	1.1	0.2	0.1
L 1 3	剖片	不明	1.0	0.7	0.1	0.1
L 1 3	剖片	不明	1.7	1.1	0.1	0.3
L 1 3	剖片	不明	1.3	1.1	0.2	0.3
L 1 3	剖片	不明	2.2	1.2	0.3	0.7
L 1 3	剖片	不明	2.7	0.9	0.1	0.6
L 1 3	剖片	不明	1.3	0.8	0.1	0.1
L 1 3	剖片	不明	3.1	1.0	0.7	1.2
L 1 3	剖片	不明	2.3	2.5	0.3	1.3
L 1 3	剖片	不明	1.3	1.3	0.2	0.3
L 1 3	剖片	不明	2.4	1.7	0.2	0.9
L 1 3	剖片	不明	1.0	0.9	0.2	0.7
L 1 3	剖片	不明	2.4	1.6	0.5	0.9
L 1 3	剖片	不明	1.5	1.2	0.2	0.3
L 1 3	剖片	不明	2.5	1.8	0.7	3.5
L 1 4	剖片	不明	2.0	1.3	0.1	1.0
L 1 4	剖片	不明	2.1	1.7	0.5	2.2
L 1 4	剖片	不明	1.7	1.3	0.2	0.4
L 1 4	剖片	不明	2.2	1.9	0.4	1.6
M 1 3	剖片	不明	1.5	1.4	0.2	0.4
	剖片	不明	3.6	2.6	0.8	6.4
	剖片	不明	1.7	0.8	0.1	0.2
	剖片	不明	3.3	2.4	0.4	4.1
	剖片	不明	1.9	0.6	0.2	0.1
	剖片	不明	1.5	1.1	0.3	0.4
	剖片	不明	1.2	1.1	0.2	0.3
	剖片	不明	0.9	0.6	0.2	0.1
	剖片	不明	1.8	0.7	0.2	0.2

		剥片	不明	1.0	0.9	0.2	0.2	
		剥片	不明	2.4	1.2	0.4	0.8	
		剥片	不明	2.2	0.5	0.2	0.2	
		剥片	不明	2.1	1.6	0.2	0.7	
		剥片	不明	1.6	1.4	0.2	0.4	
		剥片	不明	1.2	0.8	0.2	0.1	
		剥片	不明	1.2	1.1	0.2	0.3	
		剥片	不明	1.1	0.6	0.2	0.1	
		剥片	不明	1.7	0.9	0.3	0.5	
		剥片	不明	1.3	1.1	0.1	0.2	
		剥片	不明	1.7	1.2	0.3	0.4	
		剥片	不明	1.8	1.2	0.4	0.7	
		剥片	不明	2.1	1.5	0.4	1.2	
		剥片	不明	1.5	1.0	0.3	0.4	
		剥片	不明	1.5	1.3	0.2	0.3	
		剥片	不明	1.7	1.0	0.4	0.4	
		剥片	不明	1.6	1.5	0.2	0.4	
		剥片	不明	2.7	2.3	0.4	2.4	
		剥片	不明	2.7	1.5	0.4	1.6	
		剥片	不明	1.4	0.9	0.1	0.2	
		剥片	不明	1.7	1.1	0.2	0.4	
		剥片	不明	1.9	1.2	0.4	0.6	
		剥片	不明	2.7	1.1	0.5	1.0	
		剥片	不明	1.5	1.1	0.2	0.4	
		剥片	不明	1.9	1.5	0.3	0.6	
		剥片	不明	1.5	1.2	0.2	0.3	
		剥片	不明	1.3	0.9	0.2	0.3	
		剥片	不明	1.0	0.8	0.1	0.1	
J 1.4		剥片	方解石	1.6	1.4	0.4	0.7	
L 1.2		剥片	流纹斑A	9.3	2.1	0.8	12.6	
L 1.3		剥片	流纹斑A	4.7	4.0	1.0	12.9	
L 1.3		剥片	流纹斑B	3.6	3.0	0.7	7.6	
		石榴	アブライトアブライト質火成岩	光形	7.2	5.6	2.4	126.6
I 1.3		石榴	安山岩	光形	6.5	5.6	1.9	111.3
J 1.4		石榴	安山岩	光形	8.5	4.6	2.8	108.3
K 1.2		石榴	安山岩	光形	6.1	5.7	2.5	122.6
I 1.1		石榴	安山岩	光形	5.2	4.0	2.0	82.0
L 1.1		石榴	安山岩	光形	4.0	3.6	1.6	48.1
L 1.2		石榴	安山岩	光形	6.2	2.6	1.9	74.4
I 1.3		石榴	安山岩	光形	5.5	4.6	2.2	65.0
L 1.3		石榴	安山岩	光形	6.8	6.4	2.5	128.7
L 1.5		石榴	安山岩	光形	6.4	3.7	2.1	69.5
		石榴	安山岩	光形	9.9	6.6	2.7	244.7
J 1.4		石榴	宝山岩質凝灰岩	光形	5.4	4.9	1.5	70.5
J 1.4		石榴	宝山岩質凝灰岩	光形	4.4	4.3	1.3	42.1
L 1.3		石榴	宝山岩質凝灰岩	光形	6.0	4.6	2.1	81.3
J 1.4		石榴	花崗岩	光形	7.0	6.2	2.1	145.9
		石榴	花崗岩	光形	6.3	4.9	2.0	79.6
J 1.4		石榴	閃綠岩	光形	9.1	4.6	2.3	116.3
I 1.3		石榴	閃綠岩	光形	7.5	7.4	1.9	134.6
		石榴	閃綠岩	光形	6.7	5.5	2.3	126.9
		石榴	閃綠岩	光形	8.2	7.2	3.1	267.8
K 1.2		石榴	デイサイト質	光形	7.8	5.8	2.1	135.7
J 1.4		石榴	デイサイト質(火山巖) 鹽灰岩	光形	8.0	6.4	2.8	188.9
K 1.1		石榴	デイサイト質(火山巖) 鹽灰岩	光形	7.3	6.1	2.4	169.8
K 1.2		石榴	デイサイト質(火山巖) 鹽灰岩	光形	7.6	4.7	1.5	106.9
K 7		石榴	デイサイト質(火山巖) 鹽灰岩	光形	8.9	5.7	2.9	240.7
K 1.3		石榴	ハイカ	一面欠損	5.2	4.9	2.0	64.2
		石榴	ハイカ	光形	7.8	5.4	2.7	164.7
J 1.3		石榴	花崗閃綠岩	光形	6.9	5.6	1.9	98.7
I 1.3		石榴	花崗閃綠岩	光形	7.1	5.3	1.8	96.9
		石榴	花崗閃綠岩	光形	6.5	6.0	2.1	142.8
J 1.4		石榴	花崗閃綠岩	光形	8.1	6.0	2.4	156.6
M 1.2		石榴	花崗閃綠岩	光形	6.9	3.8	2.2	76.0
I 1.4		石榴	斑鷺岩	光形	6.7	6.7	2.3	144.7
J 1.4		石榴	斑鷺岩	光形	9.4	5.6	2.2	218.1
M 1.0		石榴	ひん港	光形	5.2	4.5	3.1	113.5
M 1.0		石榴	底砾岩	光形	5.6	4.1	2.0	55.9
K 1.3		石榴	底砾岩質火成岩	光形	5.1	5.1	1.9	75.1
N 1.1		石榴	底砾岩質火成岩	光形	5.0	4.6	2.6	82.5
		石榴	底砾岩質火成岩	光形	8.8	6.9	1.9	203.1

L 1 3	磨石 薄石	アブライト	光形	10.5	8.5	7.7	823.5
L 1 1	磨石 薄石	アブライト質花崗岩	光形	12.1	10.5	5.8	1026.8
L 1 2	磨石 薄石	アブライト質花崗岩	光形	14.2	8.6	5.5	888.9
L 1 2	磨石 薄石	アブライト質花崗岩	光形	7.4	5.1	3.0	160.4
L 1 3	磨石 薄石	アブライト質花崗岩	光形	11.5	9.1	6.6	789.4
L 1 3	磨石 薄石	アブライト質花崗岩	光形	9.3	8.6	4.5	615.9
L 1 2	磨石 薄石	安山岩	1/2 残存	9.7	7.0	5.6	606.8
L 1 3	磨石 薄石	安山岩	光形	10.4	8.7	3.7	478.7
磨石 薄石	安山岩	光形	9.7	8.2	6.6	835.0	
磨石 薄石	安山岩	光形	6.6	5.6	2.1	126.3	
K 1 4	磨石 薄石	花崗岩	光形	11.6	10.9	3.7	721.3
L 1 1	磨石 薄石	花崗岩	光形	10.9	9.4	6.1	947.6
L 1 1	磨石 薄石	花崗岩	1/2 残存	9.4	6.6	6.5	537.1
L 1 1	磨石 薄石	花崗岩	1/2 残存	10.3	6.0	4.4	411.2
L 1 1	磨石 薄石	花崗岩	光形	9.6	8.0	4.3	432.5
L 1 2	磨石 薄石	花崗岩	一回欠損	10.1	6.5	5.6	476.7
L 1 3	磨石 薄石	花崗岩	花崗岩	10.1	6.8	5.2	463.8
L 1 3	磨石 薄石	花崗岩	光形	10.5	8.8	3.6	497.8
磨石 薄石	花崗岩	光形	12.6	7.6	2.3	319.5	
磨石 薄石	花崗岩	花崗岩内閃石花崗閃綠岩	光形	8.0	5.0	2.7	84.0
L 1 2	磨石 薄石	石英斑岩	光形	8.9	6.8	5.2	448.8
H 1 4	磨石 薄石	閃綠岩	光形	10.9	7.6	5.0	663.8
L 1 2	磨石 薄石	閃綠岩	1/2 残存	11.1	4.6	1.9	151.2
L 1 2	磨石 薄石	閃綠岩	1/2 残存	8.0	7.4	3.4	270.0
L 1 2	磨石 薄石	閃綠岩	光形	12.6	8.2	5.6	816.3
L 1 2	磨石 薄石	閃綠岩	光形	8.4	7.6	5.8	401.9
L 1 2	磨石 薄石	閃綠岩	光形	8.5	5.0	4.9	210.2
L 1 2	磨石 薄石	閃綠岩	光形	9.1	6.3	3.0	289.9
L 1 3	磨石 薄石	閃綠岩	光形	9.3	7.1	6.2	640.8
L 1 3	磨石 薄石	閃綠岩	光形	10.4	5.9	3.1	305.0
L 1 3	磨石 薄石	閃綠岩	光形	9.6	7.4	6.1	611.3
L 1 3	磨石 薄石	閃綠岩	光形	13.3	8.4	5.4	1941.3
M 4	磨石 薄石	閃綠岩	光形	8.8	7.6	2.0	183.5
K 1 3	磨石 薄石	デイサイト	光形	7.5	6.0	4.0	220.3
L 1 1	磨石 薄石	デイサイト	1/2 残存	10.4	7.5	3.4	667.6
L 1 1	磨石 薄石	デイサイト	一部残存	7.3	5.9	7.0	287.9
L 1 2	磨石 薄石	デイサイト	光形	8.1	7.5	3.8	286.7
L 1 3	磨石 薄石	デイサイト	光形	10.2	9.6	5.1	661.1
L 1 3	磨石 薄石	デイサイト	光形	8.8	7.7	3.4	325.6
L 1 3	磨石 薄石	デイサイト	光形	10.6	8.0	5.2	726.7
I 1 4	磨石 薄石	花崗閃綠岩	光形	14.3	8.6	5.4	761.2
K 1 1	磨石 薄石	花崗閃綠岩	光形	9.7	9.4	5.1	687.0
L 1 1	磨石 薄石	花崗閃綠岩	光形	10.5	8.0	5.6	799.4
L 1 1	磨石 薄石	花崗閃綠岩	粗欠損	10.0	11.9	8.3	2079.4
L 1 1	磨石 薄石	花崗閃綠岩	光形	12.9	8.6	6.3	1038.0
L 1 2	磨石 薄石	花崗閃綠岩	光形	11.2	7.9	5.2	643.7
L 1 2	磨石 薄石	花崗閃綠岩	光形	11.3	8.3	4.7	558.4
L 1 3	磨石 薄石	花崗閃綠岩	光形	9.3	8.0	4.9	487.3
磨石 薄石	花崗閃綠岩	光形	10.0	7.2	3.8	416.4	
J 1 4	磨石 薄石	花崗閃綠岩	光形	11.1	5.0	5.0	497.3
K 1 1	磨石 薄石	花崗閃綠岩	1/2 残存	10.8	7.4	3.8	465.3
K 1 2	磨石 薄石	花崗閃綠岩	光形	9.8	7.7	5.2	515.9
L 1 1	磨石 薄石	花崗閃綠岩	一部残存	7.5	5.2	3.6	150.1
L 1 3	磨石 薄石	花崗閃綠岩	光形	11.2	7.9	5.2	666.3
M 1 3	磨石 薄石	花崗閃綠岩	光形	9.7	9.5	6.8	849.4
磨石 薄石	花崗閃綠岩	光形	13.0	9.5	5.5	865.3	
磨石 薄石	花崗閃綠岩	光形	6.2	4.6	3.0	119.2	
L 1 2	磨石 薄石	花崗閃綠岩	光形	11.2	9.4	5.3	658.9
L 1 1	磨石 薄石	花崗閃綠岩	光形	9.1	8.0	4.6	437.1
L 1 2	磨石 薄石	花崗閃綠岩	光形	15.7	11.0	5.4	1330.2
L 1 2	磨石 薄石	花崗閃綠岩	光形	15.0	6.0	3.4	560.8
L 1 3	磨石 薄石	花崗閃綠岩	光形	9.2	7.3	5.8	636.1
磨石 薄石	ひん岩	光形	9.4	4.2	2.9	173.0	
L 1 0	磨石 薄石	瘤状花崗岩	光形	11.0	7.6	5.1	638.1
磨石 薄石	蛭状石斧	蛭状石斧		3.1	1.9	0.5	2.9 増加石斧片

2区 第2黒色土・第2ハイカ上面出土遺物観察表2(石器)

標識番号	写真	出土地点	種別	石 材	遺存状況	長さ	幅	厚さ	重さ	備考	
76-2	69	K 1.3	石核	不明	完形	5.6	4.0	1.6			
76-4	69	L 1.2	石核	不明	欠損	13.8	11.4	3.6	829.9		
76-8	69	L 1.1	石核	不明	完形	7.8	7.8	3.4			
100-1	78	L 1.1	石核	黒曜石	完形	1.8	0.9	0.3	0.4		
100-2	78	L 1.2	石核	黒曜石	一端欠損	1.7	1.3	0.3	0.5		
100-3	78	L 1.2	石核	黒曜石	欠損	2.0	1.5	0.3	0.5		
100-4	78	L 1.3	石核	黒曜石	完形	2.5	1.6	0.9	2.7		
100-5	78	L 1.0	楔形石器	サヌカイト	完形	2.0	1.5	0.6	2.2		
100-6	78	L 1.1	楔形石器	黒曜石	完形	2.2	3.0	0.6	4.8		
100-7	78	L 1.0	楔形石器	サヌカイト	欠損	3.5	1.0	0.8	4.3		
100-8	78	L 1.3	楔形石器	黒曜石	完形	3.1	1.9	0.7	3.2		
100-9	78	L 1.2	楔形石器	黒曜石	完形	3.1	1.7	1.0	3.8		
100-10	78	L 1.1	楔形石器	サヌカイト	完形	2.2	3.4	0.5	6.2		
100-11	78	L 1.0 L 1.1	楔形石器	サヌカイト	完形	3.0	3.1	2.0	24.9		
100-12	78	L 1.1	楔形石器	黒曜石	完形	2.1	1.7	0.7	2.3		
100-13	78	K 1.3	楔形石器	サヌカイト	完形	2.2	2.0	0.8	3.6		
100-14	78	L 1.1	楔形石器	サヌカイト	完形	1.9	1.6	0.4	1.4		
100-15	78	L 1.2	楔形石器	黒曜石	完形	3.1	1.4	0.8	3.3		
100-16	78	L 1.1	楔形石器	サヌカイト	完形	2.6	2.5	0.8	5.4		
100-17	78	M 1.1	楔形石器	サヌカイト	完形	2.4	3.0	0.6	5.3		
100-18	78	L 1.1	楔形石器	サヌカイト	完形	4.5	1.7	0.6	9.1		
100-19	78	L 1.1	スクレーパー	サヌカイト	2/3 残存	4.0	7.3	0.8	25.4		
100-20	78	L 1.1	スクレーパー	サヌカイト	完形	5.6	4.9	0.9	17.0		
100-21	78	M 1.1	スクレーパー	サヌカイト	1/4 残存	3.3	1.3	0.6	2.4		
100-22	78	L 1.1	スクレーパー	サヌカイト	1/2 残存	3.3	2.9	0.4	10.6		
100-23	78		スクレーパー	サヌカイト	充形?	3.5	3.5	0.5	8.7		
100-24	78	M 1.1	スクレーパー	サヌカイト	充形	2.7	2.8	5.5	3.9		
100-25	78	L 1.3	スクレーパー	サヌカイト	充形	6.9	3.1	0.6	10.6		
100-26	78		スクレーパー	サヌカイト	充形?	3.5	4.3	0.9	16.0		
101-27	78	L 1.1	石核	サヌカイト		6.1	4.6	1.7	47.3		
101-28	78	L 1.1	石核	黒曜石		3.5	1.5	1.3	6.2	両側打削	
101-29	78	L 1.1	石核	黒曜石		3.2	2.1	1.8	8.8		
101-30	78	L 1.1	石核	黒曜石		2.8	1.8	2.1	9.5		
101-31	78	K 1.3	石核	黒曜石		3.7	2.2	0.9	8.6		
102-32	79	L 1.1	磨製石斧	縞状片岩	ほぼ完形	6.1	3.9	3.2	96.9		
102-33	79	L 1.3	磨製石斧	安山岩	5.6	4.1	3.3	99.8	基部のみ残存		
102-34	79	L 1.1	磨製石斧	不明	1/3 残存	5.6	4.7	3.5	106.5	基部のみ残存	
102-35	79	M 1.1	磨製石斧	安山岩	1/3 残存	6.2	4.4	2.4	96.8	基部のみ残存	
102-36	79	L 1.1	磨製石斧	安山岩	2/3 残存	7.1	5.1	2.8	155.2	基部のみ残存	
102-37	79	L 1.3	磨製石斧	縞状片岩	1/2 残存	8.9	4.8	2.7	173.1	月面のみ残存	
102-38	79	L 1.1	磨製石斧	縞状片岩	1/3 残存	7.5	5.1	4.0	254.2	基部のみ残存	
102-39	79	L 1.1	磨製石斧	玄武岩	1/2 残存	9.7	5.7	3.2	332.5	基部のみ残存	
102-40	79	M 1.1	磨製石斧	安山岩	1/2 残存	9.8	5.6	3.6	325.0	基部のみ残存	
102-41	79		磨製石斧	縞状片岩	2/3 残存	11.0	4.2	2.9	229.7		
102-42	79	L 1.1	磨製石斧	縞状片岩	2/3 残存	10.9	5.1	4.2	388.3		
102-43	79	L 1.1	磨製石斧	玄武岩	1/2 残存	10.2	6.4	4.4	439.7	基部のみ残存	
102-44	79		磨製石斧	緑色片岩(板状鉄)	13.0 完形	12.8	4.7	3.2	260.4		
102-45	79	K 1.2	磨製石斧	安山岩	1/2 残存	10.2	5.3	3.7	301.0		
102-46	79	M 1.1	磨製石斧	縞状片岩	1/2 残存	12.8	5.5	2.8	464.7		
102-47	79	L 1.1	磨製石斧	玄武岩	1/2 残存	10.0	5.9	2.6	245.1		
102-48	79	L 1.3	磨製石斧	縞状片岩	1/2 残存	7.9	5.7	2.7	163.7		
102-49	79	L 1.2	磨製石斧	縞状片岩	1/3 残存	6.9	5.4	2.7	170.5		
102-50	79	L 1.1	磨製石斧	玄武岩	完形	12.2	4.7	3.2	278.9		
102-51	79		磨製石斧	安山岩	完形	11.6	5.2	3.6	311.6		
102-52	79	K 1.5	磨製石斧	縞状片岩	2/3 残存	12.2	4.2	3.4	277.1		
102-53	79	L 1.1	磨製石斧	安山岩	1/3 残存	10.5	5.0	3.6	163.6		
103-54	79		磨製石斧	安山岩	1/2 残存	9.6	5.2	2.6	191.5		
103-55	79		磨製石斧	粘灰岩	完形	14.2	4.6	3.0	332.3		
103-56	79	L 1.1	磨製石斧	安山岩	完形	17.0	7.4	5.1	847.7		
103-57	79	L 1.1	磨製石斧	閃緑輝石岩	完形	23.1	7.1	4.5	1007.9		
103-58	79	L 1.0	磨製石斧	玄武岩(アルカイ玄武岩?)	1/2 残存?	14.3	7.0	5.5	838.2		
103-59	79	L 1.1	磨製石斧	玄武岩	1/2 残存?	11.5	7.8	4.2	585.6		
103-60	79	L 1.1	磨製石斧	安山岩	1/2 残存	11.6	7.3	4.9	666.4		
103-61	79	L 1.1	磨製石斧	縞状片岩	完形	6.8	3.6	5.4	316.8		
103-62	79		磨製石斧	安山岩	完形	8.3	7.1	3.5	331.4		
103-63	79	L 1.1	磨製石斧	縞状片岩	完形	5.7	5.1	4.2	202.7		
103-64	79		磨製石斧	アブリサイト	完形	11.9	15.4	3.3	872.7		
103-65	79		磨製石斧	閃綠輝石岩	完形	11.9	7.2	5.9	909.9		
103-66	79		磨製石斧	粘灰岩	完形	14.7	3.8	3.0	235.5		

104-67	80	L. 1.1	磨石 錐石	流紋岩	光形	15.0	4.5	2.2	259.1	
104-68	80		磨石 錐石	玄武岩	完形	11.1	8.8	4.2	623.0	
104-69	80		磨石 錐石	閃綠岩	光形	13.4	9.7	4.6	711.8	
104-70	80	L. 1.1	磨石 錐石	閃綠岩	一部欠損	10.5	7.8	3.5	386.6	
104-71	80	M. 1.1	磨石 錐石	花崗岩	光形	10.4	8.1	3.7	445.2	
104-72	80		磨石 錐石	流紋岩	光形	11.8	5.9	5.1	552.3	
104-73	80	L. 1.1 M	磨石 錐石	花崗閃雲岩	ほぼ光形	10.1	9.1	1.8	286.8	
104-74	80	M. 1.1	磨石 錐石	デイサイト質火山巖類灰岩	完形	6.3	5.2	3.8	218.8	
104-75	80	L. 1.3	磨石 錐石	閃綠岩	光形	7.5	7.5	5.7	497.9	
104-76	80	K. 1.3	磨石 錐石	安山岩	光形	9.3	6.1	4.4	367.8	
104-77	80	L. 1.1	磨石 錐石	安山岩	光形	9.6	7.8	5.1	566.0	
104-78	80	L. 1.2	磨石 錐石	花崗閃雲岩	光形	16.8	6.1	2.8	389.6	
104-79	80	L. 1.3	磨石 錐石	花崗閃雲岩	光形	9.8	8.1	3.2	436.2	
104-80	80	L. 1.3	磨石 錐石	閃綠岩	一部欠損	6.8	5.1	2.5	134.7	
104-81	80	L. 1.1	磨石 錐石	閃綠岩	光形	10.0	8.1	4.9	619.2	
105-82	80	K. 1.0	磨石 錐石	閃綠岩	一部欠損	9.4	5.0	2.7	220.5	
105-83	80	K. 1.3	磨石 錐石	凝灰岩	光形	9.5	10.6	3.6	474.1	
105-84	80	M. 1.2	磨石 錐石	凝灰岩	1/2 欠損	9.1	8.9	6.5	411.1	
105-85	80	L. 1.3	石鍛	細粒花崗閃雲岩	完形	8.5	8.6	3.0	209.4	
105-86	80		磨石 錐石	花崗閃雲岩	光形	9.8	6.8	4.2	370.6	
105-86	80	L. 1.1	石鍛	安山岩	光形	4.4	3.1	1.5	31.7	
105-87	80	L. 1.1	石鍛	安山岩	光形	5.1	2.9	2.0	49.1	
105-88	80	K. 1.3	石鍛	安山岩	光形	4.8	5.1	1.8	78.1	
105-89	80	K. 1.2	石鍛	流紋岩	光形	4.9	5.1	1.7	63.7	
105-90	80	K. 1.2	石鍛	不明	光形	5.4	5.1	2.1	89.7	
105-92	80	M. 1.1	石鍛	凝灰岩	光形	4.9	5.5	1.6	63.3	
105-93	80	K. 1.2	石鍛	流紋岩	光形	5.6	4.6	2.1	73.2	
105-94	80	K. 1.2	石鍛	安山岩	光形	4.6	4.3	1.5	52.1	
105-95	80	K. 1.3	石鍛	石英斑岩	光形	5.3	6.6	2.1	96.9	
105-96	80		石鍛	デイサイト質凝灰岩	光形	6.4	6.3	2.2	125.5	
105-97	80	L. 1.3	石鍛	花崗閃雲岩	光形	7.1	8.3	2.2	143.3	
105-98	80	L. 1.3	石鍛	デイサイト	光形	7.4	5.3	1.9	105.2	
105-99	80	M. 1.1	石鍛	流紋岩	光形	4.9	7.8	1.7	166.1	
105-100	80	L. 1.3	石鍛	ひん岩	光形	6.5	5.3	1.3	95.8	
105-101	80	K. 1.2	石鍛	安山岩	光形	7.0	3.9	2.3	78.0	
105-102	80		石鍛	安山岩	光形	6.5	3.7	1.8	70.6	
105-103	80	L. 1.3	石鍛	安山岩	光形	5.5	4.2	2.2	57.1	
105-104	80	L. 1.1	石鍛	閃綠岩	光形	4.9	5.2	2.4	84.1	
105-105	80	K. 1.2	石鍛	安山岩	光形	7.1	4.7	1.4	61.7	
105-106	80	L. 1.3	石鍛	安山岩	光形	7.9	3.9	1.9	77.9	
105-107	80	L. 1.3	石鍛	閃綠岩	光形	7.1	4.5	2.3	124.5	
105-108	80	L. 1.0	石鍛	流紋岩	光形	6.9	5.4	2.1	92.7	
105-109	80	K. 1.2	石鍛	安山岩	光形	7.5	4.9	2.1	107.8	
105-110	80	L. 1.3	石鍛	花崗閃雲岩	光形	6.9	4.5	2.4	102.4	
105-111	80	J. 1.1	石鍛	ひん岩	光形	7.0	5.2	2.5	125.1	
105-112	80	K. 1.2	石鍛	安山岩	光形	7.6	3.9	2.3	76.0	
105-113	80	L. 1.3	石鍛	玄武岩	光形	9.2	6.3	2.1	224.9	
105-114	80	L. 1.3	石鍛	安山岩	光形	8.6	7.6	2.0	196.2	
105-115	80		石鍛	細粒閃雲岩	光形	9.6	6.0	2.5	204.0	
105-116	80	L. 1.3	石鍛	花崗閃雲岩	光形	6.3	7.9	2.0	138.1	
105-117	80	I. 1.1 K	石鍛	閃綠岩	光形	8.7	4.5	2.0	146.2	
105-118	80		石鍛	流紋岩	光形	8.1	5.5	2.7	195.3	
105-119	80		石鍛	流紋岩	光形	10.5	7.9	3.4	355.6	
105-120	80	L. 1.3	打製石斧	安山岩	光形	12.3	7.9	2.6	323.7	
105-121	80	L. 1.0	打製石斧	玄武岩	光形	17.9	7.5	2.6	495.8	
105-122	80		打製石斧	武威岩	光形	13.0	8.5	2.8	261.2	
105-123	80	I. 1.0	杏石	中粗粒雲母流紋岩	一部欠損	12.8	21.0	6.4	4100.0	
105-124	80	I. 1.0	杏石	凝灰岩	一部欠損	7.9	8.8	2.0	268.2	
105-125	80	L. 1.3	杏石	基性岩	一部欠損	14.9	7.4	3.1	462.1	
105-126	80	L. 1.1	杏石	ひん岩	一部欠損	10.3	16.1	5.6	1267.3	赤色無斜材者
107-127	81-82	L. 1.3	石鍛器	花崗岩	完形	5.2	3.8	1.8	68.9	
110-4	83	集石土塊圓邊	X字狀石圓	花崗岩	完形	14.4	9.9	6.8	1106.8	
113-11	84	S. K. 4.9	磨石 錐石	流紋岩質凝灰岩	完形	12.3	9.8	6.8	1136.2	
113-13	84	S. K. 5.0	磨石 錐石	ひん岩	完形	10.4	8.2	3.6	555.2	
113-18	84	S. K. 5.2	石鍛	輝斑粗面岩	完形	10.5	7.5	2.5	259.0	
113-19	84	S. K. 5.2	石鍛	細粒閃綠岩	完形	7.8	6.5	3.0	227.9	
116-29	84	S. K. 5.6	磨石 錐石	黑鐵石 莫氏岩	完形	10.5	9.6	6.0	820.3	
116-30	84	S. K. 5.6	磨石 錐石	黑鐵石 莫氏岩	一部欠損	7.5	7.4	4.6	373.9	
116-38	84	S. K. 5.7	磨石 錐石	アブライ質花崗岩	光形	11.7	4.2	3.5	212.8	
116-39	84	S. K. 5.7	石鍛	花崗閃雲岩	光形	12.0	7.2	3.3	409.5	
116-40	84	S. K. 5.7	石鍛	石英斑岩	光形	5.5	4.3	1.9	67.9	

119-63	85	SK61	磨圓石等	玄武岩	1/2 棒存	9.0	6.1	2.5	279.9	
119-60	85	SK64	磨石 磨石	不明	完形	11.5	6.6	3.2	314.9	
119-61	85	SK61	磨石 磨石	黑雲母花崗岩	完形	12.7	9.4	8.0	1349.7	
121-69	86	SK65	磨石 磨石	デイサイト	完形	8.8	8.5	5.1	544.1	
121-70	86	SK65	石核	黑曜石	完形	3.9	3.0	0.9	11.7	
122-86	86	SK66	石核	細粒閃綠岩	完形	5.1	4.7	1.8	68.9	
122-87	86	SK66	石核	閃綠岩	完形	5.4	5.3	2.1	96.8	
122-88	86	SK66	石核	デイサイト	完形	6.2	6.0	2.5	113.7	
122-89	86	SK66	磨石 磨石	不明	完形	4.1	3.5	2.9	54.5	
124-90	87	SK67	台石	ひん岩	1/2 棒存	10.2	8.6	3.6	649.0	
124-92	87	SK68	磨石 磨石	黑雲母花崗岩	完形	10.8	9.9	4.6	633.2	
126-95	87	SK72	石核	不明	完形	6.9	5.8	2.0		
128-111	88	SK77	磨圓石等	緑色片岩(灰綠岩)	ほげ玉形	14.8	5.1	3.6	432.3	
128-112	88	SK77	磨石 磨石	輝雲岩	完形	3.8	2.4	1.6	24.0	
128-120	88	SK78	磨石 磨石	黑雲母花崗岩	完形	9.7	8.9	3.8	472.3	
128-121	88	SK78	石核	デイサイト	完形	5.3	5.9	2.1	62.9	
128-122	88	SK78	石核	安山岩	完形	6.7	6.4	1.3	87.8	
130-154	88	SK80	磨圓石等	安山岩	1/2 棒存	8.4	7.1	2.7	326.0	岩石に再利用
130-159	88	SK84	磨石 磨石	肉質岩	完形	8.9	7.7	5.8	542.1	
130-159	88	SK84	磨石 磨石	安山岩	削欠巖	13.5	8.2	5.4	559.3	
130-151	88	SK84	磨石 磨石	誠君岩	一部欠巖	9.4	6.2	5.3	595.8	
132-126	89	SK81	磨石 磨石	花崗岩	完形	12.9	9.9	4.7	723.1	
132-137	89	SK81	石核	花崗岩閃長岩	完形	4.3	2.7	1.8	17.4	
132-135	89	SK81	磨石 磨石	角閃石斜長岩	一孔欠巖	10.7	9.9	3.7	700.2	
132-150	89	SK83	台石	黑雲母斜長石英閃長岩	1/2 棒存	21.1	20.5	8.0	4500.0	
L 1.1	石核	黑曜石	欠巖	2.5	0.7	0.4	0.8			
L 1.1	小鐵	鉄	完形	2.7	1.4	0.2	0.8			
L 1.1	標示石等	サヌカイト	完形						分析No.11	
L 1.1	スクリューバー	安山岩C	1/2 棒存	4.0	3.1	1.0	16.8			
L 1.1	スクリューバー	黒曜石	完形	3.1	2.1	0.9	4.5			
L 1.1	スクリューバー	サヌカイト	ほげ玉形	5.6	4.0	0.9	17.0			
L 1.1	スクリューバー	サヌカイト	完形	3.1	2.9	0.4	3.4			
L 1.1	石核	黒曜石	完形	2.3	1.3	0.6	1.1			
L 1.1	石核	サヌカイト	完形	3.7	1.8	0.8	4.7			
L 1.1	石核	サヌカイト	完形	5.3	3.8	1.0	21.0			
L 1.3	R F	黒曜石	2.4	2.3	0.5	2.5				
L 1.3	R F	黒曜石	2.6	1.2	0.7	1.6				
L 1.3	R F	黒曜石	1.5	1.2	0.4	1.1				
L 1.3	R F	黒曜石	1.9	1.6	0.3	1.0				
L 1.0	R F	黒曜石	2.9	1.5	0.6	1.8				
K 1.2	R F	サヌカイト	2.1	0.9	0.3	0.7				
L 1.0	R F	サヌカイト	1.6	1.4	0.3	1.1				
L 1.1	R F	サヌカイト	2.8	1.2	0.7	1.6				
L 1.3	R F	黒曜石	2.1	1.7	0.6	2.4				
L 1.0	測片	安山岩?	1.3	1.0	0.2	0.2				
L 1.1	測片	安山岩C	4.0	2.1	0.5	4.4				
L 1.1	測片	安山岩C	4.7	2.1	0.4	8.2				
L 1.1	測片	安山岩C	5.6	4.1	0.7	12.5				
L 1.2	測片	安山岩C	7.9	8.5	1.3	54.4				
K 1.2	測片	珪質凝灰岩	4.3	2.9	2.7	31.3				
L 1.0	測片	珪質凝灰岩	2.2	2.2	0.3	1.4				
L 1.0	測片	珪質凝灰岩	2.3	1.6	0.4	1.2				
L 1.0	測片	珪質凝灰岩	1.5	0.8	0.3	0.2				
L 1.0	測片	珪質凝灰岩	2.9	1.5	0.4	2.3				
L 1.1	測片	珪質凝灰岩	3.5	1.6	0.7	3.3				
L 1.1	測片	珪質凝灰岩	2.6	2.0	0.9	3.7				
L 1.1	測片	珪質凝灰岩	2.6	1.5	0.6	1.9				
L 1.1	測片	珪質凝灰岩	3.4	2.6	1.1	6.9				
L 1.1	測片	珪質凝灰岩	3.6	3.3	1.0	8.2				
L 1.1	測片	珪質凝灰岩	3.7	1.7	0.6	3.4				
L 1.1	測片	珪質凝灰岩	2.2	2.1	1.0	3.2				
L 1.1	測片	珪質凝灰岩	2.6	1.7	0.6	1.3				
L 1.1	測片	珪質凝灰岩	2.5	2.0	0.5	2.1				
L 1.1	測片	珪質凝灰岩	3.1	1.4	0.4	1.5				
L 1.1	測片	珪質凝灰岩	3.1	2.7	0.4	3.3				
L 1.1	測片	珪質凝灰岩	3.2	2.0	0.5	2.7				
L 1.1	測片	珪質凝灰岩	4.5	2.3	0.6	5.7				
L 1.1	測片	珪質凝灰岩	3.4	1.6	0.4	3.1				
L 1.3	測片	珪質凝灰岩	4.2	2.2	0.9	9.0				
L 1.2	測片	珪質凝灰岩	5.9	5.2	1.2	34.9				
L 1.2	測片	素鐵石	1.4	0.9	0.2	0.3				

K 1 2	剥片	黒曜石		1.6	0.5	0.2	0.2
K 1 2	剥片	黒曜石		1.2	0.8	0.3	0.2
K 1 3	剥片	黒曜石		2.1	1.7	1.1	2.7
K 1 3	剥片	黒曜石		2.0	1.3	0.6	1.0
L 1 0	剥片	黒曜石		2.0	1.9	0.6	1.3
L 1 1	剥片	黒曜石		2.2	2.6	0.5	1.9
L 1 1	剥片	黒曜石		1.4	1.3	0.5	0.7
L 1 1	剥片	黒曜石		1.6	0.9	0.2	0.3
L 1 1	剥片	黒曜石		1.1	0.4	0.2	0.1
L 1 1	剥片	黒曜石		1.8	1.2	0.5	0.7
L 1 1	剥片	黒曜石		1.8	1.1	0.3	0.4
L 1 1	剥片	黒曜石		1.4	0.9	0.4	0.5
L 1 1	剥片	黒曜石		1.6	1.3	0.3	0.5
L 1 1	剥片	黒曜石		2.1	2.6	0.6	1.7
L 1 1	剥片	黒曜石		1.2	1.2	0.4	0.4
L 1 1	剥片	黒曜石		2.3	0.9	0.6	0.8
L 1 1	剥片	黒曜石		1.7	1.2	0.3	0.6
L 1 1	剥片	黒曜石		2.3	1.6	0.5	1.5
L 1 1	剥片	黒曜石		1.4	1.2	0.1	0.2
L 1 1	剥片	黒曜石		1.3	1.6	0.3	0.3
L 1 1	剥片	黒曜石		1.1	0.6	0.2	0.1
L 1 1	剥片	黒曜石		1.4	1.0	0.2	0.2
L 1 1	剥片	黒曜石		2.4	1.7	0.8	2.0
L 1 1	剥片	黒曜石		2.7	2.6	0.4	2.1
L 1 1	剥片	黒曜石		2.3	1.4	0.8	1.7
L 1 1	剥片	黒曜石		1.3	1.2	0.2	0.3
L 1 1	剥片	黒曜石		2.2	1.1	0.5	1.0
L 1 2	剥片	黒曜石		1.7	1.1	0.3	0.4
L 1 2	剥片	黒曜石		2.2	2.1	0.8	2.2
L 1 2	剥片	黒曜石		1.3	0.9	0.4	0.3
L 1 2	剥片	黒曜石		1.6	1.2	0.4	0.6
L 1 2	剥片	黒曜石		2.6	1.3	0.6	1.1
L 1 2	剥片	黒曜石		1.0	0.7	0.2	0.1
L 1 2	剥片	黒曜石		2.2	2.0	1.5	5.0
L 1 2	剥片	黒曜石		2.6	1.1	0.6	0.9
L 1 2	剥片	黒曜石		2.4	0.9	0.5	0.9
L 1 2	剥片	黒曜石		2.0	1.4	0.4	0.6
L 1 2	剥片	黒曜石		1.8	1.6	0.5	0.6
L 1 2	剥片	黒曜石		1.8	1.3	0.3	0.5
L 1 2	剥片	黒曜石		1.6	1.2	0.3	0.4
L 1 3	剥片	黒曜石		2.8	1.3	1.2	2.9
L 1 3	剥片	黒曜石		2.1	1.6	0.7	2.1
L 1 3	剥片	黒曜石		1.2	0.9	0.4	0.3
L 1 3	剥片	黒曜石		1.6	0.7	0.4	0.3
L 1 3	剥片	黒曜石		2.1	0.8	0.5	0.6
L 1 3	剥片	黒曜石		1.8	1.1	0.2	0.2
L 1 3	剥片	黒曜石		2.4	1.6	0.5	2.0
L 1 3	剥片	黒曜石		1.5	1.4	0.8	1.6
M 1 1	剥片	黒曜石		1.7	1.5	0.4	0.6
M 1 1	剥片	黒曜石		1.8	1.4	0.7	1.2
M 1 1	剥片	黒曜石		2.8	1.5	0.7	1.7
L 1 2	剥片	チヌカイト		2.7	0.7	0.5	0.7
K 1 2	剥片	チヌカイト		1.2	1.0	0.2	0.2
K 1 2	剥片	チヌカイト		4.7	2.8	1.0	10.2
K 1 2	剥片	チヌカイト		2.3	1.3	0.3	0.6
K 1 3	剥片	チヌカイト		1.1	1.0	0.2	0.2
K 1 3	剥片	チヌカイト		1.9	1.3	0.3	0.5
K 1 3	剥片	チヌカイト		1.9	1.6	0.3	0.8
K 1 3	剥片	チヌカイト		2.3	2.6	0.5	1.5
L 1 0	剥片	チヌカイト		2.0	1.8	0.4	1.7
L 1 1	剥片	チヌカイト		1.3	1.1	0.2	0.2
L 1 1	剥片	チヌカイト		2.9	2.3	0.4	2.6
L 1 1	剥片	チヌカイト		1.8	1.1	0.2	0.3
L 1 1	剥片	チヌカイト		2.3	1.0	0.3	0.7
L 1 1	剥片	チヌカイト		3.1	2.9	0.5	3.4
L 1 1	剥片	チヌカイト		3.4	2.5	0.8	5.5
L 1 1	剥片	チヌカイト		3.3	1.7	0.4	2.1
L 1 1	剥片	チヌカイト		2.5	2.3	0.5	2.9
L 1 1	剥片	チヌカイト		2.0	1.9	0.4	1.1
L 1 1	剥片	チヌカイト		1.6	1.0	0.3	0.4
L 1 1	剥片	チヌカイト		1.6	1.1	0.2	0.2

L.1.1	測片	サヌカイト	0.9	0.6	0.2	0.1	
L.1.1	測片	サヌカイト	2.1	1.6	0.1	1.1	
L.1.1	測片	サヌカイト	1.0	0.9	0.2	0.1	
L.1.1	測片	サヌカイト	2.8	1.3	0.5	1.2	
L.1.1	測片	サヌカイト	1.9	1.6	0.2	0.6	
L.1.1	測片	サヌカイト	1.6	1.5	0.5	1.1	
L.1.1	測片	サヌカイト	2.6	1.3	0.2	0.8	
L.1.1	測片	サヌカイト	2.9	2.7	1.0	6.3	
L.1.1	測片	サヌカイト	3.8	2.6	1.2	9.1	
L.1.1	測片	サヌカイト	4.6	2.9	0.8	4.8	
L.1.1	測片	サヌカイト	3.7	2.5	0.8	7.7	
L.1.1	測片	サヌカイト	2.7	1.4	0.3	0.8	
L.1.1	測片	サヌカイト	2.7	2.7	0.5	4.4	
L.1.1	測片	サヌカイト	2.8	2.6	0.4	2.0	
L.1.1	測片	サヌカイト	2.3	1.4	0.3	0.7	
L.1.1	測片	サヌカイト	1.7	0.8	0.2	0.1	
L.1.1	測片	サヌカイト	1.6	0.8	0.3	0.1	
L.1.1	測片	サヌカイト	1.7	1.5	0.3	0.6	
L.1.1	測片	サヌカイト	1.2	1.0	0.2	0.2	
L.1.1	測片	サヌカイト	2.1	1.8	0.3	0.7	
L.1.1	測片	サヌカイト	2.2	1.0	0.3	0.7	
L.1.1	測片	サヌカイト	1.7	1.0	0.2	0.4	
L.1.1	測片	サヌカイト	2.1	1.2	0.3	0.6	
L.1.1	測片	サヌカイト	2.1	1.3	0.4	0.8	
L.1.1	測片	サヌカイト	1.1	1.4	0.3	0.4	
L.1.2	測片	サヌカイト	2.1	1.4	0.5	1.2	
L.1.2	測片	サヌカイト	3.6	1.2	0.6	1.8	
L.1.2	測片	サヌカイト	1.2	0.4	0.1	0.1	
L.1.2	測片	サヌカイト	2.4	1.2	0.3	0.9	
L.1.2	測片	サヌカイト	1.4	0.9	0.2	0.2	
L.1.3	測片	サヌカイト	1.3	0.7	0.2	0.1	
L.1.3	測片	サヌカイト	2.1	1.2	0.2	0.5	
M.1.0	測片	サヌカイト	2.0	1.6	0.3	0.7	
L.1.1	測片	サヌカイト?	3.4	2.1	1.3	11.1	
L.1.0	測片	水晶片	1.3	0.7	0.5	0.3	
K.1.4	測片	石英	2.6	1.5	0.7	2.7	
K.1.3	測片	石英	2.1	1.0	0.2	0.9	
L.1.1	測片	石英	2.0	1.7	0.3	1.0	
L.1.3	測片	石英	2.3	1.5	0.4	1.4	
L.1.3	測片	石英	3.5	2.7	0.5	6.0	
L.1.1	測片	武陵岩	4.1	2.4	0.7	6.4	
J.1.1	石鍾	安山岩	完形	7.7	5.5	2.0	122.2
K.1.1~K.1.2	石鍾	安山岩	完形	7.2	5.9	2.2	121.5
K.1.2	石鍾	安山岩	完形	8.2	3.1	1.4	72.8
K.1.2	石鍾	安山岩	完形	7.8	5.1	2.0	109.7
K.1.2	石鍾	安山岩	完形	6.4	5.9	2.3	118.0
K.1.2	石鍾	安山岩	完形	6.5	3.7	2.2	61.2
K.1.3	石鍾	安山岩	完形	8.3	4.6	1.9	139.5
K.1.3	石鍾	安山岩	完形	6.6	5.3	1.5	75.9
K.1.3	石鍾	安山岩	完形	8.7	6.7	2.3	214.3
K.1.3	石鍾	安山岩	完形	7.8	4.8	1.7	104.4
K.1.3	石鍾	安山岩	完形	8.1	8.0	2.2	206.7
L.1.0	石鍾	安山岩	完形	6.2	4.3	1.4	69.6
L.1.0	石鍾	安山岩	完形	5.4	4.0	1.6	53.6
L.1.0	石鍾	安山岩	完形	5.8	4.6	1.1	56.6
L.1.0	石鍾	安山岩	完形	4.6	3.0	2.0	41.3
L.1.0	石鍾	安山岩	完形	4.9	4.5	1.9	62.0
L.1.0	石鍾	安山岩	完形	5.8	5.7	1.8	59.1
L.1.0	石鍾	安山岩	完形	5.5	3.6	1.0	46.9
L.1.1	石鍾	安山岩	完形	8.0	3.5	1.8	53.5
L.1.1	石鍾	安山岩	完形	7.1	4.5	1.7	95.9
L.1.1	石鍾	安山岩	完形	8.2	3.5	1.7	58.3
L.1.1	石鍾	安山岩	完形	5.1	4.3	1.5	51.4
L.1.1	石鍾	安山岩	完形	8.7	4.8	2.1	78.5
L.1.1	石鍾	安山岩	完形	6.9	5.4	1.9	97.3
L.1.1	石鍾	安山岩	完形	5.9	4.8	2.0	83.4
L.1.1	石鍾	安山岩	完形	6.5	4.6	1.8	56.1
L.1.1	石鍾	安山岩	完形	6.6	4.2	1.7	61.1
L.1.1	石鍾	安山岩	完形	7.6	5.5	2.6	129.6
L.1.1	石鍾	安山岩	完形	5.1	3.5	1.2	34.3
L.1.1	石鍾	安山岩	完形	7.4	4.0	2.5	103.8

L 1 1	石碑	安山岩	光形	6.8	4.9	2.4	103.3
L 1 1	石碑	安山岩	光形	5.5	4.1	1.9	64.2
L 1 1	石碑	安山岩	光形	6.0	4.5	1.9	71.1
L 1 1	石碑	安山岩	光形	5.5	5.1	2.2	84.4
L 1 1	石碑	安山岩	光形	8.3	3.4	2.4	132.4
L 1 1	石碑	安山岩	光形	7.8	4.1	1.7	71.9
L 1 1	石碑	安山岩	光形	6.1	4.9	2.2	98.1
L 1 1	石碑	安山岩	光形	5.6	4.6	2.9	55.9
L 1 1	石碑	安山岩	光形	5.4	4.6	2.1	79.4
L 1 1	石碑	安山岩	光形	5.3	4.7	1.8	81.9
L 1 1	石碑	安山岩	光形	5.4	5.0	2.2	69.0
L 1 1	石碑	安山岩	光形	5.7	5.6	1.5	73.8
L 1 1	石碑	安山岩	光形	5.8	3.7	1.1	38.0
L 1 1	石碑	安山岩	光形	7.0	4.8	2.3	143.2
L 1 1	石碑	安山岩	光形	6.6	4.0	2.2	67.7
L 1 1	石碑	安山岩	光形	6.2	5.0	2.2	99.9
L 1 1	石碑	安山岩	光形	6.1	4.6	2.1	80.2
L 1 1	石碑	安山岩	光形	6.4	4.2	1.6	68.9
L 1 1	石碑	安山岩	光形	6.2	5.0	2.0	107.3
L 1 1	石碑	安山岩	光形	5.9	5.1	1.6	90.7
L 1 1	石碑	安山岩	光形	5.6	5.5	2.0	92.1
L 1 1	石碑	安山岩	光形	4.1	3.8	2.0	48.8
L 1 1	石碑	安山岩	光形	9.6	5.2	2.0	165.4
L 1 1	石碑	安山岩	光形	6.6	4.9	2.6	142.3
L 1 1	石碑	安山岩	光形	6.2	4.4	2.2	89.6
L 1 1	石碑	安山岩	光形	6.3	5.4	2.8	132.1
L 1 1	石碑	安山岩	光形	6.2	4.4	1.9	88.8
L 1 1	石碑	安山岩	光形	7.2	5.1	1.6	95.9
L 1 2	石碑	安山岩	光形	5.8	4.6	2.2	77.6
L 1 2	石碑	安山岩	光形	6.2	4.0	1.6	44.6
L 1 2	石碑	安山岩	光形	4.9	4.9	1.8	71.6
L 1 2	石碑	安山岩	光形	7.3	6.0	2.5	172.4
L 1 2	石碑	安山岩	光形	5.0	3.9	1.7	69.1
L 1 2	石碑	安山岩	光形	4.8	4.5	1.4	43.7
L 1 2	石碑	安山岩	光形	6.5	5.1	2.2	82.7
L 1 2	石碑	安山岩	光形	5.4	5.2	2.1	83.6
L 1 2	石碑	安山岩	光形	4.1	3.8	2.0	37.4
L 1 2	石碑	安山岩	光形	5.9	4.1	1.6	51.3
L 1 2	石碑	安山岩	光形	5.6	4.0	1.6	52.0
L 1 2	石碑	安山岩	光形	6.3	3.6	2.1	68.9
L 1 2	石碑	安山岩	光形	5.4	5.1	2.3	71.1
L 1 2	石碑	安山岩	光形	6.5	4.4	2.0	78.3
L 1 2	石碑	安山岩	光形	9.3	5.0	2.3	155.1
L 1 2	石碑	安山岩	光形	8.8	3.7	0.8	38.1
L 1 2	石碑	安山岩	光形	7.3	5.2	2.2	115.3
L 1 2	石碑	安山岩	光形	8.9	3.6	1.6	92.2
L 1 2	石碑	安山岩	光形	7.0	4.9	2.5	111.0
L 1 2	石碑	安山岩	光形	8.8	4.6	2.3	68.7
L 1 2	石碑	安山岩	光形	6.1	4.5	1.9	77.9
L 1 3	石碑	安山岩	光形	5.3	4.9	2.0	93.9
L 1 3	石碑	安山岩	光形	5.2	4.2	2.2	99.7
L 1 3	石碑	安山岩	光形	5.4	5.0	2.1	102.6
M 1 0	石碑	安山岩	光形	5.2	4.3	1.8	65.8
M 1 1	石碑	安山岩	光形	5.7	5.1	2.8	118.0
M 1 1	石碑	安山岩	光形	8.2	6.3	3.3	216.2
M 1 1	石碑	安山岩	光形	6.8	4.1	1.9	81.6
	石碑	安山岩	光形	7.1	4.8	2.0	139.9
	石碑	安山岩	光形	6.6	4.1	1.6	65.4
	石碑	安山岩	光形	5.5	5.3	1.9	95.7
	石碑	安山岩	光形	6.4	4.3	1.0	54.0
	石碑	安山岩	光形	6.0	4.9	1.7	83.9
	石碑	安山岩	光形	4.6	4.4	1.4	44.5
	石碑	安山岩	光形	6.2	5.6	2.3	167.4
	石碑	安山岩	光形	6.3	4.2	1.7	90.1
	石碑	安山岩	光形	5.5	4.0	1.8	65.8
	石碑	安山岩	光形	5.9	4.7	2.4	96.1
	石碑	安山岩	光形	4.6	4.3	2.5	61.2
	石碑	安山岩	光形	5.1	4.5	2.1	63.8
M 1 1	石碑	安山岩質大山體體灰岩	光形	5.6	4.5	1.4	58.0
L 1 1	石碑	安山岩質灰岩	光形	6.8	4.5	1.7	61.9
L 1 1	石碑	安山岩斑岩	光形	7.6	4.0	1.9	83.9

	K 1 3	石碑	花岗岩	壳形	5.8	5.0	2.0	91.9	
	L 1 0	石碑	花岗岩	壳形	6.8	5.7	1.9	126.2	
	L 1 1	石碑	花岗岩	壳形	7.2	5.9	2.8	153.3	
	L 1 1	石碑	花岗岩	壳形	5.0	3.8	1.7	49.3	
	L 1 2	石碑	花岗岩	壳形	4.0	3.8	1.2	29.2	
	L 1 2	石碑	花岗岩	壳形	7.7	7.1	2.6	172.5	
	L 1 2	石碑	花岗岩	壳形	11.1	4.3	2.0	66.3	
	M 1 2	石碑	花岗岩	壳形	7.2	4.2	1.6	66.7	
		石碑	花岗岩	壳形	8.7	4.8	2.4	95.2	
		石碑	花岗岩	壳形	5.4	5.1	2.1	82.3	
	L 1 0	石碑	火山喷发灰岩	壳形	7.7	4.6	1.9	96.7	
	L 1 0	石碑	火山喷发灰岩	壳形	9.2	4.5	1.4	78.7	
	L 1 1	石碑	火山喷发灰岩	壳形	6.5	5.5	1.9	105.2	
	L 1 1	石碑	火山喷发灰岩	壳形	7.1	4.7	2.4	127.8	
	L 1 1	石碑	火山喷发灰岩	壳形	5.9	4.4	1.6	74.0	
	L 1 1	石碑	火山喷发灰岩	壳形	6.8	4.6	1.5	79.2	
	L 1 1	石碑	火山喷发灰岩	壳形	5.9	5.1	2.0	108.4	
	L 1 1	石碑	火山喷发灰岩	壳形	5.2	4.4	1.7	51.9	
	L 1 1	石碑	火山喷发灰岩	壳形	6.2	5.2	1.3	52.1	
	L 1 1	石碑	火山喷发灰岩	壳形	8.8	4.8	1.2	66.1	
	L 1 2	石碑	火山喷发灰岩	壳形	5.9	5.9	1.8	85.9	
	L 1 3	石碑	火山喷发灰岩	壳形	8.9	5.3	2.1	79.0	
	L 1 3	石碑	火山喷发灰岩	壳形	8.6	6.6	2.0	130.3	
	M 1 2	石碑	火山喷发灰岩	一部分灰岩	7.9	5.5	2.5	146.0	
		石碑	火山喷发灰岩	壳形	6.8	5.5	2.2	128.5	
		石碑	火山喷发灰岩	壳形	6.5	4.0	2.5	56.5	
		石碑	火山喷发灰岩	壳形	6.5	5.3	1.9	97.6	
	L 1 0	石碑	砾状岩	壳形	6.8	3.4	2.0	58.8	
	K 1 2	石碑	砾状岩	壳形	4.9	4.6	1.6	47.0	
	K 1 3	石碑	砾状岩	壳形	6.5	5.6	1.6	83.1	
	K 1 3	石碑	砾状岩	壳形	5.0	4.1	2.1	54.6	
	K 1 4	石碑	砾状岩	壳形	5.1	4.3	1.5	39.2	
	L 1 0	石碑	砾状岩	壳形	5.1	4.4	1.2	42.1	
	L 1 0	石碑	砾状岩	壳形	5.2	5.3	1.9	55.0	
	L 1 0	石碑	砾状岩	壳形	7.1	4.2	1.5	69.8	
	L 1 0	石碑	砾状岩	壳形	4.6	4.0	1.9	55.9	
	L 1 0	石碑	砾状岩	壳形	5.2	4.4	2.4	90.4	
	L 1 1	石碑	砾状岩	壳形	7.6	5.3	1.8	97.0	
	L 1 1	石碑	砾状岩	壳形	6.0	4.5	1.5	51.8	
	L 1 1	石碑	砾状岩	壳形	6.1	3.1	1.6	44.4	
	L 1 1	石碑	砾状岩	壳形	6.5	4.3	2.5	101.3	
	L 1 1	石碑	砾状岩	壳形	6.8	5.9	2.5	120.6	
	L 1 1	石碑	砾状岩	壳形	5.7	4.5	2.0	72.9	
	L 1 1	石碑	砾状岩	壳形	6.5	4.6	1.4	45.0	
	L 1 1	石碑	砾状岩	壳形	6.9	5.2	1.5	71.5	
	L 1 1	石碑	砾状岩	壳形	5.7	4.7	1.8	65.6	
	L 1 1	石碑	砾状岩	壳形	5.8	4.7	2.4	76.3	
	L 1 1	石碑	砾状岩	壳形	4.5	4.5	1.1	28.5	
	L 1 1	石碑	砾状岩	壳形	6.2	5.8	2.2	81.9	
	L 1 1	石碑	砾状岩	壳形	6.6	4.7	1.5	89.0	
	L 1 2	石碑	砾状岩	壳形	5.7	4.4	2.0	88.8	
	L 1 2	石碑	砾状岩	壳形	8.1	3.8	1.9	105.8	
	L 1 2	石碑	砾状岩	壳形	4.2	2.7	1.1	16.0	
	L 1 2	石碑	砾状岩	壳形	6.2	5.3	2.0	87.1	
	L 1 3	石碑	砾状岩	壳形	6.0	4.2	1.4	43.1	
	M 1 0	石碑	砾状岩	壳形	5.1	4.7	2.3	60.0	
	M 1 2	石碑	砾状岩	壳形	5.8	4.2	1.9	65.0	
		石碑	砾状岩	壳形	4.9	4.8	1.9	82.4	
		石碑	砾状岩	壳形	5.4	4.7	2.8	114.8	
		石碑	砾状岩	壳形	6.3	5.1	1.8	102.8	
	L 1 1	石碑	玄武岩	壳形	5.6	5.3	1.6	82.1	
	L 1 1	石碑	玄武岩	壳形	5.6	5.0	1.3	62.9	
	L 1 1	石碑	玄武岩	壳形	6.1	4.8	2.6	75.3	
	L 1 1	石碑	玄武岩	壳形	4.7	4.6	1.7	57.3	
	K 1 2	石碑	细纹花岗岩砾岩	壳形	4.9	4.7	1.9	59.3	
	L 1 2	石碑	细纹花岗岩砾岩	壳形	7.5	6.5	2.6	174.1	
		石碑	细纹花岗岩砾岩	壳形	6.0	6.0	1.6	78.6	
	K 1 3	石碑	石英斑岩	壳形	6.8	4.1	1.8	101.9	
	K 1 3	石碑	石英斑岩	壳形	9.1	5.8	3.0	209.0	
	L 1 1	石碑	石英斑岩	壳形	6.5	6.0	2.0	101.7	
		石碑	石英斑岩	壳形	6.8	5.9	2.6	153.6	

L 1 0	石綿	閃綠岩	光形	5.0	4.7	2.8	83.1
L 1 1	石綿	閃綠岩	光形	6.4	4.4	2.1	87.0
L 1 1	石綿	閃綠岩	光形	9.6	5.1	2.0	183.3
L 1 1	石綿	閃綠岩	光形	5.0	3.7	1.9	68.4
L 1 1	石綿	閃綠岩	光形	5.9	5.6	2.1	94.5
L 1 1	石綿	閃綠岩	光形	4.6	4.6	2.2	82.0
L 1 1	石綿	閃綠岩	光形	5.6	4.2	1.4	59.0
L 1 2	石綿	閃綠岩	光形	6.3	5.6	2.5	104.0
L 1 2	石綿	閃綠岩	光形	5.6	5.2	1.6	74.5
L 1 2	石綿	閃綠岩	光形	11.6	6.3	3.4	421.2
L 1 2	石綿	閃綠岩	1/2残存	4.2	3.3	1.3	27.8
L 1 2	石綿	閃綠岩	光形	4.8	3.8	2.1	56.0
L 1 2	石綿	閃綠岩	光形	6.2	5.5	2.1	111.1
L 1 2	石綿	閃綠岩	光形	5.1	3.7	2.0	67.5
M 1 1	石綿	閃綠岩	光形	6.7	5.7	1.8	107.0
K 1 2	石綿	ダイサイト	光形	4.8	4.0	1.4	39.7
L 1 0	石綿	ダイサイト	光形	5.5	6.1	3.0	205.0
L 1 0	石綿	ダイサイト	光形	4.7	4.2	1.5	46.7
L 1 1	石綿	ダイサイト	光形	4.3	2.8	1.1	24.2
L 1 1	石綿	ダイサイト	光形	5.7	4.6	1.6	66.7
L 1 1	石綿	ダイサイト	光形	4.3	3.7	1.8	46.6
M 1 0	石綿	ダイサイト	光形	6.3	5.3	2.1	106.0
K 1 1	石綿	ダイサイト質疑灰岩 斑綠岩風化片	光形	8.7	5.0	1.2	158.4
K 1 1	石綿	ダイサイト質疑灰岩	光形	4.9	4.5	2.4	86.2
L 1 0	石綿	ダイサイト質疑灰岩	光形	8.6	6.0	3.0	176.5
L 1 0	石綿	ダイサイト質疑灰岩	光形	7.2	5.2	1.8	101.3
L 1 0	石綿	ダイサイト質疑灰岩	光形	6.2	4.4	1.9	69.2
L 1 0	石綿	ダイサイト質疑灰岩	光形	5.4	4.9	2.3	77.8
L 1 0	石綿	ダイサイト質疑灰岩	光形	5.7	4.5	2.2	78.2
L 1 0	石綿	ダイサイト質疑灰岩	光形	4.9	4.6	2.6	54.2
L 1 1	石綿	ダイサイト質疑灰岩	光形	6.4	4.1	1.6	67.6
L 1 1	石綿	ダイサイト質疑灰岩	光形	6.2	5.8	1.9	84.1
L 1 1	石綿	ダイサイト質疑灰岩	光形	6.6	4.6	1.8	76.0
L 1 1	石綿	ダイサイト質疑灰岩	光形	5.3	4.7	1.7	61.4
L 1 1	石綿	ダイサイト質疑灰岩	光形	5.1	4.6	1.6	48.7
L 1 1	石綿	ダイサイト質疑灰岩	光形	5.1	4.5	1.6	56.8
L 1 1	石綿	ダイサイト質疑灰岩	光形	4.8	4.5	1.5	54.6
L 1 1	石綿	ダイサイト質疑灰岩	光形	6.8	4.8	1.8	93.0
L 1 1	石綿	ダイサイト質疑灰岩	光形	8.3	4.7	2.0	117.1
L 1 1	石綿	ダイサイト質疑灰岩	光形	5.1	5.0	1.9	61.0
L 1 1	石綿	ダイサイト質疑灰岩	光形	6.1	5.4	1.9	91.7
L 1 2	石綿	ダイサイト質疑灰岩	光形	8.6	5.0	1.8	137.9
L 1 2	石綿	ダイサイト質疑灰岩	光形	6.2	4.8	1.8	76.9
L 1 2	石綿	ダイサイト質疑灰岩	光形	6.7	5.5	1.9	103.5
L 1 2	石綿	ダイサイト質疑灰岩	光形	6.0	4.8	1.8	65.5
L 1 2	石綿	ダイサイト質疑灰岩	光形	6.3	5.0	2.0	88.1
M 1 1	石綿	ダイサイト質疑灰岩	光形	5.7	5.1	1.7	72.2
M 1 2	石綿	ダイサイト質疑灰岩	光形	7.4	5.4	1.7	122.5
石綿	ダイサイト質疑灰岩	光形	5.4	3.5	1.2	34.4	
石綿	ダイサイト質疑灰岩	光形	6.5	5.7	2.1	111.7	
石綿	ダイサイト質疑灰岩	光形	6.0	5.0	2.0	77.1	
石綿	ダイサイト質疑灰岩	光形	7.0	7.3	2.2	134.5	
石綿	ダイサイト質疑灰岩	光形	7.0	4.0	2.8	111.0	
K 1 2	石綿	ダイサイト質疑灰岩	光形	6.5	2.2	1.8	62.0
M 1 2	石綿	ダイサイト質疑灰岩	光形	8.0	6.4	1.5	139.6
L 1 1	石綿	ダイサイト崩岩	光形	5.1	4.7	1.9	71.8
K 1 3	石綿	花崗閃綠岩	光形	7.5	6.7	2.6	132.4
L 1 1	石綿	花崗閃綠岩	光形	8.6	4.5	2.3	129.0
L 1 1	石綿	花崗閃綠岩	光形	6.6	5.9	2.6	124.4
L 1 1	石綿	花崗閃綠岩	光形	5.4	4.6	1.9	76.0
L 1 2	石綿	花崗閃綠岩	光形	6.1	5.2	1.8	97.7
L 1 3	石綿	花崗閃綠岩	光形	5.1	4.3	2.1	77.4
M 1 2	石綿	花崗閃綠岩	光形	6.7	6.3	1.8	118.0
石綿	花崗閃綠岩	光形	5.1	3.9	1.4	42.7	
石綿	花崗閃綠岩	光形	7.9	5.7	2.8	181.3	
K 1 3	石綿	花崗閃綠岩	光形	6.7	5.7	2.2	114.6
K 1 3	石綿	花崗閃綠岩	光形	7.7	5.8	3.0	179.4
L 1 1	石綿	花崗閃綠岩	光形	5.2	5.0	1.9	81.0
L 1 1	石綿	花崗閃綠岩	光形	6.5	4.5	1.6	71.9
L 1 1	石綿	花崗閃綠岩	光形	7.4	7.1	2.0	152.1
L 1 2	石綿	花崗閃綠岩	光形	5.5	4.3	1.5	49.5

M 10	石縫	花崗岩裂隙岩	光形	7.8	4.9	2.0	114.6
L 1.2	石縫	花崗岩裂隙岩	光形	6.8	4.3	1.8	79.5
M 11	石縫	花崗岩裂隙岩	光形	6.8	4.6	1.7	86.7
L 1.0	石縫	花崗岩裂隙岩	光形	7.2	5.7	2.0	128.9
L 1.1	石縫	花崗岩裂隙岩	光形	8.9	5.5	2.6	208.0
L 1.1	石縫	花崗岩裂隙岩	光形	4.8	4.1	2.3	63.5
L 1.1	石縫	花崗岩裂隙岩	光形	6.0	5.1	1.7	92.7
L 1.1	石縫	花崗岩裂隙岩	光形	5.0	5.0	2.1	51.1
L 1.1	石縫	花崗岩裂隙岩	光形	7.7	5.3	1.7	108.5
L 1.2	石縫	花崗岩裂隙岩	光形	5.8	4.8	2.4	110.1
M 10	石縫	花崗岩裂隙岩	光形	6.1	4.9	1.7	87.8
	石縫	花崗岩裂隙岩	光形	5.3	4.7	1.3	58.2
J 1.4	石縫	ひん岩	光形	7.3	4.3	2.4	91.2
K 1.2	石縫	ひん岩	光形	6.3	4.0	1.4	46.3
K 1.2	石縫	ひん岩	光形	6.6	5.5	1.3	70.8
K 1.2	石縫	ひん岩	光形	5.9	3.9	1.4	51.2
K 1.4	石縫	ひん岩	光形	7.2	6.6	2.4	146.7
L 1.0	石縫	ひん岩	光形	8.7	4.8	1.6	76.9
L 1.0	石縫	ひん岩	光形	5.5	5.3	2.9	96.8
L 1.0	石縫	ひん岩	光形	6.0	3.5	1.3	47.8
L 1.0	石縫	ひん岩	光形	5.3	4.9	1.9	59.0
L 1.0	石縫	ひん岩	光形	6.1	4.9	1.3	48.6
L 1.0	石縫	ひん岩	光形	6.2	4.6	2.4	96.5
L 1.0	石縫	ひん岩	光形	6.3	5.5	2.2	104.6
L 1.1	石縫	ひん岩	光形	6.7	4.6	2.0	59.0
L 1.1	石縫	ひん岩	光形	5.9	5.3	2.0	94.5
L 1.1	石縫	ひん岩	光形	7.7	5.1	2.2	114.3
L 1.1	石縫	ひん岩	光形	5.6	5.0	2.0	82.6
L 1.1	石縫	ひん岩	光形	6.1	4.6	1.8	82.1
L 1.1	石縫	ひん岩	光形	7.9	6.3	2.5	161.2
L 1.2	石縫	ひん岩	光形	5.3	3.4	1.0	30.6
L 1.2	石縫	ひん岩	光形	7.0	4.2	2.3	108.4
L 1.4	石縫	ひん岩	光形	7.0	4.8	1.7	98.9
M 1.1	石縫	ひん岩	光形	4.6	4.4	1.9	58.0
M 1.1	石縫	ひん岩	光形	5.9	3.6	1.5	96.1
	石縫	ひん岩	光形	6.8	4.4	2.2	98.1
	石縫	ひん岩	光形	5.8	4.3	2.4	74.8
	石縫	ひん岩	光形	6.0	4.1	1.6	62.4
	石縫	ひん岩	光形	5.7	5.3	1.9	77.3
	石縫	ひん岩	光形	4.5	4.5	1.3	42.1
K 1.2	石縫	流紋岩	光形	6.3	5.5	2.5	110.3
L 1.0	石縫	流紋岩	光形	4.9	4.0	2.1	67.3
L 1.0	石縫	流紋岩	光形	7.6	7.9	1.9	131.0
L 1.1	石縫	流紋岩	光形	4.5	2.6	1.2	36.9
L 1.1	石縫	流紋岩	光形	6.9	5.7	1.7	104.8
L 1.1	石縫	流紋岩	光形	4.7	3.7	1.7	44.2
L 1.1	石縫	流紋岩	光形	5.9	4.7	1.6	58.5
L 1.1	石縫	流紋岩	光形	6.5	4.3	2.0	85.7
L 1.1	石縫	流紋岩	光形	6.1	5.2	2.0	85.1
L 1.1	石縫	流紋岩	光形	7.6	5.4	1.8	105.9
L 1.1	石縫	流紋岩	光形	6.6	5.1	1.7	85.6
L 1.1	石縫	流紋岩	光形	6.5	6.0	3.4	143.3
L 1.1	石縫	流紋岩	光形	6.3	4.6	1.9	90.9
L 1.1	石縫	流紋岩	光形	6.6	3.7	2.3	57.4
L 1.1	石縫	流紋岩	光形	6.2	4.4	1.7	100.2
L 1.1	石縫	流紋岩	光形	8.7	3.4	1.6	92.1
L 1.1	石縫	流紋岩	光形	4.2	3.6	1.4	33.2
L 1.1	石縫	流紋岩	光形	8.2	3.2	1.6	82.1
L 1.1	石縫	流紋岩	光形	7.3	4.6	2.4	117.6
L 1.1	石縫	流紋岩	光形	7.6	6.3	3.8	234.0
L 1.1	石縫	流紋岩	光形	4.9	3.0	1.8	60.1
L 1.1	石縫	流紋岩	光形	9.3	4.0	2.3	140.0
L 1.1	石縫	流紋岩	光形	5.1	4.6	2.3	94.3
L 1.1	石縫	流紋岩	光形	5.1	4.6	1.5	65.5
L 1.1	石縫	流紋岩	光形	5.4	5.1	1.9	73.0
L 1.2	石縫	流紋岩	光形	6.0	5.6	2.2	105.6
L 1.2	石縫	流紋岩	光形	5.6	4.9	1.0	62.6
L 1.2	石縫	流紋岩	光形	5.2	4.9	1.5	42.0
L 1.2	石縫	流紋岩	光形	4.4	4.2	1.9	58.0
L 1.2	石縫	流紋岩	光形	5.2	3.9	1.6	58.5

L 1 2	石綿	流紋岩	光形	5.5	4.2	1.6	61.4
L 1 2	石綿	流紋岩	光形	5.5	4.1	1.9	55.0
	石綿	流紋岩	光形	5.0	4.3	1.6	59.9
M 1 0	石綿	流紋岩	光形	9.1	5.8	1.8	136.0
M 1 2	石綿	流紋岩	光形	7.2	4.8	2.2	88.0
K 1 1 K 1 2	石綿	流紋岩	光形	7.8	5.1	2.7	116.5
	石綿	流紋岩	光形	8.4	7.2	2.2	187.7
	石綿	流紋岩	光形	6.9	3.7	1.8	81.6
	石綿	流紋岩	光形	6.8	6.2	2.8	140.1
	石綿	流紋岩	光形	6.0	4.6	2.8	105.5
	石綿	流紋岩	光形	5.6	4.2	1.9	62.3
	石綿	流紋岩	光形	5.4	4.9	1.5	64.0
	石綿	流紋岩	光形	5.7	4.6	1.6	67.1
L 1 0	石綿	流紋岩質凝灰岩	光形	7.1	5.0	2.0	117.0
L 1 1	石綿	流紋岩質凝灰岩	光形	7.3	5.0	1.5	79.3
L 1 1	石綿	流紋岩質凝灰岩	光形	5.6	5.0	2.0	70.9
L 1 1	石綿	流紋岩質凝灰岩	光形	8.0	4.4	1.8	86.0
L 1 2	石綿	流紋岩質凝灰岩	光形	8.0	3.8	1.7	40.3
L 1 2	石綿	流紋岩質凝灰岩	光形	4.7	4.3	1.9	57.3
	石綿	流紋岩質凝灰岩	光形	5.1	4.1	1.5	59.7
	石綿	流紋岩質凝灰岩	光形	4.6	3.9	1.8	50.0
L 1 1	磨製石斧	安山岩	1/2 残存 基盤のみ	9.8	6.9	4.6	357.1
L 1 1	磨製石斧	安山岩	1/2 残存 丸頭のみ	12.1	8.8	2.8	545.9
L 1 0	磨製石斧	玄武岩	1/4 残存 基盤のみ	6.3	4.3	3.6	115.0
L 1 1	磨製石斧	玄武岩 (アルカリ玄武岩)	1/4 残存	7.8	5.9	2.1	106.3
L 1 1	磨製石斧	玄武岩	1/4 残存	9.9	7.6	2.6	332.5
L 1 2	磨製石斧	閃綠岩	2/3 残存	10.7	6.6	1.6	463.1
K 1 3	磨製石斧	綠色閃岩	光形	14.0	4.2	3.3	291.5
	打削石器	安山岩?	欠損	2.7	2.5	0.3	2.5
L 1 2	磨石 蝋石	アライト	光形	7.1	5.4	2.9	182.4
M 1 0	磨石 蝋石	アライト	無欠損	10.3	5.1	3.3	266.2
1 3	磨石 蝋石	安山岩	光形	13.2	11.5	4.5	865.3
K 1 2	磨石 蝋石	安山岩	光形	6.7	5.3	3.6	241.9
L 1 0	磨石 蝋石	安山岩	光形	7.7	3.0	1.5	65.0
L 1 0	磨石 蝋石	安山岩	光形	10.7	10.3	3.4	593.7
L 1 0	磨石 蝋石	安山岩	光形	14.8	12.4	6.5	1796.4
L 1 0	磨石 蝋石	安山岩	光形	9.5	7.9	5.4	636.5
L 1 0	磨石 蝋石	安山岩	光形	9.4	4.7	4.9	319.3
L 1 1	磨石 蝋石	安山岩	一部欠損	12.4	5.9	3.5	392.8
L 1 1	磨石 蝋石	安山岩	1/3 残存	6.7	2.3	2.6	59.9
L 1 1	磨石 蝋石	安山岩	1/2 残存	13.8	8.1	5.1	861.5
L 1 1	磨石 蝋石	安山岩	光形	8.9	3.9	3.3	155.4
L 1 1	磨石 蝋石	安山岩	光形	14.3	6.0	4.5	478.0
L 1 1	磨石 蝋石	安山岩	1/4 残存	12.6	8.1	4.4	477.9
L 1 1	磨石 蝋石	安山岩	光形	9.1	7.6	4.3	411.0
L 1 1	磨石 蝋石	安山岩	光形	12.8	8.2	5.5	1091.1
L 1 1	磨石 蝋石	安山岩	光形	6.9	5.0	2.6	138.9
L 1 2	磨石 蝋石	安山岩	光形	8.8	6.7	1.8	168.6
L 1 2	磨石 蝋石	安山岩	光形	5.5	5.4	2.5	120.9
L 1 4	磨石 蝋石	安山岩	光形	11.5	9.1	3.1	513.4
M 1 1	磨石 蝋石	安山岩	光形	12.3	5.4	4.1	453.8
	磨石 蝋石	安山岩	光形	10.7	8.4	6.1	766.9
	磨石 蝋石	安山岩	光形	3.9	3.3	1.2	25.4
	磨石 蝋石	安山岩	光形	8.5	7.0	5.2	443.8
	磨石 蝋石	安山岩	光形	12.2	7.8	4.5	525.2
	磨石 蝋石	安山岩	光形	10.4	8.6	4.9	682.6
L 1 3	磨石 蝋石	安山岩質火成變質風化岩	無欠損	14.0	6.3	2.9	300.6
L 1 2	磨石 蝋石	花崗岩	1/2 残存	9.8	4.4	4.6	314.1
K 1 1 K 1 2	磨石 蝋石	花崗岩	光形	6.7	6.2	4.3	254.2
K 1 3	磨石 蝋石	花崗岩	光形	12.4	7.0	3.8	594.4
L 1 1	磨石 蝋石	花崗岩	一部欠損	3.4	3.3	2.6	36.6
L 1 2	磨石 蝋石	花崗岩	光形	8.7	6.5	4.6	203.1
L 1 3	磨石 蝋石	花崗岩	光形	9.5	6.8	6.7	717.6
M 1 0	磨石 蝋石	花崗岩	光形	10.1	5.2	3.8	295.1
M 1 2	磨石 蝋石	花崗岩	一部欠損	9.5	8.4	4.7	491.8
	磨石 蝋石	花崗岩	光形	13.1	9.5	3.3	716.9
	磨石 蝋石	花崗岩	1/2 残存	6.6	7.5	4.7	382.8
	磨石 蝋石	花崗岩	光形	8.1	8.6	6.3	630.2
L 1 1	磨石 蝋石	火山巖質火成岩	光形	11.7	8.5	5.7	5.7
L 1 2	磨石 蝋石	輝長岩	光形	6.2	3.4	1.8	58.4

M 11	磨石 蔵石	藏灰岩	光形	9.8	7.4	5.8	398.4	
	磨石 蔵石	藏灰岩	光形	12.9	9.7	4.1	711.0	
	磨石 蔵石	藏灰岩	一部欠損	9.4	5.6	2.5	214.8	
	磨石 蔵石	藏灰岩	光形	7.9	5.1	2.8	158.1	
L 12	磨石 蔵石	閃綠岩	光形	12.7	6.3	3.8	408.6	
I 2	磨石 蔵石	閃綠岩	光形	13.0	5.1	4.0	390.2	
K 12	磨石 蔵石	閃綠岩	光形	11.2	6.6	3.0	276.6	
K 12	磨石 蔵石	閃綠岩	光形	6.1	5.1	3.7	170.7	
L 11	磨石 蔵石	閃綠岩	光形	16.4	7.6	6.0	1420.4	
L 11	磨石 蔵石	閃綠岩	一部欠損	8.2	6.9	3.8	351.9	
L 11	磨石 蔽石	閃綠岩	側斜部	14.7	7.7	2.7	464.3	
L 12	磨石 蔽石	閃綠岩	一部欠損	12.1	5.1	6.1	532.8	
L 12	磨石 蔽石	閃綠岩	光形	10.7	6.2	5.2	513.8	
L 13	磨石 蔽石	閃綠岩	光形	10.6	6.2	5.7	794.4	
L 13	磨石 蔽石	閃綠岩	光形	10.1	9.1	3.3	460.7	
磨石 蔽石	閃綠岩	1/4 残存	光形	6.9	4.5	2.6	109.0	
I 12	磨石 蔽石	デイサイト	光形	13.3	5.5	3.9	426.0	
K 13	磨石 蔽石	デイサイト	前欠損	8.2	5.4	3.8	258.2	
M 11	磨石 蔽石	デイサイト	光形	4.2	3.5	1.3	27.5	
L 11	磨石 蔽石	デイサイト 寶火山巖凝灰岩	光形	9.2	7.1	3.7	365.3	
K 12	磨石 蔽石	花崗閃長岩	1/4 残存	7.6	5.2	3.2	173.7	
K 13	磨石 蔽石	花崗閃長岩	1/2 残存	7.3	5.6	4.6	192.8	
L 10	磨石 蔽石	花崗閃長岩	光形	10.7	7.7	4.3	527.9	
L 11	磨石 蔽石	花崗閃長岩	光形	13.5	6.5	4.1	375.5	
L 11	磨石 蔽石	花崗閃長岩	光形	11.9	9.9	4.5	737.6	
L 11	磨石 蔽石	花崗閃長岩	光形	11.5	10.1	4.3	653.4	
L 13	磨石 蔽石	花崗閃長岩	一部欠損	10.5	6.2	3.5	316.9	
L 13	磨石 蔽石	花崗閃長岩	光形	12.9	9.4	3.2	648.8	
M 12	磨石 蔽石	花崗閃長岩	1/4 残存	9.5	5.4	5.3	378.0	
磨石 蔽石	花崗閃長岩	光形	13.9	5.1	3.2	362.3		
磨石 蔽石	花崗閃長岩	光形	8.3	6.1	4.4	335.4		
磨石 蔽石	花崗閃長岩	光形	12.2	9.6	3.6	436.2		
L 12	磨石 蔽石	花崗閃長岩	光形	8.4	5.4	2.3	163.3	
磨石 蔽石	花崗閃長岩	光形	12.9	9.8	4.7	723.1		
磨石 蔽石	花崗閃長岩	光形	11.6	8.6	6.0	804.4		
K 12	磨石 蔽石	花崗閃長斑岩	光形	8.7	6.9	3.3	305.0	
N 11	磨石 蔽石	花崗閃長斑岩	光形	6.9	6.2	3.8	219.7	
磨石 蔽石	花崗閃長斑岩	光形	7.0	6.5	5.1	362.5		
J 12	磨石 蔽石	ひん岩	光形	11.8	5.9	3.5	301.3	
K 13	磨石 蔽石	ひん岩	光形	6.5	6.1	3.7	267.8	
K 13	磨石 蔽石	ひん岩	一部欠損	10.5	7.1	7.5	779.2	
L 11	磨石 蔽石	ひん岩	光形	7.9	2.6	2.4	196.6	
L 11	磨石 蔽石	ひん岩	光形	10.0	5.4	1.8	173.6	
L 11	磨石 蔽石	ひん岩	光形	11.9	5.6	6.3	461.2	
L 11	磨石 蔽石	ひん岩	光形	11.4	5.9	3.4	397.5	
L 12	磨石 蔽石	ひん岩	光形	6.8	5.9	3.3	199.5	
磨石 蔽石	ひん岩	一部欠損	9.6	7.7	2.7	275.9		
磨石 蔽石	ひん岩	一部欠損	10.2	5.8	1.6	412.9		
磨石 蔽石	ひん岩	3/4 残存	光形	11.6	4.3	2.7	231.0	
磨石 蔽石	ひん岩	光形	12.7	7.0	4.3	624.0		
L 11	磨石 蔽石	ひん岩～閃綠岩	光形	12.7	6.5	3.3	418.8	
L 10	磨石 蔽石	不規	1/2 残存	8.1	6.4	4.1	392.0	
J 12	磨石 蔽石	流紋岩	光形	6.6	5.0	4.8	232.2	
K 12	磨石 蔽石	流紋岩	一部欠損	9.7	7.0	4.8	439.8	
K 12	磨石 蔽石	流紋岩	1/2 残存	10.7	5.6	1.9	153.6	
K 13	磨石 蔽石	流紋岩	一部欠損	9.7	4.7	2.5	175.9	
K 13	磨石 蔽石	流紋岩	光形	9.7	8.7	4.6	541.8	
K 13	磨石 蔽石	流紋岩	光形	10.3	6.9	3.6	466.7	
K 13	磨石 蔽石	流紋岩	光形	9.9	6.4	2.2	165.2	
L 10	磨石 蔽石	流紋岩	1/2 残存	8.9	4.3	2.8	142.4	
L 10	磨石 蔽石	流紋岩	一部欠損	10.9	8.8	5.8	676.7	
L 10	磨石 蔽石	流紋岩	光形	8.5	7.5	3.4	311.5	
L 11	磨石 蔽石	流紋岩	一部欠損	10.4	9.9	5.6	971.5	
L 11	磨石 蔽石	流紋岩	光形	8.2	7.2	4.1	363.5	
L 11	磨石 蔽石	流紋岩	光形	10.6	8.3	4.1	551.9	
L 11	磨石 蔽石	流紋岩	光形	9.4	6.6	5.8	485.1	
L 11	磨石 蔽石	流紋岩	1/2 残存	8.7	5.1	2.5	106.7	
L 11	磨石 蔽石	流紋岩	一部欠損	7.6	4.8	4.0	121.4	
L 11	磨石 蔽石	流紋岩	光形	11.2	9.8	5.6	805.6	
L 11	磨石 蔽石	流紋岩	光形	7.9	6.8	4.3	358.5	
L 11	磨石 蔽石	流紋岩	光形	5.9	5.8	5.3	283.8	

L 1 1	磨石 蔵石	流紋岩	1／2 以下	6.3	3.7	3.5	197.2	
L 1 1	磨石 蔵石	流紋岩	完形	12.0	4.8	3.5	301.7	
L 1 1	磨石 蔵石	流紋岩	完形	8.5	6.3	5.1	342.3	
L 1 1	磨石 蔵石	流紋岩	完形	9.0	7.1	4.5	466.5	
L 1 1	磨石 蔵石	流紋岩	完形	9.1	7.6	5.7	476.2	
L 1 1	磨石 蔵石	流紋岩	1／2 残存	12.4	6.2	3.8	445.3	
L 1 1	磨石 蔵石	流紋岩	完形	8.1	6.5	5.1	398.4	
L 1 1	磨石 蔵石	流紋岩	完形	7.8	5.7	4.0	243.9	
L 1 1	磨石 蔵石	流紋岩	1／2 残存	10.2	6.5	3.1	335.8	
L 1 1	磨石 蔵石	流紋岩	一部欠損	8.0	5.7	5.5	325.4	
L 1 1	磨石 蔵石	流紋岩	1／2 残存	5.8	5.6	2.8	149.5	
L 1 1	磨石 蔵石	流紋岩	完形	9.9	4.4	3.5	244.4	
L 1 1	磨石 蔵石	流紋岩	一部欠損	7.6	6.7	3.8	328.1	
L 1 2	磨石 蔵石	流紋岩	1／2 残存	6.2	4.4	6.0	194.0	
L 1 3	磨石 蔵石	流紋岩	完形	9.5	6.6	6.1	621.9	
	磨石 蔵石	流紋岩	完形	7.7	6.9	5.0	418.6	
	磨石 蔵石	流紋岩	1／2 残存	9.7	7.0	5.1	420.7	
	磨石 蔵石	流紋岩	完形	7.4	4.1	1.9	94.2	
	磨石 蔵石	流紋岩	完形	13.1	10.3	6.7	1107.4	
	磨石 蔵石	流紋岩	完形	11.3	9.5	7.8	980.1	
	磨石 蔵石	流紋岩	一部欠損	9.5	8.0	4.9	371.7	
	磨石 蔵石	流紋岩	一部欠損	12.3	12.3	5.6	926.8	
	磨石 蔵石	流紋岩	一部欠損	7.2	5.4	3.8	235.6	
	磨石 蔵石	流紋岩	完形	9.3	8.7	4.8	574.5	
L 1 0	磨石 蔵石	流紋岩質火山礫凝灰岩	完形	14.0	9.3	4.6	1138.7	
L 1 1	磨石 蔵石	武藏谷質火山礫凝灰岩	一部欠損	12.2	9.2	5.1	690.7	
	石核	角閃石無斑花崗岩	一部欠損	12.7	9.4	8.5	6500.0	
	台石	黑雲母花崗岩	完形	31.8	25.1	8.6	10000.0	
	台石	ダイサイト	一部欠損	24.9	16.6	6.2	6000.0	
L 1 3		トライカイト(粗面岩)	完形	17.0	4.2	3.8	501.1	
L 1 3		律狀幽石	安山岩	完形	12.8	3.7	2.1	166.7

2区 第3黑色土・第3ハイカ上面出土遺物観察表2(石器)

標識番号	写真	出土地点	種別	石 材	遺存状況	大きさ	幅	厚さ	重さ	備考
163-1	102		スクレイパー	サヌカイト	5／6 残存	5.9	2.6	0.7	8.3	
163-2	102		スクレイパー	サヌカイト	7／10 残存	6.6	3.9	1.3	21.1	
163-3	102	H 1 5	スクレイパー	安山岩B(流紋岩)	1／2 残存	5.2	2.7	0.8	11.5	
163-4	102	L 1 5	石核	不明	完形	10.8	11.2	3.9	585.4	
163-5	102	H 1 4	打削石頭	安山岩	完形	9.9	5.1	0.9	58.7	
164-6	102	K 1 5	磨削石斧	輝石片岩?	完形	12.5	5.5	1.8	165.5	
164-7	102	D 4	磨削石斧	安山岩	1／2 残存	9.1	5.1	2.0	113.5	
164-8	102	C 3	磨削石斧	安山岩(緑色片岩)	一部欠損	15.8	8.1	2.6	394.8	
164-9	102	H 1 5	磨石 蔵石	花崗閃長岩	完形	11.7	7.7	6.2	619.8	
164-10	102	L 1 5	磨石 蔵石	石英閃長岩	完形	9.3	7.3	4.7	483.3	
164-11	102	H 1 5	磨石 蔵石	不透明斜長岩	一部欠損	8.0	7.8	5.3	541.6	
164-12	102		磨石 蔵石	石英閃長岩	完形	9.1	7.8	4.4	431.4	
164-13	102		磨石 蔵石	デイサイト質火成岩	3／4 残存	9.8	6.8	8.2	377.8	
164-14	102		磨石 蔵石	流紋岩質火成岩	完形	7.2	6.0	2.2	146.9	
164-15	102		磨石 蔵石	流紋岩質火成岩	完形	6.9	4.7	3.4	161.9	
164-16	102		磨石 蔵石	安山岩	完形	10.4	9.1	5.7	796.1	
164-17	102	H 1 5	磨石 蔵石	流紋岩質火成岩	完形	10.1	8.8	5.5	765.6	
164-18	102	M 1 3	磨石 蔵石	流紋岩質火成岩	完形	7.8	5.2	4.3	227.1	
164-19	102	K 1 4	磨石 蔵石	ひん岩	完形	4.7	4.0	2.8	73.5	
164-20	102		磨石 蔵石	安山岩	完形	10.8	8.2	5.0	699.4	
164-21	102	K 1 5	磨石 蔵石	玄武岩	一部欠損	16.2	7.1	3.8	698.7	
165-22	103	B 4	石核	安山岩	完形	4.4	4.1	1.8	50.3	
165-23	103	H 1 4	石核	虎斑石・角閃石・斜長石・花崗閃長岩(等粒岩)	完形	7.2	6.2	2.4	152.1	
165-24	103		石核	デイサイト	完形	6.7	6.5	1.7	124.9	
165-25	103	C 4	石核	安山岩	完形	7.7	5.1	1.8	102.7	
165-26	103	B 4	石核	安山岩	完形	5.0	4.7	2.5	78.6	
165-27	103		石核	輝石角閃石岩	完形	6.7	6.7	2.3	82.0	
165-28	103		石核	黒碧母角閃石岩	完形	5.5	5.2	2.1	97.0	
165-29	103		石核	安山岩	完形	7.0	6.7	1.9	96.9	
165-30	103		石核	細粒閃長岩	完形	5.0	5.1	1.4	51.7	
165-31	103		石核	細粒閃長岩	完形	5.2	4.6	2.6	62.3	
165-32	103		石核	安山岩	一部欠損	8.0	6.0	1.7	111.9	
165-33	103	K 1 4	石核	花崗岩	完形	9.2	6.6	2.3	172.5	
165-34	103	C 3	石核	アブサイト質花崗岩	完形	7.7	7.6	2.2	178.5	
165-35	103		台石	アブサイト質花崗岩	完形	26.3	19.5	6.2	3900.0	
165-36	103	C 4	台石	黒雲母花崗岩	一部欠損	19.7	19.0	6.2	4900.0	

165-37	104	L 1.3	赤石	鳥居石黒雲母花崗閃綠岩	輝斑光沢	30.6	22.7	6.8	8400.0		
169-1	104	S K 2.9	磨石	磨石	不透明	3.8	3.1	2.2	34.1		
171-11	104			樹形石器	サブカイト	光沢	1.9	2.4	0.5	2.2	
171-12	104			スクリーパー	安山岩質?	光沢	3.7	5.6	0.6	15.3 分類No.12	
		H 1.4	鉄	黒曜石		2.4	2.1	0.4	1.3		
		I 1.5	鉄	黒曜石		2.0	1.8	0.6	2.1		
		M 1.0	鉄	黒曜石		3.1	1.4	0.8	2.7		
		L 1.2	鋼片	サブカイト		3.4	1.3	0.5	2.9		
		I 1.3	鋼片	玉髓・ノウ		4.5	3.0	1.6	23.4		
		I 1.4	鋼片	黒曜石		3.8	2.6	0.6	3.6		
		I 1.4	鋼片	黒曜石		2.3	1.4	0.1	1.0		
		H 1.4	鋼片	黒曜石		2.1	1.6	0.6	0.9		
		H 1.4	鋼片	黒曜石		2.4	1.5	0.4	0.9		
		H 1.4	鋼片	黒曜石		2.4	1.2	0.7	0.9		
		H 1.4	鋼片	黒曜石		1.1	0.9	0.2	0.1		
		H 1.4	鋼片	黒曜石		1.1	1.3	0.2	0.3		
		H 1.4	鋼片	黒曜石		4.0	2.8	0.9	5.8		
		I 1.5	鋼片	黒曜石		1.8	1.7	0.3	0.6		
		K 1.4	鋼片	黒曜石		2.3	1.4	0.6	1.8		
		L 1.2	鋼片	黒曜石		3.6	1.9	1.4	5.5		
		L 1.3	鋼片	黒曜石		2.3	1.6	0.5	0.9		
		M 1.2	鋼片	黒曜石		2.0	1.3	0.3	0.5		
		鉄片	黒曜石			2.3	1.9	0.6	2.1		
		鉄片	黒曜石			2.2	1.6	1.0	2.2		
		鉄片	黒曜石			1.4	0.8	0.2	0.1		
		鉄片	黒曜石			4.6	2.7	1.1	8.0		
		鉄片	黒曜石			1.8	1.2	0.2	0.4		
		鉄片	黒曜石			1.3	0.8	0.3	0.3		
		鉄片	サブカイト			3.9	2.6	1.0	6.9		
M 1.3		石鍼	アブライト質花崗岩		光沢	7.3	5.2	2.4	113.9		
K 1.5		石鍼	安山岩		光沢	5.6	5.3	1.3	72.4		
L 1.3		石鍼	安山岩		光沢	4.9	4.0	1.9	49.9		
L 1.2		石鍼	黒雲母角閃石花崗閃綠岩(等粒岩)～花崗石花崗閃綠岩(等粒岩)		光沢	5.2	3.9	2.1	72.0		
L 1.3		石鍼	黒雲母角閃石花崗閃綠岩(等粒岩)～花崗石花崗閃綠岩(等粒岩)		光沢	4.6	4.2	1.7	56.3		
L 1.2		石鍼	高雲母角閃石花崗閃綠岩		光沢	6.8	4.2	1.9	75.2		
H 1.4		石鍼	雲母片岩花崗閃綠岩		光沢	7.2	5.9	2.4	136.1		
K 1.5		石鍼	繩状花崗閃綠岩		光沢	5.5	4.6	1.6	59.3		
L 1.2		石鍼	繩状花崗閃綠岩		光沢	5.5	5.2	2.2	98.4		
K 1.4		石鍼	ダイサイト		光沢	7.1	6.1	1.9	106.2		
		石鍼	ダイサイト質花崗岩		光沢	6.2	5.7	2.0	95.4		
H 1.5		石鍼	ダイサイト質花崗岩		光沢	5.8	5.1	2.3	97.8		
K 4		石鍼	ダイサイト質花崗岩		光沢	6.9	6.2	2.0	112.9		
L 1.2		石鍼	ダイサイト質花崗岩		光沢	4.7	3.9	1.6	47.8		
		石鍼	中粒黑雲母角閃石閃綠岩		光沢	6.5	5.7	2.4	138.4		
H 1.4		磨石	アブライト		光沢	11.1	6.7	4.3	615.1		
I 1.5		磨石	アブライト		光沢	13.9	6.2	2.0	371.5		
H 1.4		磨石	磨石		光沢	8.5	5.4	3.6	230.7		
H 1.4		磨石	磨石		光沢	10.5	7.2	1.9	211.8		
H 1.4		磨石	磨石		光沢	5.7	4.8	3.8	140.5		
H 1.5		磨石	磨石		光沢	12.2	6.3	2.1	347.6		
H 1.5		磨石	磨石		光沢	6.7	5.7	4.1	233.4		
H 1.5		磨石	磨石		光沢	6.8	3.5	1.8	67.4		
H 1.6		磨石	磨石		光沢	9.0	7.2	3.7	333.9		
L 1.2		磨石	磨石		光沢	5.5	4.4	1.7	65.2		
I 1.4		磨石	磨石		光沢	13.7	5.8	2.3	310.6		
		磨石	磨石		光沢	4.5	7.2	2.0	224.6		
H 1.4		磨石	磨石		光沢	8.9	6.9	4.9	336.3		
H 1.5		磨石	磨石		光沢	10.0	6.2	3.8	351.1		
I 1.5		磨石	磨石		光沢	10.1	7.6	5.5	569.7		
K 1.5		磨石	磨石		光沢	11.6	8.6	6.6	908.7		
I 1.5		磨石	磨石		光沢	12.1	8.6	4.1	631.7		
L 1.2		磨石	磨石		光沢	12.8	8.2	7.7	1218.6		
		磨石	磨石		光沢	6.9	8.1	3.2	210.3		
I 1.5		磨石	磨石		光沢	8.2	7.6	3.2	296.6		
H 1.5		磨石	磨石	ダイサイト質花崗岩織紋岩		光沢	9.0	8.7	5.7	665.5	
H 1.4		磨石	磨石	花崗閃綠岩		光沢	12.9	7.8	4.0	669.6	
H 1.5		磨石	磨石	花崗閃綠岩		1/4残存	8.7	4.8	5.7	225.3	
H 1.4		磨石	磨石	花崗閃綠岩		光沢	8.4	6.0	3.2	230.6	
H 1.5		磨石	磨石	花崗閃綠岩		光沢	9.0	7.0	4.1	378.8	
I 1.4		磨石	磨石	花崗閃綠岩		1/3残存	11.3	8.0	4.6	664.9	

	115	磨石 薄石	同種微石	部欠層	11.1	10.1	4.4	856.6	
H14		磨石 薄石	ひん石	完形	12.4	9.9	2.5	395.4	
1.12		磨石 薄石	流紋岩	1/3残存	8.0	3.9	4.0	220.5	

2区 盛土層出土遺物觀察表2(石器)

件目番号	厚さ	出土地点	種 別	石 材	遺存状況	長さ	幅	厚さ	重さ	備 考
26-1	40		磨製石斧	安山岩	3/4残存	12.2	3.2	3.1	261.3	
26-2	40		磨製石斧	緑色片岩	1/2残存	8.5	4.6	3.0	184.4	
26-3	40		磨製石斧	安山岩	完形	19.5	9.9	5.6	1297.3	
26-4	40		磨石	花崗閃綠岩	完形	15.0	6.0	3.4	566.8	
26-5	40		磨石	閃綠岩	完形	16.4	9.2	6.9	1371.2	
26-6	40		磨石 薄石	花崗閃綠岩	完形	13.0	7.5	5.5	789.9	
26-7	40		磨石 薄石	不明	完形	10.6	10.0	5.0	736.7	
26-8	40		磨石 薄石	花崗閃綠岩	完形	10.3	8.3	4.8	578.6	
26-9	40		石錐	安山岩	完形	4.5	3.5	1.7	34.3	
26-10	40		石錐	黒雲母岩	完形	5.2	4.6	2.7	86.6	
26-11	40		石錐	火山輝長岩	完形	8.8	4.6	2.4	156.6	
26-12	40		石錐	安山岩	完形	7.9	4.2	2.0	94.1	
26-13	40		石錐	ひん石?	完形	9.4	6.4	2.9	218.9	
26-14	40		石錐	黒雲母岩	完形	6.2	4.7	1.8	89.6	
26-15	40		石錐	流紋岩	完形	6.9	5.5	1.2	102.7	
27-16	40		杏石	黒雲母・角閃石	完形	24.1	18.6	7.3	5306.0	
			橢形石器	ナスカイト	完形	3.1	1.3	0.6	2.3	
			橢形石器	ナスカイト	完形	3.1	1.8	0.8	3.4	
			調片	ナスカイト		1.9	1.9	0.3	1.1	
			調片	ナスカイト		1.9	1.3	0.2	0.6	
			調片	ナスカイト		1.6	1.1	0.3	0.6	
			調片	ナスカイト		2.4	1.4	0.6	1.9	
			調片	ナスカイト		1.8	1.1	0.2	0.5	
			調片	ナスカイト		2.3	1.4	0.5	1.0	
			調片	黒曜石		2.4	1.7	0.6	2.6	
			調片	黒曜石		1.6	1.4	0.3	0.6	
			調片	黒曜石		2.6	1.5	0.6	1.6	
			調片	安山岩B(流紋岩)		2.5	2.8	0.7	3.4	
			石錐	安山岩	完形	6.4	4.6	2.4	95.8	
			石錐	安山岩	完形	8.1	4.6	2.5	106.6	
			石錐	安山岩	完形	5.2	5.0	1.9	59.4	
			石錐	石英閃長岩	完形	5.3	4.4	2.1	69.5	
			石錐	石英閃長岩	完形	5.6	5.2	2.3	88.4	
			石錐	黒雲母岩	完形	5.0	4.9	2.1	58.3	
			石錐	花崗閃綠岩	完形	6.4	4.8	1.7	87.3	
			石錐	アブライト	完形	5.4	4.9	2.0	77.1	
			石錐	四神岩	完形	6.0	4.6	2.4	83.5	
			石錐	四神岩	完形	5.9	5.4	2.0	104.5	
			石錐	流紋岩	完形	6.7	6.0	2.6	141.6	
			磨製石斧	黒色(褐色)片岩	1/4残存	6.1	3.9	0.9	33.9	
			磨製石斧	玄武岩	1/2残存	7.3	4.3	3.3	147.0	
			磨石 薄石	花崗岩	完形	11.8	7.3	4.7	638.4	
			磨石 薄石	アブライト質花崗岩	完形	11.0	8.4	6.1	676.7	
			磨石 薄石	石英閃綠岩	完形	10.0	8.0	4.5	436.7	
			磨石 薄石	石英閃綠岩	完形	9.8	9.4	7.2	623.8	
			磨石 薄石	石英閃綠岩	完形	8.6	9.6	3.2	388.8	
			磨石 薄石	緑岩	完形	11.9	6.6	3.3	190.2	
			磨石 薄石	ひん石?	完形	9.3	4.6	2.3	154.6	
			磨石 薄石	流紋岩	完形	11.0	6.9	6.0	570.2	
			磨石 薄石	花崗閃綠岩	1/2残存	10.8	8.9	2.4	294.2	
			磨石 薄石	不明	一部欠損	14.2	7.6	3.7	695.5	
			磨石 薄石	不明	一部欠損	9.9	4.4	2.8	101.8	
			磨石 薄石	不明	完形	9.7	8.3	4.8	513.1	
			磨石 薄石	濃緑段斑岩	完形	10.4	8.6	9.3	821.7	
			磨石 薄石	黒雲母段斑岩	完形	9.1	6.8	8.5	466.3	
			磨石 薄石	閃綠岩	一部欠損	11.9	10.2	9.5	1529.9	
			磨石 薄石	花崗閃綠岩	完形	10.3	8.3	4.0	506.4	
			磨石 薄石	花崗閃綠岩	完形	9.8	8.4	3.4	455.4	
			磨石 薄石	花崗閃綠岩	完形	7.3	5.6	3.4	188.9	
			磨石 薄石	安山岩	1/2残存	7.5	6.6	5.5	348.8	
			磨石 薄石	安山岩	完形	10.2	7.8	5.5	892.7	

2区 第2地点出土遺物観察表2 (石器)

標印番号	写真	出土地点	種別	石 材	直立状況	長さ	幅	厚さ	重さ	備考
173-1	105	第3黑色土	磨石	燧火岩?	光形?	6.9	7.0	1.9	83.0	
173-2	105	第3黑色土	磨石	石英閃綠岩	ほぼ光形	14.3	6.6	4.3	565.0	
173-3	105	第3黑色土	磨石	燧石	ひん岩	光形	6.1	7.1	2.7	439.4
173-4	105	第3黑色土	磨石	燧石	安山岩	光形	10.2	7.8	5.5	592.7
173-5	105	第3黑色土	磨石	燧石	斑臘岩	光形	7.9	7.0	4.6	353.3
173-6	105	第3黑色土	石錐	ダイサイト	光形	6.3	5.4	2.1	94.6	
173-7	105	第3黑色土	石錐	花崗閃綠岩	光形	8.0	5.9	1.2	97.1	
173-8	105	第3黑色土	石錐	燧灰岩	光形	6.1	6.2	2.5	122.9	
173-9	106	第3黑色土	磨石	燧石	閃綠岩	光形	9.6	7.2	3.6	432.6
173-10	106	第3黑色土	磨石	燧石	花崗閃綠岩	光形	8.3	8.7	4.8	472.1
173-11	106	第3黑色土	磨石	燧石	石英閃綠岩	光形	10.0	5.0	5.5	362.0
173-12	106	第3黑色土	磨石	燧石	流紋岩質燧火石	光形	7.7	5.1	5.1	195.9
173-13	106	第3黑色土	石	黒雲母角閃石英閃綠岩	光形	40.2	30.6	10.0	19400.0	
		第3黑色土	楔形石器	燧石	光形	1.6	1.5	0.4	1.1	
		第3黑色土	石錐	花崗岩	光形	6.6	5.6	2.4	116.1	
		第3黑色土	石錐	ダイサイト	光形	8.0	5.7	1.8	134.7	
		第3黑色土	磨石	燧石	安山岩	1/2複合	7.5	6.6	5.5	366.8

表1 第1黑色土(後期中葉～)出土石器の組成・数量

○剥片石器類

種別	石	打	数	量
石器	サヌカイト	35	21.7	
	黑曜石	4	2.4	
	安山岩A	6	4.6	
	安山岩B・C			
	デイサイト	2	1.9	
	不明	4	2.4	
	小計	51	32.4	
楔形石器	サヌカイト	22	58.9	
	黑曜石	4	3.4	
	安山岩A	9	23.3	
	安山岩B・C	5	27.9	
	デイサイト	1	10.4	
	流紋岩	2	6.2	
	流紋岩類	2	20.7	
	不明	1	3.3	
	小計	46	164.1	
刃鋸(スクレイパー)	サヌカイト	1	17.3	
	黑曜石			
	安山岩A			
	安山岩B・C	6	104.4	
	不明			
	小計	6	121.7	
石錐	サヌカイト	1	3.0	
	黑曜石			
	安山岩A			
	不明			
	小計	1	1.0	
石核	黑曜石			
	安山岩A			
	安山岩B・C	1	478.8	
	流紋岩	1	6.4	
	不明			
	小計	2	485.2	
2次加工品	サヌカイト	8	13.3	
	黑曜石	4	3.2	
	安山岩B・C	1	0.5	
	流紋岩類	2	58.2	
	デイサイト	1	15.3	
	玉類	1	118.9	
	不明	3	2.2	
	小計	20	211.6	
石材分割片	サヌカイト	1	24.9	
	小計	1	24.9	
	剥片石器合計	127	1030.9	

剥片	サヌカイト	262	174.3
	黒曜石	43	36.8
	安山岩A	5	28.5
	安山岩B・C	4	36.4
	流紋岩	1	34.6
	流紋岩類	16	51.1
	デイサイト	2	20.4
	方解石	1	0.7
	不明	122	209.9
	小計	455	1052.7

剥片石器類 総数 583 2083.6

第1黑色土 出土石器数 333

第1黑色土 出土石器類 総数 816

○礫石器類

種別	石	打	数
石錐	ダイサイト石安山岩		2
	流紋岩質輝灰岩		3
	光庭閃緑岩		3
	花崗閃緑岩		2
	ひん岩		2
	ダイサイト		2
	ダイサイト質火山標記灰岩		5
	花崗岩		3
	安山岩		13
	安山岩質輝灰岩		3
	アブライト質花崗岩		4
	閃緑岩		9
	繊粒閃緑岩		3
	石英斑岩		1
	塊れい岩		3
	不明		3
	小計	61	
磨製石斧	緑色片岩		12
	板紋岩		1
	安武岩		1
	ひん岩		1
	安山岩		1
	小計	16	
打製石刀	砂質片岩		1
	安山岩		3
	緑色片岩		1
	安山岩質輝灰岩		1
	小計	6	
磨石・敲石	花崗斑岩		12
	花崗斑状岩		2
	花崗閃緑岩		15
	花崗閃緑斑岩		6
	輝灰岩		4
	火山標記灰岩		2
	ひん岩		3
	安武岩		1
	ダイサイト		13
	花崗岩		10
	塊れい花崗岩		2
	安山岩		11
	アブライト		1
	アブライト質輝灰岩		7
	アブライト質花崗岩		7
	閃緑岩		17
	塊れい岩		4
	石英斑岩		1
	緑色片岩		1
	黒雲母角閃石花崗閃緑岩		1
	ダイサイト質火山標記灰岩		1
	小計	111	
石錐・台石	ひん岩		1
	アブライト質花崗岩		1
	安山岩		1
	黒雲母角閃石花崗閃緑岩		1
	黒雲母角閃石安山岩		1
	不明		1
	小計	4	
鍛状石器	網狀片岩		1
	小計	1	
石棒	安山岩質輝灰岩		1
	小計	1	
立石	ひん岩		2
	閃緑岩		2
	花崗斑岩		1
	安山岩質火山標記灰岩		1
	閃緑斑岩		1
	小計	7	
礫石器合計			207
礫片			7
河原石			19
軽石			1
	合計		27
礫石器類 総数			234

表2 第2黑色土（前期末～後期前葉）出土石器の組成・数量

○剥片石器類

種別	名	計	数	量
石頭	サヌカイト	1	0.8	
	無縫石	5	3.6	
	安山岩A			
	安山岩B・C			
	不明			
小計		6	4.4	
剥離石層	サヌカイト	11	67.4	
	無縫石	7	21.3	
	安山岩A			
	安山岩B・C			
	ダイサイト			
	流紋岩			
	凝灰岩類			
	不明			
小計		18	88.7	
刀器(スクレイパー)	サヌカイト	10	118.0	
	無縫石	1	4.5	
	安山岩A			
	安山岩B・C			
	ダイサイト			
	流紋岩			
	凝灰岩類			
	不明			
小計		12	136.3	
石頭	サヌカイト	3	73.0	
	無縫石	6	54.6	
	安山岩A			
	安山岩B・C			
	流紋岩			
	不明			
小計		2	4.1	
2次加工品	サヌカイト	3	5.4	
	無縫石	6	16.4	
	不明			
	安山岩A			
	玉髓			
小計		9	15.8	
剥片石器 合計		56	374.9	

剥片	サヌカイト	56	101.8
	無縫石	58	67.9
	安山岩A	1	0.2
	安山岩B・C	4	79.5
	流紋岩		
	凝灰岩類	1	6.4
	本岩		0.3
	石英	1	2.7
	絆織紋岩	21	136.6
	不明	4	8.9
小計		146	388.1

剥片石器類 総数 202 763.6

第2黑色土 出土石器数 685

第2黑色土 川土石器類 総数 1032

○礫石器類

種別	名	計	数
石塊	南紋岩	50	
	麻縫岩	33	
	流紋岩質風化岩	8	
	花崗閃綠岩	12	
	花崗閃綠斑岩	4	
	玄武岩	5	
	ひん石	51	
	ダイサイト	10	
	ダイサイト風化岩	1	
	ダイサイト風化斑岩	1	
	ダイサイト質安山岩	1	
	安山岩	312	
	安山岩質風化岩	1	
	安山岩帶岩	1	
	閃綠岩	18	
	輝長閃綠岩	4	
	輝長花崗岩	5	
	石英岩	6	
	斑れい岩	10	
	火山繩紋灰岩	17	
	安山岩質火山繩紋灰岩	1	
	ダイサイト質大山繩紋灰岩花崗岩	1	
	輝綠岩	1	
	小計	364	
礫製石斧	綠色片岩	10	
	安山岩	14	
	玄武岩	9	
	閃綠岩	1	
	閃綠斑岩	2	
	黑雲母片岩	1	
	輝綠岩	1	
	手標	1	
	小計	39	
打製石器	安山岩	2	
	玄武岩	1	
	流紋岩	1	
	小計	4	
磨石・砥石	花崗斑岩	5	
	花崗閃綠岩	16	
	花崗閃綠斑岩	3	
	蘇民岩	9	
	火山繩紋灰岩	1	
	ダイサイト質大山繩紋灰岩	2	
	流紋岩質火山繩紋灰岩	1	
	輝長岩質火山繩紋灰岩	2	
	ひん石	14	
	斑れい岩風化岩	1	
	玉髓	2	
	ダイサイト	4	
	流紋岩	50	
	赤鐵矿	13	
	安山岩	29	
	安山岩質大山繩紋灰岩	1	
	アブライト	3	
	アブライト質花崗岩	1	
	閃綠岩	19	
	馬三毒角閃石斑れい岩	1	
	黑雲母質花崗岩	3	
	荷開石・芙蓉鉱結晶	1	
	不明	3	
	小計	184	
石墨・含石	ひん石	2	
	ダイサイト	1	
	黑雲母花崗岩	1	
	黑雲母質閃石花崗閃綠岩	1	
	流紋岩質風化岩	1	
	輝綠岩	2	
	輝綠岩質花崗岩	1	
	黑雲母角閃石英閃綠岩	1	
	不明	1	
	小計	11	
石棒	花崗斑岩	1	
	小計	1	
X字形石器	花崗斑岩	1	
	小計	1	
礫石器 合計		604	
礫石器	—	107	
河原石	—	96	
合計		201	
礫石器類 総数		830	

表3 第3黑色土(早期～前期後葉)出土石器の組成・数量

○剥片石器類

種別	石	材	数	盤	量
石錐	サヌカイト		6	3.6	
	墨縞石		20	25.7	
	安山岩A		4	3.3	
	上締		1	2.2	
	不明		1	1.6	
	小計		31	36.3	
楕円石錐	サヌカイト		2	4.6	
	墨縞石		6	11.8	
	安山岩A		2	6.9	
	安山岩B・C				
	ダイサイト				
	流紋岩		1	1.7	
	流紋岩類				
	不明				
	小計		11	26.6	
刀型(スクレイバー)	サヌカイト		2	29.4	
	墨縞石				
	安山岩A		2	14.5	
	安山岩B・C		2	26.8	
	不明				
	小計		6	76.7	
石錐	サヌカイト				
	墨縞石		1	1.2	
	安山岩A				
	不明				
	小計		1	1.2	
石核	サヌカイト				
	墨縞石		3	21.6	
	安山岩A				
	安山岩B・C				
	上締		1	27.6	
	不明		1	50.4	
	小計		5	55.4	
2次加工品	サヌカイト		2	3.9	
	墨縞石		13	21.2	
	安山岩A		6	79.0	
	玉髓				
	不明				
	小計		21	104.1	
剥片石器 合計			75	790.7	

剥片石器類 総数 806 1401.4

第3黑色土 出土石器数 274

第3黑色土 出土石器類 総数 740

○礫石器類

種別	石	材	数	盤
石錐	流紋岩			
	花崗岩		3	
	アブライト・質花崗岩		8	
	ダイサイト		5	
	ダイサイト・質花崗岩		6	
	黒雲母花崗岩		1	
	黒雲母角閃石花崗岩		1	
	黒雲母角閃石閃綠岩		4	
	黒雲母角閃石花崗岩		3	
	黒雲母角閃石閃綠岩		3	
	中粒花崗岩		1	
	黒雲母角閃石		1	
	安山岩		13	
	角閃石安山岩		1	
	細粒閃綠岩		2	
	細粒花崗岩		8	
	花崗岩閃綠岩		1	
	凝灰岩		1	
	ダイサイト・質火山巖凝灰岩		1	
	不明		1	
	小計		60	
磨製石斧	綠色片岩		1	
	安山岩		3	
	ひんび		1	
	不明			
	小計		5	
打製石鋸	安山岩		4	
	玄武岩		1	
	流紋岩			
	小計		5	
磨石・敲石	花崗岩		8	
	花崗岩閃綠岩		9	
	花崗岩閃綠斑岩		5	
	黒雲母		3	
	ダイサイト・質火山巖凝灰岩		2	
	流紋岩質凝灰岩		3	
	流紋岩質火山巖凝灰岩		2	
	ひんび		7	
	玄武岩		1	
	ダイサイト		4	
	流紋岩		2	
	花崗岩		7	
	安山岩		29	
	安山岩質火山巖凝灰岩		3	
	アブライト		6	
	アブライト・質花崗岩		4	
	アブライト・石英脈		1	
	閃綠岩		2	
	閃綠斑岩		2	
	石英閃綠岩		18	
	石英閃綠斑岩		1	
	黒雲母花崗岩			
	黒雲母角閃石花崗岩			
	小計		6	
石皿・片石	小計		124	
	アブライト・質花崗岩		1	
	黒雲母花崗岩		1	
	黒雲母角閃石花崗岩		2	
	黒雲母角閃石		1	
	不明			
	小計		5	
礫石器 合計			199	
礫片			—	20
河原石			—	13
	合計			33
	礫石器類 総数			234

②第1～3黑色土出土石器数 1267

③第1～3黑色土出土石器類 総数 2564

写 真 図 版

数字は図面の番号に対応



下山遺跡 遠景（南西から）

図版 2



下山遺跡 遠景（北東から）

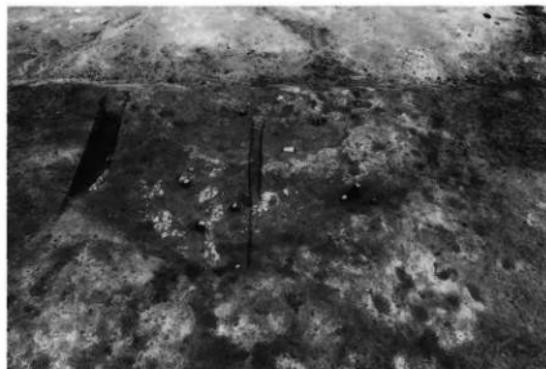


下山遺跡 調査前遠景



下山遺跡 2区 土層

図版 4





2区 第1黑色土
土偶出土状況（東から）



2区 第1黑色土
土偶出土状況（北から）



2区 第1ハイカ上面
S 102遺物出土状況（東から）

図版 6



2区 S I 02
完壠状況（北から）



2区 SK 33セクション
(南から)



2区 SK 34セクション
(南から)



2区 SK 33・34 (東から)



2区 SK 33・34 (西から)



2区 SK 35セクション
(北から)

図版 8



2区 SK 35 (北から)



2区 SK 36 (右)・37 (左)
セクション (西から)



2区 SK 36・37 (北から)



2区 SK 38 (左)・39 (右)
セクション (北から)



2区 SK 38・39完堀



2区 SK 40セクション
(北から)

図版10



2区 SK40 (東から)



2区 SK41セクション
(北から)



2区 SK41 (北から)



2区 SK42（東から）



2区 SK43検出状況
(東から)



2区 SK43断面（東から）

図版12



2区 SK44検出状況
(東から)



2区 SK44セクション
(南から)



2区 SK46 (南から)



2区 SK45（南から）



2区 SK47セクション
(東から)



2区 SK47（北から）



2区 SK 43・44・46全景
(南から)



2区 SK 33~41, 43~47
全景 (北東から)



2区 第1ハイカ上面全景
(南より)

1区 第2ハイカ上面遠景
(西から)



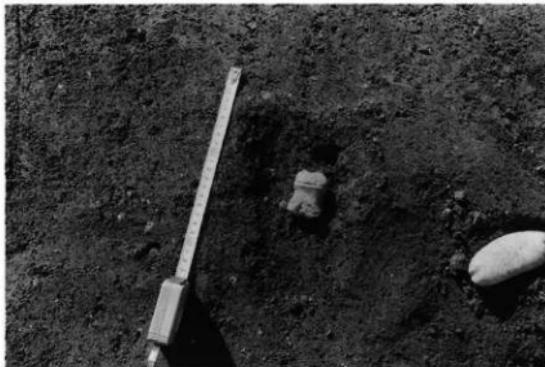
2区 第2黑色土焼土群
検出状況 (南から)



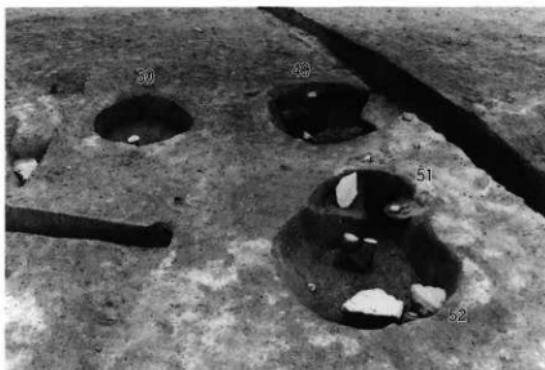
2区 第2黑色土造物
出土状況



図版16



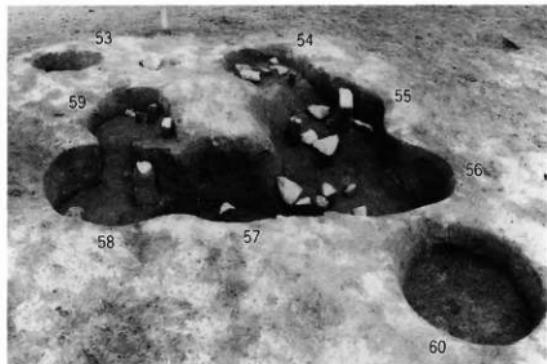
2区 第2黒色土
石棒出土状況



2区 第2ハイカ上面
SK 49~52 (西から)



2区 SK 49 (西から)



2区 SK53~60 (南から)



2区 SK65検出状況
(南から)



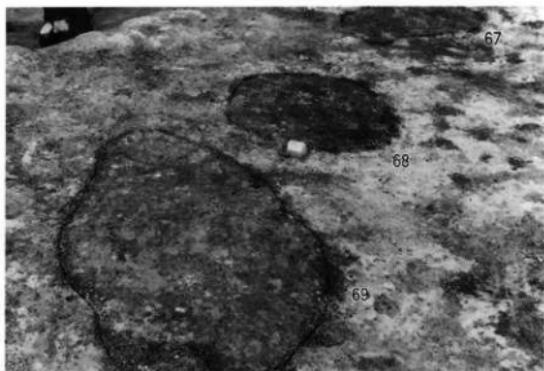
2区 SK61~65 (西から)



2区 SK66セクション
(南から)



2区 SK66 (東から)



2区 SK67~69検出状況
(南から)



2区 SK 69 (東から)



2区 SK 70~78 (東から)



2区 SK 80 (北から)

図版20



2区 SK81 (南から)



2区 SK82 (右)・83 (左)
セクション
(南から)



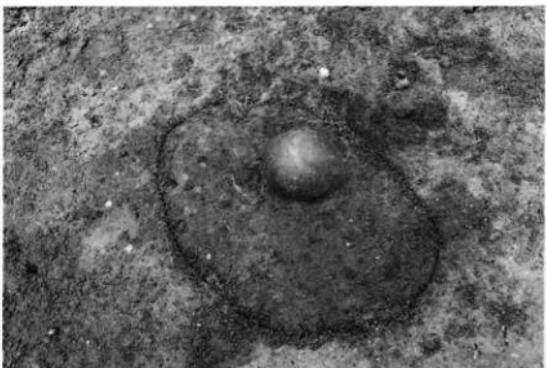
2区 SK84



2区 第2ハイカ上面SK群
遠景（東から）



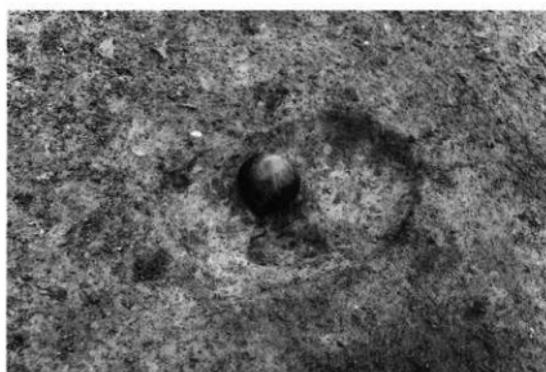
2区 第2ハイカ上面SK群
遠景（北から）



2区 SK 85検出状況
(東から)



2区 SK85セクション
(南から)



2区 SK85 (西から)



2区 第2ハイカ上面
遠景 (南から)



1区 第3黑色土
SK群・焼土群検出状況
(北から)

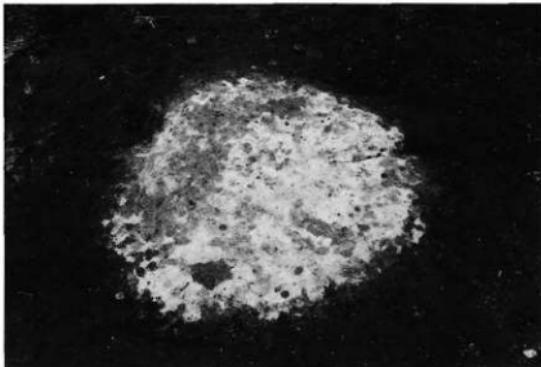


1区 第3黑色土
SK 86検出状況
(南から)



1区 SK 86セクション
(南から)

図版24



1区 SK87検出状況
(南から)



1区 SK87セクション
(南から)



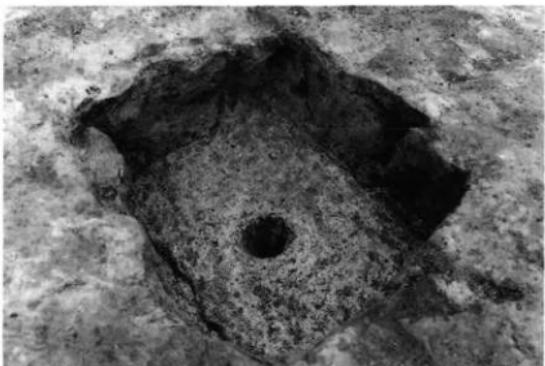
1区 29号焼土検出状況
(南から)



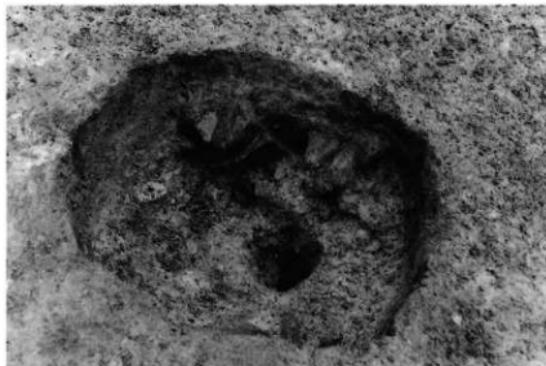
1区 第3ハイカ上面
ピット群検出状況
(南から)



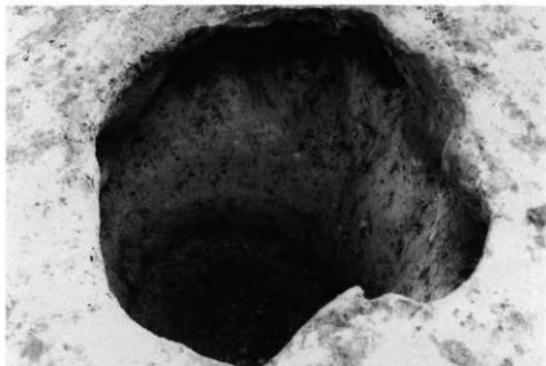
1区 調査区終了後全景
(南西から)



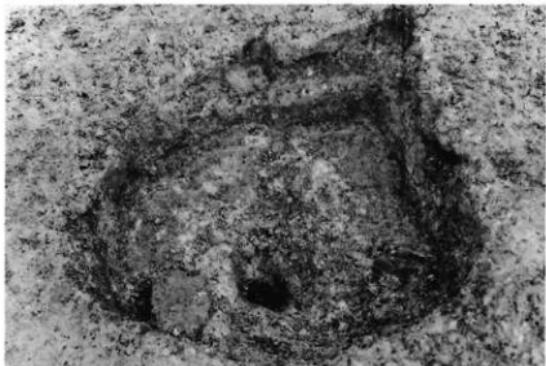
2区 第3ハイカ上面SK 88
(南から)



2区 SK89 (南から)



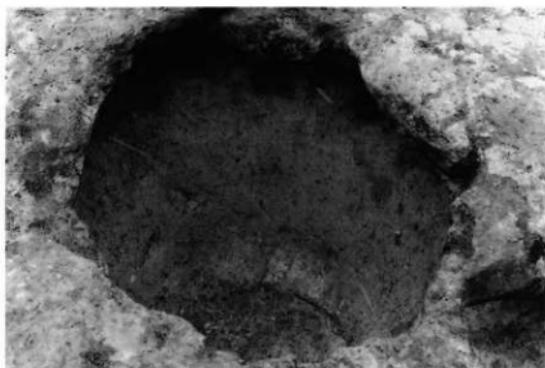
2区 SK90 (南から)



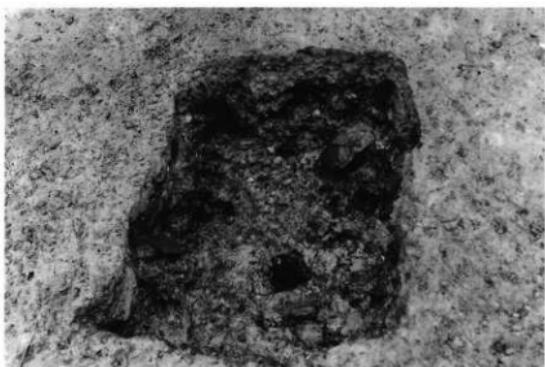
2区 SK91 (南から)



2区 SK 92



2区 SK 93

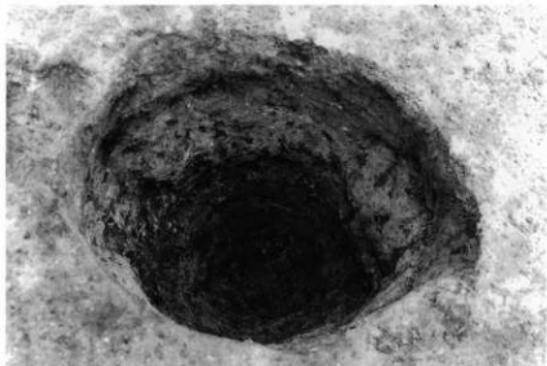


2区 SK 94

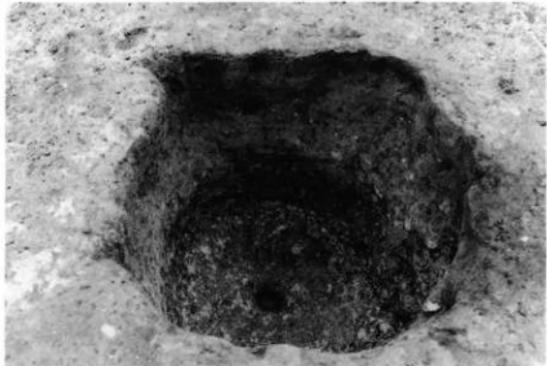
図版28



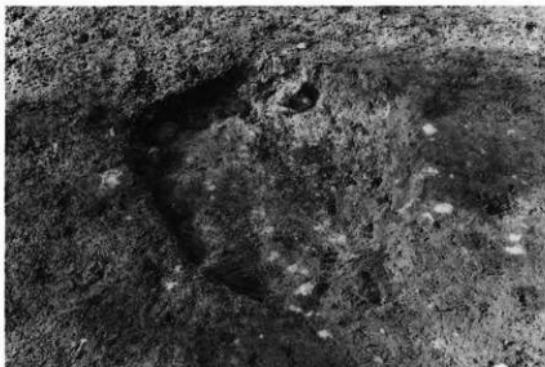
2区 SK97



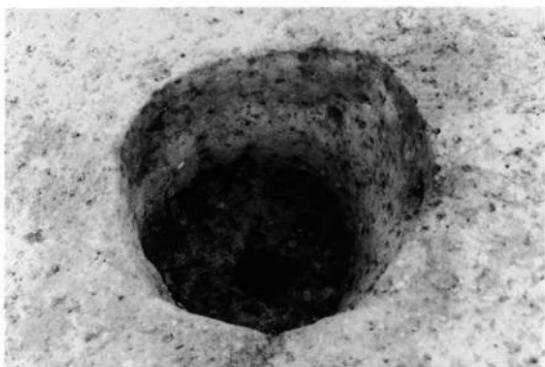
2区 SK98



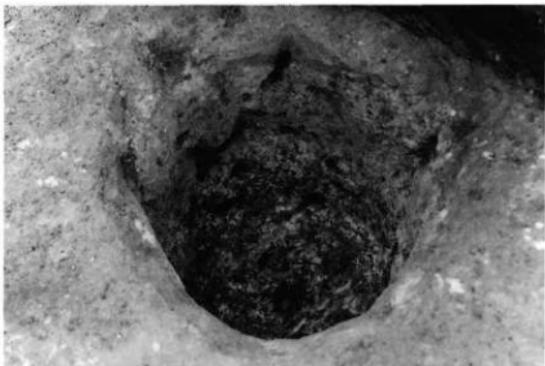
2区 SK99



2区 SK100

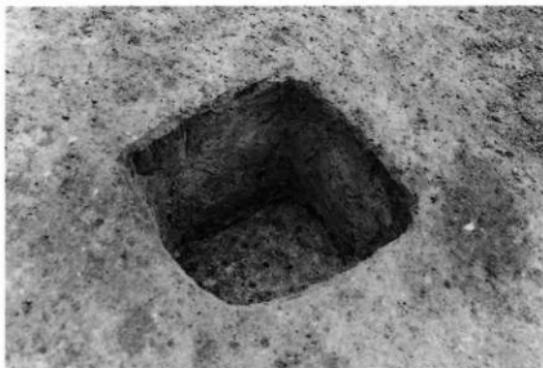


2区 SK101



2区 SK102

図版30



2区 SK105



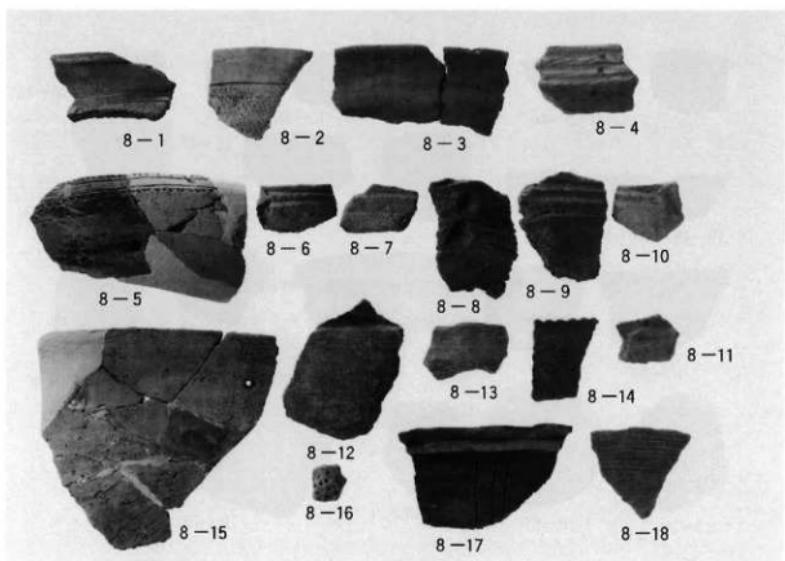
2区 SK106



2区 SK88~105遠景
(東から)

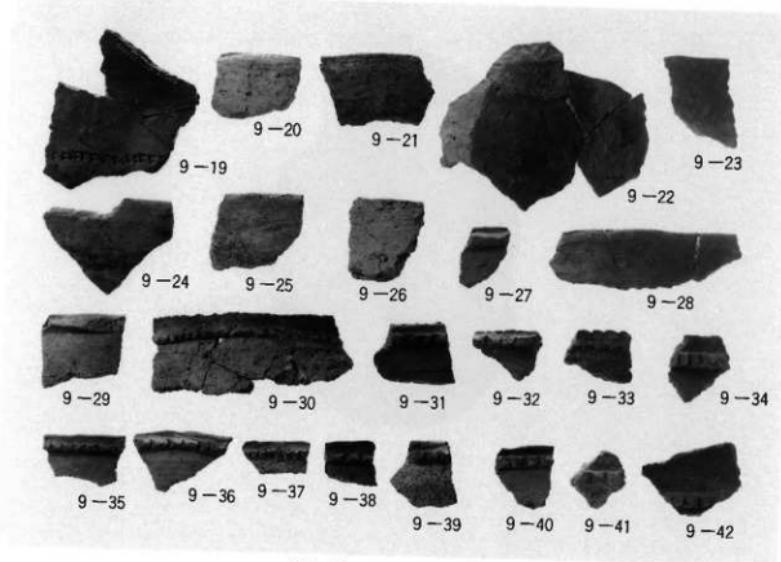


下山遺跡 採集 潶性具有石器

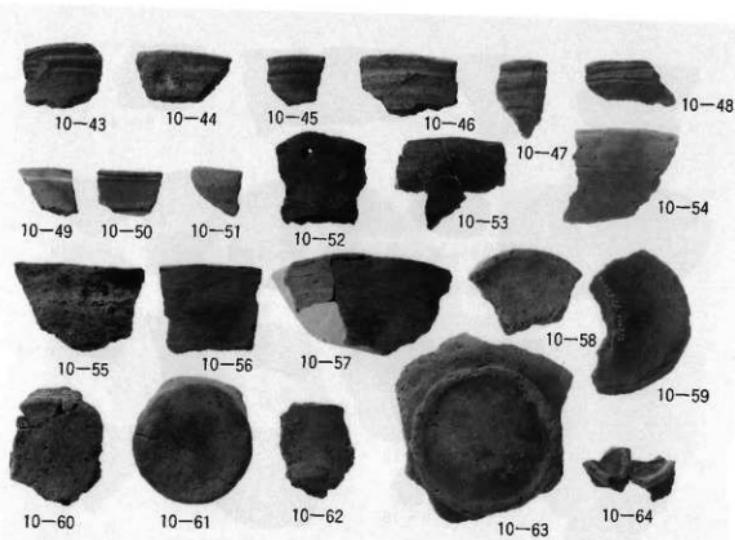


1区 第1黑色出土遺物

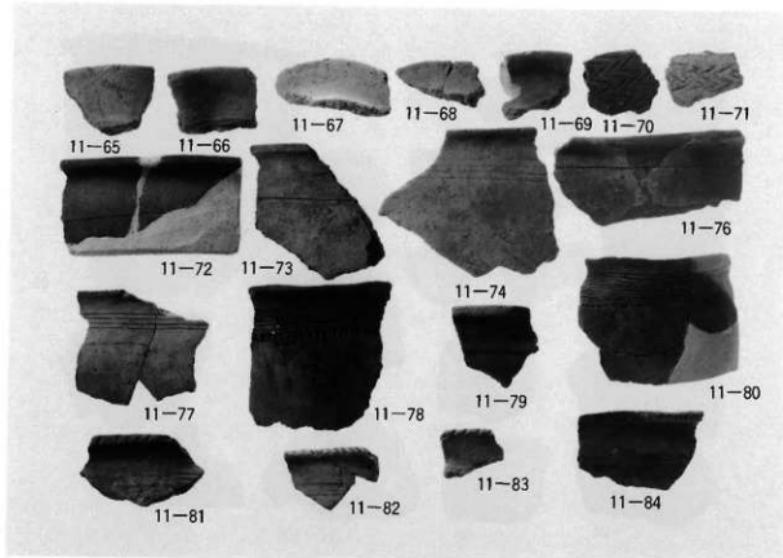
図版32



1区 第1黑色土出土遺物



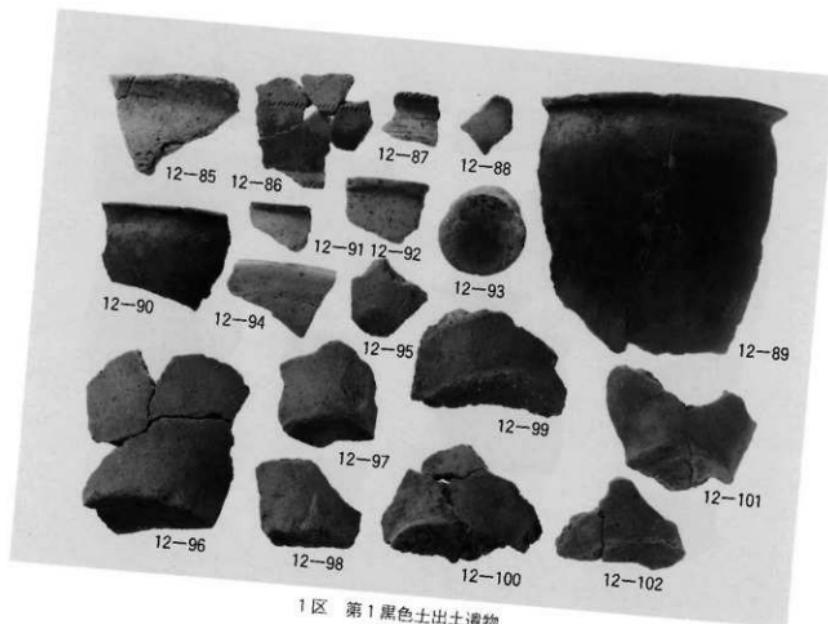
1区 同上



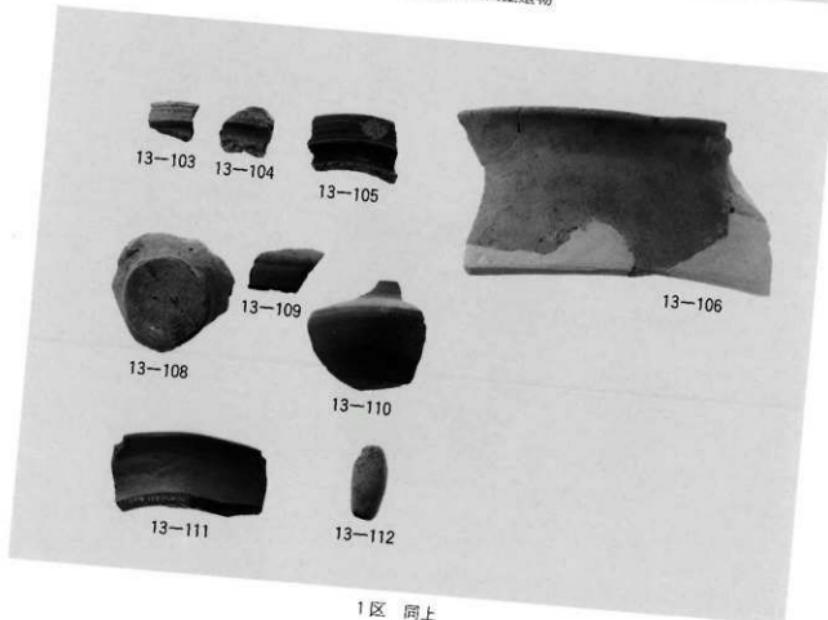
1区 第1黑色土出土遺物



1区 同上



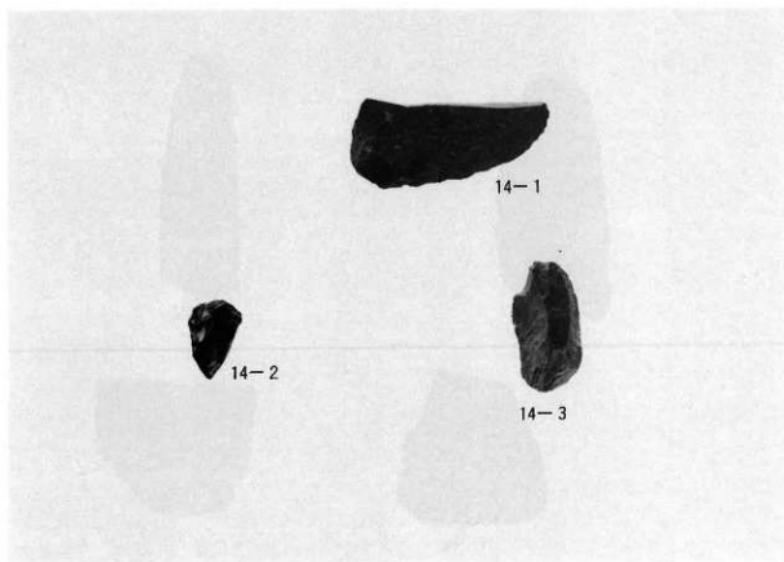
1区 第1黑色土出土遗物



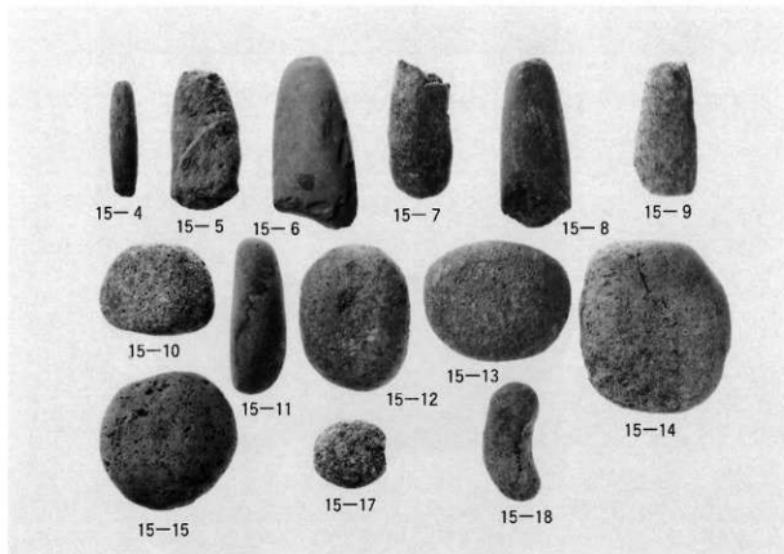
1区 同上



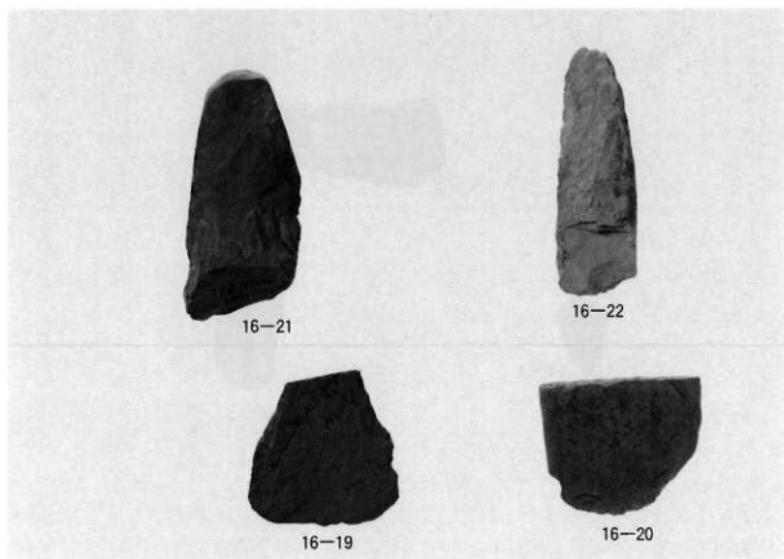
1区 第1黑色土出土遗物



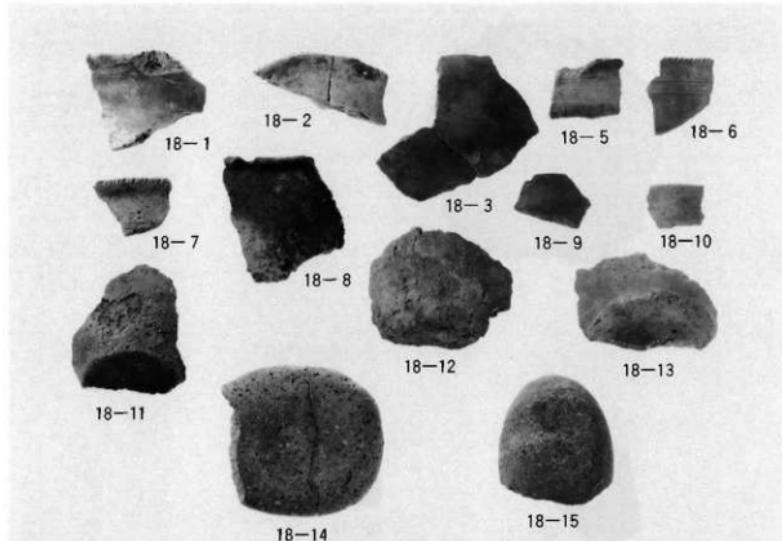
1区 第1黑色土出土石器



1区 第1黑色土出土石器



1区 同上



1区 第1ハイカ上面 S 101出土遺物



1区 同上



19-16

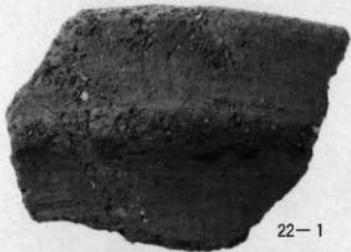


19-17



19-18

1区 第1ハイカ上面 S I 01出土石器



22-1

2区 第2地点 第1黑色土出土遺物